SANYO

取扱説明書
SSDポータブルナビゲーション
品番 NV-SD581DT

お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- 「保証書」を受けとっていることを必ず確認してください。
- ご使用になる前に必ずこの「取扱説明書」と別冊の「取付説明書」、「保証書」をよくお読みのうえ内容を理解してから正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも取り出せるところに「保証書」とともに大切に保管してください。
- 特に「取扱説明書」（17～26ページ）および「取付説明書」に記載の注意事項は必ずお読みください。

事故防止のため、運転中や歩行中は絶対にテレビを見たり、操作しないでください。

MAPCODE® SD™ 1seg VICS® MP3

SSDとはSolid State Device（ソリッド ステート デバイス）の略で、
地図データの記録媒体として（大容量）フラッシュメモリーを使用したものです。

この商品は、海外ではご使用になれません。 FOR USE IN JAPAN ONLY

本書の見かた

本書では、用途別に下記のマークを使用しています。
以下に各マークの意味を説明していますので、本書をお読みになる前によく理解しておいてください。

	●お車や本機のために守っていただきたいこと。 守らないとお車や本機の破損につながるおそれや正規性能を確保できないことがあります。 ●本機を使ううえで知っておいていただきたいこと。 知っておくと本機を上手に使うことができ便利です。
☞	参照していただきたい本文のタイトル名やページ番号を表示しています。
電源	本体のパネル部のボタンを表します。
目的地	タッチパネル部のボタンを表します。
	画面上でタッチパネル操作を表します。
：	操作を行なった結果を説明します。
＜	操作手順が次のステップで分かれるときの案内をします。

使用上の注意事項等

●本機の操作
- 運転中の操作は避け、停車して行なってください。
- 運転中に画面を注視しないでください。

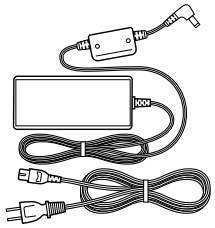
●本機の取り付け
- 視野の妨げにならないセンターパネルの上部付近に取り付けましょう。
- 取付説明書にしたがい、正しく取り付けましょう。
（走行中は、テレビ（ワンセグ）の映像表示や煩雑（複雑）な操作ができなくなったり、ヘッドホンから音声が出なくなりますが、配線の取り外し等不正な改造は絶対に行なわないでください。）

本機はあくまで走行の参考として地図や音声で案内するものですが、道路の状況や本機の精度により、不適切な案内をする場合があります。ルート案内時でも、走行中は必ず道路標識など実際の交通規制（一方通行など）にしたがって走行してください。

付属品

【　】内はサービス販売部品コードです。新たにご購入される際は、【　】内の10桁のコードでご注文ください。

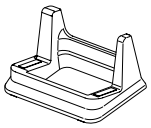
AC-DC変換アダプター
【661 129 2575】



約3.7m

（1個）

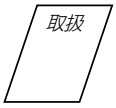
スタンド*1
【661 151 0532】



（1個）

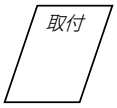
ステッカー（2種類）
【661 119 2431】【661 123 1093】

取扱説明書
【661 155 8077】



（1部）

取付説明書
【661 155 8091】



（1部）

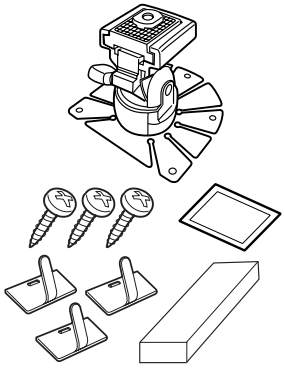
保証書

（1部）

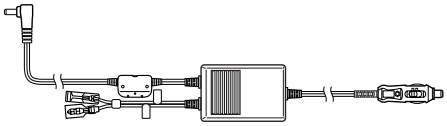
注意書

（1式）

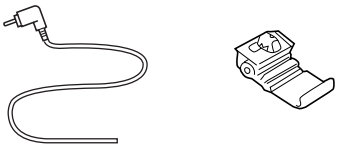
車載用取付キット一式*2



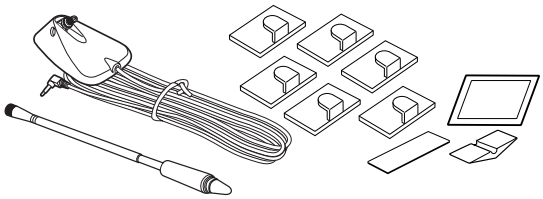
12V車用シガーライター接続ケーブル*2



パーキングブレーキ接続ケーブル一式*2



TV／VICS外部アンテナー式*2



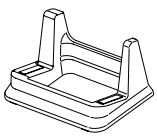
＊1： スタンド単体またはすべり止めゴムのみでもご注文できます。（下記参照）

＊2： 詳細は取付説明書をご覧ください。

※サイドブレーキ／フットブレーキは、パーキングブレーキと同一の意味を表します。
※上記記載の“m”は各部品のおおよその長さを表しています。（AC-DC変換アダプターは全長の長さです。）

スタンド一式【661 151 0532】

スタンド
【661 150 7495】



すべり止めゴム（大）
【661 085 1551】

〃

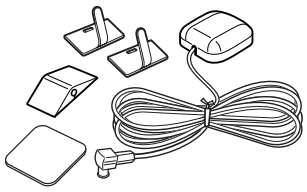
すべり止めゴム（小 裏面）
【661 085 1568】

〃

別売品のご案内

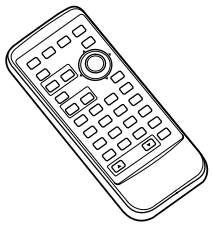
これらの製品は、ナビゲーションを取り扱っている販売店にてご購入いただけます。
①、②は“システムアップについて”（256ページ）を参照してください。

● GPS外部アンテナ①
NVP-N20



メーカー希望小売価格　7,140円（税込）
（税抜 6,800円）

● テンキー付きジョイスティックリモコン②
NVP-R260DT



メーカー希望小売価格　3,150円（税込）
（税抜 3,000円）

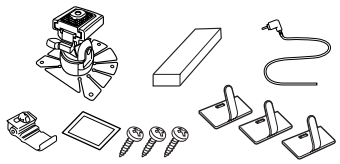
● TV／VICS外部アンテナ
NVP-VAN1
メーカー希望小売価格　4,200円（税込）
（税抜 4,000円）

● リチウムイオン充電電池パック
NVP-DP4（参考：35ページ）
メーカー希望小売価格　26,250円（税込）
（税抜 25,000円）

● リチウムイオン充電電池(2個入り)
NVP-D6（参考：35ページ）
メーカー希望小売価格　15,750円（税込）
（税抜 15,000円）

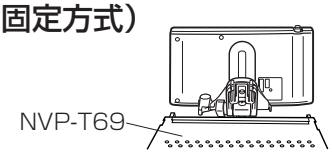
● AC-DC変換アダプター*
NVP-AC9（参考：35ページ）
メーカー希望小売価格　7,875円（税込）
（税抜 7,500円）

● 車載用取付キット*
NVP-T12



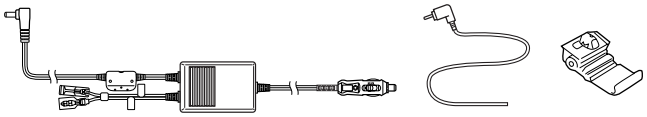
メーカー希望小売価格　4,830円（税込）
（税抜 4,600円）

● 車載用取付キット
（インダッシュトレイ固定方式）
NVP-T69



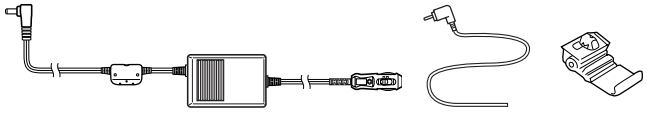
メーカー希望小売価格　10,080円（税込）
（税抜 9,600円）

● 12V車用カーシガーライター
接続ケーブル*
NVP-12VR1



メーカー希望小売価格　5,250円（税込）
（税抜 5,000円）

● 12V/24V車用カーシガーライター接続ケーブル
NVP-24VD9



メーカー希望小売価格　7,350円（税込）
（税抜 7,000円）

※*のついているものは、付属品と同等品です。（参考：2ページ）
※地図の年度更新は毎年夏頃の予定です。現在お取り扱いの品番等は下記アドレスのホームページでご確認ください。
http://www.sanyo-car.co.jp

ナビでできること

ナビには、快適なドライブをするための様々な機能が用意されています。それぞれの機能の特長を利用して、正しくご使用ください。

P42~

ナビゲーション

操作がしやすいタッチパネルコントロールと見やすい画面と音声で、わかりやすいルート案内（道案内）を行ないます。

P166~

VICS

高速道路・一般道路の渋滞や交通規制などの道路交通情報を地図上に表示させることができます。

P194~

音楽再生

パソコンからSDカードに入れた音楽を再生し、聴くことができます。

P210~

ワンセグ

- 停車中には、ワンセグを見ることができます。
  ※停車中にパーキングブレーキを引いた状態でご使用ください。
- SDカードにワンセグを録画することができます。
  （家庭用電源使用時のみ）

ナビを使いこなすヒント

ナビゲーションを便利に使いこなすためのヒントをご紹介します。

いろいろな条件で探索したい

1ルート探索／複数ルート探索をする‥P96～100

探索したルートをシミュレーションしてみたい

シミュレーション走行をする‥‥‥‥P115

よく行く場所にマークをつけて登録しよう

地点を登録する‥‥‥‥‥‥‥‥P54、55

走行した道を記録したい

軌跡を使う‥‥‥‥‥‥‥‥P131～133

ルート案内の音量を調整したい

音声案内の音量を調整する‥‥P158、159

VICS情報を利用したい

VICS編‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥P166～193

北方向を上／進行先を上にして見やすい地図で表示したい

地図表示（方位）を切り替える‥‥‥‥P48

エコドライブ度を評価したい

エコドライブ情報を設定する‥P117～120

現在地（位置）の変更をしたい

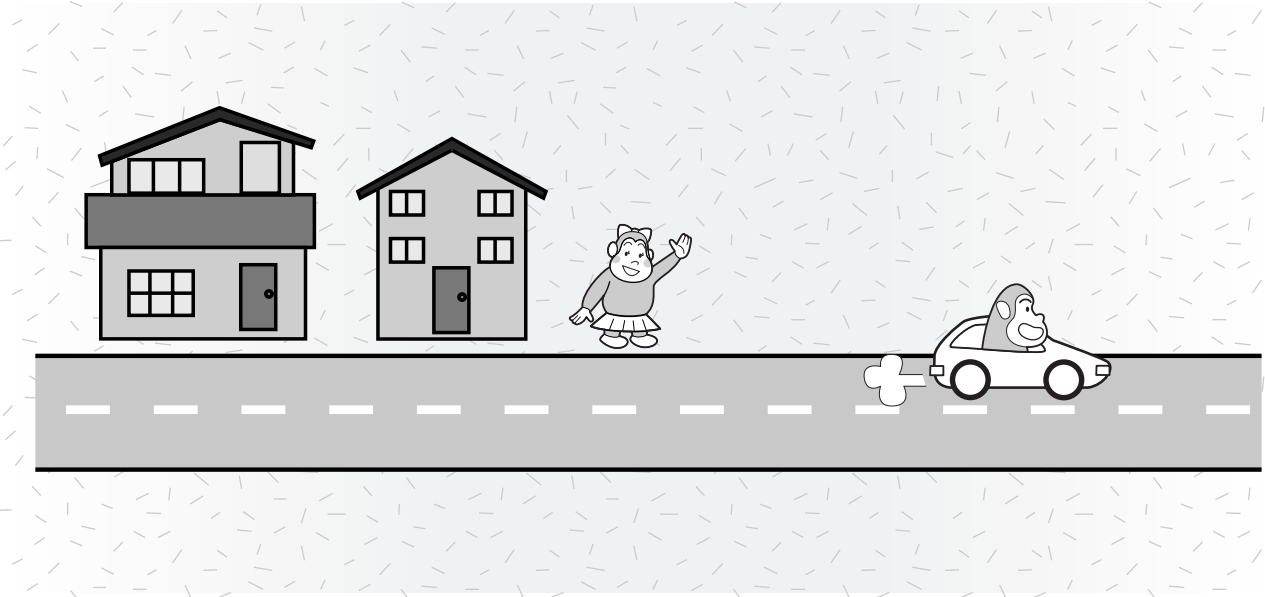
現在地（自車）の位置を変更する‥P141、142

音楽を聞こう

音楽再生 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥P194～208

ワンセグを見よう

テレビを使う ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥P210～240



こんなにかんたん！ 行き先を決めよう

複雑そうなナビゲーションの操作、基本はそれほど難しくありません。ここでは、ジャンルから選んで、行き先を設定してみましょう。

1

メニュー ボタンを押して
目的地 ボタンをタッチします。

2

次へ ボタンをタッチします。

ジャンル ボタンをタッチします。

7

ルート情報が表示されますので、
閉じる ボタンをタッチします。

8

ルート案内が始まります。

画面上のボタンを選ぶには?

画面のボタンを直接タッチして
選びます。

3

リストから“ジャンル”を選び、タッチします。

さらに細かく“ジャンル”のリストが表示された場合は種類を選びタッチします。

4

リストから“都道府県名”を選び、タッチします。

さらに“市区町村”のリストが表示された場合は、リストから選びタッチします。

5

リストから“施設”を選び、タッチします。

6

施設を中心とした地図が表示されますので、位置を確認して 目的地にする ボタンをタッチします。

ナビでドライブ!

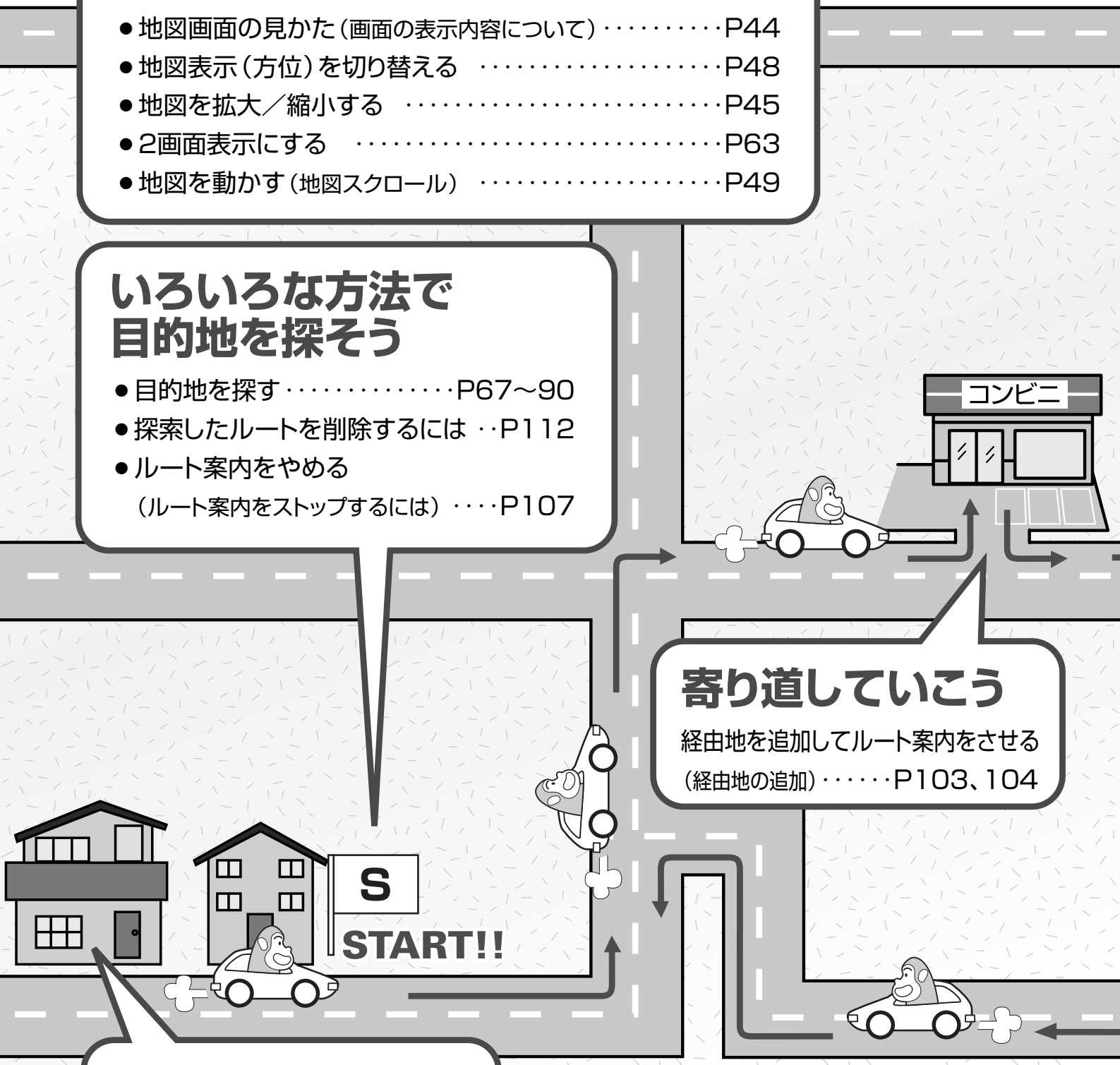
ナビゲーションには、ドライブ中に役立つ便利な機能が満載です。

見やすい地図にするには?

- 地図画面の見かた(画面の表示内容について)……P44
- 地図表示(方位)を切り替える ……P48
- 地図を拡大／縮小する ……P45
- 2画面表示にする ……P63
- 地図を動かす(地図スクロール) ……P49

いろいろな方法で目的地を探そう

- 目的地を探す……P67～90
- 探索したルートを削除するには ‥P112
- ルート案内をやめる
  (ルート案内をストップするには) ‥‥P107



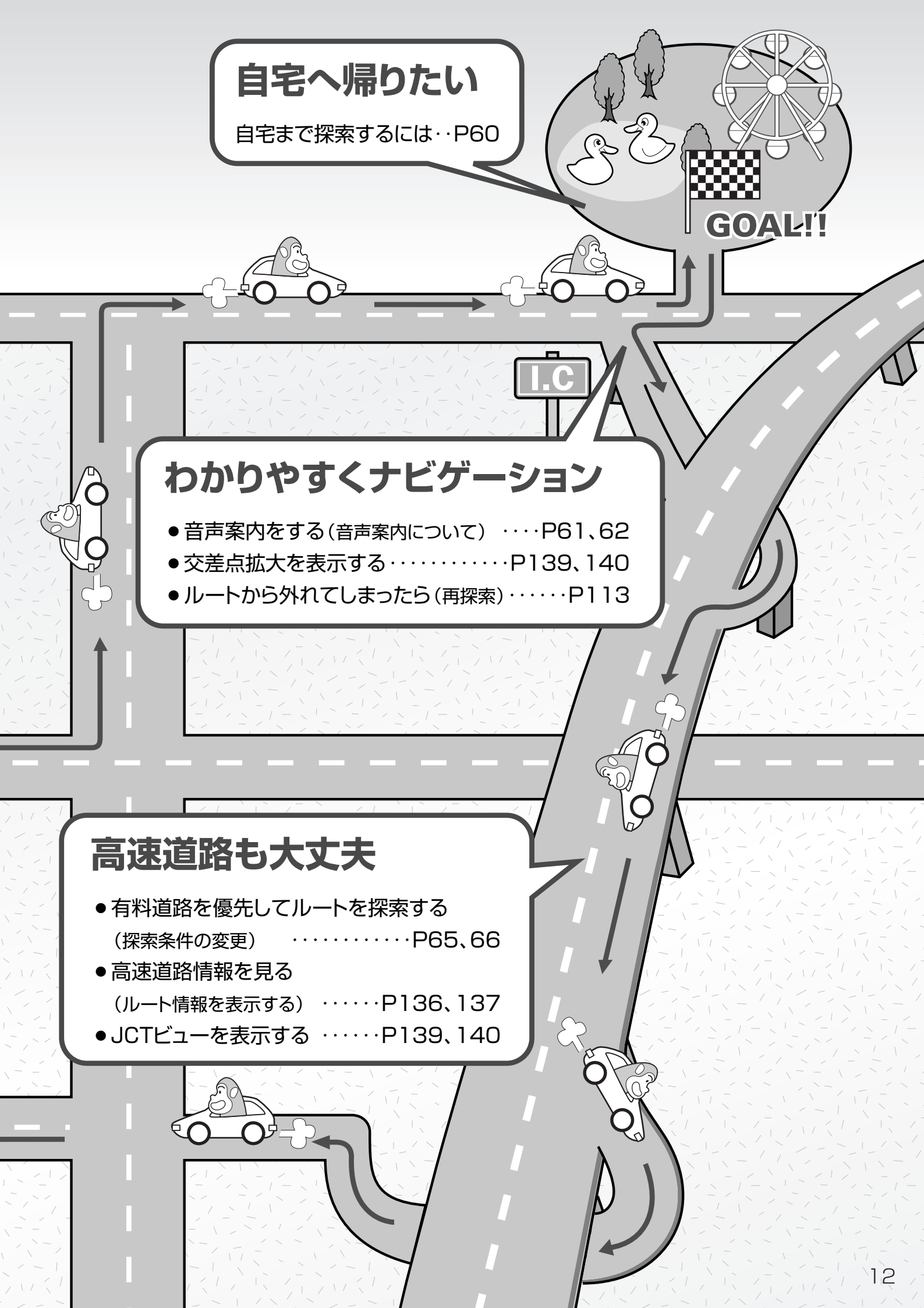
寄り道していこう

経由地を追加してルート案内をさせる

(経由地の追加)……P103、104

自宅を登録しよう

自宅を登録する ‥‥P56～58



自宅へ帰りたい

自宅まで探索するには‥P60

わかりやすくナビゲーション

- 音声案内をする（音声案内について） ‥‥P61、62
- 交差点拡大を表示する‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥P139、140
- ルートから外れてしまったら（再探索）‥‥‥‥P113

高速道路も大丈夫

- 有料道路を優先してルートを探索する
  （探索条件の変更） ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥P65、66
- 高速道路情報を見る
  （ルート情報を表示する） ‥‥‥‥P136、137
- JCTビューを表示する ‥‥‥‥P139、140

目　次(1)

本書の見かた ……1
付属品 ……2
別売品のご案内 ……3
ナビでできること ……4
ナビを使いこなすヒント ……5〜7
こんなにかんたん！行き先を決めよう …9、10
ナビでドライブ！ ……11、12
目次……13〜15

はじめに

安全上のご注意 ……17〜23
使用上のご注意 ……23〜26
主な特長 ……27〜30
ナビゲーションシステムとは ……31
GPS衛星の電波を受信するには…32、33
GPS外部アンテナについて ……33
電源について ……34〜36
SDカードについて ……37
SDカードの取り扱いかた ……38
SDカードを入れる／取り出すには ……39
各部の名称とはたらき ……40、41

ここだけ読んでも使えます

ナビゲーションの基本操作
地図画面を表示する ……43
地図画面の見かた ……44
地図を拡大／縮小する ……45
地図の縮尺レベル ……46
現在地を表示するには ……47
地図表示(方位)を切り替える ……48
見たい地域を探す ……49
メニュー項目一覧 ……50、51
クイック機能について ……52
メニューの基本操作 ……53
地点を登録する ……54、55
自宅を登録する ……56〜58
クイック ルート探索をする ……59、60
音声案内について ……61、62
2画面表示にする ……63

ナビゲーション操作

目的地
ルート探索条件の設定をする……65、66
地図から地点を探す ……67
住所で地点を探す ……68、69
施設の名前で地点を探す[50音]…70〜72
自宅周辺の地図を表示する ……73
電話番号で地点を探す ……74、75
周辺にある施設から地点を探す……76、77
表示できる施設 ……78〜80
登録地点で地点を探す ……81〜83
目的地履歴の中から地点を探す／削除する ……84、85
施設のジャンルから地点を探す…86、87
緯度・経度で地点を探す ……88
マップコードで地点を探す ……89、90

ルート
ルート設定について ……93〜95
1ルート／複数ルート探索をする…96〜100
ルートを変更する ……101〜106
ルート案内をスタート／ストップする…107
現在のルートを表示する ……108
現在のルートを保存する ……109
登録ルート ……110、111
現在のルートを削除する ……112
ルートから外れてしまったら(再探索)…113
前方の道が通れない(迂回探索) ……114
シミュレーション走行をする ……115

情報
エコドライブ情報を設定する…117〜120
GPS情報を見る ……121
接続確認をする ……122
登録地点の編集／見る ……123〜126
登録地点の地図を呼び出す …127、128
登録地点を削除する ……129、130
軌跡を使う ……131〜133

ナビゲーション操作

設定

メイン画面（地図）の設定を変える …135
2画面（右画面）表示の内容を設定する ……136、137
地図の色を変える ……138
ルート案内画面の設定を変える…139、140
現在地（自車）の位置を変更する ……141、142
現在地（自車）マークの色を変える …143
設定をデフォルトするには ……144
カーソル表示を変える ……145
キー操作音の設定をする ……146
バージョン情報を見る ……147
登録情報を消去するには ……148
平均速度を設定する ……149
明るさを調整する ……150、151
セキュリティーコードを設定する ……152～157
音声案内の音量を調整するには…158、159
基本表示の設定を変える ……160、161
カスタム表示の設定を変える…162～164

VICS

VICSの概要 ……167、168
VICS情報有料放送サービス契約約款 ……169、170
交通情報（VICS情報）について ……171～173
一般情報について ……174、175
操作の前に ……176
交通情報／一般情報を表示するには ……177
受信する情報（交通情報／一般情報）を選ぶには ……178
交通情報（文字情報）／一般情報を見るには ……179、180
交通情報（図形情報）を見るには ……181
緊急情報を見るには ……182、183
交通情報（レベル3）の表示項目を選ぶには ……183、184
選局するには ……185～190
放送局をプリセット（保存）するには ……191～193

音楽再生

MP3について ……195～197
音楽を再生する ……198～207
音量を調整する ……208

テレビ（ワンセグ）

地上デジタル放送「ワンセグ」について…211
地上デジタル放送「ワンセグ」の画像について ……212
テレビのアナログ放送からデジタル放送への移行についてお知らせ ……212
各部の名称とはたらき ……213～215
基本的な操作のながれ ……215
電源を入れる ……216
ワンセグモードにする ……216
視聴エリア変更をする ……217、218
再スキャンをする ……219
自宅登録をする ……220
お好み登録する ……221
自宅エリアのチャンネル設定にする…222
お好みエリアのチャンネルに設定にする …223
放送局を選局をする ……224
音量を調整する ……225
音声を一時的に消す ……225
番組表を見る ……226
チャンネルリストを確認／選局する…227
音声や字幕を切り替える ……228
各種機能の設定／表示をする…229～233
FMトランスミッター設定……234
録画する ……235
録画をやめるには ……236
録画ファイルを再生する ……237、238
録画ファイルを消去する ……239、240

目　次(2)

その他

ルート案内時の注意点 ……243～246
出発地・経由地・目的地の設定について ……247、248
地図ソフトについて ……249、250
地図に表示される記号 ……251
初期化状態に戻すには ……252
明るさ自動切替機能について ……253
ボタンの照明について ……254
スタンドについて ……255
システムアップについて ……256
故障かな？と思ったら ……257～263
こんなメッセージが出たときは ……264～266
チャンネル一覧 ……267、268
初期設定一覧 ……269、270
お客様ご相談窓口 ……271、272
主な仕様 ……273
アフターサービスについて ……274

索引

索引 ……277～279

※本説明書の画像やイラストは操作を円滑にするためのイメージであり、撮影・印刷条件等により実物（実機）と印象が相違する場合がありますのでご了承ください。
※本書は仕様変更のため、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

はじめに

安全上のご注意 ……17〜23
使用上のご注意 ……23〜26
主な特長 ……27〜30
ナビゲーションシステムとは……31
本機のナビゲーションシステムについて……31
GPSについて ……31
GPS衛星の電波を受信するには ……32、33
現在地の測位をするには……32
現在地の測位ができない場所について……32
受信するまでの時間について……33
GPSアンテナ内蔵部について ……33
GPS外部アンテナについて ……33
電源について ……34〜36
12V車のバッテリーで使うには ……34
家庭用電源で使うには……35
電池で使うには……35
電源の選択について……36
操作や機能の制限について……36
SDカードについて ……37
SDカードの取り扱いかた ……38
SDカードを入れる／取り出すには ……39
各部の名称とはたらき ……40、41

安全上のご注意(1)

- ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになったあとはいつでも見られるところに必ず保管してください。

取扱説明書および本機の表示では、ご本人や周囲の人々が危害や損害を負うことなく、本機を安全に正しく使用していただくために、いろいろな注意事項を表示しています。

注意事項は、それを守らなかった場合に起こりうる危害や損害の程度によって、3つに区分しています。

⚠危険：人が死亡または重傷を負う可能性が差し迫って生じることが想定される内容。

⚠警告：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

⚠注意：人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容。

また、注意内容の性質を絵表示で示しています。

：△は注意を促す記号です。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は一般的な注意)が描いてあります。

：⃠は行為を禁止する記号です。図の中に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描いてあるものもあります。

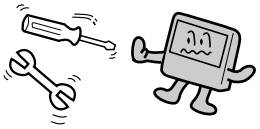
：●は行為を指示する記号です。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は一般的な指示)が描いてあります。

⚠危 険

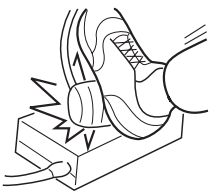
本機／電源について

分解禁止

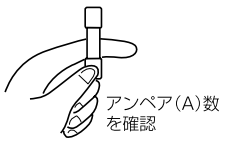
分解、改造、ハンダ付けしない。
事故・火災・感電の原因となります。



前方の視界を妨げる場所やハンドル・シフトレバー・ブレーキペダル等の運転操作を妨げる場所など運転に支障をきたす場所、または、同乗者に危険をおよぼす場所には取り付けない。
交通事故やけがの原因となります。

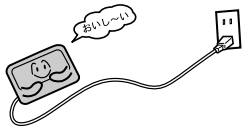


ヒューズを交換するときは、必ず規定容量(アンペア数)のヒューズを使用する。
規定容量以上のヒューズを使用すると、火災の原因となります。

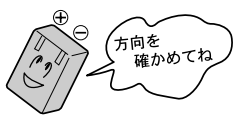


電池について

別売のリチウムイオン充電電池パック(NVP−DP4)の電池および別売のリチウムイオン充電電池(NVP−D6)を充電するときは、専用の充電器(NVP−DP4に同梱の充電器)を使う。
他の充電器を使用されますと電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となります。



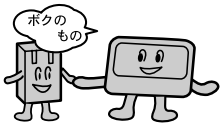
電池のプラス⊕とマイナス⊖を確認して正しく入れる。
電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となります。



⚠ 危険

電池について

別売のリチウムイオン充電電池(NVP−D6)は本機専用の電池なので、他の機器では使用しない。
電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となります。

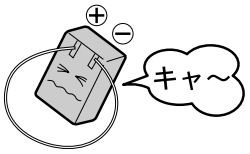


火の中に投入したり、加熱したりしない。
電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となります。

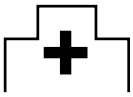
分解、改造、ハンダ付けしない。
電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となります。

分解禁止

電池のプラス⊕とマイナス⊖を針金などの金属で接続しない。
電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となります。



電池の液が目に入った場合は、失明の恐れがあるので、こすらずに、すぐにきれいな水で充分洗った後、直ちに医師の治療を受ける。



⚠ 警告

本機／電源について

電源がぬれたり、電源の中に水が入ったりしないように注意する。(特に雨天、降雪中、海岸、水辺での使用時。)
火災や感電の原因となります。

万一、異物が入った・水や飲みものがかかった・煙が出る・変なにおいがするなど異常が起こった場合は、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に相談する。
そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったり、コードの上に重いものをのせたり熱器具へ近づける、車の高温部に接触させるなどしない。
断線やショートにより、火災や感電の原因となります。

電源のプラグ部が異常に高温になった場合は、直ちに抜き取り、必ずお買い上げの販売店に相談する。
そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。

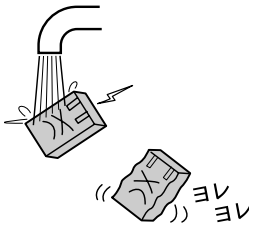
電源コードを、前方の視界を妨げる場所やハンドル・シフトレバー・ブレーキペダル等の運転操作を妨げる場所など運転に支障をきたす場所、同乗者に危険をおよぼす場所、エアバックシステムの動作を妨げる場所に、置いたり、取り付けたりしない。
交通事故やけがの原因となります。

安全上のご注意(2)

⚠ 警 告

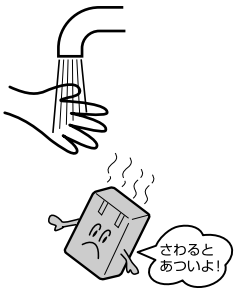
電池について

水や海水につけたり、ぬらしたりしない。
電池の発熱やサビにより、火災の原因となります。



液もれ、変色、変形など今までと異なることに気づいた時は使用しない。
電池の発熱や破裂により、火災やけがの原因となります。

電池の液が皮ふや衣服についた場合は、皮ふに障害をおこす恐れがあるので、すぐにきれいな水で洗い流す。



高温注意

使用中の電池は使用状態により高温になる場合があるので、取り出す場合は、電源を切ってしばらく放置した後、さめたのを確認してから取り出す。
やけどの原因となります。

本機について

本機を船舶、航空機などの主航法装置として、あるいは、登山用地図としては使用しない。
測定誤差が生じたり、電池が切れると地図が見られなくなったりするため、事故の原因となります。また、塩害などにより、火災・感電の原因となります。

指定(右記)以外の電源では使用しない。
24Vの車(トラック、バスなど)では使用しない。
火災や感電の原因となります。
※24V車でご使用の場合は別売品(☞3ページ)をご確認ください。

付属の12V車用シガーライター接続ケーブル
付属のAC-DC変換アダプター
別売リチウムイオン充電電池パック(NVP−DP4)

指定(右記)以外の電源コードは使用しない。
コードは改造しない。
火災などの原因となります。

歩行中はナビゲーション、テレビは見ない。
必ず安全な場所に立ち止まって、ご使用ください。
交通事故やけがの原因となります。

本機を、前方の視界を妨げる場所やハンドル・シフトレバー・ブレーキペダル等の運転操作を妨げる場所など運転に支障をきたす場所、同乗者に危険をおよぼす場所、エアバッグシステムの動作を妨げる場所に、置いたり、取り付けたりしない。
交通事故やけがの原因となります。

付属の取付キット

車載用ナビゲーションとして本機をご使用の場合は、付属の取付キットを使って、しっかりと本機を固定する。
交通事故やけがの原因となります。

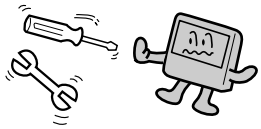
走行中に、本機の操作はしない。
このような操作は、必ず安全な場所に車を停車させて行なってください。
交通事故の原因となります。

⚠ 警 告

本機について

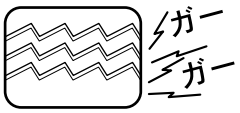
運転者がテレビ等を見る場合は、必ず安全な場所に車を停車させる。
交通事故の原因となります。

本機を分解したり、改造しない。
事故・火災・感電の原因となります。



分解禁止

画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しない。
事故・火災・感電の原因となります。



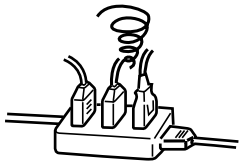
万一、異物が入った・水や飲みものがかかった・煙が出る・変なにおいがするなど異常が起こった場合は、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に相談する。
そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

本機がぬれたり、本機の中に水が入ったりしないように注意する。（特に雨天、降雪中、海岸、水辺での使用時。）
火災や感電の原因となります。

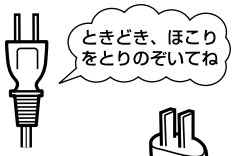
雷が鳴りだしたら、アンテナや電源プラグには触らない。ただし、遠くで雷が鳴りはじめたときは、落雷を避けるため、直ちにAC-DC変換アダプターをコンセントから抜く。（屋外で使用中の場合は、直ちにアンテナをしまって、使用を中止する。）
火災や感電の原因となります。

接触禁止

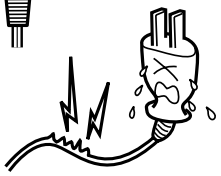
タコ足配線はしない。
火災や過熱の原因となります。



AC-DC変換アダプターの刃に、ほこりが付着していないか確認し、根元まで確実に差し込む。
ほこりが付着したり、金属などが触れると火災や感電の原因となります。



AC-DC変換アダプターのコードを傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったり、コードの上に重いものをのせたりしない。万一、コードが傷んだ場合は（芯線の露出、断線など）、販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。



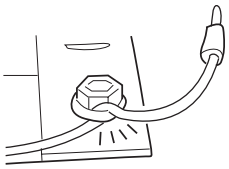
SDカードは、乳幼児の手の届くところに置かない。
誤って、飲み込む恐れがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

安全上のご注意(3)

⚠ 注 意

本機／電源について

車体やねじ部分・シートレール等の可動部に配線をはさみ込まないように注意する。
断線やショートにより、事故や感電・火災の原因となることがあります。



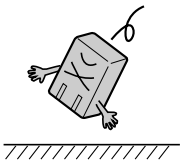
高温の場所(直射日光の当たる場所、炎天下の車内、火のそばなど)や低温の場所(寒い戸外など)に放置しない。
発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となることがあります。

長期間、使用しない場合には、シガーライターソケットから取り外して、湿気の少ない場所で保管する。
周囲を汚損させたり、火災の原因となることがあります。

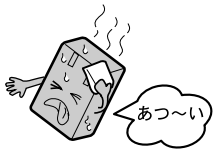
動作中および使用直後は、シガープラグやシガーライターソケットに触らない。
熱くなっていますので、やけどやけがの原因となります。

電池について

強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない。
電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となることがあります。



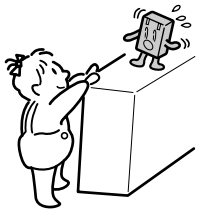
高温の場所(直射日光の当たる場所、炎天下の車内、火のそばなど)や低温の場所(寒い戸外など)に放置しない。
電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となることがあります。



長期間、使用しない場合には、機器から取り出して、湿気の少ない場所で保管する。
電池の液もれやサビにより、周囲を汚損させる原因となることがあります。

別売のリチウムイオン充電電池の充電は必ず0〜40℃の温度範囲で行なう。
電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となることがあります。

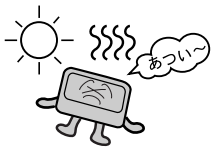
乳幼児の手の届かないところに保管する。また、使用中は乳幼児が機器から取り出さないよう注意する。
事故の原因となることがあります。



⚠ 注 意

本機について

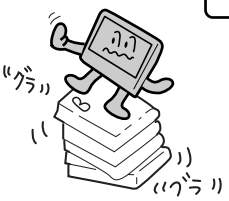
高温の場所（直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で本機を長時間使用しない。また、このような場所に本機を放置しない。
やけどや火災の原因となることがあります。



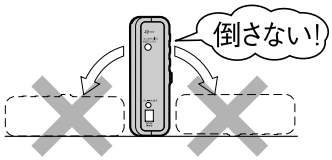
雨が吹き込むところなど、水のかかるところや湿気やほこりの多いところには置いたり、取り付けたりしない。
本機に水や湿気・ほこりが混入しますと発煙や発火の原因となることがあります。

調理台や加湿器のそば等、油煙や湯気が当たるようなところに置かない。
火災や感電の原因となることがあります。

ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かない。
落ちたり倒れたりすると、けがの原因となることがあります。



本機はやさしく取り扱う。（特に室内使用時）
本機は衝撃に弱いため落ちたり倒れたりすると画面が映らない、音が出ない、動作がおかしいなど故障の原因となります。



本機をふとんなどでおおった状態で使用しない。
火災の原因となることがあります。

適度な音量でお楽しみください。
大きな音で聞いていると、聴力に悪い影響を与えたり、外部の音が聞こえないために事故の原因となることがあります。

車のバッテリーから電源をとっている場合は、エンジンを停止したままで長時間使用しない。
車のバッテリーがあがる恐れがあります。

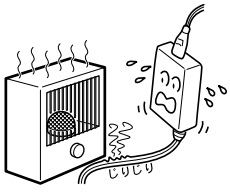
運転中の音量は車外の音が聞こえる程度にする。
車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。

ナビゲーションによるルート案内と実際の交通規制が異なる場合は、実際の交通規制にしたがって走行する。
交通事故の原因となることがあります。

小児が使用する場合は、保護者が取扱説明書の内容を教え、また、使用の途中においても、取扱説明書のとおりに使用しているかどうか注意する。
事故の原因となることがあります。

AC-DC変換アダプターのコードを熱器具に近付けない。
コードの被覆が溶けて、火災や感電の原因となることがあります。

AC-DC変換アダプターを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。
コードを引っぱると、コードが傷ついて火災や感電の原因となることがあります。

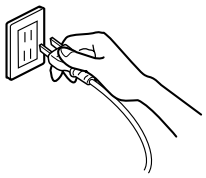


安全上のご注意(4)

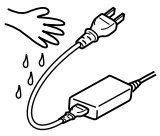
⚠ 注 意

本機について

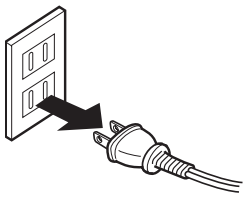
AC-DC変換アダプターを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。
コードを引っぱると、コードが傷ついて火災や感電の原因となることがあります。



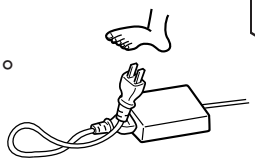
ぬれた手でAC-DC変換アダプターの抜き差しをしない。
感電の原因となることがあります。



お手入れの際や長期間使わないときは、安全のため、AC-DC変換アダプターを電源から抜く。
感電や火災の原因となることがあります。



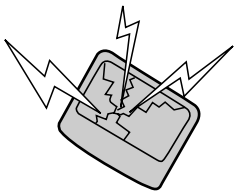
AC-DC変換アダプターの刃の部分を上にして放置しない。
踏むなどして、けがの原因となることがあります。



液晶パネルを強く押したり、強い衝撃を与えない。
液晶パネルのガラスが割れて、けがの原因となることがあります。

液晶パネルが割れた場合は、パネル内部の液体には絶対に触れない。
皮膚の炎症などの原因となることがあります。

- 万一口に入った場合は、すぐにうがいをして医師に相談してください。
- 目に入ったり皮膚に付着した場合は、清浄な水で充分洗浄した後、医師に相談してください。



使用上のご注意(1)

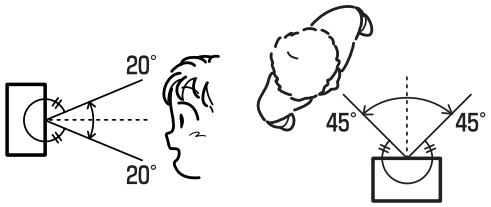
温度について

- 極端に寒いときや、極端に暑いときは、正常に動作しないことがあります。常温に戻ると正常に動作します。
- 高温の場所(直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)や低温の場所(寒い戸外など)に放置しないでください。故障や変形の原因となることがあります。
- 温度が+60度を超える場所で使用すると、液晶ディスプレイの故障を防ぐために、自動的に本機の電源が切れます。使用温度範囲(0度～+60度)に戻した後、電源を入れれば、再び通常の操作ができます。

使用中に発生する熱について

長時間ご使用になると本機が熱くなりますが、異常ではありません。

ディスプレイについて



- 直射日光が当たると、光が反射して画面が見づらくなりますので、直射日光をさえぎってください。
- ディスプレイは正面からが一番きれいに見えます。上20° 下20° 、左45° 右45° の範囲でご覧ください。
- ディスプレイの同じ場所に、赤い点や青い点などが現われる場合がありますが、これは液晶ディスプレイの性質上起こるものであり、故障ではありません。
- 液晶パネル面にフィルムを貼り付けた場合、貼り付け不良、または、ずれがありますと正常に動作しないことがあります。
- 寒いところ（0℃以下）で使用する場合、内部照明装置（バックライト）は暗くなりますが、本体の温度が上がると元に戻ります。

地図画面の表示について

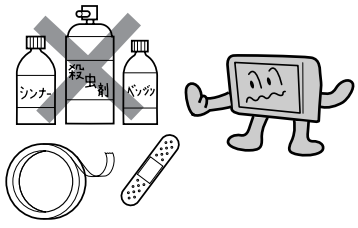
最も詳細な地図の縮尺が地域によって異なるため、地図画面を移動して縮尺の異なる地域にくると、地図が切れたような画面になることがあります。そのまま地図を移動しつづけると、走行画面では通常の地図画面に戻り、縮尺は表示中の地域の最も詳細なものに変わります。

車のエンジン停止中でのご使用について（車のバッテリーで電源をとっている場合）

- 車のエンジン停止中に本機をご使用になりますと、車のバッテリーがあがる恐れがありますので、エンジンを停止したままで長時間ご使用にならないでください。
- 本機をエンジン停止中に使用しているとき、エンジンを始動すると、電圧降下により、初期の画面に戻ることがあります。

お手入れについて

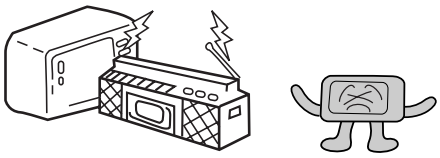
- 画面はホコリが付きやすいので、時々清掃してください。
  清掃するときは、電源を切り、乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。（汚れをおとす場合は、中性洗剤に浸しよく絞った布か、エタノールをしみ込ませた柔らかい布で拭いてください。）ぬれたぞうきん・有機溶剤（ベンジン、シンナーなど）・酸・アルカリ類は使用しないでください。また硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。
- キャビネットやパネル面、その他の付属品にベンジン、シンナー、殺虫剤などの揮発性の薬品をかけると、表面が侵されることがありますので使用しないでください。またセロハンテープやばんそうこうなどの粘着性のものを貼ったりすることも、キャビネットを汚したり傷めますので避けてください。



使用上のご注意(2)

受信妨害について

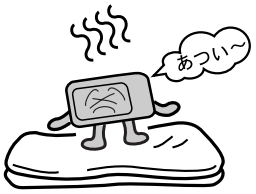
本機を、動作中の他の電気製品(テレビ、ラジオ、パソコンなど)の近くで使用しないでください。
本機のテレビ放送(ワンセグ)やGPS衛星電波の受信状態が悪くなったり、他のテレビやラジオの受信状態が悪くなることがあります。



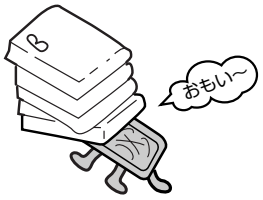
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

設置場所について

- ふとんやじゅうたん、カーペット、座布団など熱をにがしにくいものの上に置いて長時間使用しないでください。
  本機の内部に熱がこもり、故障する原因になります。
- ウレタン系シートやゴム系シート、ビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。
  キャビネットやパネル面の塗料がはげるなど、外観を損なう原因になります。

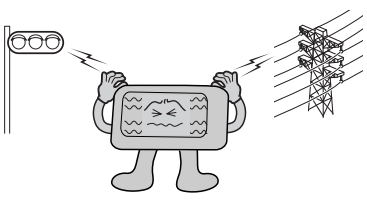


本機にゴルフバッグなどの重量物を乗せたり、ぶつけたりしないでください。
ケースが歪んで内部の機器が破損し、故障の原因となることがあります。

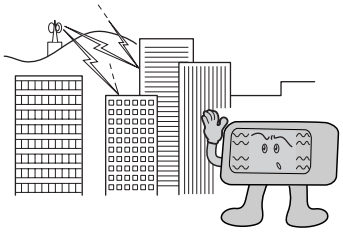


地上デジタル放送の番組受信について

- 地上デジタル放送では受信状態が悪くなると、映像にブロックノイズが出たり、音がとぎれたり、静止画面、黒画面となり音声が出なくなることがあります。
- 車で移動して受信するため、家庭用デジタルチューナーに比べて受信エリアが狭くなります。また、車の周辺の環境などにより受信状態が変化します。
- 本機の受信周波数帯域に妨害を与える電子機器や無線利用機器など(パソコンや携帯電話など)を車内で使用したり、本機に近づけると、映像・音声などに不具合が発生する場合があります。それらの機器の使用を中止するか、本機から離してご使用ください。
- 電車の架線、高圧線、ラジオ・テレビ放送の送信所、無線送信所、信号機、ネオンサインなどの放電機器の近くで受信すると、映像・音声が乱れたり雑音がはいる場合があります。
- 車の走行速度によっては映像・音声が乱れたり、受信できなくなる場合があります。また、停車中でも周囲の車の動き等により受信状態が悪くなり、映像・音声が乱れる場合があります。



地上デジタル放送の番組受信について



- 電波の特性上、建物や山などが障害物となって受信状態が悪くなることがあります。
- トンネル内にはいったり、放送局から遠ざかると電波が微弱になり受信状態が悪くなります。
- 一部の地域において、テレビ、ラジオ等の送信アンテナ塔付近では、受信している周波数以外の電波の影響により、映像・音声に乱れが生じる場合があります。
- 携帯受信（ワンセグ）などの放送方式、放送局により、受信状態やエリアが変化します。

以下の点にご注意ください。

■本機はARIB（電波産業会）規格に基いた商品仕様になっております。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。

■各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

■本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳、翻案、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルを行なったり、それに関与してはいけません。

免責事項について

- 火災、地震、水害、落雷、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により故障または損傷した場合には有料修理となります。
- 本機の使用または使用不能から生じる損害（事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など）につきましては、弊社は一切その責任を負いかねます。
- 添付の保証書は、本機を業務用の車両（タクシー・トラック・バス・商用車など）に使用した場合、適用対象にはなりません。
- 他人に譲渡または処分などされる際は、本機に入力した個人情報（登録地点の住所や電話番号など）の取り扱い、管理（消去など）は、必ずお客様の責任において消去してください。
- お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、静電気・電気的なノイズの影響を受けたとき、基本プログラムなどが消失・変化した場合、または故障・修理の時などに、本機に登録されていた情報（登録地点など）が変化・消失した場合、その内容の補償はできません。

説明書に記載されている注意事項を守らないことによって生じる不具合に対しては、当社は責任を負いかねますのでご注意ください。正しく取り扱わなかった場合や常識を超えた使い方をされた場合などは保証の対象外となりますので正しくご使用ください。

Kyoto Software Research

Fugue FLASH FILE SYSTEM

本製品はファイルシステム機能として株式会社京都ソフトウェアリサーチの「Fugue」を搭載しています。
Fugue © 1999-2005 Kyoto Software Research, Inc. All rights reserved.

SD™

SDロゴは商標です。

主な特長(1)

ナビゲーション

タッチパネル

画面をタッチすることでナビゲーションを操作することができます。

目的地を選ぶだけで行き方を表示

目的地を指定すると、探索されたルートを表示して案内します。目的地は地図上で直接指定したり、施設の名前や種類から絞り込んで探すこともできます。

☞「現在地から目的地までのルートを探索する場合」59ページ

また、あらかじめ自宅を登録しておくと、現在地から自宅までのルートを表示して案内します。

☞「現在地から自宅までのルートを探索する場合」60ページ

住所や電話番号から目的地を検索

電話番号または住所を入力して、地図ソフトに収録されているデータから目的地を探すことができます。電話番号は、NTTタウンページの情報(約280万件)が収録されています。住所は、約3,400万件収録されています。

※タウンページは東日本電信電話株式会社・西日本電信電話株式会社の登録商標です。

☞「電話番号で地点を探す」74、75ページ／☞「住所で地点を探す」68、69ページ

目的地到着までのルートを表示してくれる

目的地に着くまでルート表示（細街路探索）

細街路(主要市区町村道路)を含めたルートの探索を行ないます。探索されたルートは、細街路では黄色で表示されます。

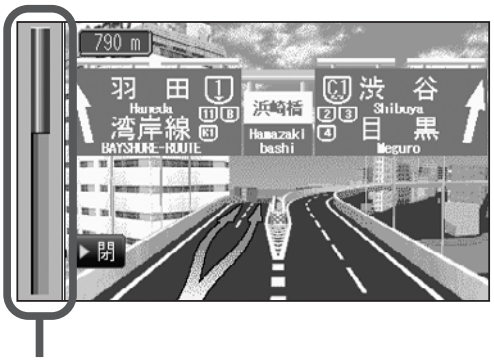
的確でわかりやすく、音声で案内（音声案内）

高速道路の出入口、路線名、ジャンクションなどを音声で案内します。

高速道路のJCTを拡大表示する（JCTビュー）

高速道路の主要分岐ポイントや、JCT、ランプの出口に近づくと、立体的な拡大図を表示してルートを案内します。

☞「ルート案内画面の設定を変える」
139、140ページ



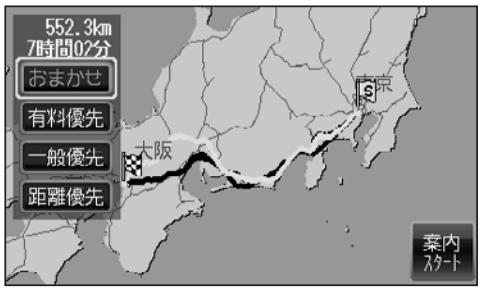
※バーの長さが短くなることによって分岐ポイント等までの残距離の目安を表します。

ナビゲーション

行き方の候補を4種類表示（複数ルート探索）

目的地までのルートを、違った条件で探索して表示します。
おまかせ（推奨のルートを）探索する場合、有料道路を優先する場合、一般道路を優先する場合、距離を優先する場合の4種類の条件で一度に探索します。

☞「1ルート探索／複数ルート探索をする」96～100ページ



進行方向の車線区分を案内する（レーンガイド）

案内する交差点に近づいたとき、曲がる方向のレーンを表示させることができます。

☞「ルート案内画面の設定を変える」139、140ページ

※“交差点拡大表示”を“する”に選択している場合にレーンガイド機能が働きます。

※バーの長さが短くなることによって交差点までの残距離の目安を表します。

曲がる方向を常に表示（簡易右左折）

走行中に次の交差点で曲がる方向を画面上に常に表示させることができます。

☞「ルート案内画面の設定を変える」139、140ページ

詳しい交通情報を教えてくれる

VICS対応

本機を車載用としてご使用の場合は、文字、図形、地図表示で渋滞情報サービスを受けることができます。

主な特長(2)

テレビ(ワンセグ)

地上デジタル放送(ワンセグ)

地上デジタル放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」を見ることができます。

※本機はデータ放送および緊急警報放送の受信には対応しておりません。

番組表表示

各放送局のTV番組表を表示することができます。

自宅エリアチャンネル設定呼出機能

ご自宅周辺など地上デジタル放送(ワンセグ)をよく見られる地域のチャンネルリストを自宅チャンネルリストに登録しておくと、旅行先などで新たに視聴エリア変更をしても、ご自宅に帰ったときに、**自宅呼出**ボタンでご自宅周辺のチャンネル設定に切り替えることができます。

☞「自宅エリアのチャンネル設定にする」222ページ

音声字幕機能

音声の種類や字幕を表示するように設定することができます。

※音声の設定は複数音声放送と二重音声放送の場合に有効です。

※字幕の設定は字幕がある番組の場合に有効です。

ワンセグ録画／再生機能

本機を使用してSDカードに番組を録画／再生することができます。

※ワンセグ録画は家庭用電源(付属のAC-DC変換アダプター)で行なってください。

音楽再生

パソコンからSDカードに入れた音楽を再生し、聞くことができます。

※MP3再生のみ

その他

セキュリティコード

3～8桁のセキュリティコードを設定することができます。セキュリティコードを設定していれば、万が一、盗難にあってもセキュリティコードを入力しないと使えないため、個人情報の流出を未然に防ぐことができます。☞152～157ページ

エコドライブ

GPSの信号をもとに、運転中の加速、減速、速度、アイドリング時間を計算し、「急加速」、「急減速」、「長すぎるアイドリング」などを検知するとチャイムを鳴らし、メッセージを表示してお知らせします。また、計算データを5段階評価したり、グラフで表示することもできます。

☞117～120ページ

3電源方式

電源は、車<12V車>のバッテリー、家庭用電源<AC100V、50Hz／60Hz>、別売のリチウムイオン充電電池パック(NVP-DP4)を使うことができます。

☞34、35ページ

GPSアンテナ内蔵

ヘッドホン(出力)端子付

市販のヘッドホンで音声を聞くことができます。

※走行中はヘッドホンから音声は出ません。

TFTカラー液晶ディスプレイ

高画質液晶を使用しているので、映像が見やすく、きれいです。

FMトランスミッター内蔵

本機の音楽再生／ワンセグ音声をお車のFM付カーステレオやご家庭のラジカセ等で聞くことができます。

☞207、234ページ

GPS外部アンテナ用端子付

別売のGPS外部アンテナ(NVP-N20)を接続することができます。☞256ページ

ナビゲーションシステムとは

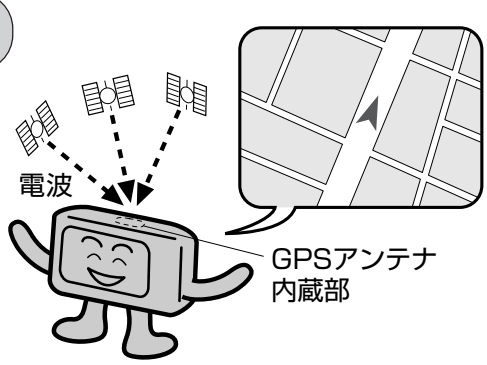
本機のナビゲーションシステムについて

本機はGPS衛星からの電波を受信して現在地を測位し、地図上に、現在地、目的地、目的地までの距離や方向、探索されたルートなどを表示し、目的地まで道案内をします。

GPS(Global Positioning System)について

GPSとは

GPSとは、米国国防総省が開発、運用している全地球測位システムのことで、地上約21,000kmの宇宙空間に浮かぶNAVSTAR(GPS衛星)からの電波を同時に三つ以上受信し、衛星と自車までの距離と、衛星の軌道をもとに、三角測量の原理で自車の現在地を割り出します。



GPS衛星は、米国の追跡管理センターによって信号をコントロールされているため、意図的に精度が落ちたり、電波が止まってしまうことがあります。

測位の精度

現在地表示画面左上の方位表示の背景の色で、現在の測位の精度を知ることができます。

緑色：現在地の測位ができている。

灰色：現在地の測位ができていない、または測位計算中。

GPSの受信表示

- GPS衛星からの電波を受信していても、測位に時間がかかる場合があり、電源を入れてから約3～4分間は、GPS受信表示の色は灰色のままで精度表示を行なわないことがあります。
- 本機は、GPS衛星から測位に使用できる電波を受信すると、地図上に現在地を表示します。しかし、約30m～200m程度の誤差があるため、実際の位置と地図に表示されている現在地の位置が一致しないことがあります。また、GPS衛星は米国国防総省によって管理されていますので、意図的に測定用電波のデータが変更されることがあり、このときは現在地表示の誤差も大きくなります。こうした誤差を補正するために本機ではマップマッチング機能*を備えています。

  ＊：GPS衛星による測位には誤差が生じることがあるため現在地が道路以外（例えば川の中）になることがあります。このようなとき「車は道路上を走るもの」と考え、現在地を近くの道路上に修正する機能のことです。

■現在地の誤差について

現在地（自車）マークの現在地や進行方向は、以下のような条件によって正確な位置方向を示さないことがあります。故障ではありませんのでしばらく走行を続けると正常な表示に戻ります。

- 車を後進
- 連続した高架下
- 2km以上の長いトンネル
- 蛇行運転
- 急激な速度変化（料金所を出た直後のトンネル内へ加速進入時など）
- ループ橋
- 初めての使用
- フェリーなどで移動後使用

GPS衛星の電波を受信するには(1)

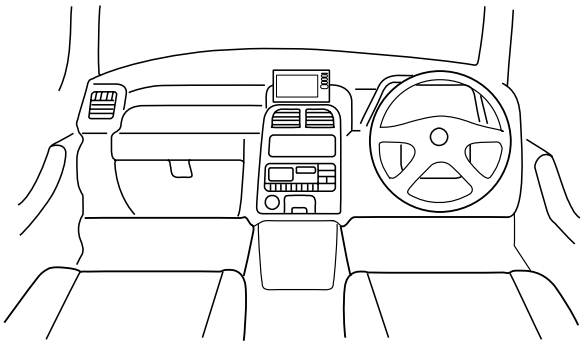
本機は、GPSを利用したナビゲーションです。GPS衛星の電波が受信できない場所では、現在地の測位ができません。
GPS衛星の電波は、本機のGPSアンテナ内蔵部(☞41ページ)で受信します。

現在地の測位をするには

本機を車内(ダッシュボード上)の、車のボディによって電波をさえぎらない場所に、水平に取り付けて、GPS衛星電波を受信してください。(車への取り付けについては、取付説明書をご覧ください。)
現在地の測位に使用できる電波を受信すると、現在地表示画面左上の方位表示の背景が緑色になり、実際の現在地を表示します。

※方位表示の背景が灰色のときは、最後に測位した現在地を表示しています。
お買い上げ後、一度も現在地の測位ができていない場合は、東京駅付近を表示します。
特に建物の中ではGPS衛星の電波は受信できません。現在地を測位したい場合は、電波が入りやすい場所へ移動し、電波を受信してください。

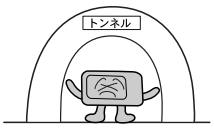
取付例



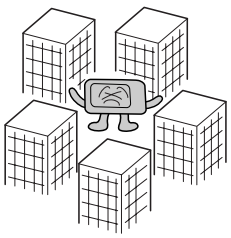
現在地の測位ができない場所について

本機とGPS衛星との間に障害物があると、電波が受信しにくくなり、現在地の測位ができません。
現在地の測位に適した場所は、屋外の、電波をさえぎる障害物のない、見晴らしの良い場所です。
次のような場所では、GPS衛星からの電波が受信しにくいため、移動してください。

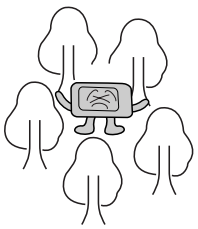
- トンネルの中



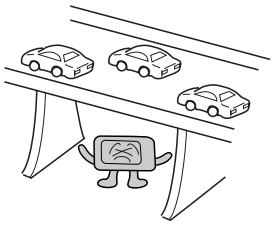
- 高層ビルに囲まれたところ



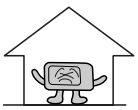
- 樹木の密集したところ



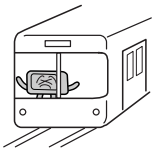
- 高速道路の下など



- 建物の中



- 自動車以外の乗り物の中



※同じ場所でも、次のような理由でGPS衛星の受信数が変動します。
- GPS衛星は地球の周りを移動する周回衛星であり、時間によって位置が変わるため。
- GPS衛星の受信は、GPS衛星の周波数に近似した他の電波の影響を受けるため。
- 車内でご使用の電子機器(アマチュア無線機、レーダー探知機、ドライブレコーダー、ETC、本機以外のナビゲーションシステム等)の妨害、または一部の車種に使用されている断熱ガラス、熱遮断フィルム等により電波がさえぎられ受信感度が悪化したり受信しなくなることがあるため。

GPS衛星の電波を受信するには(2)

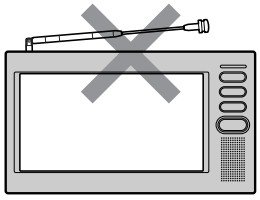
受信するまでの時間について

必ず見晴らしのよい場所で行なってください。
GPS衛星から測位に使用できる電波を受信すると、現在地表示画面左上の方位表示の背景色が緑色になり、実際の現在地を表示します。
本機をお買い上げ後、初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、実際の現在地を表示するまでに15～20分程度かかることがあります。（これはGPS衛星から送られる衛星の軌道データが12分30秒に1回送られているため、このデータの取り込みに時間がかかるためです。**現在地を表示するまでは移動しないでください。**）通常は電源を入れてから数分で表示します。

GPSアンテナ内蔵部について

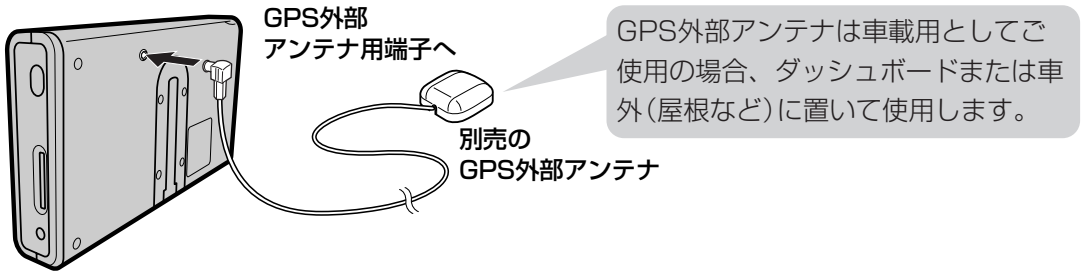
本機を取り付け後は、以下のことをお守りください。

- **GPSアンテナ内蔵部上にペンキなどを塗ったり、シールや紙などを貼ったりしないでください。受信感度が低下したり、GPS衛星の電波を受信できなくなることがあります。**
- **GPSアンテナ内蔵部の分解・改造などをしないでください。受信感度が低下したり、故障の原因となります。**
- **GPSアンテナ内蔵部上にTV用アンテナを近づけないようにしてください。受信感度が低下したり、GPS衛星の電波を受信できなくなることがあります。**
- **動作中の他の電気製品(テレビ、ラジオ、パソコンなど)をGPSアンテナ内蔵部に近づけないでください。受信感度が低下することがあります。**



GPS外部アンテナについて

車内でのGPS衛星からの電波を安定して受信したい場合は、別売のGPS外部アンテナ(NVP-N20)をご使用ください。(他の型式のものは使用できません。)

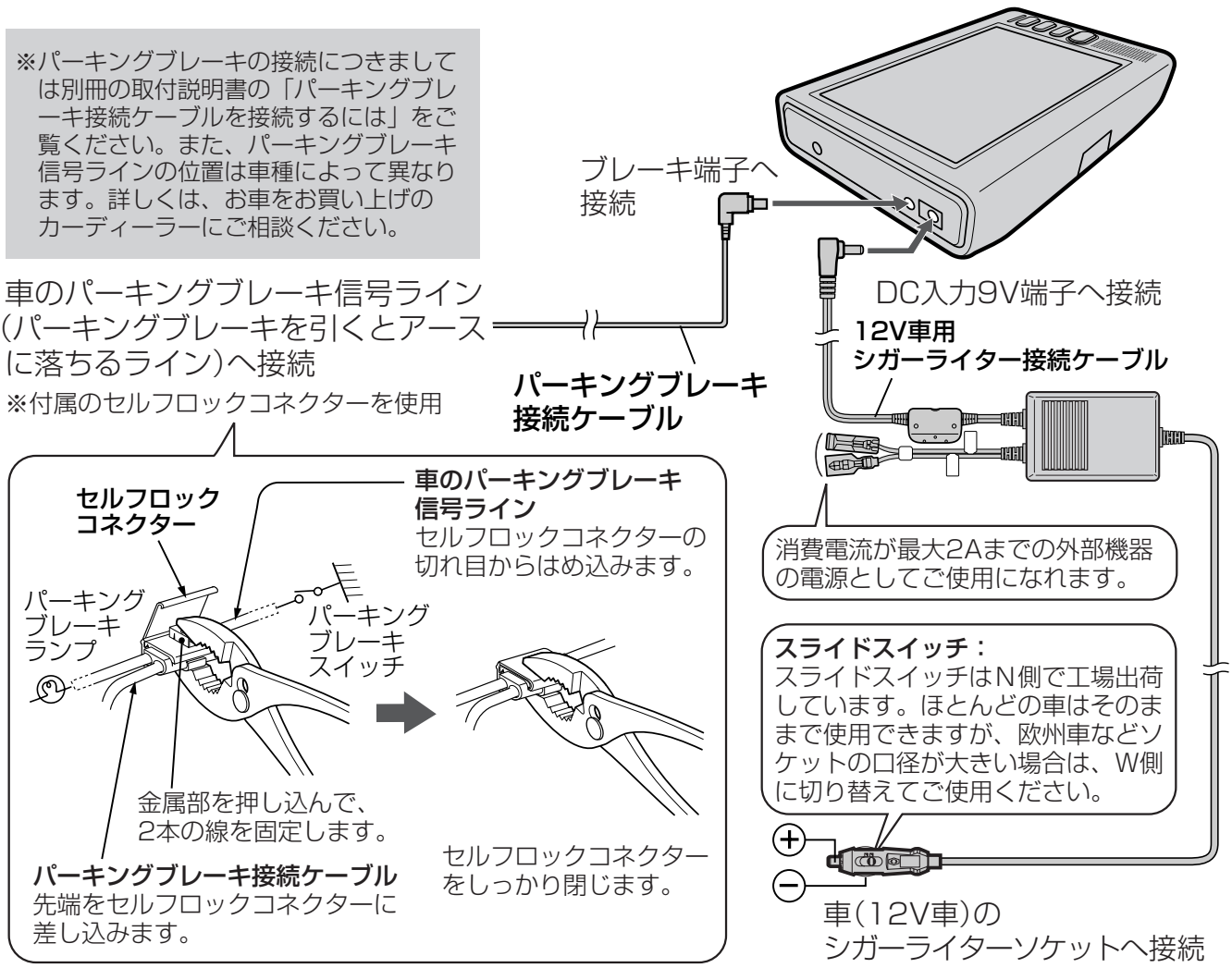


※詳しくは、NVP-N20の取付説明書をご覧ください。

電源について(1)

12V車のバッテリーで使うには

※パーキングブレーキの接続につきましては別冊の取付説明書の「パーキングブレーキ接続ケーブルを接続するには」をご覧ください。また、パーキングブレーキ信号ラインの位置は車種によって異なります。詳しくは、お車をお買い上げのカーディーラーにご相談ください。



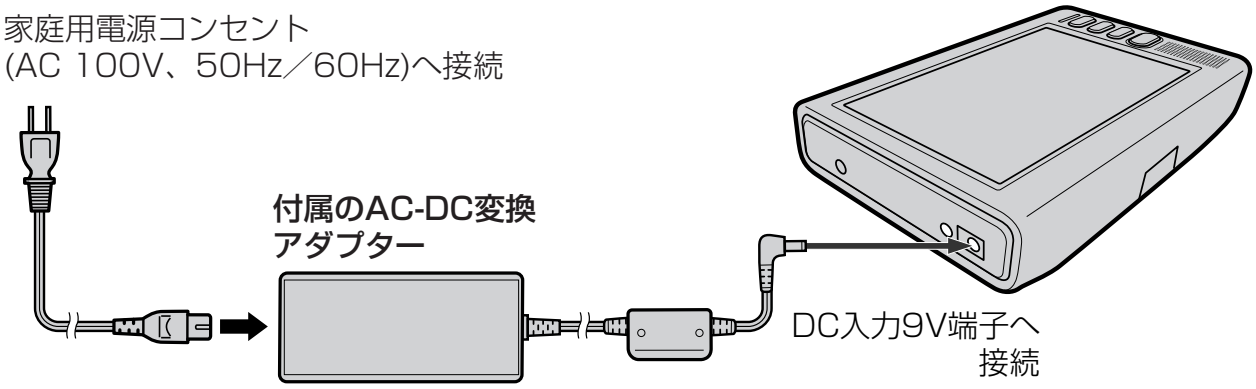
⚠注意 本機を接続すると、シガーライターの電源が入っている間は、バッテリーが消費され続けます。**エンジンを切ってもシガーライターの電源が切れない車の場合は、エンジンを切ったら、必ず、車のシガーライターソケットから、12V車用シガーライター接続ケーブルを外してください。**長時間放置するとバッテリーがあがる恐れがあります。

⚠警告 **パーキングブレーキ接続ケーブルを接続するときは、パーキングブレーキを引いて、エンジンを切ってから作業を行なってください。**
車が動いて事故の原因となります。

- 安全のため、パーキングブレーキを引かないと、ワンセグを見たり、メニューの操作をすることはできません。
- エンジン停止中にナビゲーションを使用しているとき、エンジンを始動すると、電圧降下により、初期の画面に戻ることがあります。
- 車のパーキングブレーキ信号ラインが細い場合、接続が不十分になり正しく動作しないことがあります。
- パーキングブレーキ接続ケーブルを車のパーキングブレーキ信号ラインに接続する場合、車のサイドブレーキをかけているときに車体のアースにつながる配線に接続してください。
  ☞別冊の取付説明書参照
- 取り付けと接続が終わったら、ブレーキランプやバックランプ、ホーン、ウィンカーなどの電装品が正しく動作するか確認してください。

電源について(2)

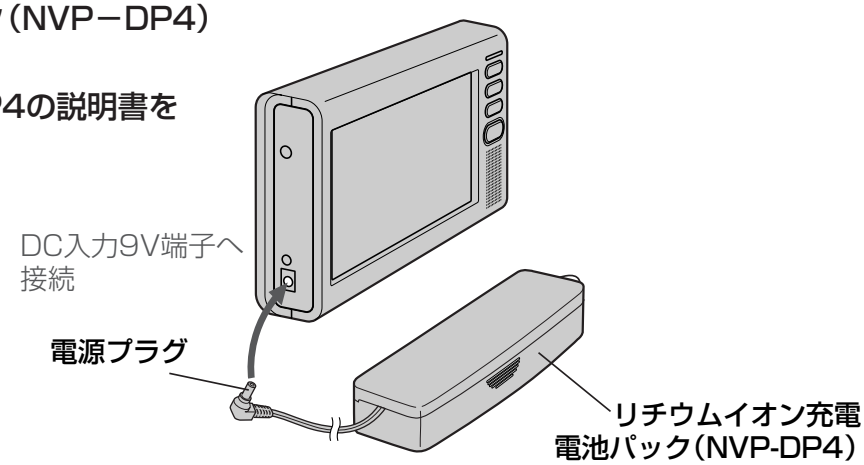
家庭用電源(AC 100V、50Hz/60Hz)で使うには



※家庭用電源を使用して電源を入れNAVIモードが表示された場合、画面に表示されるメッセージを確認し、**閉じる** ボタンをタッチしてください。

電池で使うには

別売のリチウムイオン充電電池パック(NVP−DP4)を使用します。
使用方法など、詳しくは、NVP−DP4の説明書をご覧ください。



電池の接続時の使用時間
約10時間

※電池の持続時間は、使用条件・設定条件(音量など)によって異なります。

- 使用中に電池の残量が少なくなると、“電池の残量がわずかです。電源を切り、電池を交換してください。”とメッセージが表示されます。新しいリチウムイオン充電電池(別売NVP-D6)と交換してください。
- 付属のAC-DC変換アダプター、別売のリチウムイオン充電電池では、音声案内、マップマッチング、再探索はしません。

⚠注意 本機は、別売のリチウムイオン充電電池パック(NVP−DP4)の電池およびリチウムイオン充電電池(NVP−D6)以外の電池は使用することができません。必ず、指定の電池をお使いください。

VICS 情報表示について

家庭用電源や電池で使用の場合は、*VICS* 規約により、*VICS* 情報表示ができない設定になっています。車載用12V電源で使用(パーキングブレーキ接続ケーブルを本体と接続)の場合のみ表示します。

操作や機能の制限について

電源の種類(“12V車用シガーライター接続ケーブル”“AC-DC変換アダプター”“電池ケース”)やパーキングブレーキ接続ケーブルの接続状態によって、下の表のように操作や機能が制限されます。

電源の種類	パーキングブレーキ接続ケーブルの接続状態	操作規制	音声案内／再探索	マップマッチング	エコドライブ評価	セキュリティ設定	音楽再生	テレビ(ワンセグ)				ヘッドホン(音声出力)※2
								映像	音声	録画	再生	
12V車用シガーライター接続ケーブル	OFF※1	×	○	○	○	×	△	×	○	×	×	×
	ON※1	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
AC-DC変換アダプター	——	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○
電池ケース 別売	——	○	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○

○：制限なし　△：一部制限あり　×：制限あり

※1：パーキングブレーキ接続ケーブルが正しく接続されていて、車のパーキングブレーキを引いているときは“ON”の状態です。
パーキングブレーキ接続ケーブルを接続されていない、または、パーキングブレーキ接続ケーブルは正しく接続されているが、車のパーキングを引いていないときは“OFF”の状態です。
「接続確認をする」122ページ

※2：ヘッドホン(市販)接続時です。

ヘッドホン接続時、走行中は音声は出ません。ヘッドホンをご使用の場合は、パーキングブレーキ接続ケーブルを正しく接続し、車のパーキングブレーキを引いた状態でご使用ください。

SDカードについて

本機は2GBまでのSDカードに対応しています。

SDカードの抜き差しは、必ず電源を切った状態で行なってください。

■本機にはSDカードは付属しておりません。

■SDカードのフォーマット(初期化)は、本機をご利用ください。
パソコンでのフォーマット(初期化)はSDカードの性能が十分に出せなくなる場合や正しく動作しない場合があります。特にFAT32でフォーマット(初期化)してある場合は、本機で認識できないのでフォーマット(初期化)もできません。パソコンでFAT16でフォーマット(初期化)後、本機でフォーマット(初期化)をお願いします。「■SDカードの初期化をする」233ページ

データやSDカードの破損、および本機の故障の原因になることがありますので、次のことをお守りください。

■静電気や電気的ノイズを受ける恐れのある場所に、SDカードを放置しないでください。データが破壊される恐れがあります。

■SDカードへの書き込み中(ワンセグ録画、消去、初期化中)または読み込み中は、SDカードを抜いたり、本体の電源を切ったり、車のキースイッチをOFFにしないでください。データが破損する恐れがあります。特に書き込み中はSDカードを破損する場合もあります。破損した場合、責任を負いかねますのでご容赦ください。

■SDカードの挿入口から異物を入れないでください。カードスロットを傷つけてSDカードを破損する原因になります。

■暖房器具の熱が直接あたる所には、置かないでください。

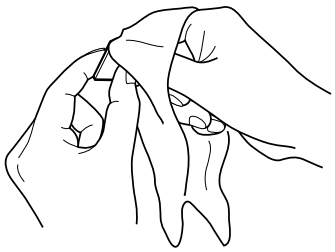
■SDカードに誤消去防止スイッチ(Lock)が付いている場合、「Lock」にしていると書き込み、フォーマット(初期化)できません。「Lock」を解除してください。

SDカード(推奨品)

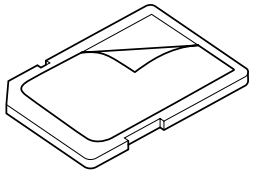
メーカー	シリーズ名	容　量	品　　名
Toshiba	SDカード (超高速タイプ)	512MB	SD-B512MT6
		2GB	SD-B002GT6
SanDisk	ultra II SDカード	1GB	SDSDH-1024-903
		2GB	SDSDH-2048-903
	SDカード	256MB	SDSDB-256-J60
		1GB	SDSDB-1024-J60
		2GB	SDSDB-2048-J60

SDカードの取り扱いかた

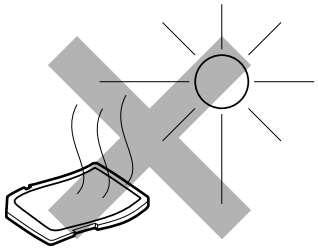
● 定期的にカートリッジの表面についたホコリやゴミなどを乾いた布で拭き取ってください。



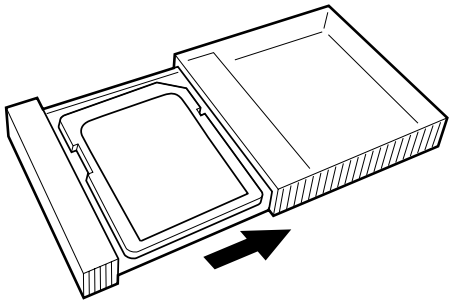
● ラベルがはがれていたり、ネームテープ（ラベル）が貼ってある“SDカード”は使用しないでください。



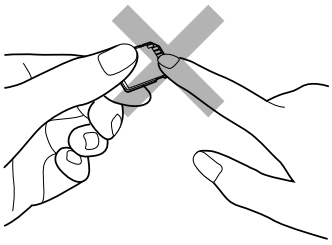
● 直射日光や湿気の多いところをさけて保管してください。“SDカード”が使用できなくなる場合があります。



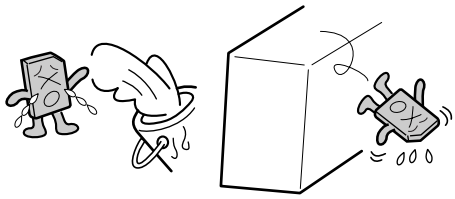
● 持ち運びや保管の際は、必ず収納ケースに入れてください。
※収納ケースは一例です。



● 端子部には、手や金属が触れないようにしてください。



● 強い衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどはしないでください。

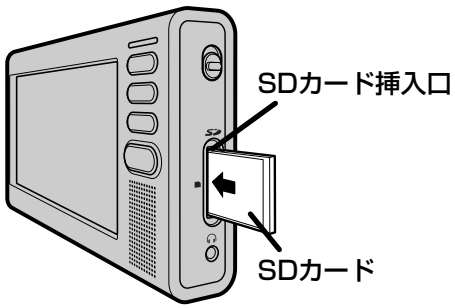


SDカードを入れる／取り出すには

SDカードの抜き差しは、必ず電源を切った状態で行なってください。

1 SDカード挿入口に
SDカードを差し込む。

※SDカードのラベル部分を正面に向けて、
矢印の方向に“カチッ”と音がするまで
差し込んでください。



SDカードを取り出すには

1. 電源スイッチを下側へスライドして電源を切る。

2. SDカードを1回押して、取り出す。

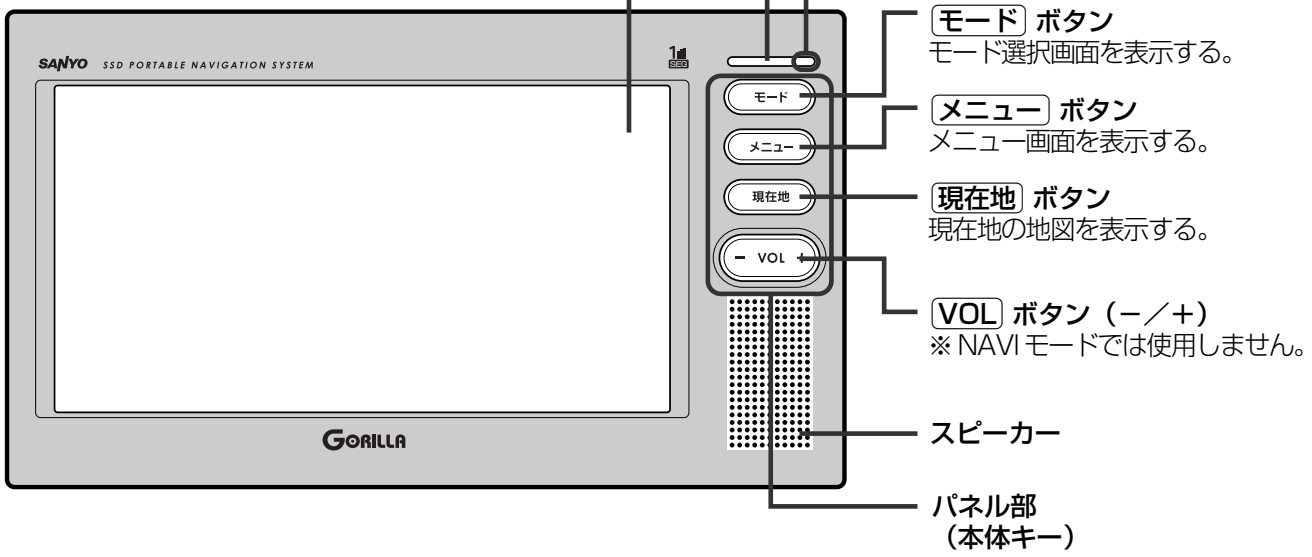
⚠注意
- 長時間ご使用になった後、SDカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
- SDカードには寿命があるため、長期間使用すると、書き込みや消去などができなくなる場合があります。

各部の名称とはたらき（1）

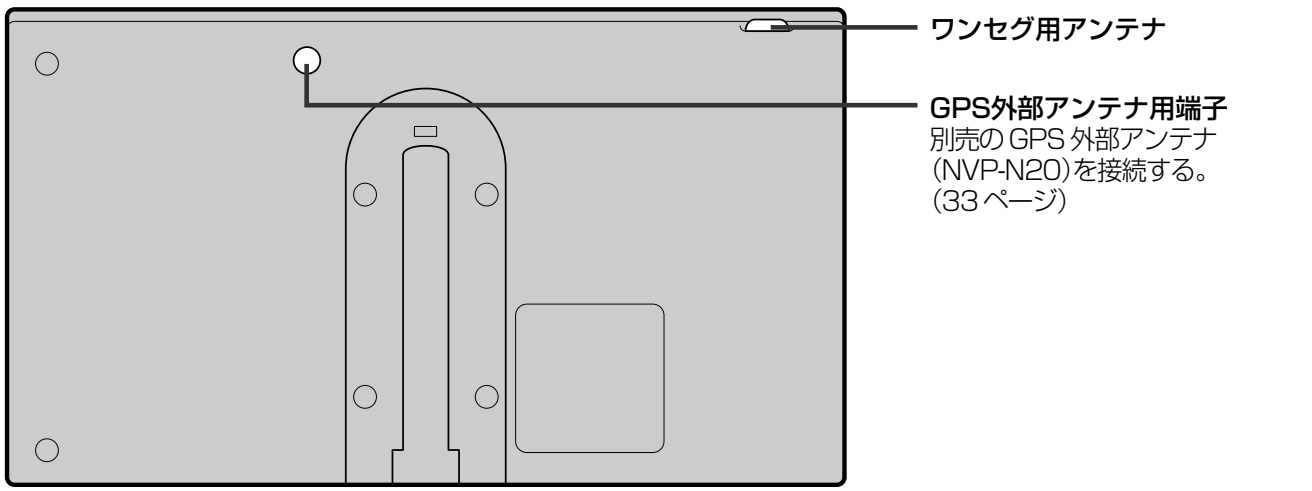
ナビゲーションの操作

本機の操作はタッチパネル部に表示されるボタンを
タッチして行ないます。

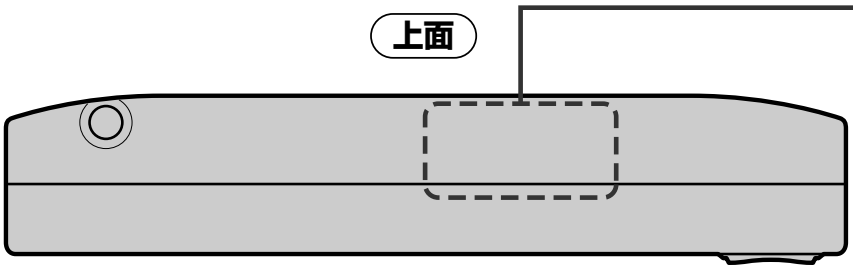
正面



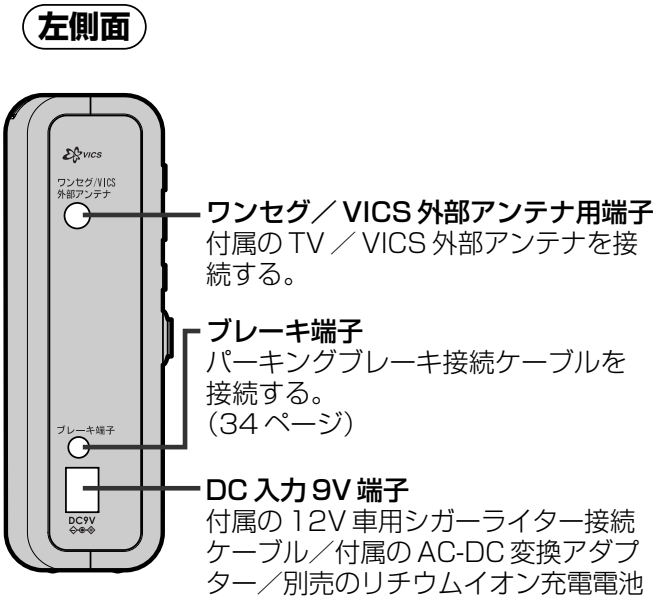
裏面



各部の名称とはたらき(2)



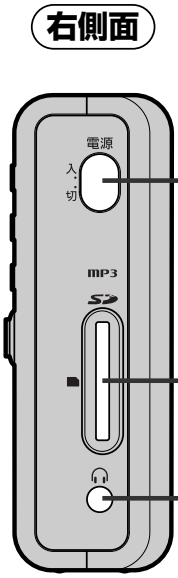
GPS アンテナ内蔵部
GPS 衛星からの電波を受信します。



ワンセグ／VICS 外部アンテナ用端子
付属の TV ／ VICS 外部アンテナを接続する。

ブレーキ端子
パーキングブレーキ接続ケーブルを接続する。
（34 ページ）

DC 入力 9V 端子
付属の 12V 車用シガーライター接続ケーブル／付属の AC-DC 変換アダプター／別売のリチウムイオン充電電池パック（NVP-DP4）を接続する。



電源スイッチ

SD カード挿入口

ヘッドホン端子
市販のヘッドホンを接続するときに使う。

ここだけ読んでも使えます

地図画面を表示する……**43**
他のモードからNAVIモードに変えるには ……43
地図画面の見かた……**44**
代表的な画面の表示内容について……44
地図を拡大／縮小する……**45**
地図の縮尺レベル……**46**
現在地を表示するには……**47**
表示された現在地が実際の現在地と違う場合は……47
地図表示（方位）を切り替える……**48**
見たい地域を探す……**49**
地図を動かす（地図スクロール）……49
メニュー項目一覧 ……**50、51**
クイック機能について……**52**
現在地表示時、地図スクロール時に
メニューボタンを押した場合 ……52
地図スクロール時に 設定 ボタンをタッチした場合 …52
メニューの基本操作……**53**
地点を登録する ……**54、55**
登録地点について……55
自宅を登録する ……**56～58**
自宅の位置を変更するには……58
クイック ルート探索をする ……**59、60**
現在地から目的地までのルートを探索する場合……59
現在地から自宅までのルートを探索する場合……60
音声案内について ……**61、62**
2画面表示にする ……**63**

地図画面を表示する

1 電源スイッチを上側へスライドして、電源を入れる。

- NAVIモード画面が表示された場合は、起動画面に表示される説明をよくお読みになり、地図画面が表示されるまでそのままお待ちください。

※前回電源を切る前に表示していたモード画面になります。ワンセグ／音楽再生画面が表示された場合は、「**他のモードからNAVIモードに変えるには**」（下記）にしたがって、NAVIモードにしてください。

- 実際の現在地を表示するためには、必ず、見晴らしの良い屋外の電波をさえぎる障害物のない場所で受信してください。
  ☞「GPS衛星の電波を受信するには」32、33ページ
- 家庭用電源を使用している場合は、メッセージ確認後、画面の **閉じる** ボタンをタッチしてください。

他のモードからNAVIモードに変えるには

① **モード** ボタンを押す。

：モード選択画面が表示されます。

② **NAVI** ボタンをタッチする。

：NAVIモード画面が表示されます。

モード選択画面

①**モード**ボタン

※ワンセグ／音楽再生のモードを選択している場合は、**現在地** ボタンを押しても地図画面は表示されません。

現在地表示について

GPS受信表示

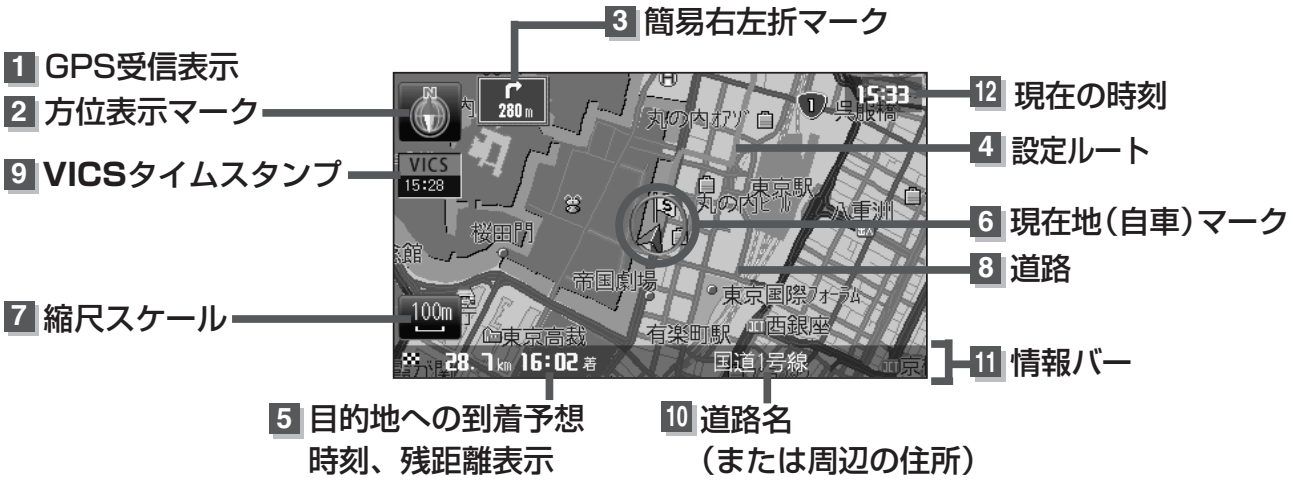
- 本機では、GPS衛星からの電波を付属のGPSアンテナ内蔵部で受信することによって、現在地を測位します。
  実際の現在地を表示してルート案内をするためには、必ず見晴らしの良い屋外の電波をさえぎる障害物のない場所で、GPS衛星の電波を受信してください。
  ☞「GPS外部アンテナについて」33ページ
  「GPS衛星の電波を受信するには」32、33ページ
  「現在地を表示するには」47ページ
- 方位表示の背景の色で、現在の測位の状態がわかります。この表示が灰色の場合は、「GPS衛星の電波を受信するには」（32、33ページ）にしたがって、電波を受信してください。
  ☞「測位の精度」31ページ
- **お買い上げ後、一度も現在地の測位ができていない場合は東京駅付近を表示します。**

地図画面の見かた

代表的な画面の表示内容について

ナビゲーションシステムでは、いろいろな情報を地図画面に表示しています。

平面地図画面



1 GPS受信表示

現在地の測位の状態を色で示します。
緑色：現在地の測位ができている。
灰色：現在地の測位ができていない、または測位計算中。

測位に時間がかかる場合があり、電源を入れてから約3～4分間はGPS受信表示が灰色のままのときがあります。

2 方位表示マーク

赤色の方向が北を示します。

3 簡易右左折マーク

簡易的に右折、左折を表示します。

4 設定ルート

ルート探索を行なうと、探索されたルート（参考ルート）が太いピンク色または緑色（設定による 「設定ルートの色を選ぶ」139ページ）で表示されます。探索ルート上の細街路は、黄色で表示されます。有料道路は青色で表示されます。

5 28.7km 16:02着 目的地への到着予想時刻、残距離表示

ルート案内時に、目的地への到着予想時刻と残距離を示します。

6 現在地（自車）マーク

自分の車の位置（現在地）と進行方向を示します。
※停車時の現在地（自車）マークは“●”です。

目的地方向表示マーク
目的地の方向を示します。

7 100m 縮尺スケール

地図のスケールを示します。

8 道路

道路の種類を色で区別しています。
青色：高速道路、有料道路
赤色：国道
緑色：主要地方道・県道
黄色：一般道、細街路（経路案内対象）
※その他の道路につきましては“道路の表示色”251ページをご覧ください。

9 VICS 15:28 VICSタイムスタンプ

VICS情報が提供された時刻を示します。

10 道路名（または周辺の住所）

11 情報バー 161ページ

12 現在の時刻 161ページ

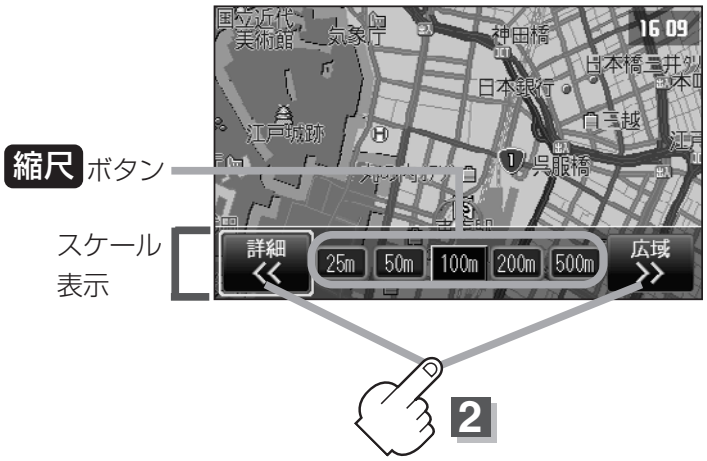
地図を拡大／縮小する

1 **地図画面で、画面の縮尺スケールをタッチする。**

：画面にスケール表示が表示されます。

2 **画面の 詳細 ／ 広域 ボタンをタッチしてお好みのスケールにする。**

※ 縮尺 ボタンをタッチして、お好みのスケールにすることもできます。



拡大（詳細地図）

詳細 ボタンをタッチ

広域 ボタンをタッチ

縮小（広域地図）

- 指定の縮尺の地図がないときは、“指定スケールの地図がありません。”“より広域の地図を表示します。”と表示し、選ばれた縮尺より広域な地図を表示します。
- 地図をフリーズームさせたいときは、スケール表示が出ているときに 詳細 ／ 広域 ボタンをタッチし続けます。お好みの縮尺レベルになったらタッチするのを止めてください。止めたところの縮尺レベルで止まります。縮尺レベルについては「地図の縮尺レベル」（46ページ）を参照してください。

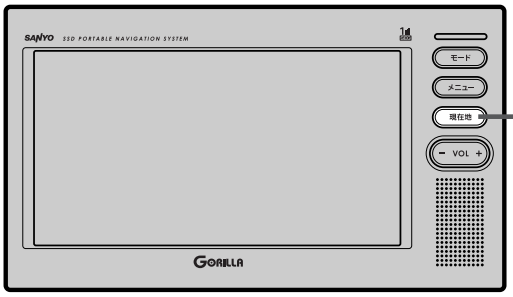
地図の縮尺レベル

地図縮尺	スケール
1/3125	25m
1/6250	50m
1/12500	100m
1/25000	200m
1/5万	500m
1/10万	1km
1/20万	2.5km
1/40万	5km
1/80万	10km
1/320万	25km
1/1280万	100km
1/2560万	250km

現在地を表示するには

ナビゲーションの設定途中の画面、スクロール先の画面などから現在地の地図を表示することができます。

1 現在地 ボタンを押す。



現在地表示画面（例）

方位表示
F：進行先を上
N：北方向を上

GPS受信表示
緑色：GPS衛星電波の受信状態が良い。（GPSを使った測位ができる。）
灰色：GPS衛星電波の受信状態が悪い。（GPSを使った測位ができない。）
または、測位計算中。

現在の時刻

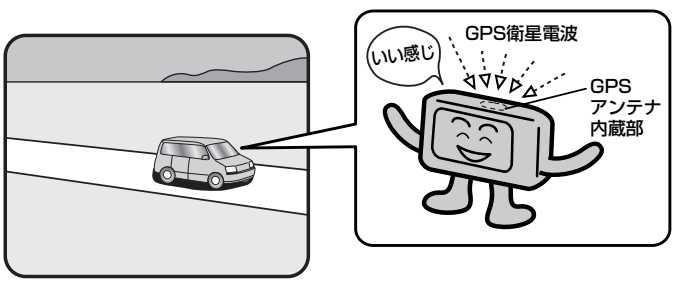
現在地（自車）マーク
自車の現在地を示します。
色を変えることができます。
「現在地（自車）マークの色を変える」143ページ
※停車中の現在地（自車）マークは“●”です。
44ページ

縮尺（スケール）

道路名（または周辺の住所）
「基本表示の設定を変える」160、161ページ

表示された現在地が実際の現在地と違う場合は・・・

GPS受信表示が緑色の状態（GPS衛星電波を受信した状態）で、電波をさえぎる障害物のない見晴らしの良い場所を、一定速度でしばらく走行してください。現在地の位置が補正されます。



現在地（自車）マークの位置／方向をご自分で修正することもできます。
現在地から目的地までのルート探索をする前には、必ず、実際の現在地を表示していることを確認してください。現在地（自車）マークの位置や方向がまちがっている場合は、修正した後、ルート探索をしてください。
「現在地（自車）の位置を変更する」141、142ページ

地図表示(方位)を切り替える

地図表示画面をワンタッチで切り替えることができます。
画面には、“北方向を上”、“進行先を上”の2種類があります。

1 地図画面の ボタンをタッチする。

：タッチするたびに方位表示と画面が切り替わります。

進行先を上（平面地図） ⟷ **北方向を上（平面地図）**

●「進行先を上」 F

進行先が常に上になるようにして、現在地(自車)マークと画面の向きを一致させることができます。走行に合わせて地図が回転します。

●「北方向を上」 N

地図の動きが気になるときは、北方向を上に固定できます。

表示画面は **設定** の **メイン画面** でも変更できます。
☞「メイン画面(地図)の設定を変える」135ページ

見たい地域を探す

見たい地域の方向に地図をタッチしてスクロールすることができます。

地図を動かす（地図スクロール）

例 現在地の右上側の地図を表示する場合

1

① 画面をタッチする。

：スクロール画面が表示されます。

② 地図の右上側をタッチする。

：地図がスクロールされ右上側の地図を表示します。

スクロール枠の中を軽くタッチ　：微調整できます。
　　長めにタッチ　：低速で動きます。
スクロール枠の外を軽くタッチ　：タッチしたところを中心に高速移動します。
　　長めにタッチ　：高速で動きます。

- 地図はタッチした方向に動かすことができます。
- 現在地に戻るときは、パネルの**現在地**ボタン、または**戻る**ボタンをタッチします。
- 見たい場所を早く探すには広域な画面で目的地の周辺まで地図を移動させ、それから詳細な地図に変えて目的地を探します。
- 停車中は、地図をタッチし続けている間だけ移動します。
- 走行時は、地図をタッチするたびに一定量だけ移動します。

メニュー項目一覧(1)

走行中操作できない項目は暗くなり、選択できません。

ナビゲーションでは、各項目を選択してさまざまな操作を行ないます。[メニュー]ボタンを押しメニュー画面を表示させ、お好みのトップメニューを選び、サブメニューの中から実行したい項目をタッチして各操作に入ります。

トップメニュー

クイックメニュー
☞「クイック機能について」52ページ

地図表示画面より[メニュー]ボタンを押してメニューを表示させた場合、車にパーキングブレーキ接続ケーブルを正しく接続しないと“パーキング接続ケーブルを接続してください”または、サイドブレーキを引いてないと“停車して、サイドブレーキを引いてから操作してください”とメッセージが表示されます。また、多くの項目が選択できません。

トップメニュー(目的地)

目的地をいろいろな方法で設定します。

サブメニュー

☞地図から67ページ
☞住所68、69ページ
☞施設50音70～72ページ
☞自宅73ページ
☞電話番号74、75ページ
☞周辺施設76、77ページ
☞探索条件65、66ページ

☞登録地点81～83ページ
☞目的地履歴84、85ページ
☞ジャンル86、87ページ
☞緯度経度88ページ
☞マップコード89、90ページ

メニュー項目一覧(2)

トップメニュー(ルート)

サブメニュー

ルートの設定や設定したルートの確認や修正などを行ないます。

☞ルート編集96～106、114ページ
☞案内スタート／ストップ107ページ
☞全ルート表示108、115ページ
☞ルート保存109ページ
☞登録ルート110、111ページ
☞削除112ページ

トップメニュー(情報)

サブメニュー

各種情報を見たり自宅登録や登録地点編集などを行ないます。

☞エコドライブ117～120ページ
☞GPS情報121ページ
☞車両センサー122ページ
☞地点編集123～126ページ
☞走行軌跡131～133ページ
☞VICS167～193ページ

トップメニュー(設定)

サブメニュー

☞メイン画面135ページ
☞右画面136、137ページ
☞地図の色138ページ
☞ルート案内139、140ページ
☞現在地設定141、142ページ
☞システム設定144ページ

ナビゲーションシステムの各機能を設定します。

☞到着予想149ページ
☞ディマー設定150、151ページ
☞セキュリティ設定152～157ページ
☞案内音量158、159ページ
☞基本表示160、161ページ
☞カスタム表示162～164ページ

クイック機能について

操作できないボタンは暗くなり、選択できません。

本機では、主な操作を簡単にするため、クイック機能を設けています。
クイック機能を表示させるには［メニュー］ボタンを押す（現在地表示時、地図スクロール時）または［設定］ボタン（地図スクロール時）をタッチします。
（［◀閉］ボタン＝クイック機能閉じる）

現在地表示時、地図スクロール時に［メニュー］ボタンを押した場合

自宅へ戻る
自宅までのルートを探索します。（クイックルート探索☞59、60ページ）
※この機能を使うにはあらかじめ自宅を登録しておく必要があります。
☞「自宅を登録する」56～58ページ

地点登録
地点の登録を行ないます。☞「地点を登録する」54、55ページ

右画面
右画面に表示する情報画面を選択します。（選択時表示灯点灯）
☞「2画面表示にする」63ページ

案内スタート／案内ストップ
タッチするたびに、ルート案内開始↔停止が切り替わります。
☞「ルート案内をスタート／ストップする」107ページ
※ルートが設定されていない場合、このボタンは選択できません。

再探索
ルート案内時に設定ルートから外れてしまった場合、探索条件を変えて、再探索することができます。
☞「ルート探索条件の設定をする」65、66ページ／「ルートから外れてしまったら」113ページ
※ルート案内を停止している場合、このボタンは選択できません。

SA／PA情報
SA／PA等の情報が表示され、別売のリモコン（NVP-R260DT）で特徴や施設情報などを表示するときに使用します。
☞「2画面（右画面）表示の内容を設定する」136、137ページ
※探索したルートに高速道路があり、ルート案内時にルート情報を表示していて、SA／PAが表示されたときに［SA／PA情報］ボタンが選択可能となります。

地図スクロール時に［設定］ボタンをタッチした場合

目的地にする
目的地を登録し、ルートを探索します。☞「クイックルート探索をする」59、60ページ

出発地にする*
出発地を登録し、ルート探索します。☞「（出発地の変更）」101、102ページ
※ルート編集画面で出発地の変更を行なう場合に表示されます。

経由地にする*
経由地を登録し、ルートを探索します。
☞「（経由地の追加）／（経由地の変更／削除）」103～105ページ
※ルート編集画面で経由地の追加／変更を行なう場合に表示されます。

自宅にする*
自宅を登録します。☞「自宅を登録する」56～58ページ
※地点編集画面で自宅の登録を行なう場合に表示されます。

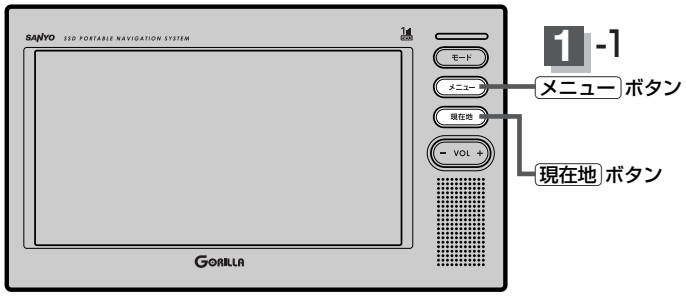
地点登録
地点の登録を行ないます。☞「地点を登録する」54、55ページ

周辺検索
スクロール先の周辺施設を検索することができます。
☞「周辺にある施設から地点を探す」76、77ページ

＊印：地図をスクロールしなくても表示される場合もあります。

メニューの基本操作

ナビゲーションの操作のほとんどは、メニューを使って行ないます。本機をお使いいただく上で、大切な基本操作ですので、ぜひ、マスターしてください。



本書では、パネルに配置しているボタン（操作説明では“○○ボタンを押す”と説明）と画面表示されるタッチボタン（“○○ボタンをタッチすると説明）を使って操作説明をしています。

例 GPS情報画面を見る場合

1 メニューボタンを押し、
情報ボタンをタッチする。
：サブメニュー画面が表示されます。

2 GPS情報ボタンをタッチする。
：GPS情報画面が表示されます。

“GPS情報”を選んだ場合

GPS情報画面

3 見終わったら…

＜現在地ボタンを押す。
：現在地の地図画面に戻ります。

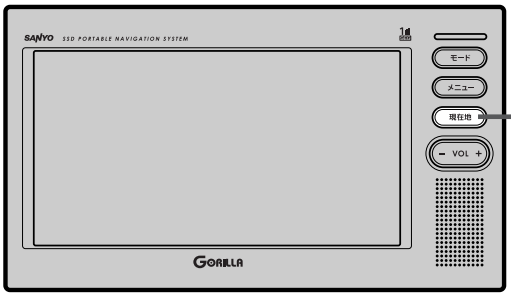
＜戻るボタンを2回タッチする。
：メニュー画面に戻ります。

＜メニューボタンを押す。
：メニュー画面に戻ります。

※画面に操作説明が表示された場合は、説明にしたがってください。

地点を登録する(1)

覚えておきたい場所に、マークをつけて登録することができます。(最大200か所・自宅含む)



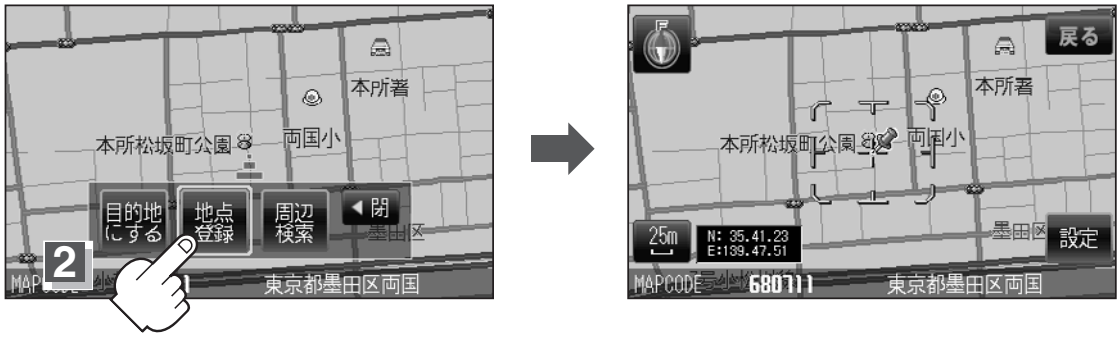
1 地図をスクロールさせて、マークをつけたい場所にカーソル(┼)を合わせ、設定ボタンをタッチする。

:設定メニューが表示されます。

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなるよ!

2 地点登録ボタンをタッチする。

:“地点を登録しました”とメッセージが表示され、地図上に地点マークが追加されます。



3 設定を終わるには・・・

戻るボタンをタッチするか現在地ボタンを押す。

:現在地の地図に戻ります。

地図スクロール時にメニューボタンを押し、クイックメニューの地点登録ボタンをタッチしても登録できます。

「クイック機能について」52ページ

地点を登録する(2)

登録地点について

登録地点の名称、マークは変更することができます。
また、TEL(電話番号)、メモを登録することもできます。
☞「登録地点の編集／見る」123～126ページ

登録地点の地図は、メニューの目的地の登録地点のフォルダ選択（全ての登録地点／お気に入り1／お気に入り2）で、呼び出すことができます。
☞「登録地点で地点を探す」81～83ページ
また、☞「登録地点の地図を呼び出す」127、128ページでも呼び出せます。

登録地点の地図は、ルート設定で出発地／経由地／目的地を登録するときに、すばやく登録できます。
☞「1ルート探索／複数ルート探索をする」96～100ページ

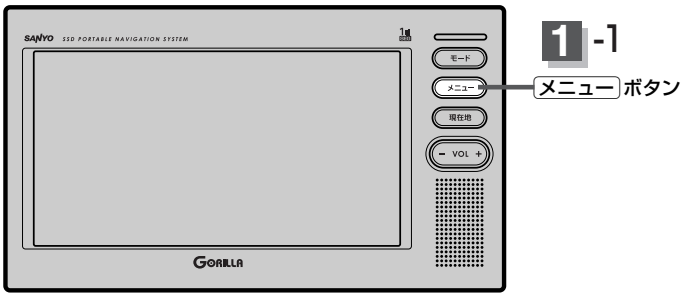
経由地登録時

地図上の登録地点マークは、メニューの設定のカスタム表示の“登録地点を表示”でしないに設定すると、地点を登録しても表示されません。
☞「カスタム表示の設定を変える」162～164ページ
また、地図上の1マークの番号をメニューの目的地の登録地点のフォルダ選択（全ての登録地点／お気に入り1／お気に入り2）の番号ボタンをタッチして消灯させると、番号の表示をやめることができます。
☞「登録地点で地点を探す」81～83ページ

自宅は、必ず、登録地点編集リストの最初に登録されます。
また、自宅を登録しておくと、自宅までのルート探索(現在地から自宅までの参考ルートを探索すること)ができます。
☞「クイック機能について」52ページ
「クイックルート探索をする」59、60ページ

自宅を登録する(1)

自宅を登録しておくと、自宅までの参考ルートを探索することができます。



1 〔メニュー〕ボタンを押し、**情報**ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。

2 **地点編集**ボタンをタッチする。

：フォルダ選択画面が表示されます。

3 **全ての登録地点**ボタンをタッチする。

：登録地点編集画面が表示されます。

4 **自宅登録**ボタンをタッチする。

：自宅登録方法画面が表示されます。

登録地点編集画面（例）

- 自宅を登録すると“<未登録です>”の表示は消えます。
- ここをタッチして、自宅登録方法画面を表示することもできます。

自宅を登録する(2)

5 登録方法を選び、タッチする。

自宅登録方法画面

※ 目的地付近 ボタンは目的地を設定している場合に表示されます。

- 地図から ：この画面に入る前の地図を表示
- 現在地付近 ：現在地の地図を表示
- 目的地付近 ：目的地付近の地図を表示
- 住所 ☞68、69ページ
- 施設50音 ☞70～72ページ
- 電話番号 ☞74、75ページ
- 周辺施設 ☞76、77ページ
- 登録地点 ☞81～83ページ
- 目的地履歴 ☞84、85ページ
- ジャンル ☞86、87ページ
- 緯度経度 ☞88ページ
- マップコード ☞89、90ページ
- 自宅 ：すでに自宅が登録されている場合に、自宅周辺地図を表示

例 住所から自宅を探し登録する

① 住所 ボタンをタッチする。

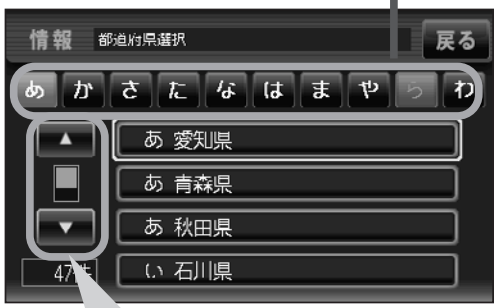
② リストから画面にしたがって“都道府県名”“市区町村名”“町名”“丁目・字・街区・地番・戸番”“地番・戸番・枝番”を順次選びタッチしていく。

※選択画面が続く場合は、画面にしたがってタッチしてください。
検索方法は☞「住所で地点を探す」68、69ページを参考にしてください。

：自宅周辺の地図と設定メニューが表示されます。
（地図から ／ 現在地付近 ／ 目的地付近 で探索した場合は、地図のみ表示されます。）

地名の頭文字表示

リスト画面



▲／▼ ボタンタッチでつづきを表示

- リスト画面上のひらがなは地名の頭文字です。頭文字をタッチすると、該当する地名が表示され、効率よく地域を絞り込むことができます。（入力できない文字は暗くなります。）
- 入力した住所を訂正したい場合は、戻る ボタンをタッチして、訂正したいリストまで戻してください。

6 自宅を登録します。

＜表示された位置で良い場合
自宅にする ボタンをタッチする。

＜地図のみ表示された場合
設定 ボタンをタッチして設定メニューを表示させ、
自宅にする ボタンをタッチする。

＜位置の修正やスケールの変更などをする場合
閉 ボタンをタッチし、設定メニューを閉じる。
修正や変更が終わったら、**設定** ボタンをタッチして再び設定メニューを表示させ、
自宅にする ボタンをタッチする。

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなるよ！

：登録地点編集画面に戻ります。登録した位置を確認したい場合は **自宅** ボタン（自宅）をタッチし、**地図表示** ボタンをタッチすると地図が表示されます。（地図上には マークが表示されます。）

- 自動的にマークは になります。マークを変更したい場合は123～126ページを参照してください。
- すでに自宅を登録している場合は、自宅変更の確認画面が表示されます。
- メニュー の **設定** の **カスタム表示** の“登録地点を表示”で **しない** に設定している場合は、地点を登録しても、地図上にマークはあらわれません。
  「カスタム表示の設定を変える」162～164ページ
- 登録した自宅は削除することができます。「登録地点を削除する」129、130ページ

自宅の位置を変更するには

登録した自宅の位置を変更することができます。

1 手順 1 ～ 6 （56～58ページ）にしたがって操作する。

：上記手順 6 のとき **自宅にする** ボタンをタッチすると変更確認画面が表示されます。

2 はい ボタンをタッチする。

：位置が変更され、登録地点編集画面に戻ります。

クイック ルート探索をする

現在地から目的地までの参考ルートを探索し、地図上に表示します。また、自宅が登録してある場合は、現在地から自宅までの帰り道を探索できます。

現在地から目的地までのルートを探索する場合

1 現在地が測位できていることを確かめる。

☞「現在地を表示するには」47ページ

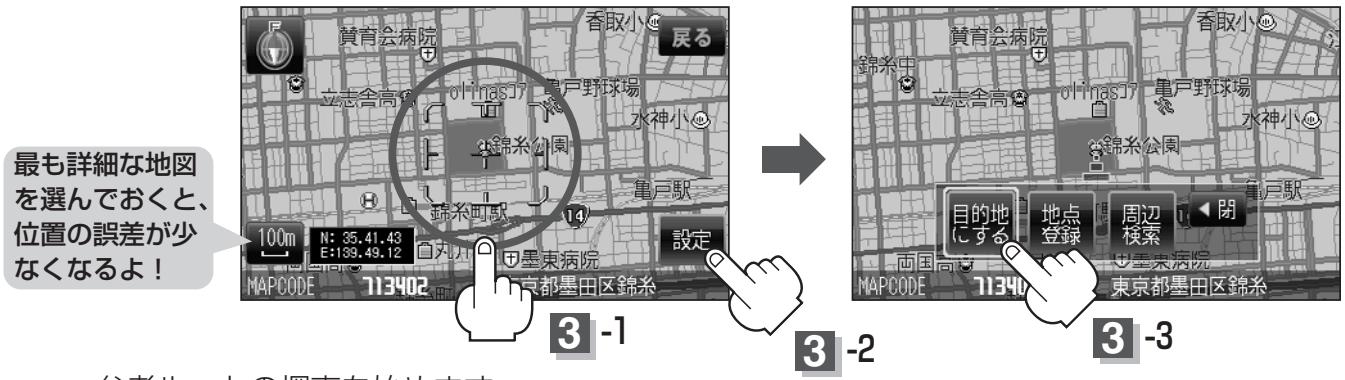
現在地（自車）の位置／方向がまちがっている場合は、修正してください。
☞「現在地（自車）の位置を変更する」141、142ページ

現在地表示画面（例）

2 画面をタッチして地図をスクロールさせ、目的地の地図を表示する。

☞「見たい地域を探す」49ページ　☞「地図を拡大／縮小する」45ページ

3 カーソルを目的地に合わせ、**設定** ボタンをタッチして設定メニューを表示させ、**目的地にする** ボタンをタッチする。



：参考ルートの探索を始めます。

有料道路上に設定するかどうか確認メッセージがでたときは、有料道路（高速道路、都市高速道路を含む）上に登録する場合は **はい** を、一般道路上に登録する場合は **いいえ** をタッチしてください。

現在地から自宅までのルートを探索する場合

1 現在地が測位できていることを確かめる。

「現在地を表示するには」47ページ

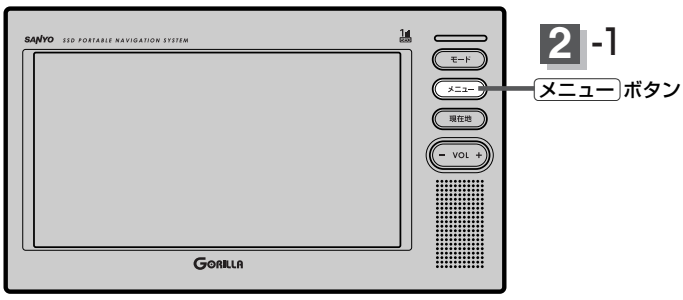
方位表示の背景が緑色ならOK!

現在地表示画面(例)

現在地(自車)の位置／方向がまちがっている場合は、修正してください。

「現在地(自車)の位置を変更する」141、142ページ

2 現在地表示中に[メニュー]ボタンを押してメニュー画面を表示させ、クイックメニューの 自宅へ戻る ボタンをタッチする。



※すでに探索ルートがある場合は、ルートを消去するかどうかのメッセージが表示されるので はい を選択すると、参考ルートの探索を始めます。

- 自宅までのルート探索をするには、あらかじめ、自宅を登録しておく必要があります。手順 2 で自宅が登録されていない場合、自宅を登録するかどうかメッセージが表示され、 はい ボタンを選択すると自宅登録方法画面が表示されるので、自宅を登録してください。
  「自宅を登録する」56～58ページ
- 新たにルート探索すると、前回探索した参考ルートは消えます。
- 参考ルートは必ずしも、最短ルートが選ばれるわけではありません。
- [メニュー]ボタン(クイックメニュー)の詳しい内容は「クイック機能について」52ページを参照ください。

⚠注意 交通規制の変更などにより、実際には参考ルートが通れない場合があります。この場合は、実際の交通規制にしたがって走行してください。

音声案内について

音声案内時の注意点

■本システムの音声案内は、あくまでも補助的な機能ですので、実際に運転する際には、地図上のルート表示を確認の上、実際の交通規制にしたがって走行してください。

■音声案内は、ルート上では方向が変わっていても、音声案内を行なわない場合があります。

■音声の内容は、曲がる方向や他の道路との接続形態などにより、異なった内容になることがあります。

■音声案内のタイミングは、遅れたり早くなったりすることがあります。

■音声案内は、設定されたルート上を走行し始めてから行なわれますので、案内が開始されるまでは、地図上のルート表示を参考に走行してください。

■経由地に近づくと“まもなく経由地付近です”と音声案内が行なわれ、次のルート区間の案内に移ります。このときも案内開始時と同様に、次の音声案内が行なわれるまでは、地図上のルート表示を参考に走行してください。

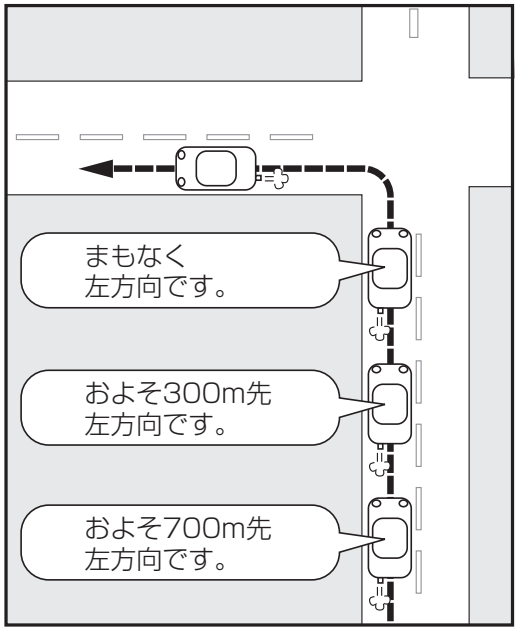
■目的地に近づくと“まもなく目的地付近です”と音声案内が行なわれ、音声案内(ルート案内)は終了します。そこから先は、地図を参考に目的地へ向かって走行してください。

■シミュレーション走行時、細街路の音声案内をしますが、実際の走行では細街路の音声案内はしません。

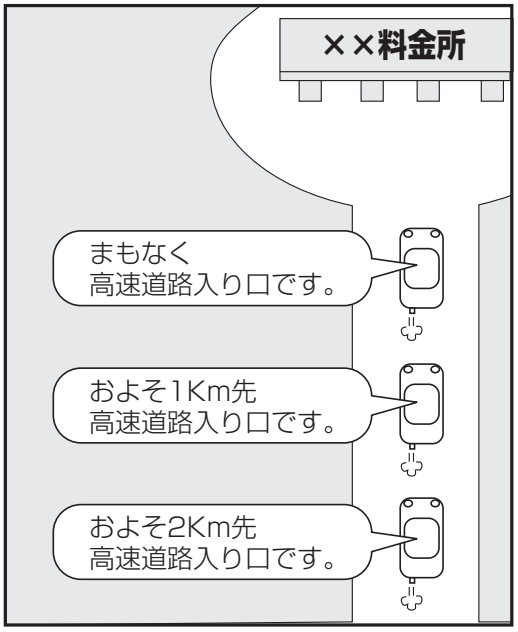
- 音声案内の音量を調整する場合は☞「音声案内の音量を調整するには」158、159ページを参照ください。
- 音声案内は、実際の道路と地図データの道路データの違いにより、異なった案内になることがあります。
- 音声案内の内容が現場の交通規則と違う場合は、現場の交通規制標識、表示などにしたがってください。
- AC-DC変換アダプター／別売の電池パック使用時は音声案内しません。

目的地までのルート案内時に、右左折する交差点などに近づくと自動的に音声で案内が流れます。

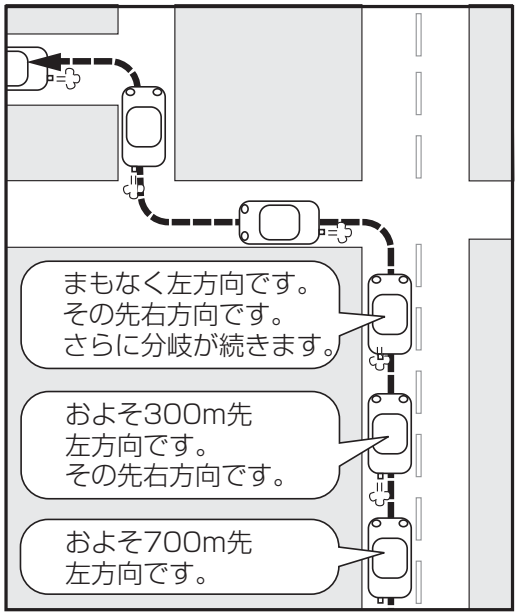
一般道の交差点



高速道路入口

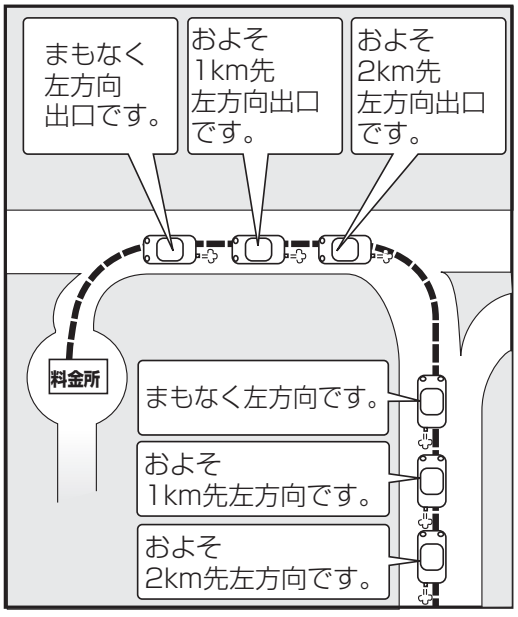


一般道の連続した交差点



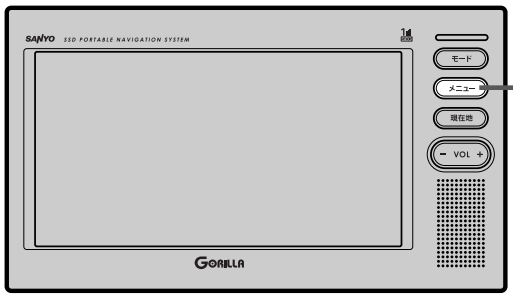
※連続した交差点が三つ以上続く場合に
案内します。

高速道路出口



2画面表示にする

現在地表示時、画面を2つに分けてルート情報やエコドライブ情報などの情報画面を表示させることができます。



1 メニューボタンを押し、
右画面ボタンをタッチする。

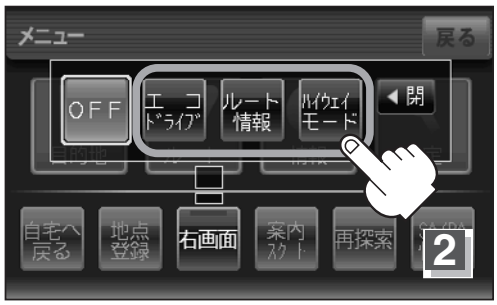
：選択画面が表示されます。

2 表示したい情報（エコドライブ／ルート情報／ハイウェイモード）ボタンを選んでタッチする。

：現在地の地図に戻り、右画面に情報画面を表示します。

■全画面表示に戻す場合

OFFボタンをタッチする。



（例）ルート情報画面表示

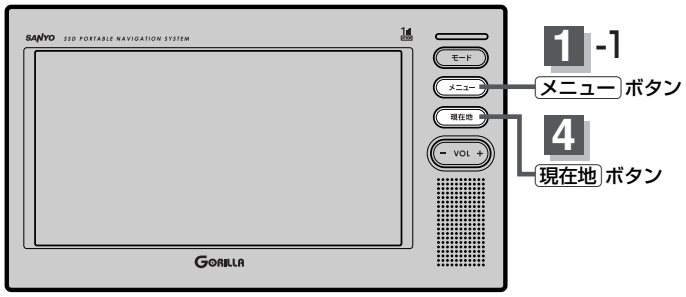
- ルート情報は、ルート案内時とシミュレーション走行時に表示されます。
- ハイウェイモードは、有料道路および高速道路を走行時のみルート情報を表示します。
- 「2画面（右画面）表示の内容を設定する」136、137ページからでもできます。

目的地

ルート探索条件の設定をする ……65、66
地図から地点を探す……67
住所で地点を探す ……68、69
施設の名前で地点を探す［50音］……70～72
自宅周辺の地図を表示する……73
電話番号で地点を探す ……74、75
周辺にある施設から地点を探す ……76、77
表示できる施設 ……78～80
登録地点で地点を探す ……81～83
　登録地点の並び替えをする……83
目的地履歴の中から地点を探す／削除する ……84、85
　地図を表示する場合……85
　目的地履歴を削除する場合……85
施設のジャンルから地点を探す ……86、87
緯度・経度で地点を探す……88
マップコードで地点を探す ……89、90

ルート探索条件の設定をする

ルートを探索する条件を変更することができます。次に行なうルート探索から、変更後の条件で探索します。



1

メニュー ボタンを押し、
目的地 ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。

2

探索条件 ボタンをタッチする。

：探索条件設定画面が表示されます。

3 探索条件を選び、タッチする。

探索条件設定画面

探索する条件を設定します。

自動再探索する／しないを設定します。
※タッチするたびに“自動再探索する／しない”と表示が切り替わります。

フェリーを使用／未使用を設定します。
※タッチするたびに“フェリー使用／未使用”と表示が切り替わります。

時間規制／曜日規制／季節規制を考慮する／しないを設定します。
※タッチするたびに“通行規制を考慮する／しない”と表示が切り替わります。
※時間規制を考慮する場合、時間による規制がある道路では、時間帯にかかわらず通行不可と判断し、避けるルートが探索されます。

4 設定を終わるには・・・

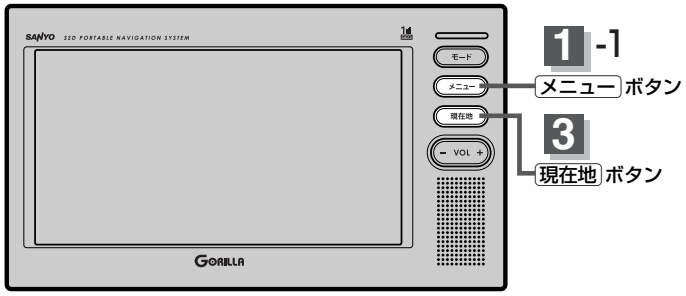
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

※ 戻る ボタンを2回タッチすると、メニュー画面に戻ります。

- おまかせ／有料優先／一般優先／距離優先は、いずれか1つ設定できます。
- 探索条件で 一般優先 または 距離優先 を選択している場合でも、有料道路を使用したルート探索をするときもあります。
- フェリーを使用する設定にしていても、出発地と目的地の間にフェリー航路が存在しない（地図データ上にない）場合は、陸路になります。
- フェリーを使用する設定にしていても、フェリー航路を使用しない場合もあります。
- ここで設定した探索条件は、次に行なうルート案内探索の探索条件になります。

地図から地点を探す

表示中の地図から地点を探すことができます。



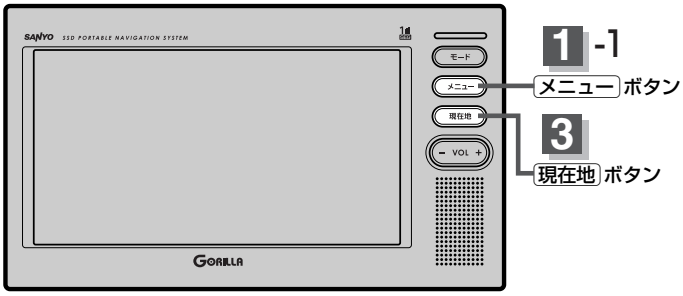
1 メニュー ボタンを押し、
目的地 ボタンをタッチする。
：サブメニュー画面が表示されます。

2 地図から ボタンをタッチする。
：この画面に入る前の地図を表示します。

3 現在地に戻るときは、 現在地 ボタンを押す。

住所で地点を探す（1）

住所を入力して地点を探すことができます。本機には、約3,400万件のデータが収録されています。

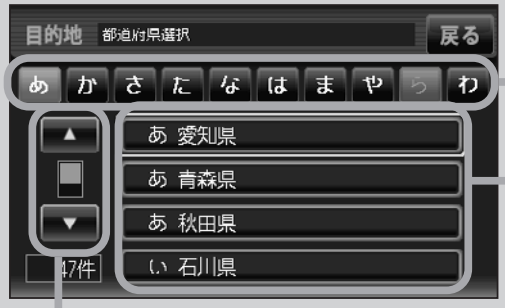


1

メニュー ボタンを押し、**目的地** ボタンを選択して、**住所** ボタンをタッチする。

：検索リスト画面が表示されます。

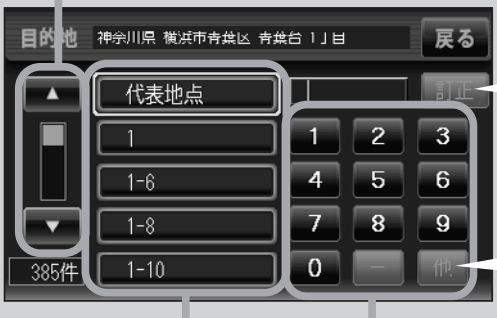
検索リスト画面について



頭文字リスト
※頭文字の行の文字を表示

リスト

ページ送り／戻し
（▲／▼）



入力した数字を1つ訂正する場合
訂正 ボタンをタッチします。

全ての数字を訂正する場合
訂正 ボタンを長めにタッチします。

“丁目・字・街区・地番・戸番・枝番”の続きに地名がある場合、**他** ボタンをタッチして地名をリストに表示し、効率よく場所を絞り込んでいきます。（地名がない場合はボタンは暗くなります。）

リスト

数字入力ボタン
※入力できない文字は暗くなり選択できません。

住所で地点を探す(2)

2

例 東京都新宿区西新宿2-8-1を探す

① 頭文字リストから**た**ボタンをタッチし、リストから**東京都**ボタンをタッチする。

② 頭文字リストから**さ**ボタンをタッチし、リストから**新宿区**ボタンをタッチする。

③ 頭文字リストから**な**ボタンをタッチし、ページ戻し／送りの▼ボタンを2回タッチし、リストの**西新宿**ボタンをタッチする。

④ 数字入力ボタンから**2**ボタンをタッチし、リストから**2丁目**ボタンをタッチする。

⑤ 数字入力ボタンから**8**ボタンをタッチし、リストから**8**ボタンをタッチする。

⑥ リストから**1**ボタンをタッチする。

：周辺の地図が表示されます。

※**◀閉**ボタンをタッチするとクイックメニューを閉じることができます。
再度クイックメニューを表示させるときは**設定**ボタンをタッチしてください。
☞「クイック機能について」52ページ

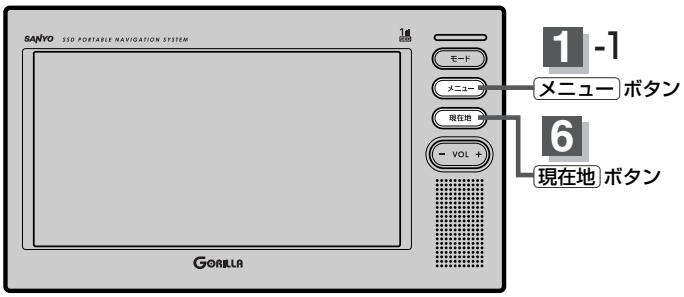
3

現在地に戻るときは、**現在地**ボタンを押す。

- 入力した住所を訂正したい場合は、**戻る**ボタンをタッチして、訂正したいリストまで戻してください。
- 番地など住所の詳細が分からないときは“都道府県名”“市区町村名”“町名”を選んだあと**代表地点**ボタンをタッチすると、選んだ場所の代表地点の地図が表示されます。

施設の名前で地点を探す（1）［50音］

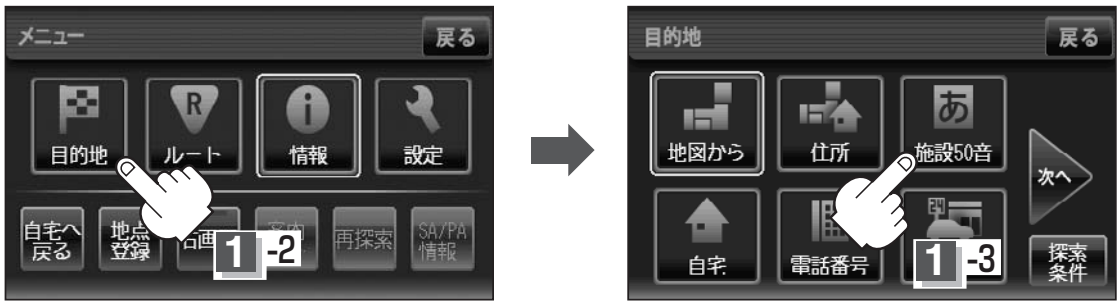
主な施設の名前を入力して探すことができます。行きたい施設の名前がわかっているときに便利です。



1

メニュー ボタンを押し、目的地 ボタンを選択して、施設50音 ボタンをタッチする。

：施設50音入力画面が表示されます。



2

文字をタッチして、施設名をひらがなで入力する。

入力した文字を1つ訂正する場合
訂正 ボタンをタッチします。
全ての文字を訂正する場合
訂正 ボタンを長めにタッチします。

小文字に変換したい場合
変換したい文字を入力したあとに 小文字 ボタンをタッチします。

- 入力は、ひらがなのみです。
- 濁点、半濁点の入力および小文字への変換を省いても検索できます。
- 入力できない文字は暗くなります。

施設の名前で地点を探す(2) [50音]

3 検索ボタンをタッチする。

※検索施設が1000件より多い場合 検索 ボタンは選択できません。1000件以下になるよう入力してください。

例 “ぎん”と入力→1000件より多い場合は検索できず
“ぎんざ”と入力→1000件以下で検索可能
└次の文字を入力

4 <リストから“施設名”を選択する場合。

① 施設名をタッチする。

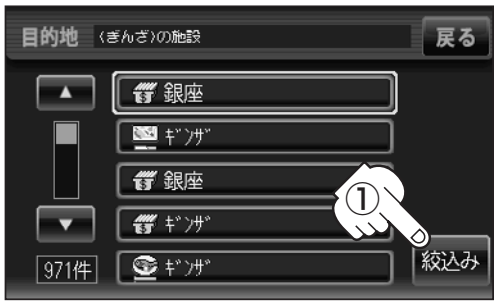
：施設周辺の地図が表示されます。

▲／▼ボタンタッチでつづきを表示

<条件を入力して絞り込む

① 絞込み ボタンをタッチする。

：条件入力画面が表示されます。



② 条件(地域 ／ ジャンル)を選び、タッチする。

■ 地域 ボタンをタッチした場合

：検索リスト画面が表示されます。

“都道府県名”“市区町村名”の順に選ぶ。

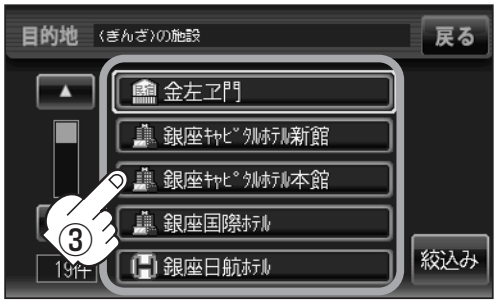
■ **ジャンル** ボタンをタッチした場合

：検索リスト画面が表示されます。

施設のジャンルを選択し、さらに細かく分類された施設の種類を選択してタッチしていく。

③ リストから“施設名”を選択しタッチする。

：施設周辺の地図が表示されます。



- 名称がはっきり分からない場合や、病院・学校等を検索する場合は、周辺施設またはジャンル検索してください。「周辺にある施設から地点を探す」76、77ページ／「施設のジャンルから地点を探す」86、87ページ
- 絞り込み検索は、最初に地域で絞り込み、さらにジャンルで絞り込むというように条件を組み合わせて絞り込むことができます。
- 手順②(71ページ)でジャンルを選択した場合、検索リスト画面には該当するジャンルのみ表示されます。
- 指定した条件を変更したい場合は、手順②(71ページ)の条件入力画面で変更したい条件のボタンをタッチして変更してください。

5

＜周辺の地図を見る場合

◀閉 ボタンをタッチして設定メニューを閉じる。

＜施設の詳細情報を見る場合

施設の詳細 ボタンをタッチする。

：施設の詳細情報が表示されます。

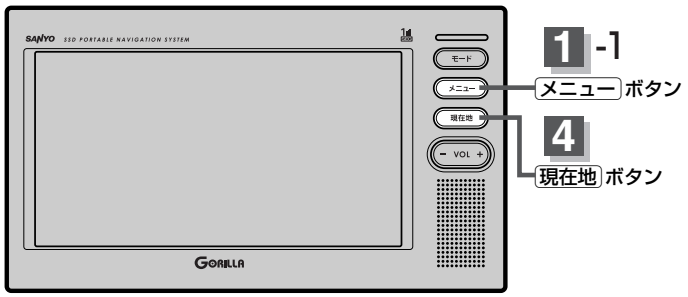
詳細情報画面

6

現在地に戻るときは、**現在地** ボタンを押す。

自宅周辺の地図を表示する

自宅周辺の地図を表示します。



1 メニューボタンを押し、
目的地ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。

この機能を使うには、あらかじめ自宅を登録しておく必要があります。
「自宅を登録する」56～58ページ

2 自宅ボタンをタッチする。

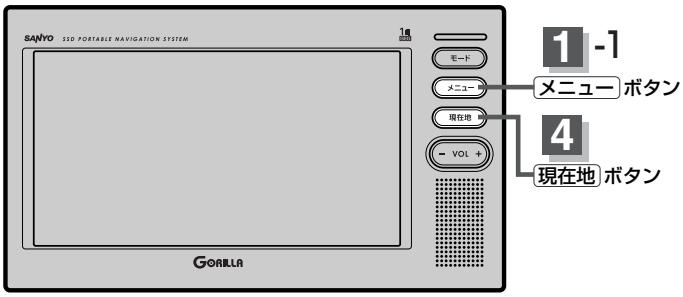
：自宅周辺の地図が表示されます。

3 ◀閉ボタンをタッチして設定メニューを閉じる。

4 現在地に戻るときは、現在地ボタンを押す。

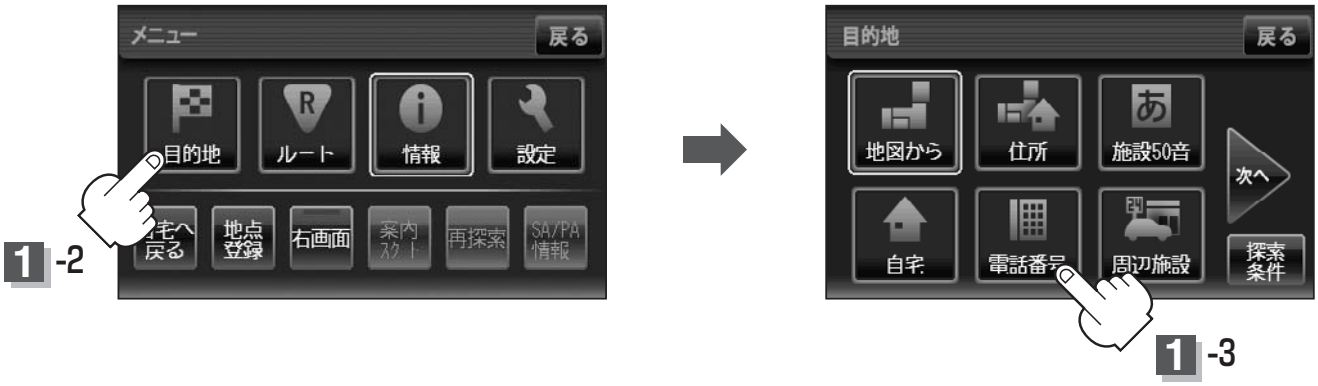
電話番号で地点を探す(1)

個人宅の電話番号は収録されていません。電話番号から、その地域の地図を表示することができます。電話番号を入力して地点を探すことができます。本機には、NTTタウンページの情報の一部(約280万件)が収録されています。



1 メニュー ボタンを押し、目的地 ボタンを選択して、電話番号 ボタンをタッチする。

：電話番号検索入力画面が表示されます。



2 数字をタッチして、電話番号を入力する。

※電話番号は市外・市内局番を含めて全桁(最大10桁)入力してください。

入力した数字を1つ訂正する場合 訂正 ボタンをタッチします。
全ての数字を訂正する場合 訂正 ボタンを長めにタッチします。

入力途中で 検索 ボタンをタッチした場合
市内局番からの周辺の地図が表示されます。

※個人宅の電話番号を入力して該当する番号が収録されていない場合は、“該当する電話番号は収録されていません。市内局番より代表地点を表示します。”とメッセージが表示されたあとに、市内局番より周辺の地図が表示されます。

電話番号で地点を探す(2)

3 **周辺の地図が表示されます。**

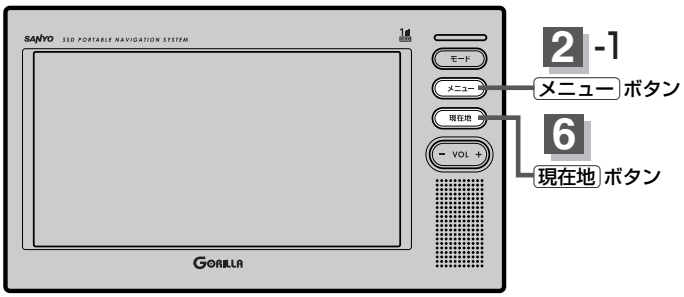
※ ◀閉 ボタンをタッチすると設定メニューを閉じることができます。

4 **現在地に戻るときは、 現在地 ボタンを押す。**

該当する番号が収録されていない場合は、“該当する番号は収録されていません”と表示されるため番号を確認のうえ、もう一度入力し直してください。また、ピンポイント検索できない場合があります。

周辺にある施設から地点を探す（1）

現在地またはスクロール先周辺にある施設の中から地点を探すことができます。施設までの距離と施設の位置も確認でき、近くのコンビニエンスストアなどを探したいときなどに便利です。検索できる施設の種類については、「表示できる施設」（78～80ページ）を参照してください。



1

● **現在地周辺の施設を検索する場合**

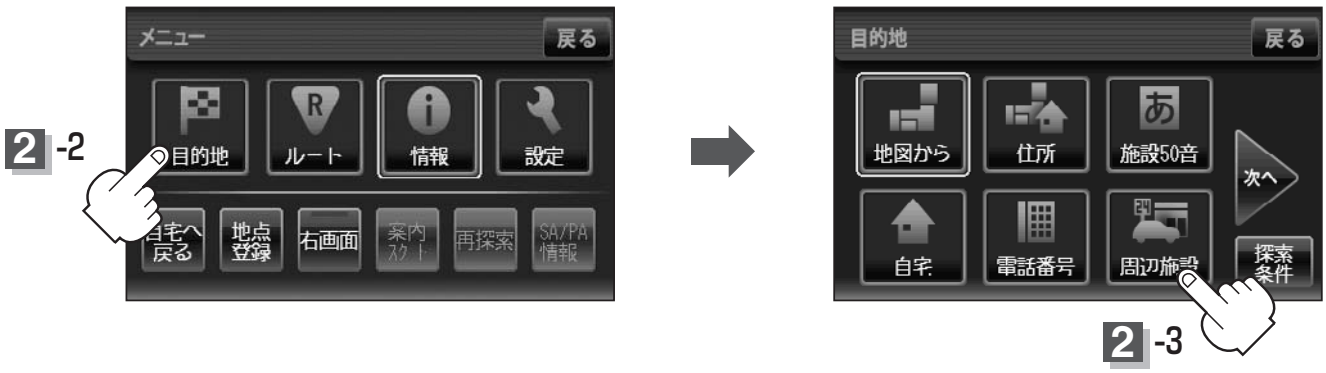
現在地 ボタンを押します。

● **スクロール先周辺の施設を検索する場合**

地図上のカーソルを検索したい施設の場所に合わせます。

2 メニュー ボタンを押し、**目的地** ボタンを選択して、**周辺施設** ボタンをタッチする。

：検索リスト画面が表示されます。



3 探している施設のジャンルを選択し、さらに細かく分類された施設の種類を画面にしたがってタッチしていく。

周辺にある施設から地点を探す(2)

4 **リストから“施設名”を選択し、タッチする。**

：周辺の地図が表示されます。

▲／▼ボタンタッチでつづきを表示

周辺に存在する施設を最大100件まで表示します。

5 **＜周辺の地図を見る場合**

◀閉 ボタンをタッチして設定メニューを閉じる。

＜施設の詳細情報を見る場合

施設の詳細 ボタンをタッチする。

6 **現在地に戻るときは、現在地 ボタンを押す。**

入力した施設を訂正したい場合は、戻る ボタンをタッチして、訂正したいリストまで戻してください。

表示できる施設(1)

交通機関

駅、高速・都市高速・有料道路施設、道の駅、フェリーターミナル、港、空港

公共施設

役所、警察署・交番、消防署、図書館、裁判所、税務署、社会保険事務所、保健所、法務局、運転免許試験場

銀行

都市銀行、地方銀行、その他銀行

駐車場

* 路上パーキングは周辺検索のみです。

一般駐車場、路上パーキング*

学校・教育施設

大学、高校、中学校、小学校、短大、高専、幼稚園、保育園、養護・ろう・盲学校、自動車学校、各種専門学校、予備校、その他学校・教育施設

病院

病院

冠婚葬祭

冠婚葬祭場、結婚式場、霊園・墓地

スポーツ施設

ゴルフ、スキー・スケート、マリンスポーツ、野球場、競技場、プール、モータースポーツ、自転車、テニスコート、体育館、武道館、スポーツクラブ、バッティングセンター

神社・仏閣・教会・巡礼

神社、仏閣・寺、教会、全国著名巡礼名所

遊ぶ

遊園地(テーマパーク)、レジャー公園・牧場、その他レジャー施設、海洋・海浜公園、サファリパーク、海水浴場、川くだり、果物狩り、遊覧船、遊覧飛行機、リフト・ロープウェイ、釣り、キャンプ場、公営ギャンブル、パチンコ、麻雀、ゲームセンター、ビリヤード、ボウリング場、カラオケボックス、マンガ喫茶、インターネットカフェ、プラネタリウム、クラブ・ライブハウス

表示できる施設(2)

観る

動物園、植物園、水族館、美術館、博物館、資料館、文化施設、ホール会館、劇場、映画館、
城・城跡、史跡、名所・観光地等、イベント、ビューポイント、住宅展示場

泊まる

ホテル、ビジネスホテル、旅館、ペンション、公共の宿、ファッションホテル、カプセルホテル、
家族旅行村、国民休暇村、民宿

食べる

ファミリーレストラン、ファーストフード、ラーメン、うどん・そば、日本料理、中華、
イタリア料理、寿司屋、回転すし、フランス料理、カレーハウス、焼肉・ホルモン、韓国料理、
お好み焼き、とんかつ、持ち帰り弁当、喫茶、うなぎ料理店、おでん屋、海鮮料理店、懐石料理、
割烹・料亭、スパゲティ専門店、ステーキハウス、てんぷら料理店、鳥料理店、ピザハウス

買う

カー用品、ホームセンター、ディスカウント、スーパー、デパート、本、リサイクルショップ、
おもちゃ屋、ファッション、スポーツ、雑貨、ドラッグストア、パン・お菓子、チケット売買・
プレイガイド、家電、携帯電話ショップ、複合大型商業施設、酒屋、花屋、園芸店、家具店、
インテリア用品店、メガネ・コンタクトレンズ、釣具店、アウトドア用品店、CDレコード店、
中古CDレコード店、レンタルビデオ・CD

生活施設

郵便、理容・美容、温泉、サウナ・健康センター、クアハウス・スパ

トイレ

トイレ

カーディーラー

スズキ、スバル、ダイハツ、トヨタ、日産、日産部品、Honda Cars店、マツダ、三菱、レクサス、
アウディ、アルファロメオ、クライスラー、シトロエン、ジャガー、GM、現代、BMW、
フィアット、フォルクスワーゲン、フォード、プジョー、ポルシェ、ボルボ、メルセデスベンツ、
ヤナセ、ランドローバー、ルノー、その他カーディーラー

自動車関連

自動車整備工場、中古車販売、レッカーサービス、ロードサービス、レンタカー、レンタルバイク

コンビニエンスストア

コンビニエンスストア

ガソリンスタンド

ガソリンスタンド

エコステーション

エコステーション

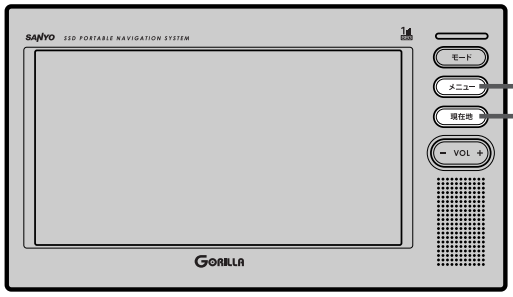
その他ジャンル

大使館・領事館、マスメディア、旅行・観光業、ペット

ジャンル検索と周辺施設検索では、記載内容や記載順は異なります。

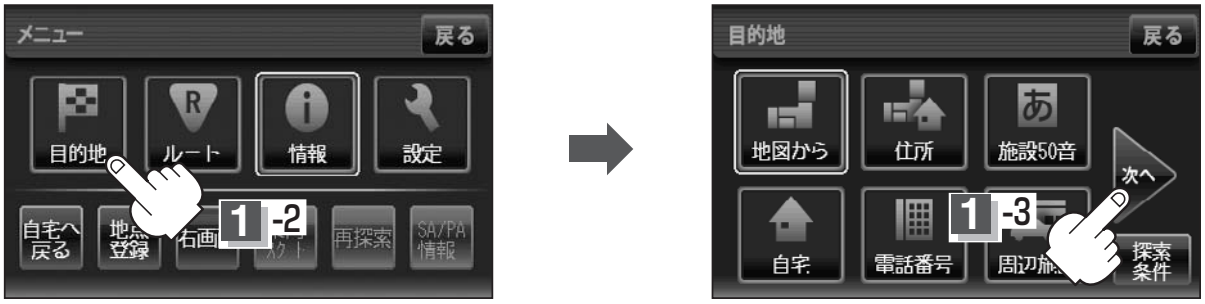
登録地点で地点を探す(1)

あらかじめ登録しておいた場所の中から地点を探すことができます。よく利用する場所を登録しておくと、簡単に目的地として設定することができます。



1 メニューボタンを押し、目的地ボタンを選択して、次へボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



2 登録地点ボタンをタッチする。

：登録地点検索リストが表示されます。

3 登録地点のフォルダ選択をします。

<全ての登録地点を選択する場合

全ての登録地点ボタンをタッチする。

：全ての登録地点が表示されます。

<お気に入り1／お気に入り2を選択する場合

お気に入り1／お気に入り2ボタンをタッチする。

：お気に入り1／お気に入り2に登録した地点が表示されます。

※お気に入り1／お気に入り2に登録していない場合は選択できません。

「登録地点の編集／見る」123～126ページ

4 リストから“地点”を選びタッチする。

：周辺の地図が表示されます。

▲／▼ボタンタッチでつづきを表示

5 周辺の地図を見る場合

◀閉 ボタンをタッチして設定メニューを閉じる。

6 現在地に戻るときは、現在地 ボタンを押す。

この機能を使うには、あらかじめ地点を登録しておかないと使えません。

「地点を登録する」54、55ページ

登録地点で地点を探す(2)

登録地点の並び替えをする

登録地点検索リストに表示される地点の並び順を替えることができます。

手順 4 (82ページ)で 登録順 ボタンをタッチする。

：リストに表示されている並び順が替わります。

※タッチするたびに 登録順 → 番号順 → 使う順 と切り替わります。表示したい順を選択してください。

※表示されているボタン名が現在の並び順を示します。

(例)登録順で表示

登録順 ボタン…地点が登録された順(古いものから)に表示します。

番号順 ボタン… マークを番号順に並び替えます。
また、同じマークのもの同士をまとめて表示します。

※番号は表示されていなくても登録された順(古いものから)に表示します。番号を表示させるには 番号 ボタンをタッチします。(下記)

使う順 ボタン…目的地として検索した回数が多い順に表示します。

マークに番号をつける

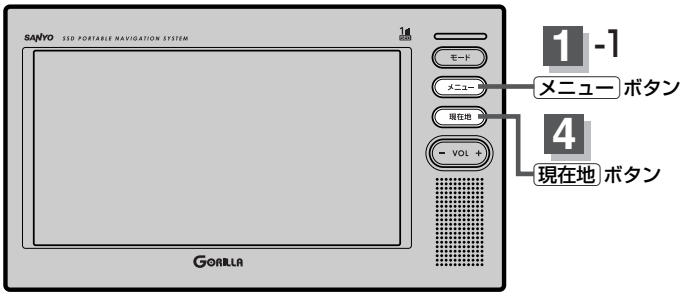
番号 ボタンをタッチしてボタンを点灯させると、
マーク番号が表示されます。

- 地図上の マークにも番号が表示されます。
  ※番号は マークのみに表示されます。
- 番号は自動的に割り振られ、その地点が削除されるまで変更できません。

(例)番号順で表示

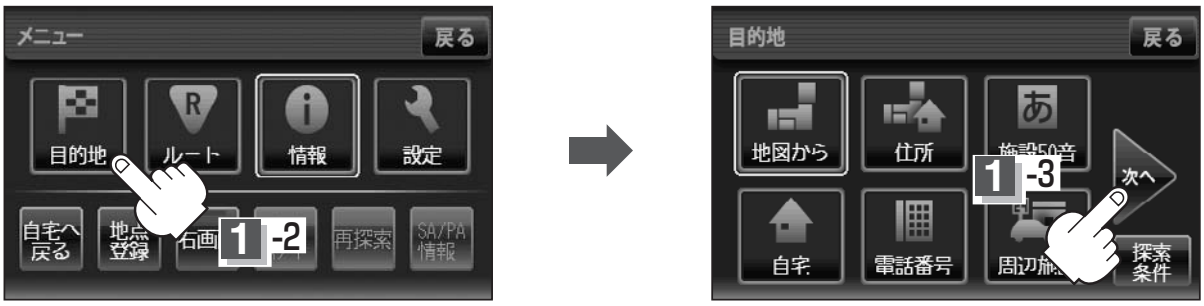
目的地履歴の中から地点を探す／削除する(1)

最近設定した目的地周辺の地図を表示することができます。
一度設定した目的地に、また行きたいときに便利です。



1 メニュー ボタンを押し、目的地 ボタンを選択して、次へ ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



2 目的地履歴 ボタンをタッチする。

：目的地履歴リスト画面が表示されます。

目的地履歴の中から地点を探す／削除する(2)

3 地図を表示する場合

① リストから見たい履歴を選びタッチする。

：選択した地点付近の地図を表示します。

▲／▼ボタンタッチでつづきを表示

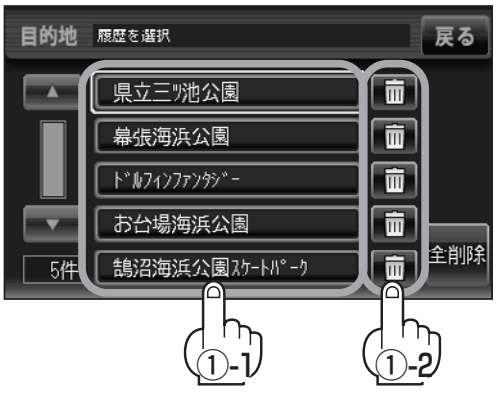
設定した目的地は、最新のものから順に20か所まで自動的に登録されます。
登録件数が20件を超えると古いものから順に消去されます。

② 現在地に戻るときは、現在地ボタンを押す。

目的地履歴を削除する場合

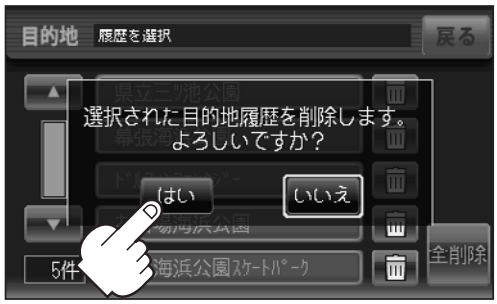
① リストから削除したい履歴の
🗑ボタンをタッチする。

＜全履歴を削除したい場合
全削除ボタンをタッチする。



② 目的地履歴を削除してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるのではいボタンをタッチする。

：選択した履歴を削除し、
リスト画面に戻ります。



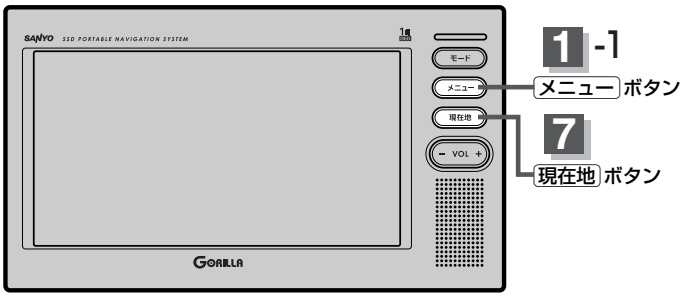
※他にリストに履歴がない場合はサブメニュー画面に戻ります。

4 現在地に戻るときは、現在地ボタンを押す。

※リスト表示中に戻るボタンを2回タッチすると、メニュー画面に戻ります。

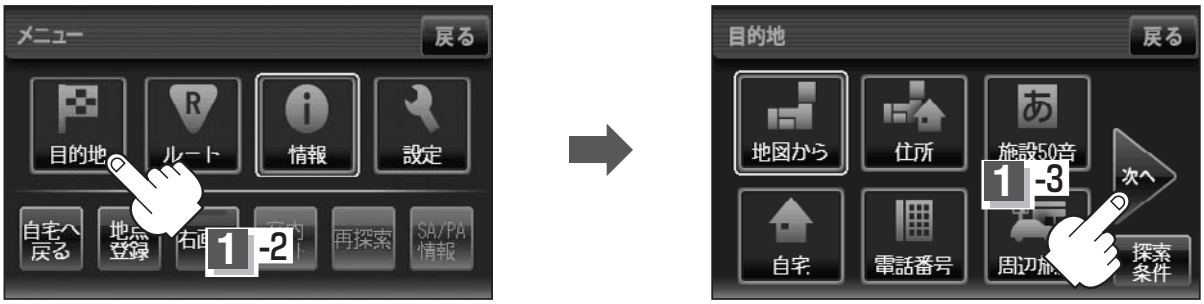
施設のジャンルから地点を探す(1)

施設のジャンルや都道府県を指定して、該当する施設の名称リストを表示させ、住所や電話番号などの施設情報を見ることができます。ドライブ先の観光スポットを探すときなどに便利です。検索できる施設の種類については、「表示できる施設」(78〜80ページ)を参照してください。



1 メニュー ボタンを押し、**目的地** ボタンを選択して、**次へ** ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



2 **ジャンル** ボタンをタッチする。

：検索リスト画面が表示されます。

3 探している施設のジャンルを選択し、さらに細かく分類された施設の種類を選択してタッチしていく。

▲／▼ボタンタッチでつづきを表示

施設のジャンルから地点を探す(2)

4 リストから“都道府県名”を選択し、タッチする。

※市区町村名などさらに選択画面が続く場合は画面にしたがってタッチしてください。

▲／▼ボタンタッチでつづきを表示

5 リストから“施設名”を選択し、タッチする。

：施設周辺の地図が表示されます。

6 ＜周辺の地図を見る場合

◀閉 ボタンをタッチして設定メニューを閉じる。

＜施設の詳細情報を見る場合

施設の詳細 ボタンをタッチする。

：施設の詳細情報が表示されます。

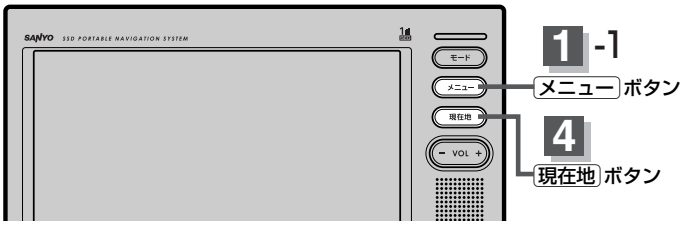
詳細情報画面

7 現在地に戻るときは、現在地 ボタンを押す。

- リスト画面上のひらがなは地名の頭文字です。頭文字をタッチすると、該当する地名が表示され、効率よく地域を絞り込むことができます。(入力できない文字は暗くなります。)
- 入力したジャンルを訂正したい場合は、戻る ボタンをタッチして、訂正したいリストまで戻してください。

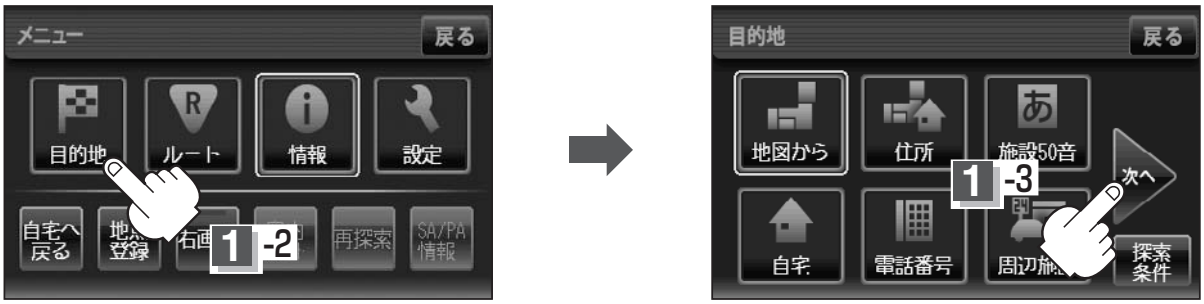
緯度・経度で地点を探す

見たい場所の緯度と経度を入力して地点を探すことができます。



1 メニュー ボタンを押し、目的地 ボタンを選択して、次へ ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



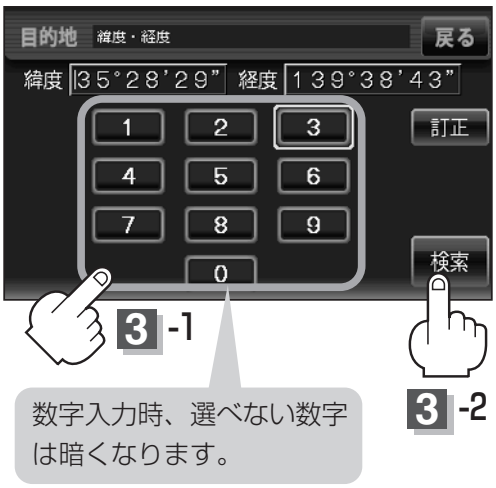
2 緯度経度 ボタンをタッチする。

：緯度・経度入力画面が表示されます。

3 数字をタッチして、緯度と経度〔緯度(北緯)→経度(東経)の順〕を入力し、検索 ボタンをタッチする。

☞ 入力方法は「電話番号で地点を探す」の手順 2 (74ページ)を参照。

：周辺の地図が表示されます。
◀閉 ボタンをタッチすると設定メニューを閉じることができます。

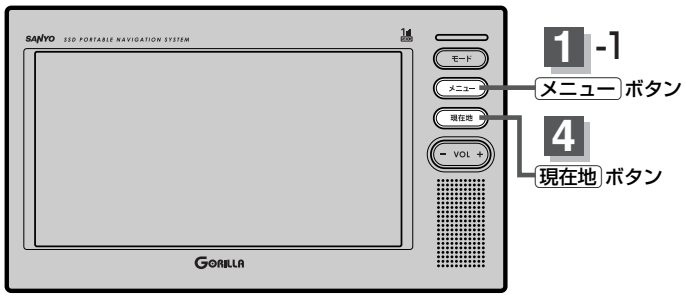


4 現在地に戻るときは、現在地 ボタンを押す。

入力した緯度と経度のデータが収録されていない場合は、地図は表示されず、“指定座標の地図は収録されていません”と表示され入力画面に戻ります。

マップコードで地点を探す

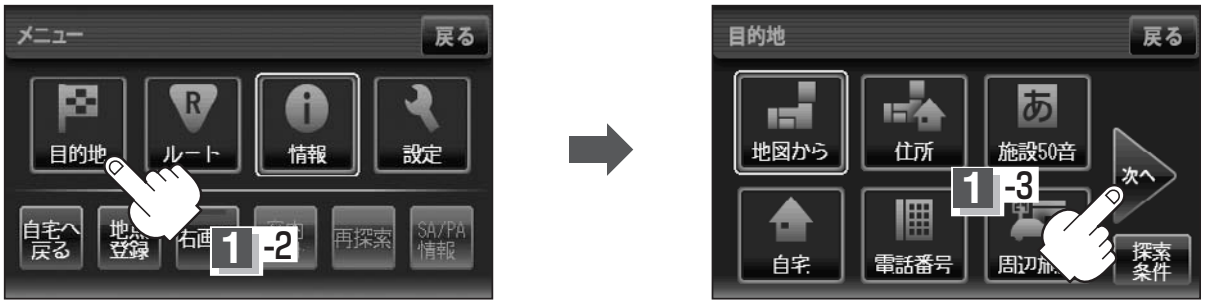
ガイドブック等に掲載されているマップコードから、周辺付近の地図を表示することができます。



1

メニュー ボタンを押し、目的地 ボタンを選択して、次へ ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



2

マップコード ボタンをタッチする。

：マップコード入力画面が表示されます。

3

数字をタッチして、マップコードを入力し、検索 ボタンをタッチする。

☞入力方法は「電話番号で地点を探す」の手順 2 （74ページ）を参照。

：周辺の地図が表示されます。◀閉 ボタンをタッチすると設定メニューを閉じることができます。

4 現在地に戻るときは、現在地ボタンを押す。

マップコードについて

- 6～10桁の数字で地図上の位置を表すコードで、施設等の位置を示すためにガイドブック等に掲載されています。
  ※マップコードを掲載したガイドブックは、アルプス社などから出版されています。（平成20年3月現在）
  全てのガイドブックにマップコードが掲載されているわけではありませんので、ガイドブックをお買い上げの際に、ご確認ください。
- 本機では、地図画面でカーソルを合わせた場所のマップコードを表示します。
- 入力したマップコードのデータが収録されていない場合は、地図は表示されず、“該当するマップコードは収録されていません”と表示され入力画面に戻ります。

<マップコードはデンソーの登録商標です。>

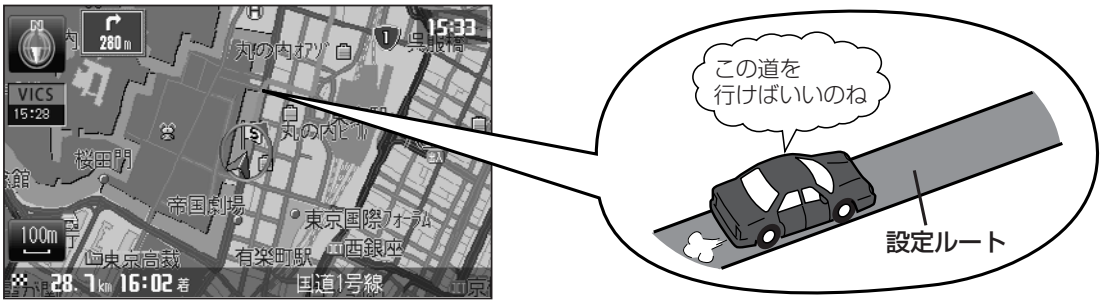
ルート

ルート設定について ……93〜95
ルート探索について……94
細街路探索について……95
1ルート／複数ルート探索をする……96〜100
1ルート探索をする ……97〜99
複数ルート探索をする ……99、100
ルートを変更する……101〜106
出発地の変更……101、102
目的地の変更 ……103
経由地の追加……103、104
経由地の変更／削除 ……105
経由地／目的地など地点の入れ替え ……105
探索条件の変更 ……106
ルート案内をスタート／ストップする ……107
現在のルートを表示する ……108
現在のルートを保存する ……109
登録ルート……110、111
保存したルートの呼び出し ……110
保存したルートの削除 ……111
現在のルートを削除する ……112
ルートから外れてしまったら（再探索） ……113
前方の道が通れない（迂回探索） ……114
シミュレーション走行をする ……115

ルート設定について(1)

ルート設定をすると、本機は、登録した条件と地図ソフトのデータをもとに、出発地から目的地までの参考ルートを探索し、地図上に表示します。(この画面をルート案内画面と呼びます。)
この参考ルート上を走ることによって、目的地に到着します。

ルート案内画面

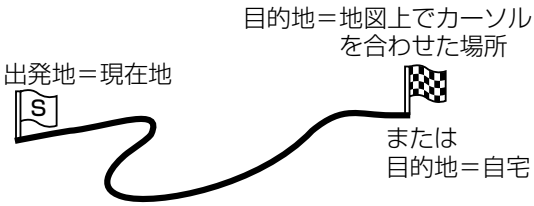


ルート設定は、主に次の3通りの方法で行ないます。

クイックルート(クイック機能)探索 ☞59、60ページ

- カーソルを目的地に合わせ **設定** ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ **目的地にする** ボタンをタッチすると、現在地から目的地までの参考ルートが表示されます。

☞「クイック機能について」52ページ
「クイックルート探索をする」59、60ページ

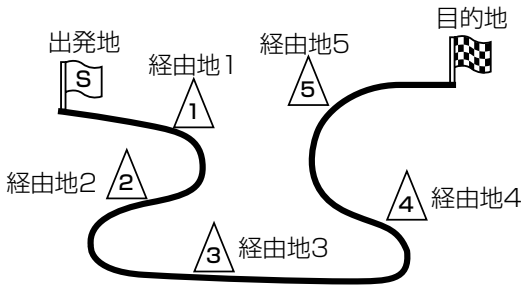


- 現在地表示時に、メニュー ボタンを押してメニュー画面を表示させ、クイックメニューの **自宅へ戻る** ボタンをタッチすると、現在地から自宅までの参考ルートを表示します。
  自宅の登録が必要です。☞「自宅を登録する」56～58ページ

ルート ボタン( ) 1ルート探索／複数ルート探索
☞96～100ページ

- **ルート編集** ボタンから好きな場所を出発地にできます。
- 複数探索を選ぶと、4通りの参考ルートを同時に探索します。表示されたルートを見て、好きなルートを選んでください。
- 途中に寄りたい場所や通りたい道などを経由地として登録できます。(5か所まで)

※経由地を設定すると複数探索はできません。



目的地 ボタン( )から探索方法を選択してルート探索 ☞65～91ページ

住所／電話番号／施設50音／ジャンルなど、お好きな方法で目的地を登録し、現在地から目的地までのルートを探索します。

※探索条件を設定することができます。
☞「ルート探索条件の設定をする」65、66ページ

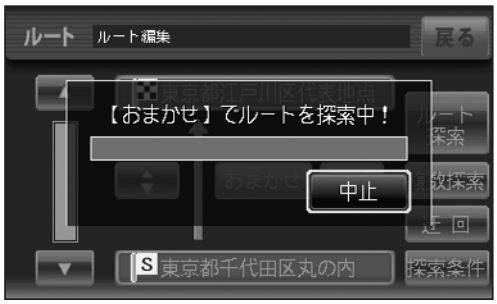
参考ルートは必ずしも、最短ルートが選ばれるわけではありません。

⚠注意 交通規制の変更などにより、実際には参考ルートが通れない場合があります。
この場合は、実際の交通規制にしたがって走行してください。

ルート探索について

画面の流れ （例） ルート ボタンから探索した場合

探索中



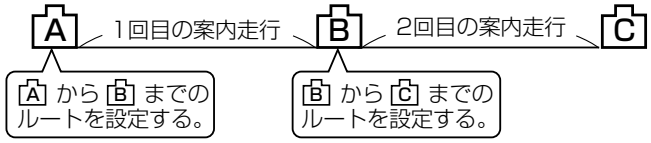
探索完了

- 出発地と目的地との距離が長いほど、また、1ルート探索より複数ルート探索の方が、ルート探索に時間がかかります。
- 出発地と目的地との距離が長すぎて、ルート探索ができない場合は、“ルート探索ができませんでした。”などと表示し、探索を中止します。この場合は、設定内容（出発地／経由地／目的地）を変更して、出発地と目的地との距離を短くしてください。

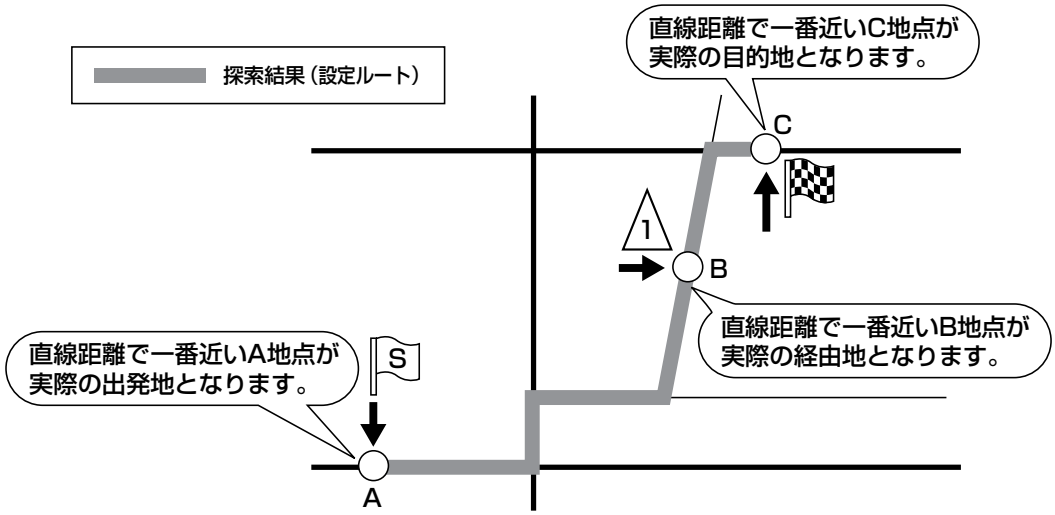
例えば、A地点からC地点に行く場合、

① A地点からB地点までのルートを設定して、B地点まで行く。
② B地点からC地点までのルートを設定して、C地点まで行く。

というのも、1つの方法です。



- ルート探索は地図ソフトに収められている探索データをもとに行ないますが、地図上の全ての道路（場所）にこのデータがあるわけではありません。
  出発地（S）／経由地（1）／目的地（旗）を登録した地点から直線距離で一番近い探索データのある地点がルート探索の実際の出発地／経由地／目的地になります。
  ただし規制等があって道路が通れない場合、出発地（S）／経由地（1）／目的地（旗）を登録した道路を通るルートになるとは限りません。



※有料道路（高速道路、都市高速道路を含む。）と一般道路が接近している地点に登録した場合は、有料道路上に設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。

ルート設定について(2)

- 地図ソフトの更新により探索データが異なり、出発地／経由地／目的地や探索条件が同じであっても、参考ルートが異なる場合があります。
- ルート探索中に車のキースイッチを「OFF」に入れると、ルート探索を中断します。
  また、本機の電源を切った場合もルート探索を中断します。

細街路探索について

細街路(主要市区町村道路)では66ページの「ルート探索条件の設定をする」手順 3 で表示灯を点灯させて 通行規制を考慮する にしても一方通行の時間規制はルートの探索に加味しません。

ルート設定の流れ　目的地 ボタン( )から探索する場合

探索条件を選ぶ

- おまかせ／有料優先／一般優先／距離優先 のどれか1つを選択。
- 自動再探索する／フェリー使用／通行規制を考慮するの場合は表示灯を点灯させる。

↓

目的地を登録する

↓

探索実行

探索条件、地図ソフトのデータをもとに、本機が参考ルートを探索します。

↓

ルート案内開始

※ルート案内を止める場合は「ルート案内をスタート／ストップする」(107ページ)にしたがって操作してください。

1ルート探索／複数ルート探索をする(1)

ルート設定の流れ　ルート ボタン( )から探索する場合

目的地を登録する

↓

出発地を登録する

現在地以外の場所を出発地にする場合は、登録が必要です。

経由地を登録する

途中に寄りたい場所や通りたい場所(道)がある場合に登録します。(5か所まで)

↓

探索条件を選ぶ

- おまかせ／有料優先／一般優先／距離優先のどれか1つを選択。
  ルート探索(参考ルートを1つ探索する)か 複数探索(参考ルートを4つ探索して、好きなルートを選ぶ)のどちらかを選択。

※経由地が設定されている場合は 複数探索 は選択できません。

- 自動再探索する／フェリー使用／通行規制を考慮するの場合は表示灯を点灯させる。

↓

探索実行

登録した内容(目的地・出発地・経由地)、探索条件、地図ソフトのデータをもとに、本機が参考ルートを探索します。

↓

ルート案内開始

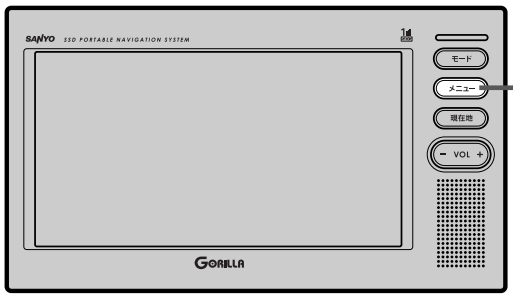
※ルート案内を止める場合は「ルート案内をスタート／ストップする」(107ページ)にしたがって操作してください。

- 現在地を出発地にする場合は、ルート設定をする前に、実際の現在地を表示していることを確認してください。
- 有料道路(高速道路、都市高速道路を含む)と一般道路が接近している地点に、出発地／経由地／目的地を登録すると、有料道路上に設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。
  有料道路上に登録する場合は はい を、一般道路上に登録する場合は いいえ を選び、タッチしてください。
- 参考ルートは、必ずしも最短ルートが選ばれるわけではありません。

⚠注意　交通規制の変更などにより、実際には参考ルートが通れない場合があります。
この場合は、実際の交通規制にしたがって走行してください。

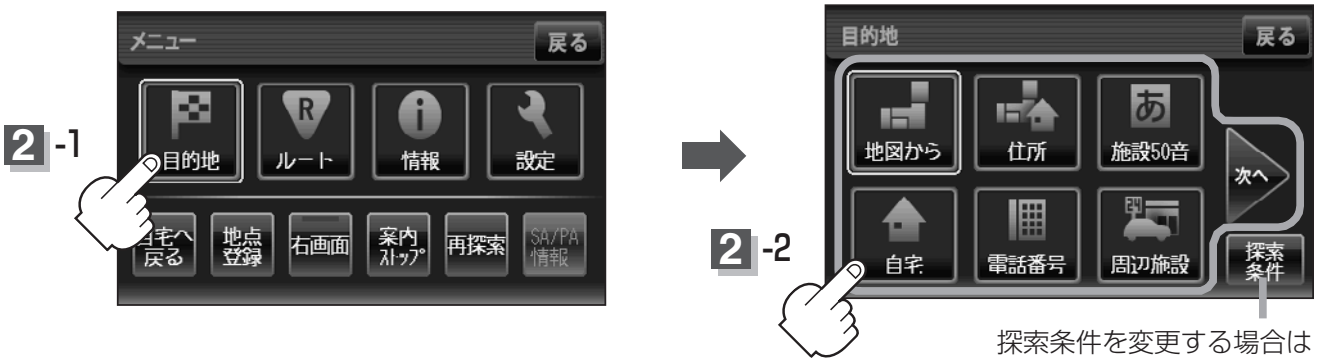
1ルート探索／複数ルート探索をする(2)

1ルート探索をする



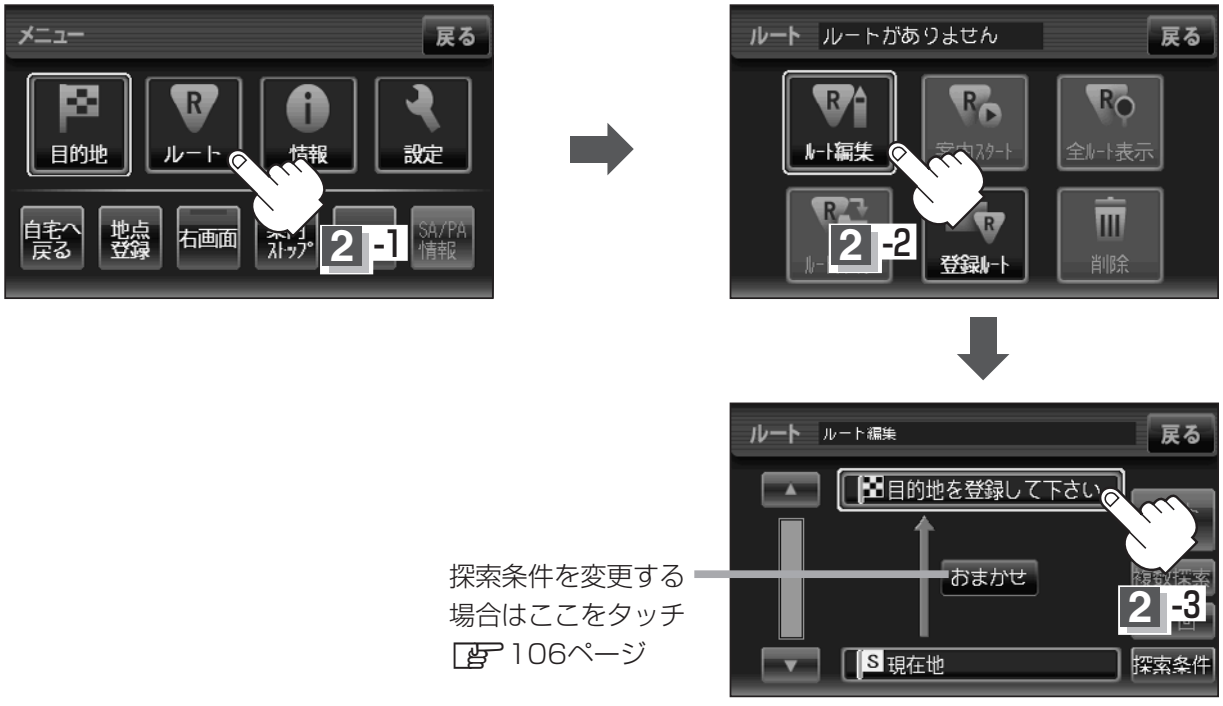
1 メニュー ボタンを押す。

2 ＜ 目的地 ボタンを選択し、検索方法を選択してタッチする。



探索条件を変更する場合はここをタッチ
☞65、66ページ

＜ ルート ボタンを選択し、 ルート編集 ボタンをタッチする。
ルート編集画面が表示されたら、 目的地を登録してください ボタンをタッチする。



探索条件を変更する場合はここをタッチ
☞106ページ

この後は、選んだ方法で登録する場所周辺の地図を表示させます。

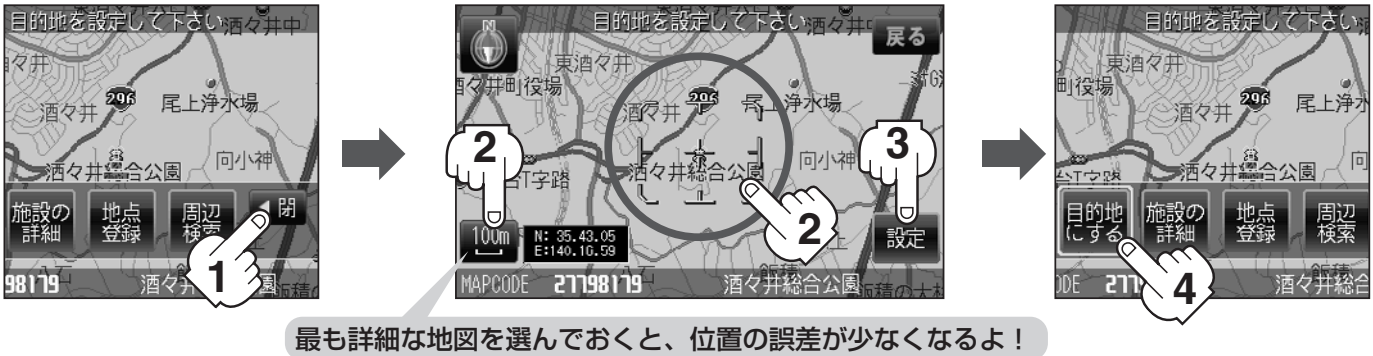
- 目的地付近
- 出発地付近
- 経由地付近
- 地図から ☞67ページ
- 現在地付近
- 住所 ☞68、69ページ
- 施設50音 ☞70～72ページ
- 自宅 ☞73ページ
- 電話番号 ☞74、75ページ
- 周辺施設 ☞76、77ページ
- 登録地点 ☞81～83ページ
- 目的地履歴 ☞84、85ページ
- ジャンル ☞86、87ページ
- 緯度経度 ☞88ページ
- マップコード ☞89、90ページ

3 目的地を登録します。

＜表示された目的地で良い場合
設定ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ**目的地にする**ボタンをタッチする。

＜設定メニューと共に表示された目的地で良い場合
目的地にするボタンをタッチする。

＜設定メニューが表示されている場合に、目的地の位置調整をする場合
◀閉ボタンをタッチして設定メニューを閉じる。
カーソルを目的地に合わせたら**設定**ボタンをタッチし設定メニューを表示させ、
目的地にするボタンをタッチする。



最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなるよ！

：
- **目的地**ボタンから探索した場合、現在設定されている探索条件でルート探索が開始されます。ルート探索が完了すると、ルート案内画面が表示されます。
- **ルート**ボタンから探索した場合、目的地を登録すると、ルート編集画面に戻ります。**ルート探索**ボタンをタッチすると、現在設定されている探索条件でルート探索が開始されます。ルート探索が完了すると、ルート情報が表示され、おおよその距離・所要時間を表示します。

1ルート探索／複数ルート探索をする(3)

4 閉じるボタンをタッチする。

：ルート案内を開始します。

※探索条件を変える場合は、メニューボタンを押してメニュー画面を表示させ
クイックメニューの再探索ボタンをタッチし、表示された探索条件の中から選択します。

- 到着予想時刻は平均速度の設定によって異なります。「平均速度を設定する」149ページ
- 有料道路を優先しない設定にしていても、有料道路を使用したルート探索をするときもあります。
- ルート案内を止める場合は「ルート案内をスタート／ストップする」（107ページ）にしたがって操作してください。
- ルート情報は約10秒間表示されます。なにも操作をしない場合、画面が消えてルート案内を開始します。

複数ルート探索をする

表示された参考ルートの中から（“おまかせ”“有料優先”“一般優先”“距離優先”）お好みのルート案内を開始することができます。

※複数ルート探索はトップメニューのルートボタンより操作します。

1 メニューボタンを押す。

2 ルートボタンを選択し、ルート編集ボタンをタッチする。

：ルート編集画面が表示されます。

3 複数探索 ボタンをタッチする。

：ルート探索を開始します。ルート探索が完了すると、4つのルートの選択画面になります。

複数ルート探索は1ルート探索に比べ、探索時間が長くなります。経由地を設定した場合、“複数探索”はできません。

4 探索条件（ おまかせ ／ 有料優先 ／ 一般優先 ／ 距離優先 ボタン）をタッチしてルートを確認する。

：有料道路は青、一般道路はピンクまたは緑で表示されます。4つの中からお好きなルートを選択します。

「ルート案内画面の設定を変える」139、140ページ

目的地までのおおよその距離と所要時間

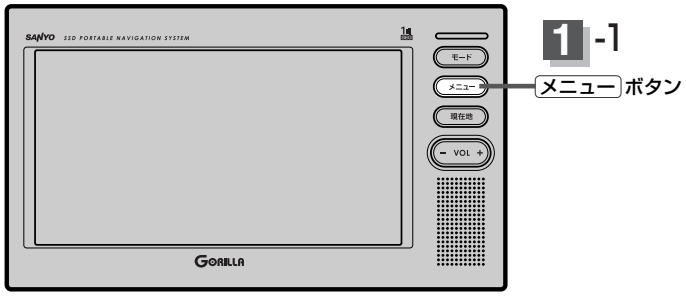
5 案内スタート ボタンをタッチする。

：ルート案内を開始します。

- 到着予想時刻は平均速度の設定によって異なります。「平均速度を設定する」149ページ
- 有料道路を優先しない設定にしていても、有料道路を使用したルート探索をするときもあります。
- ルート案内を止める場合は「ルート案内をスタート／ストップする」（107ページ）にしたがって操作してください。
- 出発地（現在地）または目的地の変更や出発地と目的地の入れ替え、経由地の追加などは手順 3 で“複数探索”をタッチする前に設定できます。「ルートを変更する」101～106ページ

ルートを変更する(1)

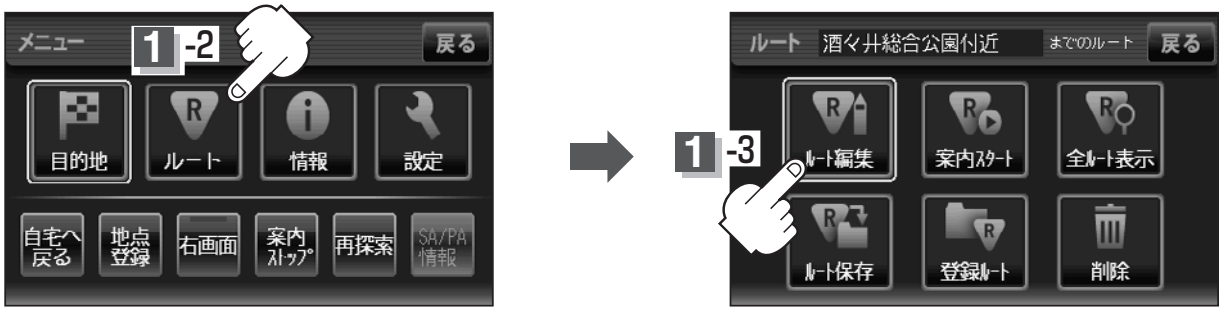
設定したルートを修正して、新しいルートを探索することができます。
出発地の変更、目的地の変更、経由地の追加／変更／削除、経由地／目的地の入れ替え、探索条件の変更ができます。



1

メニューボタンを押し、**ルート**ボタンを選択して、**ルート編集**ボタンをタッチする。

：ルート編集画面が表示されます。



2

登録内容を変更する。

出発地の変更（現在地以外を出発地にする）

① Sボタンをタッチする。
（新しい出発地を登録する。）

② ふき出し表示の中から
変更ボタンをタッチする。

③ 表示されたメニューの中から、地図を探す方法を選択してタッチする。
（☞98ページ）

：周辺の地図を表示します。

④ 出発地を登録します。

＜表示された出発地で良い場合
設定 ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ **出発地にする** ボタンをタッチする。

＜設定メニューと共に表示された出発地で良い場合
出発地にする ボタンをタッチする。

＜設定メニューが表示されている場合に、出発地の位置調整をする場合
◀閉 ボタンをタッチして設定メニューを閉じる。カーソルを出発地に合わせたら **設定** ボタンをタッチし設定メニューを表示させ、**出発地にする** ボタンをタッチする。

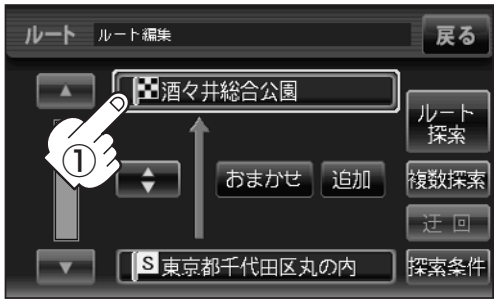
周辺検索 ボタンをタッチして出発地を探すこともできます。
（操作方法については☞76ページ手順 3 を参照してください。）

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなるよ！

：すでに探索されているルートを消去するかどうかのメッセージが表示されるので **はい** を選択すると、ルート編集画面に戻ります。

ルートを変更する(2)

目的地の変更



① ボタンをタッチする。

② ふき出し表示の中から
変更 ボタンをタッチする。

登録のしかたは、出発地の変更（102ページ）③を参照。

③ 目的地を登録します。

＜表示された目的地で良い場合
設定 ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ **目的地にする** ボタンをタッチする。

＜設定メニューと共に表示された目的地で良い場合
目的地にする ボタンをタッチする。

＜設定メニューが表示されている場合に、目的地の位置調整をする場合
◀閉 ボタンをタッチして設定メニューを閉じる。カーソルを目的地に合わせたら **設定** ボタンをタッチし設定メニューを表示させ、**目的地にする** ボタンをタッチする。

周辺検索 ボタンをタッチして目的地を探すこともできます。
（操作方法については☞76ページ手順 **3** を参照してください。）

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなるよ！

：ルート編集画面に戻ります。

経由地の追加

出発地と目的地の間に追加する場合

① 追加する場所の **追加** ボタンをタッチする。

② 表示されたメニューの中から、経由地の地図を探す方法を選択してタッチする。
（☞98ページ）

③ 経由地を登録します。

＜表示された経由地で良い場合
設定 ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ **経由地にする** ボタンをタッチする。

＜設定メニューと共に表示された経由地で良い場合
経由地にする ボタンをタッチする。

＜設定メニューが表示されている場合に、経由地の位置調整をする場合
◀閉 ボタンをタッチして設定メニューを閉じる。カーソルを経由地に合わせたら **設定** ボタンをタッチし設定メニューを表示させ、**経由地にする** ボタンをタッチする。

周辺検索 ボタンをタッチして経由地を探すこともできます。
（操作方法については ☞76ページ手順 3 を参照してください。）

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなるよ！

：経由地が追加され、ルート編集画面に戻ります。

- となりあう経由地間の距離が短すぎると、経路探索機能が正常に働かない場合があります。
- 経由地は5か所まで登録できます。

ルートを変更する(3)

経由地の変更／削除

経由地1を選んだ場合

① 変更／削除する経由地をタッチする。

② ＜変更する場合

変更 ボタンをタッチして、新しい経由地を登録する。

登録のしかたは、(経由地の追加)（103、104ページ）を参照。

＜削除する場合

削除 ボタンをタッチする。

：地点を削除するかどうかのメッセージが表示されるので、 **はい** を選択すると、地点を削除し、ルート編集画面に戻ります。

※ **変更** 、 **削除** を中止する場合は、**◀閉** ボタンをタッチしてください。

経由地／目的地など地点の入れ替え

経由地1と目的地を入れ替える場合

① 入れ替えしたい場所の

▲▼ ボタンをタッチする。

探索条件の変更

① 変更する場所の探索条件ボタンをタッチする。

② おまかせ／有料優先／一般優先／距離優先 から選択し、タッチする。

※探索条件の変更を中止する場合は、◀閉 ボタンをタッチしてください。

経由地1までの探索条件を変更する場合

このボタンをタッチするとその他の探索条件を選ぶことができます。

☞66ページ手順 3 を参照

設定できる探索条件

- **おまかせ**
  推奨のルートを探索します。
- **有料優先**
  高速道路や有料道路を通るルートを優先的に探索します。
- **一般優先**
  国道や県道などを通るルートを優先的に探索します。
- **距離優先**
  走行距離がなるべく短くなるようなルートを優先的に探索します。

- **距離優先** を表示させると、細い道路ばかり通ったり、有料道路の乗り降りを繰り返すルートになることがあります。
- **距離優先** で探索させた場合でも、出発地、目的地の近くでは、安全のため通りやすい基本道路を優先するので距離優先とならない場合があります。
  また、細街路は、通行の安全上、最短ルートとならない場合があります。
- 上記①で **探索条件** ボタンをタッチした場合、探索条件設定画面が表示され（66ページ手順 **3** ）、自動再探索する／しないなどの条件を変更することができますが **おまかせ** 、 **有料優先** 、 **一般優先** 、 **距離優先** は選択できません。

3 **ルート探索を開始する場合は、ルート探索 または 複数探索 ボタンを選択しタッチする。**

＜ **ルート探索** ボタンを選択した場合

ルート探索が完了すると、ルート情報が表示され、◀閉 ボタンをタッチするとルート案内を開始します。

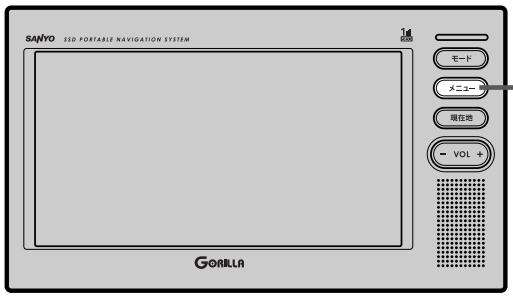
＜ **複数探索** ボタンを選択した場合

ルート探索が完了すると、4つのルートの選択画面になります。好きなルートを選択し、案内スタート ボタンをタッチすると、ルート案内を開始します。

- 複数ルート探索は1ルート探索に比べ、探索時間が長くなります。
- 経由地を設定したときは、 **複数探索** ボタンは選択できません。
- 所要時間は平均速度の設定によって異なります。☞「平均速度を設定する」149ページ
- 有料道路を優先しない設定にしていても、有料道路を使用したルート探索をするときもあります。

ルート案内をスタート／ストップする

設定したルートの案内を開始させたり、よく知っている道など案内が必要ない場合は音声案内と画面表示を一時的にやめたりすることができます。



1 メニューボタンを押し、ルートボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。

2 案内スタートボタンをタッチする。

：ルート案内を開始します。

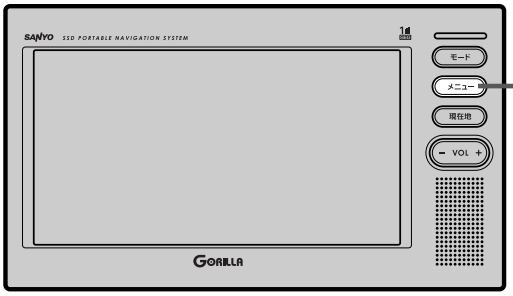
3 ルート案内を停止する場合は・・・上記手順2のとき案内ストップボタンをタッチする。

：ルート案内を停止し、地図画面が表示されます。

- クイックメニューの案内スタート／案内ストップボタンでも案内をスタート／ストップすることができます。「クイック機能について」52ページ
- ルート案内をやめても、探索されたルートは次にルートを探索したり、ルートの変更をしたり、保存ルートを呼び出したりするまでは保存されています。
- ルート案内はお車での走行を前提として案内しています。

現在のルートを表示する

設定したルート（出発地から目的地まで）を全画面に表示させて確認することができます。



1 メニューボタンを押し、
ルートボタンをタッチする。
：サブメニュー画面が表示されます。

2 **全ルート表示**ボタンをタッチする。
：全ルートが表示されます。

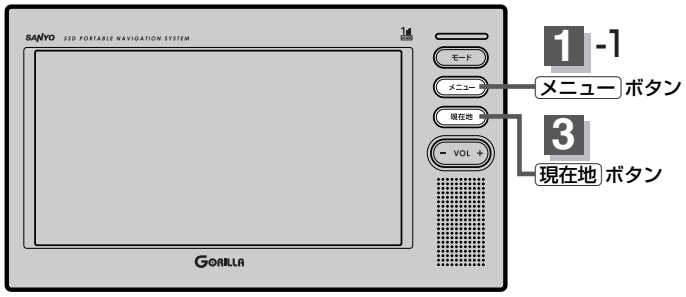
3 見終わったら・・・
戻るボタンをタッチする。
：1つ前の画面に戻ります。

出発地から目的地までのルート全体が見える縮尺で表示されます。

ルートの一部が画面内に入りきらない場合があります。

現在のルートを保存する

設定したルートの地点と探索条件を20個まで保存することができます。保存したルート(登録ルート)は、呼び出してルート案内をすることができます。「登録ルート」110、111ページ



1 メニュー ボタンを押し、ルート ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。

2 ルート保存 ボタンをタッチする。

：“このルートを保存しました”と表示されます。

3 設定を終わるには・・・

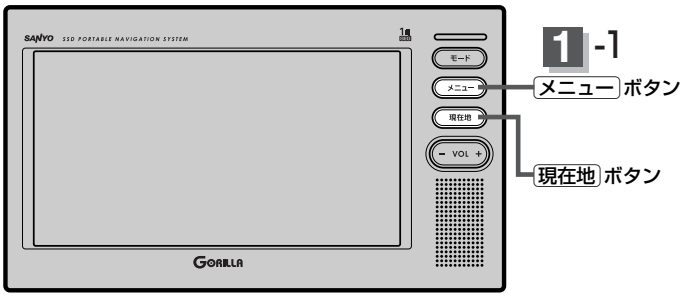
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

- ルート設定後、次のルートを探索したり、ルートの変更後再探索をしたり、保存ルートを呼び出したりすると、そのルートは、自動的に消去されます。残しておきたいルートは、保存しておいてください。
- 手順 2 で、すでに設定したルートの地点と探索条件が20個保存されている場合は、“データがいっぱいです。不要なデータを削除してください。”と表示されます。ルート の 登録ルート を選択し、不要なデータを削除してください。「保存したルートの削除」111ページ

登録ルート(1)(保存したルートの呼び出し)

保存したルートを呼び出して、ルート探索をすることができます。
※現在ルートを表示している場合は、そのルートは削除され、この呼び出ししたルートが表示されます。

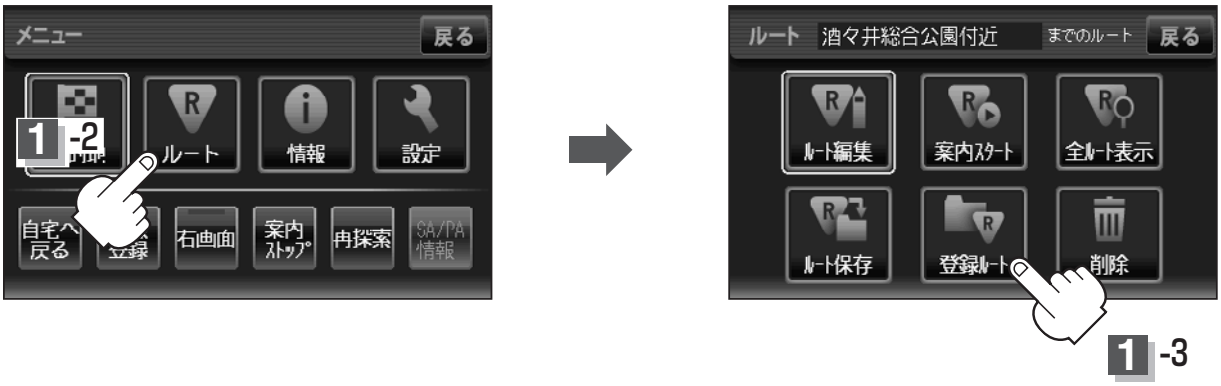
あらかじめルートを保存しておきます。「現在のルートを保存する」109ページ



1

メニューボタンを押し、ルートボタンを選択して、登録ルートボタンをタッチする。

：登録ルートリスト画面が表示されます。



2

呼び出したいルートをタッチする。

＜すでに現在のルートがある場合
現在のルートを削除していいかどうかのメッセージが表示されるのではいを選択するとルート探索を開始し探索後、ルート案内を開始します。

＜ルートがない場合
ルート探索を開始します。

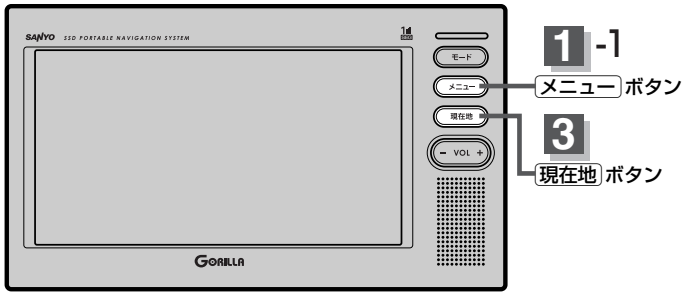
：ルート探索後、ルート情報が表示され、
◀閉ボタンをタッチするとルート案内を開始します。

※保存したときの探索条件でルート探索されます。

登録ルート(2)（保存したルートの削除）

保存したルートを削除することができます。

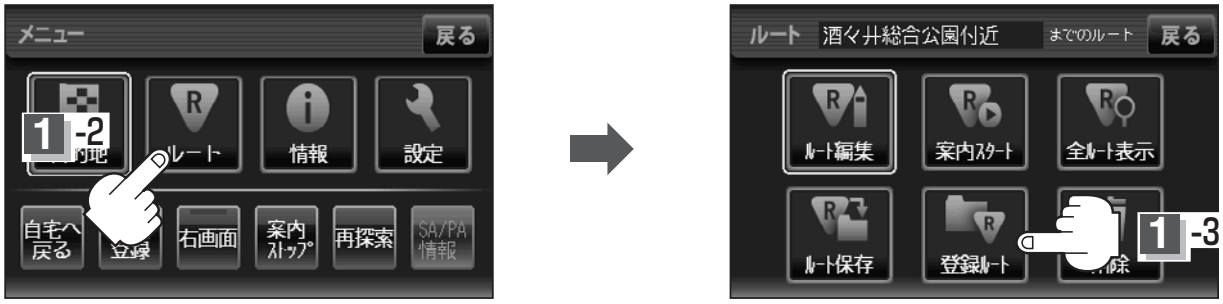
あらかじめルートを保存しておきます。「現在のルートを保存する」109ページ



1

メニュー ボタンを押し、ルート ボタンを選択して、登録ルート ボタンをタッチする。

：登録ルートリスト画面が表示されます。

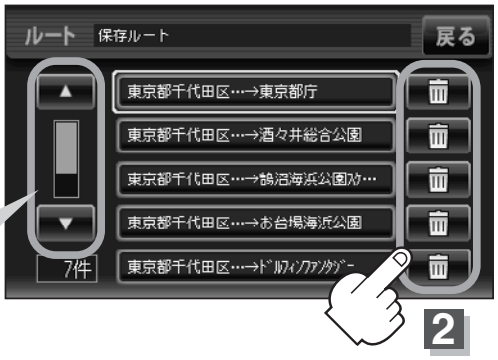


2

削除したいルートの 🗑 ボタンをタッチする。

：登録ルートを削除していいかどうかのメッセージが表示されるので はい を選択します。
登録ルートリスト画面に戻ります。

▲／▼ ボタンタッチでつづきを表示



3

設定を終わるには・・・

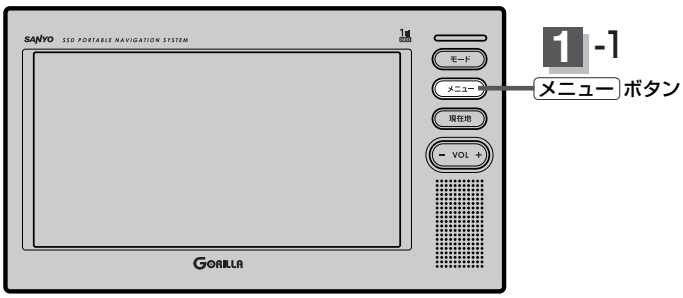
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

※ 戻る ボタンを2回タッチすると、メニュー画面に戻ります。

現在のルートは、次の場合、自動的に削除されます。

- ルート探索をして、あらたにルートを設定したとき
- ルートの変更をしたとき
- ルートの再探索をしたとき

現在のルートを削除する



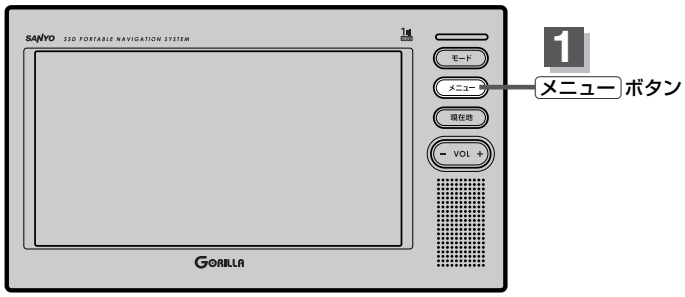
1 **メニュー**ボタンを押し、
ルートボタンをタッチする。
：サブメニュー画面が表示されます。

2 **削除**ボタンをタッチする。
：現在のルートを削除していいかどうかのメッセージが表示されるので**はい**を選択するとルートを削除し、サブメニュー画面に戻ります。

現在のルートは、次の場合、自動的に削除されます。
- ルート探索をして、あらたにルートを設定したとき
- ルートの変更をしたとき
- ルートの再探索をしたとき

ルートから外れてしまったら…（再探索）

本機はルート案内走行時に設定ルートから外れると自動的に再探索するように初期設定されていますが（☞65、66ページ）、再探索しない設定にしている場合にルート案内走行時に設定ルートから外れてしまった場合、下記の手順（手動）で、現在地から目的地までの参考ルートを再探索することができます。再探索が完了すると、古いルートが消えて、新しいルートが表示されます。



1 現在地表示画面で、メニューボタンを押す。

：メニュー画面が表示されます。

2 再探索ボタンをタッチする。

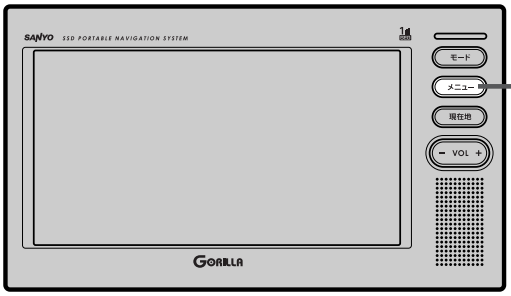
3 探索条件（おまかせ／有料優先／一般優先／距離優先）ボタンを選び、タッチする。

※探索を中止する場合は、◀閉ボタンをタッチしてください。

- 経由地を登録している場合は、経由地を通るルートを探索します。（すでに通過した経由地は除く。）
- 経由地を登録している場合、選択した探索条件は次の経由地までとなります。
- 再探索は、安全な場所に車を止めて行なってください。ルート探索中に移動すると、設定ルートが表示されたときに、すでにそのルートから外れてしまっている可能性があります。
- 高速道路上にいる場合は、一般道路に移動した後で行なってください。高速道路上で再探索をすると、GPS衛星電波の誤差により、再探索の出発地（現在地）が反対車線に設定され、進行方向と逆のルートを表示する場合があります。

前方の道が通れない…（迂回探索）

ルート案内走行時に工事や渋滞などで前方の道が通れない場合、別の道を通るようにルートを一部修正することができます。



1 メニューボタンを押し、**ルート**ボタンを選択して、**ルート編集**ボタンをタッチする。

：ルート編集画面が表示されます。

2 **迂回**ボタンをタッチする。

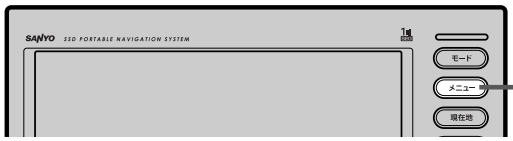
：迂回距離選択画面が表示されます。

3 迂回距離（**1km迂回**／**2km迂回**／**5km迂回**／**10km迂回**）を選択する。

- 保存ルートを呼び出してルート案内走行していた場合、保存されているルートは変わりません。
- 迂回探索は、安全な場所に車を止めて行なってください。迂回探索中に移動すると、迂回ルートが表示されたときに、すでにそのルートから外れてしまっている可能性があります。
- 他の道がない場合や探索した迂回路が極端に遠回りになる場合は、現在のルートをそのまま表示する場合があります。
- 経由地を登録している場合は、経由地を通るルートを探索します。（すでに通過している経由地は除く。）

シミュレーション走行をする

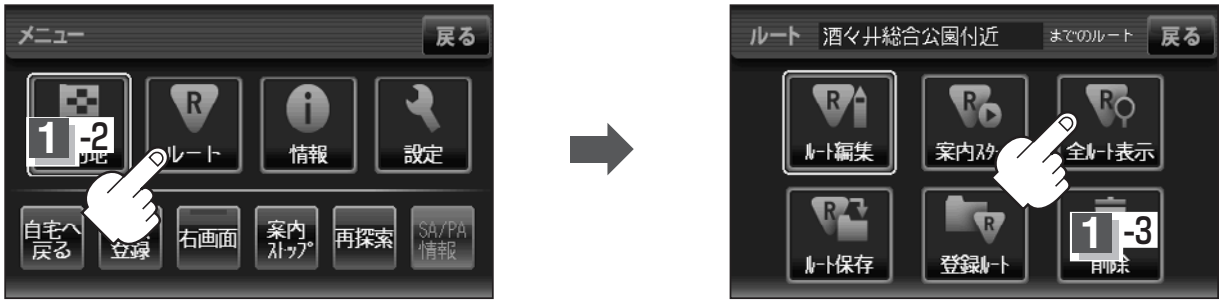
設定したルートを画面に表示し、地図上でそのルートを走ってみることができます。（これをシミュレーション走行と呼びます。）ルート情報表示（137ページ）、音声案内（61、62ページ）をすることもでき、出発前に、前もってルートを確認するのに便利です。



1

メニューボタンを押し、ルートボタンを選択して、全ルート表示ボタンをタッチする。

：全ルートが表示されます。



2

シミュレーションボタンをタッチする。

：シミュレーション走行が開始されます。

3

シミュレーション走行を終わるには・・・

メニューボタンを押してください。

タッチするたびに、

（シミュレーション走行一時停止）→（シミュレーション高速走行）

（シミュレーション走行）←（シミュレーション一時停止）

と切り替えができます。

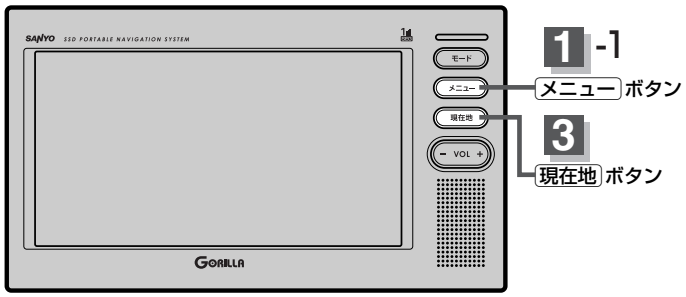
- シミュレーション走行時、交差点拡大をしない／道路名表示をしない／音声案内が遅れる／現在地（自車）マークが大きく移動することがありますが、故障ではありません。
- 細街路の音声案内はシミュレーション走行のみとなります。
- シミュレーション走行中の動作（操作など）は、実際の操作と異なります。（軌跡の表示はしません）
- シミュレーション走行中に▶閉ボタンをタッチすると、JCT、交差点拡大表示を一時的に消すことができます。もう一度、表示したい場合は◀開ボタンをタッチしてください。
- シミュレーション高速走行時、音声案内や交差点拡大をしません。

情　報

エコドライブ情報を設定する……117〜120
評価履歴を見る ……118
評価履歴を削除するには ……118
グラフ表示で見る ……119
エコドライブ情報の設定をする ……119
GPS情報を見る……121
接続確認をする ……122
登録地点の編集／見る……123〜126
登録地点の地図を呼び出す……127、128
登録地点を削除する……129、130
軌跡を使う……131〜133
軌跡の記録を止めるには ……132
見たい軌跡を表示するには ……132
軌跡の表示を止めるには ……133
軌跡を削除するには ……133

エコドライブ情報を設定する(1)

走行中の「加速」や「減速」「アイドリング時間」などをGPS衛星の信号や車速情報をもとに計算し、ドライビングスタイルが環境にやさしく無駄の少ない運転(エコドライブ)ができているか評価して、その情報を確認することができます。走行中、本機の電源が入っている間は、エコドライブ評価をします。



1 メニューボタンを押し、情報ボタンをタッチする。

:サブメニュー画面が表示されます。

2 エコドライブボタンをタッチする。

:画面に表示されるメッセージ確認後、OKボタンをタッチすると、エコドライブ情報画面が表示されます。

※1日の評価時間内の結果をグラフで表示します。

急加速 ……急に加速した回数

急減速 ……急に減速した回数

アイドリング ……車両停車時間(一定時間以上の停車をアイドリングとします。)

エコ速度 ……規定速度以上で走行した時間(法定速度とは異なりますのでご注意ください。)

総合評価 ……総合評価をA~Eの5段階で判定

※この評価は本機独自の評価です。葉の数が5つの時はA、4つの時はB、3つの時はC、2つの時はD、1つの場合はE評価です。葉の数が多いほど環境にやさしく、無駄の少ない運転ができていることを意味します。

エコドライブ情報画面(例)

メッセージがスクロールして表示されます。

3 機能を利用・設定する。

評価履歴を見る

① 履歴 ボタンをタッチする。

：評価履歴画面が表示されます。
今までの評価履歴が最大50件まで日付の新しい順に表示されます。

② リストから見たい日時の履歴を選んでタッチする。

：評価履歴詳細画面が表示されます。

③ 見終わったら…

現在地 ボタンを押すと…

：現在地の地図に戻ります。

戻る ボタンをタッチすると…

：評価履歴画面に戻ります。

評価履歴を削除するには

① 履歴 ボタンをタッチする。

：評価履歴画面が表示されます。

② 削除したい履歴を選び、タッチする。

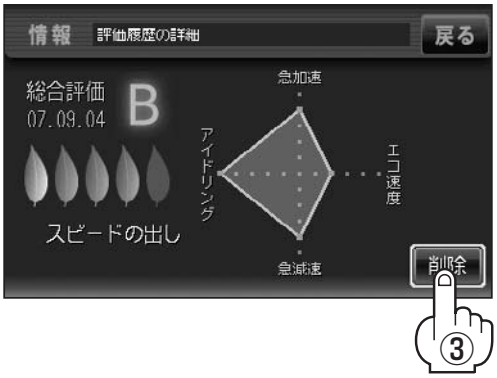
：評価履歴詳細画面が表示されます。

＜全履歴を削除したい場合

全削除 ボタンをタッチする。

③ 削除 ボタンをタッチする。

：選択した評価履歴を削除してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので はい を選択すると履歴を削除し、評価履歴画面に戻ります。



エコドライブ情報を設定する(2)

④ 設定を終わるには…

現在地 ボタンを押すと…

：現在地の地図に戻ります。

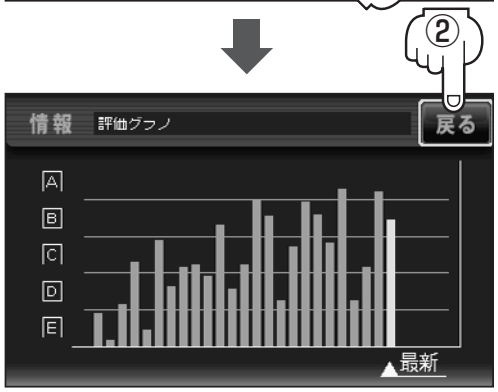
戻る ボタンをタッチすると…

：エコドライブ情報画面に戻ります。

グラフ表示で見る

① **グラフ ボタンをタッチする。**

：グラフ画面が表示されます。
評価グラフは最大28件まで表示されます。



② 見終わったら…

戻る ボタンを3回タッチすると…

：メニュー画面に戻ります。

現在地 ボタンを押すと…

：現在地の地図に戻ります。

エコドライブ情報の設定をする

① **設定 ボタンをタッチする。**

：エコドライブ設定画面が表示されます。

② **急加減速／エコ速度超過／アイドリングのお知らせを する ／ しない 、評価履歴を 残す ／ 残さない を選んでタッチする。**

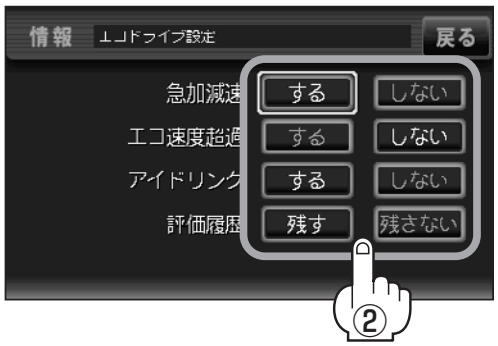
③ 設定が終わったら…

現在地 ボタンを押すと…

：現在地の地図に戻ります。

戻る ボタンをタッチすると…

：1つ前の画面に戻ります。



●「エコドライブ情報の設定をする」（119ページ）で「する」に設定すると、走行中に各評価レベルの設定値を超えたときにチャイムを鳴らし、メッセージを表示してお知らせします。
※エコドライブ情報を表示しているときに、チャイムを鳴らしてメッセージを表示します。

●右画面にエコドライブ情報を表示する設定にすると右画面にアニメーション、走行速度・加速度インジケーターまたは、走行速度・加速度履歴グラフを表示することができます。
ルート案内中は交差点拡大などを表示する設定にしている場合は、交差点拡大などを優先して表示します。
☞「2画面表示にする」63ページ
☞「2画面（右画面）表示の内容を設定する」136、137ページ
（「表示切替」ボタンをタッチで、表示の切替え）

（例）アニメーションを表示

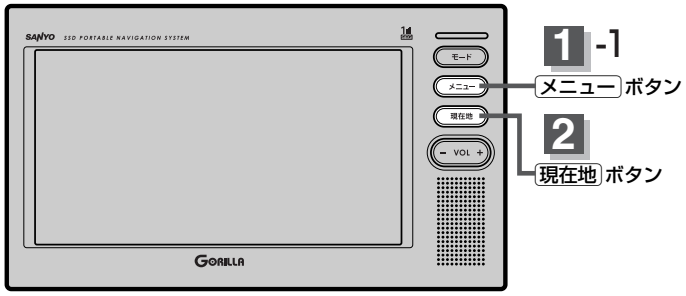
（例）走行速度・加速度インジケーターを表示

（例）走行速度・加速度履歴グラフを表示

●エコドライブ情報は、実際の走行状態を表すものではありません。
●アニメーション、走行速度・加速度インジケーターの場合、評価レベルによって葉の色（緑＝優良、黄＝注意、赤＝要注意）が変化します。
●ワンセグ／音楽再生を視聴中やGPSが受信されていない、パーキングブレーキ接続ケーブルを接続していない場合は評価することはできません。
●走行中、本機の電源が入っている間は、エコドライブ評価をします。
また、評価は1日単位で保存します。

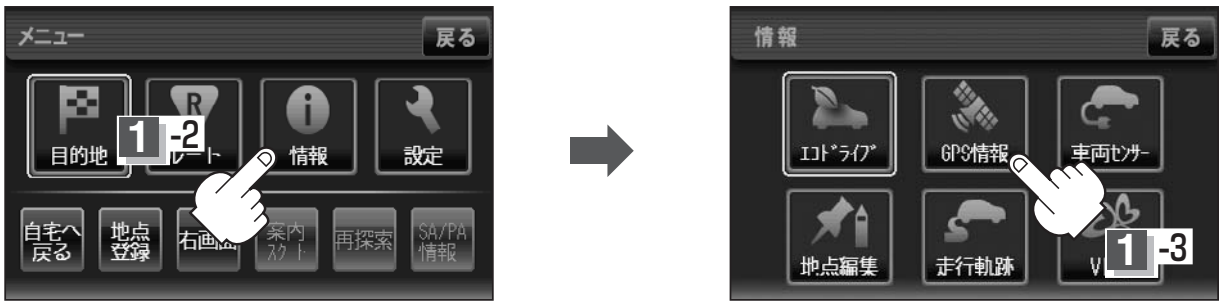
GPS情報を見る

現在地の緯度・経度、現在受信中のGPS衛星の数、現在の日付・時刻を表示することができます。

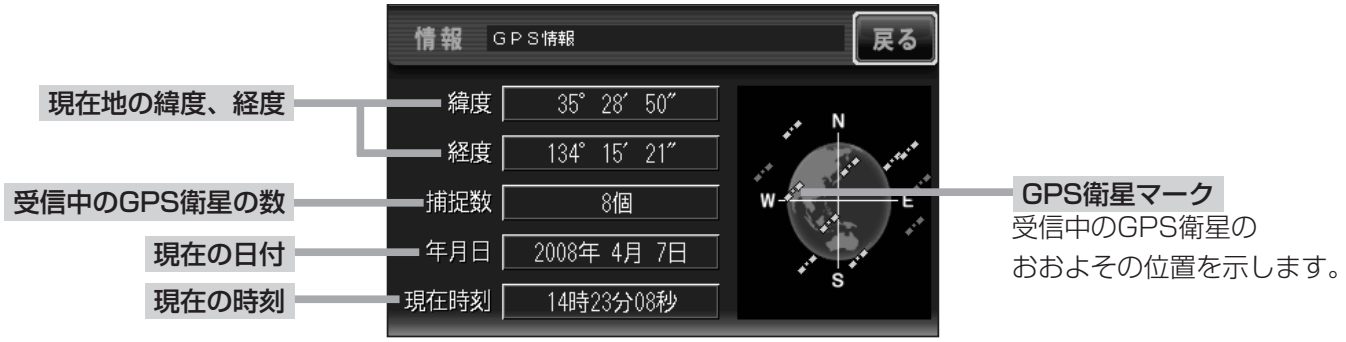


1 メニュー ボタンを押し、情報 ボタンを選択して、GPS情報 ボタンをタッチする。

：GPS情報画面が表示されます。



GPS情報画面



※受信中のGPS衛星の数には、測位に使用できないものも含まれています。
測位に使用できるGPS衛星の数が3個以上ない（現在地の測位ができない）場合は、
緯度と経度は表示されません。

2 見終わったら・・・

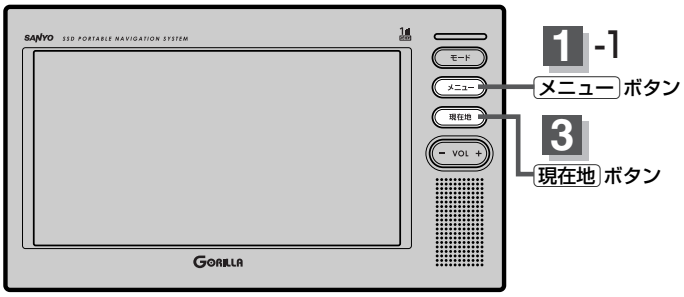
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

※ 戻る ボタンを2回タッチすると、メニュー画面に戻ります。

現在の時刻は、GPS衛星の電波を受信していても、1秒程度の誤差はあります。
電波を受信していないときは、誤差はより大きくなります。

接続確認をする

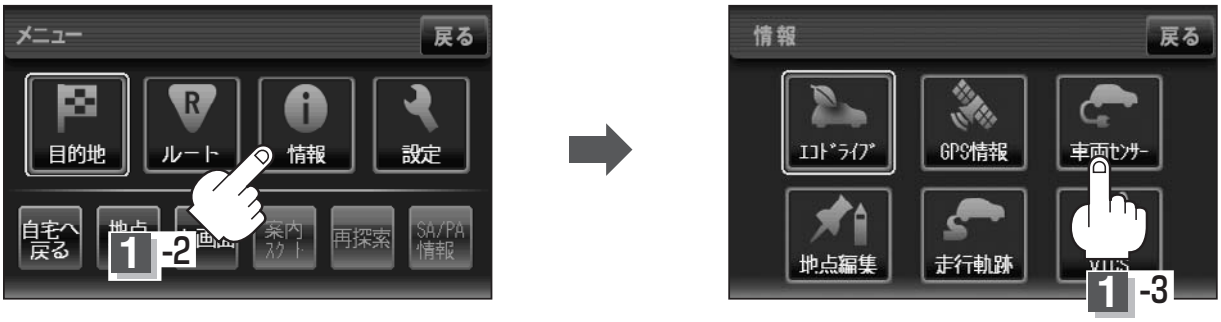
本機が車側に正しく接続されていない場合、本機の機能が正常に働きません。
接続確認画面で、パーキングブレーキの接続を確認してください。



1

メニュー ボタンを押し、情報 ボタンを選択して、車両センサー ボタンをタッチする。

：接続確認画面が表示されます。



2

接続を確認する。

パーキングブレーキ

正しく接続されていれば、車のパーキングブレーキを引いているときは“ON”、引いていないときは“OFF”を選択表示します。

3

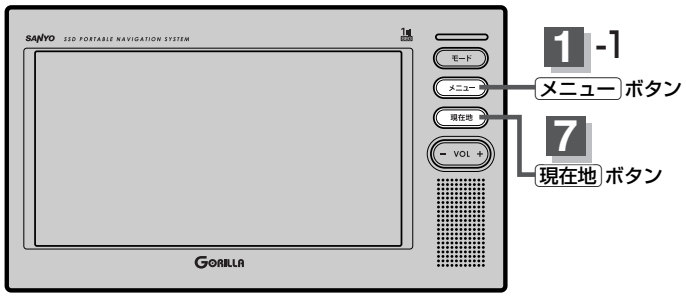
確認が終わったら・・・

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

※ 戻る ボタンを2回タッチすると、メニュー画面に戻ります。

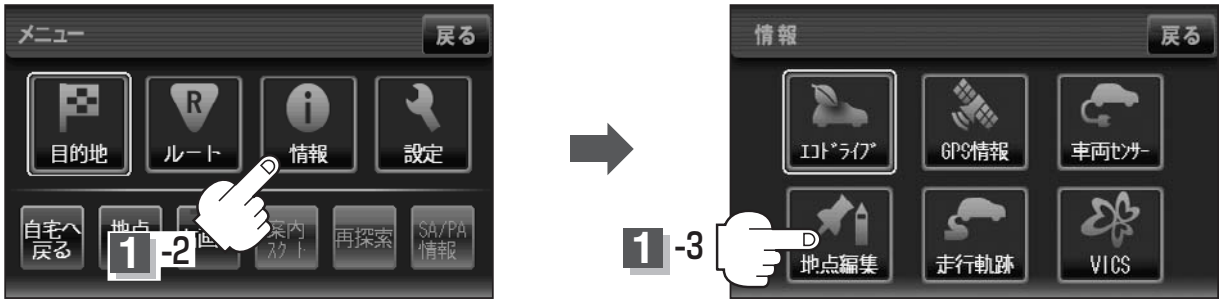
登録地点の編集／見る(1)

マークをつけた場所の名称／マークを変更したり、電話番号(TEL)／メモを登録することができます。
また、登録地点の マークに番号を表示することもできます。
「 マークに番号をつける 」83ページ



1 メニュー ボタンを押し、情報 ボタンを選択して、地点編集 ボタンタッチする。

：登録地点のフォルダ選択画面が表示されます。



2 全ての登録地点 ボタンをタッチする。

：登録地点編集画面が表示されます。

3 地点を選び、タッチする。

：登録地点編集画面が表示されます。

登録地点の情報を見るだけの場合は、
手順 7 (126ページ)へ進んでください。

▲／▼ボタンタッチでつづきを表示

ここをタッチすると登録地点の マークに番号を表示することができます。
「 マークに番号をつける 」83ページ

4 変更／登録する項目（名称／TEL／メモ／マーク／フォルダ）ボタンをタッチする。

登録地点情報画面

■**名称**…名称を変更します。

■**TEL**…電話番号を登録します。

■**メモ**…メモを登録します。

■**マーク**…マークを変更します。

■**フォルダ**…お気に入り1／お気に入り2に登録します。

■名称ボタンをタッチした場合／メモボタンをタッチした場合

：名称入力またはメモ入力画面が表示されます。

※ひらがな（漢字）／カタカナ／全英数を14文字まで半英数を28文字まで入力できます。

5 入力する。

番号順に操作してください。

ひらがなとカタカナを入力するには

例 メモに「わワ」と入力する場合

入力した文字を訂正する場合
①訂正ボタンをタッチする。
全ての文字を訂正する場合は、訂正ボタンを長めにタッチする。
②正しい文字を入力する。

1 わボタンを選び、タッチする。（画面上部に、「わ」があらわれる。）

3 かなボタンをタッチする。（50音パレットがカタカナに変わる。）
※タッチするごとに
カナ→全英数→半英数→かな
と切り替わります。

4 ワボタンを選び、タッチする。（画面上部に、「ワ」があらわれる。）

小文字に変換したい場合
変換したい文字を入力したあとに小文字ボタンをタッチします。
※タッチするごとに
小文字⟷大文字と切り替わります。

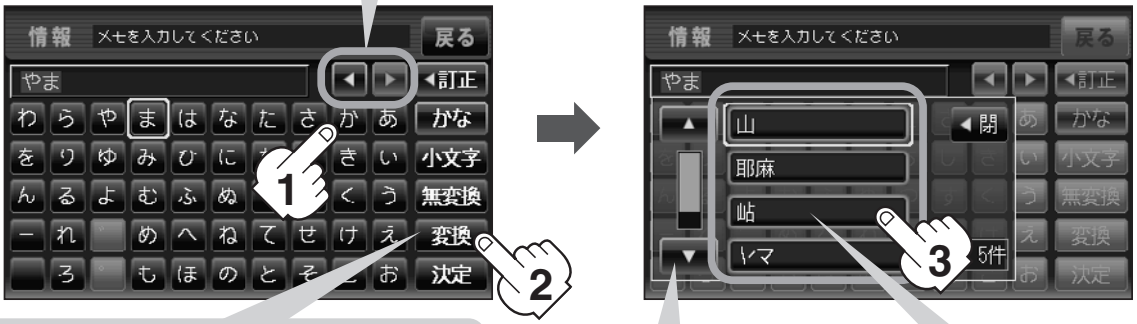
2 無変換ボタンをタッチする。

登録地点の編集／見る(2)

漢字を入力するには

例「山」を入力する場合

◀／▶ボタンで変換する範囲を青い帯で選択できます。



1 かな文字で入力したい漢字の読みをタッチする。

2 **変換**ボタンをタッチする。
（例）山 ⇨ **や** **ま**

▲／▼ボタンタッチでつづきを表示

3 入力したい漢字を選び、タッチする。

※手順**1**～**3**を繰り返して1文字ずつ入力します。

英数を入力するには

例「OK」と入力する場合

1 このボタンをタッチして、パレットを英数に変える。
（**全英数**ボタン…全角
半英数ボタン…半角）

2 **O**ボタンを選び、タッチする。
（画面上部に「O」があらわれる）

3 **K**ボタンを選び、タッチする。
（画面上部に「K」があらわれる）

■ **TEL**ボタンをタッチした場合　：電話番号入力画面が表示されます。

※12文字まで入力できます。

■ **マーク**ボタンをタッチした場合　：マーク入力画面が表示されます。

マーク入力画面1

前へボタンをタッチ

次へボタンをタッチ

マーク入力画面2

※ここで選んだマークが地図上に表示されます。

■ フォルダ ボタンをタッチした場合

目的に応じて お気に入り1 ／ お気に入り2 に登録することができます。

※ フォルダ ボタンをタッチするたびに

お気に入り1 → お気に入り2 → 全ての登録地点

と切り替わります。

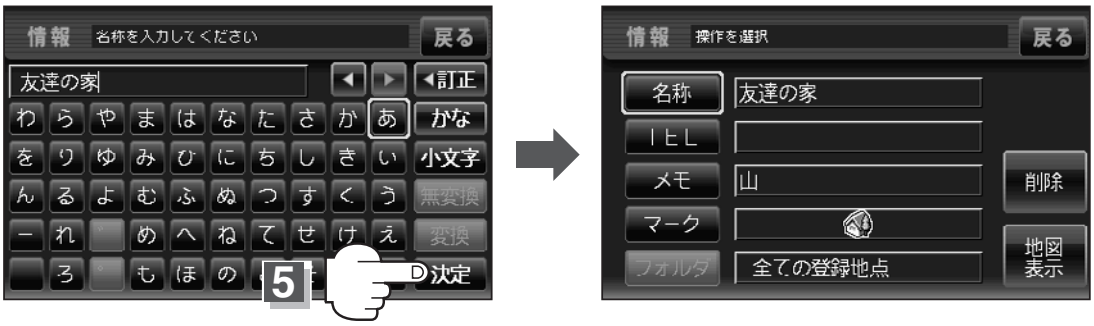
- 全ての登録地点 ／ お気に入り1 ／ お気に入り2 に登録した内容は「登録地点で地点を探す」81～83ページまたは「登録地点の地図を呼びだす」127、128ページで確認できます。
- 自宅 は お気に入り1 ／ お気に入り2 の選択はできません。

※全ての登録地点には、お気に入り1／お気に入り2に登録した地点も表示されます。

6 入力が終わったら・・・

決定 ボタンをタッチして、入力した内容を確認する。

他の項目（名称／TEL／メモ／マーク）を変更／登録する場合は、手順 3 ～ 5 （123～126ページ）を繰り返してください。

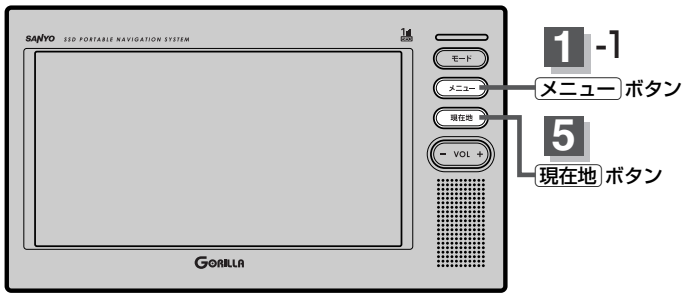


7 設定を終わるには・・・

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

※ 戻る ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。

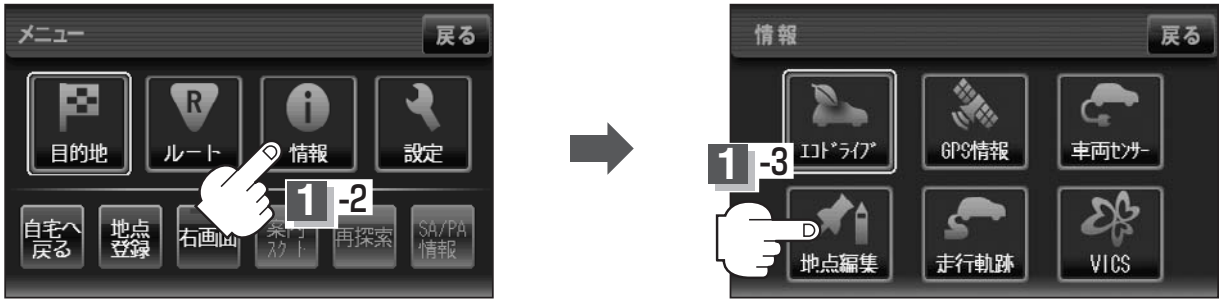
登録地点の地図を呼び出す



1

メニュー ボタンを押し、情報 ボタンを選択して、地点編集 ボタンをタッチする。

：登録地点のフォルダ選択画面が表示されます。



2

フォルダ選択画面で 全ての登録地点 ／ お気に入り1 ／ お気に入り2 を選択してタッチする。

：登録地点編集画面が表示されます。

※お気に入り1／お気に入り2に登録していない場合は選択できません。

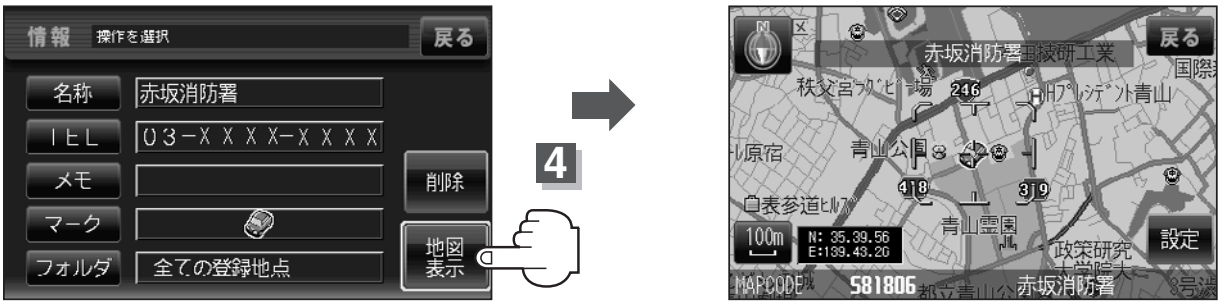
3

地点を選び、タッチする。

：登録地点情報画面が表示されます。

▲／▼ ボタンタッチでつづきを表示

4 地図表示ボタンをタッチする。



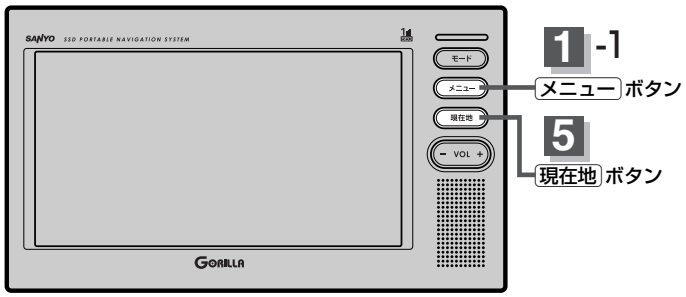
5 設定を終わるには・・・

現在地ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。

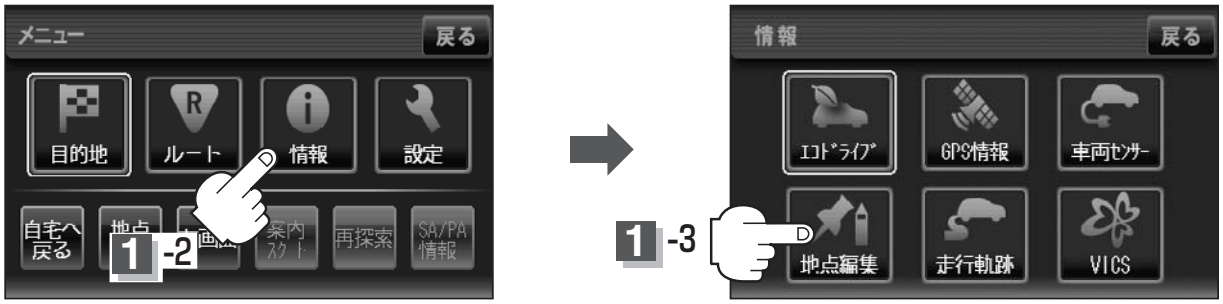
地図の呼び出しは、メニューの **目的地** の **登録地点** でもできます。
「登録地点で地点を探す」81～83ページ

登録地点を削除する



1 メニュー ボタンを押し、情報 ボタンを選択して、地点編集 ボタンをタッチする。

：登録地点編集画面が表示されます。



2 フォルダ選択画面で 全ての登録地点 ／ お気に入り1 ／ お気に入り2 を選択して タッチする。

：登録地点編集画面が表示されます。

※お気に入り1／お気に入り2に登録していない場合は選択できません。

3 削除したい地点を選び、タッチする。

：登録地点情報画面が表示されます。

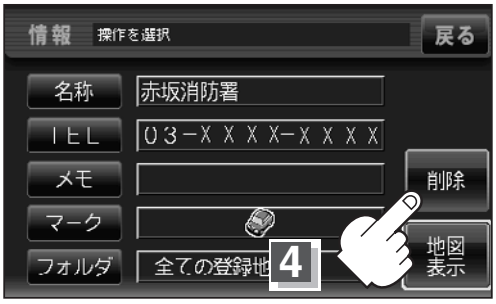
＜全地点を削除したい場合は 全削除 ボタンを タッチする。

▲／▼ ボタンタッチでつづきを表示

4 削除ボタンをタッチする。

：登録地点を削除してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので **はい** を選択すると、地点を削除し、登録地点編集画面に戻ります。

お気に入り1 ／ **お気に入り2** で削除した地点は **全ての登録地点** からも削除されます。



5 設定を終わるには・・・

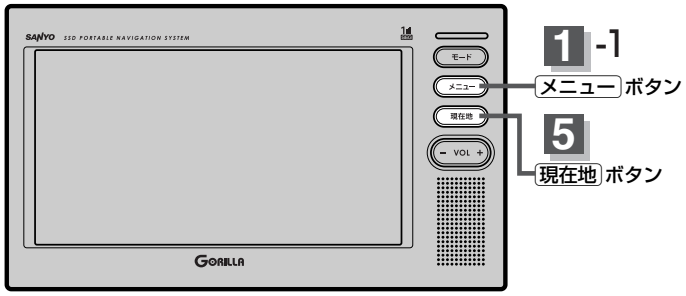
現在地ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

※ **戻る** ボタンを3回タッチすると、メニュー画面に戻ります。

地点を削除すると、地図上からマークが消え、登録した名称／TEL／メモも全て消えてしまいます。一時的に地図上からマークを消したい場合は、「カスタム表示の設定を変える」162～164ページをご覧ください。（この場合は、全ての登録地点マークが、地図上から消えます。）

軌跡を使う(1)

通った道にしるしをつけ、記録(メモリ)することができます。
通った道をあとで確認したり、同じ道を通りたいときなどに便利です。
本機では、3つのグループ(メモリ1／メモリ2／メモリ3)に分けて記録できます。

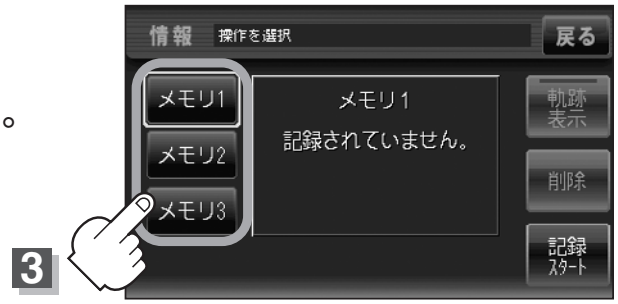


1 メニューボタンを押し、
情報ボタンをタッチする。

2 走行軌跡ボタンをタッチする。

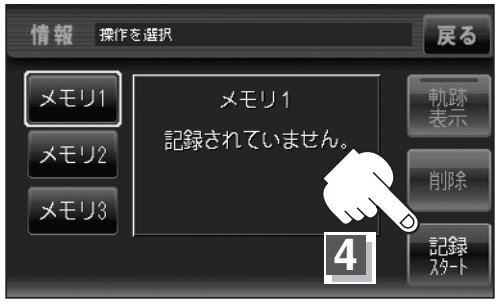
＜現在選んでいるグループに軌跡を記録する場合は、手順 4 へ進んでください。
＜他のグループに軌跡を記録する場合は、手順 3 へ進んでください。

3 軌跡を記録するグループ(メモリ1／
メモリ2／メモリ3)を選び、タッチする。



4 記録スタート ボタンをタッチする。

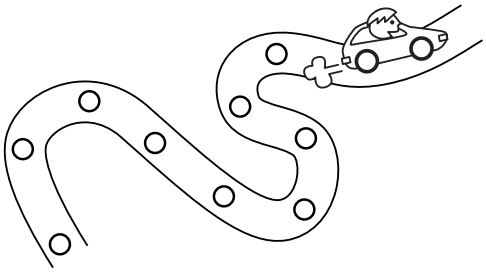
：軌跡の記録を開始します。



軌跡の記録を開始すると・・・

現在地(自車)マークが移動すると、軌跡があらわれます。
また、それら軌跡の登録も開始します。

- 軌跡は、各グループ、約500kmまで記録できます。容量をこえると、そのグループの古い軌跡から順に自動的に消し、新しい軌跡を記録します。
- 軌跡を表示できるのは、1つのグループだけです。また軌跡の色はグループによって異なります。(メモリ1：黒、メモリ2：緑、メモリ3：青)
- 軌跡の記録を止め、再び軌跡の記録を開始した場合は、前回記録した続きより記録されます。
- シミュレーション走行中は軌跡の記録を行ないません。



5 設定を終わるには・・・

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

※ 戻る ボタンを2回タッチすると、メニュー画面に戻ります。

軌跡の記録を止めるには

① 手順 1 、2 (131ページ)にしたがって操作し、記録ストップ ボタンをタッチする。

② 現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

※ 戻る ボタンを2回タッチすると、メニュー画面に戻ります。

見たい軌跡を表示するには

選んだグループ(メモリ1／メモリ2／メモリ3)の軌跡を地図上に表示します。

※1つのグループしか表示できません。また、表示するだけで、記録はされません。

① 手順 1 、2 (131ページ)にしたがって操作し、見たいグループ(メモリ1 ／ メモリ2 ／ メモリ3)を選び、タッチする。

② 軌跡表示 ボタンの表示灯が消えている場合は 軌跡表示 ボタンをタッチし表示灯を点灯させる。

③ 現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

※ 戻る ボタンを2回タッチすると、メニュー画面に戻ります。

軌跡を使う(2)

軌跡の表示を止めるには

地図上の軌跡を消します。
※表示を止めるだけで、メモリから消すわけではありません。

① 手順 **1** 、**2** (131ページ)にしたがって操作し、**軌跡表示** ボタンをタッチし表示灯を消灯させる。

：設定表示が消えます。

② 現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

※ **戻る** ボタンを2回タッチすると、メニュー画面に戻ります。

軌跡を記録中は、軌跡の表示を止めることはできません。

軌跡を削除するには

① 手順 **1** 、**2** (131ページ)にしたがって操作する。

＜現在選んでいるグループの軌跡を削除する場合
手順③へ進んでください。

＜他のグループの軌跡を削除する場合
手順②へ進んでください。

メモリ1を選んだ場合

② 削除するグループ(**メモリ1** ／ **メモリ2** ／ **メモリ3**)を選び、タッチする。

③ **削除** ボタンをタッチする。

：軌跡を削除してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので、 **はい** を選択します。

④ 現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

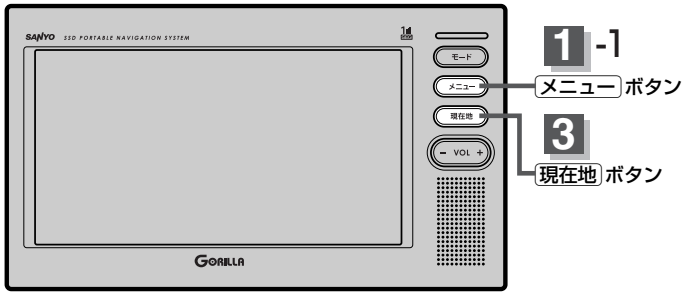
※ **戻る** ボタンを2回タッチすると、メニュー画面に戻ります。

設　定

メイン画面（地図）の設定を変える ……135
2画面（右画面）表示の内容を設定する ……136、137
右画面表示を止めるには ……137
地図の色を変える ……138
ルート案内画面の設定を変える……139、140
簡易右左折を表示について ……139
ルート色について ……139
JCTビュー表示について ……140
到着時にゴールマークを消去について ……140
交差点拡大表示について ……140
現在地（自車）の位置を変更する　……141、142
現在地（自車）マークの色を変える ……143
設定をデフォルトするには ……144
カーソル表示を変える ……145
キー操作音の設定をする　……146
バージョン情報を見る ……147
登録情報を消去するには ……148
平均速度を設定する ……149
明るさを調整する……150、151
セキュリティコードを設定する……152～157
セキュリティコード設定の前に ……152
ステッカーについて ……152
セキュリティコードを設定する……153～157
音声案内の音量を調整するには……158、159
音声案内を止めるには ……159
基本表示の設定を変える……160、161
緯度・経度を表示について ……161
情報バーを表示について ……161
道路名を表示について ……161
マップコードを表示について ……161
時計を表示について ……161
カスタム表示の設定を変える……162～164
登録地点マークを表示する／しないにするには ……162
ランドマークを表示する／しないにするには…163、164

メイン画面(地図)の設定を変える

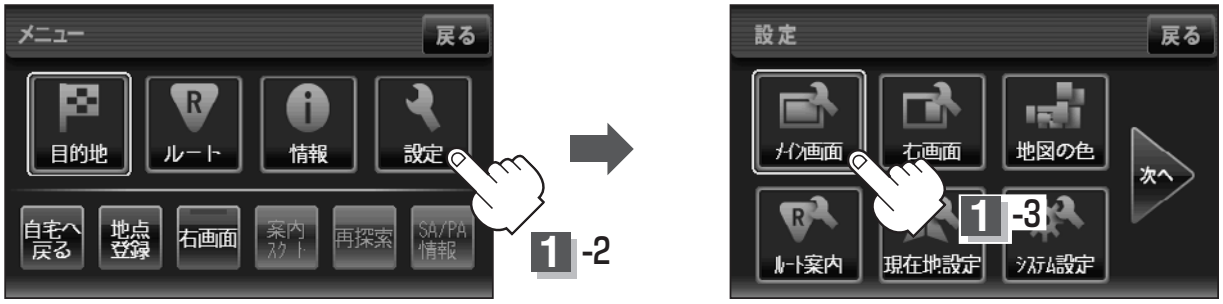
地図表示(方位)を北方向を上／進行先を上の中から選ぶことができます。



1

メニュー ボタンを押し、設定 ボタンを選択して、メイン画面 ボタンをタッチする。

：メイン画面の設定画面が表示されます。



2

表示項目(北方向を上／進行先を上)ボタンを選んでタッチする。

地図画面の(方位)ボタンをタッチして切り替えることもできます。
「地図表示(方位)を切り替える」48ページ

3

設定を終わるには・・・

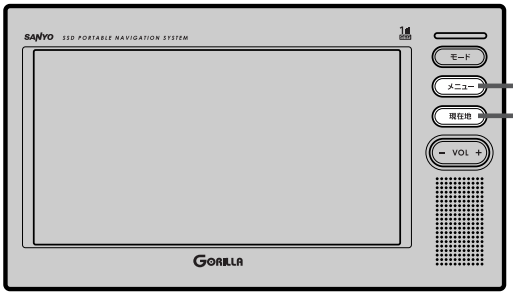
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

※ 戻る ボタンを2回タッチすると、メニュー画面に戻ります。

- 1ルート探索・複数ルート探索やルート変更をする時に、目的地／経由地／出発地を登録する際の地図は、“北方向を上”の地図になります。また、現在地(自車)マークの位置／方位を修正する際の地図も、“北方向を上”の地図になります。
- 各地図表示の特長については、「地図表示(方位)を切り替える」(48ページ)をご覧ください。

2画面(右画面)表示の内容を設定する(1)

2画面表示にする場合、右画面(情報画面)の種類を選ぶことができます。



1 〔メニュー〕ボタンを押し、**設定**ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。

2 **右画面**ボタンをタッチする。

：右画面の設定画面が表示されます。

3 表示内容(**ルート情報**／**ハイウェイモード**／**エコドライブ**)を選んでタッチする。

4 設定を終わるには・・・

〔現在地〕ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

※**戻る**ボタンを2回タッチすると、メニュー画面に戻ります。

2画面(右画面)表示の内容を設定する(2)

＜ ルート情報 を選択したとき

- ルート探索をしてルート案内にしたがって走行しているとき、道路名称、曲がるべき方向／距離などを表示します。
- ルート情報は、ルート案内時とシミュレーション走行時に表示できます。

- 高速道路を走行中に、パーキングエリア(PA)、サービスエリア(SA)のボタンが表示された場合、そのボタンをタッチすると、特徴や施設情報などの詳細情報を表示することができます。
  (探索したルートに高速道路がある場合でも、その高速道路に情報がない場合はボタンは表示されません。)

詳細情報がある場合、パネルにボタンが表示されます。

タッチすると詳細情報を表示

情報のページ戻し／送りを表示

※52ページのクイックメニューの SA／PA情報 ボタンをタッチして別売のリモコン(NVP-R260DT)でボタンを選択して詳細情報を表示することができます。

＜ ハイウェイモード を選択したとき

- 高速道路を走行時のみ、ルート情報を表示します。

＜ エコドライブ を選択したとき

- 右画面にアニメーション、走行速度・加速度インジケーターまたは、走行速度・加速度履歴グラフを表示することができます。
  (表示切替 ボタンをタッチで表示の切替え)
- ルート案内中は交差点拡大などを表示する設定にしている場合、交差点拡大などを優先して表示します。

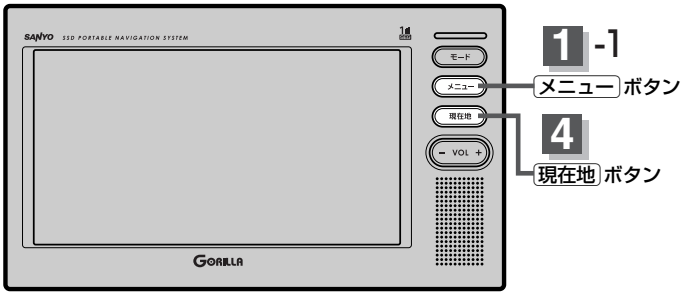
2画面(右画面)表示を止めるには

手順 3 (136ページ)で OFF ボタンをタッチする。

右画面表示を止めるには メニュー の 右画面 の OFF でもできます。

地図の色を変える

地図の色（自動切替え／昼／夜）を選ぶことができます。



1 メニュー ボタンを押し、設定 ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。

2 地図の色 ボタンをタッチする。

：地図の色設定画面が表示されます。

3 好きな色（自動切替え／昼／夜）を選んでタッチする。

※ 自動切替え を選択した場合は、明るさセンサーにより、周囲が暗くなると夜モードの色に、明るくなると昼モードの色に自動的に切り替わります。

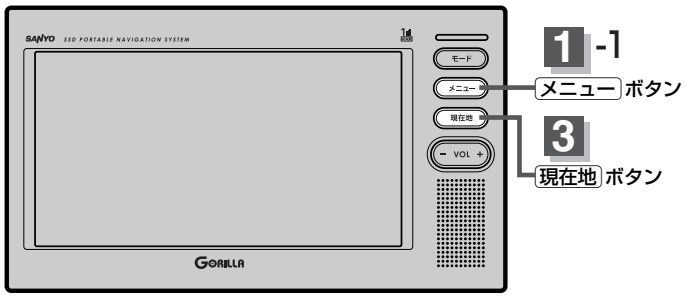
4 設定を終わるには・・・

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

※ 戻る ボタンを2回タッチすると、メニュー画面に戻ります。

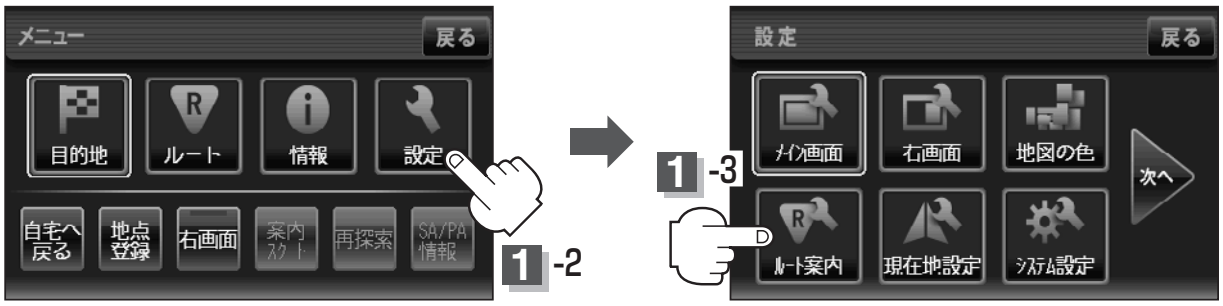
ルート案内画面の設定を変える

簡易右左折／設定ルートの色／JCTビュー／到着ゴールマークを消去する・しないを選ぶ／交差点拡大表示をする・しない

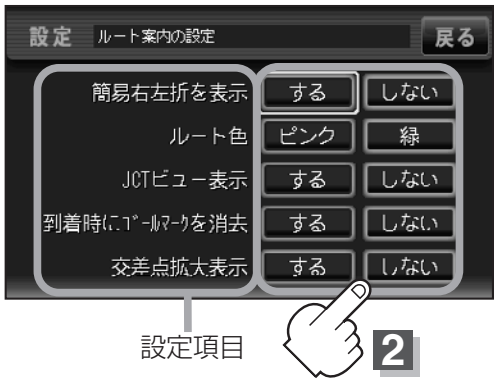


1 メニューボタンを押し、設定ボタンを選択して、ルート案内ボタンをタッチする。

：ルート案内設定画面が表示されます。



2 変更したい項目の（する／しない／ピンク／緑）ボタンをタッチする。



3 設定を終わるには・・・

現在地ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

※戻るボタンを2回タッチすると、メニュー画面に戻ります。

“簡易右左折を表示”について

する に設定すると、次の案内ポイントまでの距離と曲がる方向を表示します。

（表示される距離は目安です。実際の距離とは異なる場合もあります。）

※次の交差点が10km以上の場合は簡易右左折マークのところに“みちなり”と表示されます。

“ルート色”について

設定ルートの色は ピンク／緑 のどちらかを選んだ場合も、有料道路は青色になります。

“JCTビュー表示”について

- 高速道路や都市高速道路のジャンクション(JCT)分岐や都市高速道路の出口(ランプ)が近づくと、その付近の案内図(ジャンクションビュー)を表示します。案内図には、方面案内とともに、曲がるべき方向が表示されます。案内が終わると、もとの画面(画面表示／地図＋ルート情報)に戻ります。
- ▶閉 ボタンをタッチすると、ジャンクションビュー表示を一時的に消すことができます。もう一度、表示したい場合は◀開 ボタンをタッチしてください。

ジャンクションビュー表示(例)

- 表示は、地図ソフトに収録されているデータに基づいて行なうため、
  - ・データが収録されていない分岐点では、ジャンクションビューはしません。
  - ・データは地図ソフト作成時のものであるため、表示された内容(ランドマーク等)が実際とは異なる場合がありますので、ご注意ください。
- 地図ソフトでは、ジャンクションビューは、高速道路や都市高速道路の一部に対応しています。

“到着時にゴールマークを消去”について

する に設定すると目的地に到着したとき、探索されたルートと一緒に目的地のマーク( )も消えます。

“交差点拡大表示”について

- 主要な交差点に近づくと、その交差点の拡大図を右画面に表示します。拡大図には、交差点名やランドマーク(ガソリンスタンド、コンビニ、公園など、目印となる施設)とともに、曲がるべき方向が矢印で表示されます。
- GPS衛星からの電波が受信できず、正しい測位ができない場合や、GPSデータの誤差が大きい場合は、交差点拡大機能は正常に働きません。また、連続する交差点間の距離が短すぎる場合は、この機能は働きません。
- ▶閉 ボタンをタッチすると、交差点拡大表示を一時的に消すことができます。もう一度、表示したい場合は◀開 ボタンをタッチしてください。

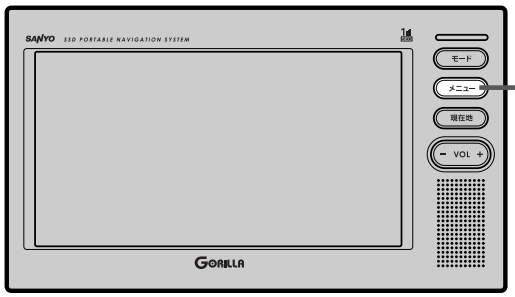
交差点拡大表示(例)

※バーの長さが短くなることによって交差点までの残距離の目安を表します。

- 表示は、地図ソフトに収録されているデータに基づいて行なうため、
  - ・データが収録されていない交差点では、交差点拡大表示はしません。
  - ・交差点によっては、交差点名やランドマークが表示されないものもあります。
  - ・データは地図ソフト作成時のものであるため、表示された内容(ランドマーク等)が実際とは異なる場合がありますので、ご注意ください。

現在地(自車)の位置を変更する

走行環境やGPS衛星の状態などにより、現在地(自車)マークの位置／方向が実際の車の位置／方向とずれることがあります。GPS衛星電波をさえぎる障害物のない見晴らしの良い場所を、一定速度でしばらく走行すると、自動的に現在地(自車)マークの位置／方向が修正されますが、下記の手順で、ご自分で修正することもできます。



1 地図をスクロールし、現在地(自車)マークを表示する場所にカーソルを合わせる。

最も詳細な地図を選んでおくと、より正確な位置の修正ができるよ！

2 メニューボタンを押し、設定ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。

3 現在地設定ボタンをタッチする。

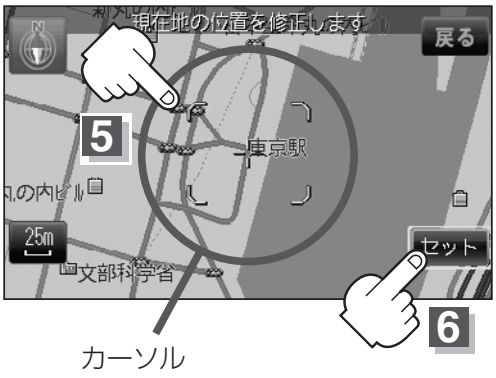
：現在地設定画面が表示されます。

4 **現在地修正**ボタンをタッチする。

5 カーソルの位置を確認し、必要であれば画面をタッチして修正する。

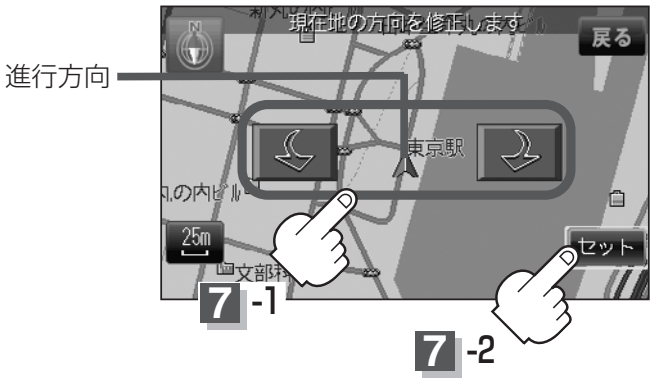
6 **セット**ボタンをタッチする。

：方向修正画面になります。



7 矢印をタッチして、現在地(自車)マークの方向を修正し、**セット**ボタンをタッチする。

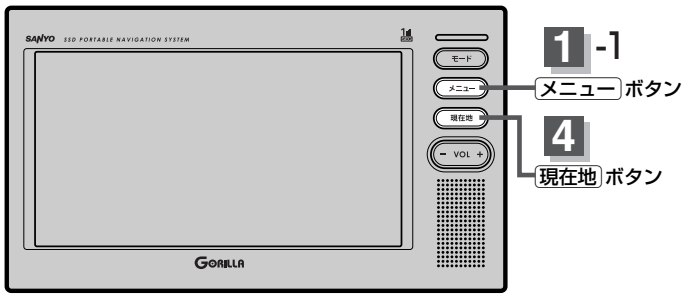
：“現在地を修正しました”とメッセージを表示し、現在地画面に戻ります。



- 現在地から目的地までのルート探索をする際、現在地(自車)の位置がまちがっている場合は、必ず、修正してください。
- GPSの測位ができていないときのみ設定が可能です。また位置は保存されますが、方向は保存されません。
- 現在地(自車)マークの起動直後の方向は、北方向を上にして表示されますが、走行を始めると正しい方向が表示されます。

現在地(自車)マークの色を変える

現在地(自車)マークの色を選ぶことができます。



1 メニュー ボタンを押し、設定 ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。

2 現在地設定 ボタンをタッチする。

：現在地設定画面が表示されます。

3 好きな色(赤／黄)をタッチする。

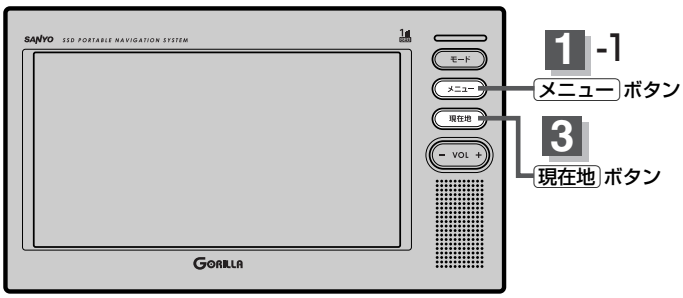
4 設定を終わるには・・・

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

※ 戻る ボタンを2回タッチすると、メニュー画面に戻ります。

設定をデフォルトするには

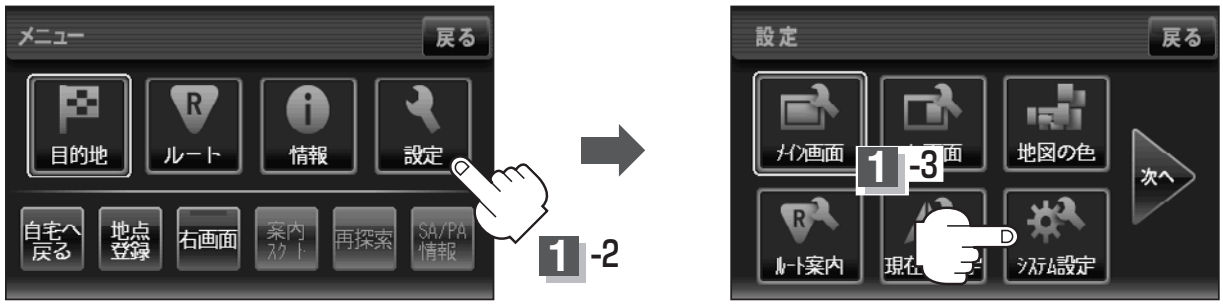
本機のNAVIモードに関する各種設定をお買い上げ時の状態（デフォルト）にすることができます。
「初期設定一覧」269、270ページ



1

メニュー ボタンを押し、設定 ボタンを選択して、システム設定 ボタンをタッチする。

：システム設定画面が表示されます。



2

デフォルト設定の する ボタンをタッチする。

： する ボタンをタッチすると、各種設定をデフォルト（お買い上げ時）に戻します。よろしいですかのメッセージが表示されるので はい ボタンをタッチすると本機の設定をデフォルトします。

3

設定を終わるには・・・

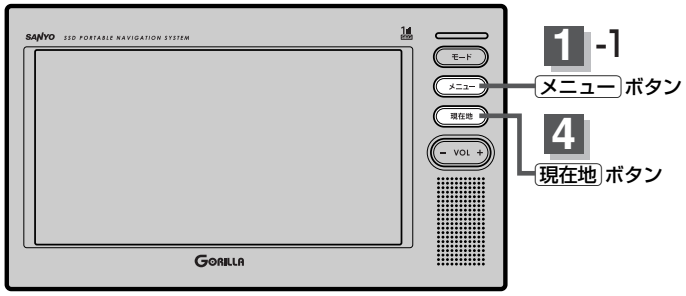
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

※ 戻る ボタンを2回タッチすると、メニュー画面に戻ります。

お客様ご自身が登録された登録地点や目的地履歴などはこの設定では元に戻すことはできません。
登録情報を消去するには（148ページ）で行ってください。

カーソル表示を変える

選択中のボタンの枠(黄色)を点滅にする／点灯にするを選ぶことができます。



1 メニュー ボタンを押し、設定 ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。

2 システム設定 ボタンをタッチする。

：システム設定画面が表示されます。

3 カーソル表示の(点滅 ／ 点灯)を選んでタッチする。

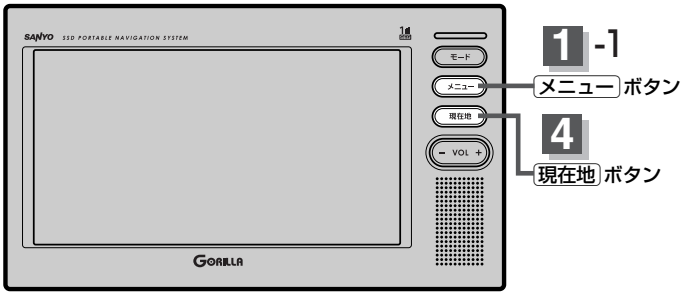
4 設定を終わるには・・・

現在地 ボタンをタッチすると、現在地の地図に戻ります。

※ 戻る ボタンを2回タッチすると、メニュー画面に戻ります。

キー操作音の設定をする

ナビゲーション操作時、キー操作音(ピッ)を出す／出さないを選ぶことができます。



1 メニュー ボタンを押し、 設定 ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。

2 システム設定 ボタンをタッチする。

：システム設定画面が表示されます。

3 キー操作音の(する ／ しない)を選んでタッチする。

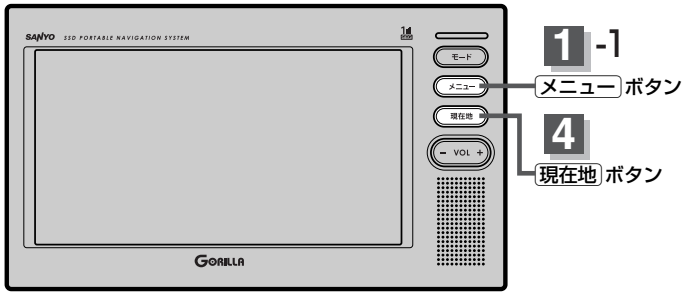
4 設定を終わるには・・・

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

※ 戻る ボタンを2回タッチすると、メニュー画面に戻ります。

バージョン情報を見る

現在のプログラム／地図ソフトのバージョンを見ることができます。



1

メニュー ボタンを押し、設定 ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。

2

システム設定 ボタンをタッチする。

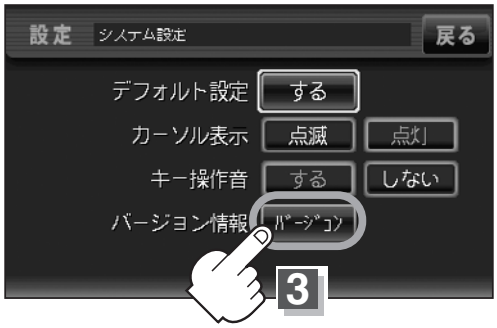
：システム設定画面が表示されます。

3

バージョン ボタンをタッチする。

：バージョン情報画面が表示されます。

システム設定画面



バージョン情報画面（例）

4

設定を終わるには・・・

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

※ 戻る ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。

登録情報を消去するには

本機に登録した登録地点、登録ルート、目的地履歴、走行軌跡などのNAVIモードに関する登録情報を消去することができます。

1 147ページ手順 **1** ～ **3** にしたがって操作し、**システム初期化** ボタンをタッチする。

＜セキュリティコードを設定している場合

①今まで登録した情報を消去してもいいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** ボタンをタッチする。

：セキュリティコード入力画面が表示されます。

②154ページ“＜セキュリティコードを設定する場合”で設定したセキュリティコードを入力する。

入力のしかたは155ページ「□セキュリティコードが設定された状態でナビゲーションの電源を入れると…」を参照

③消去してもいいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** ボタンをタッチする。

：初期化を開始します。

＜セキュリティコードを設定していない場合

今まで登録した情報を消去してもいいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** ボタンをタッチする。

：初期化を開始します。

⚠注意
- **初期化中は車のキースイッチをOFF、他のモードに変更、本体の電源を切るなどしないでください。**故障の原因となります。
- **初期化で“はい”を選択すると、お客様の登録情報は消去され、二度と復帰しません。**

- 初期化をすると、お買い上げ時の状態に戻ります。☞「初期設定一覧」269、270ページ
- 初期化が終了したら、電源スイッチを切ってください。
- 他人に譲渡または処分などされる際は、お客様が入力された個人情報（登録地点の住所や電話番号など）、登録ルートなどの登録情報を必ず消去してください。

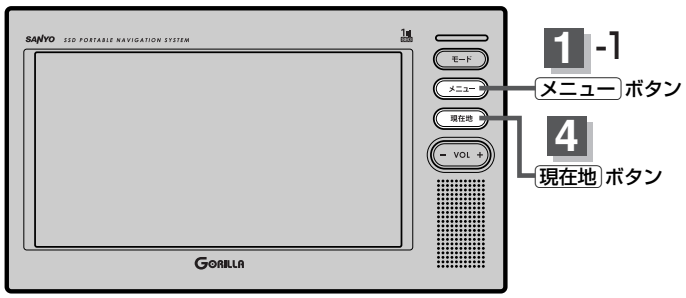
2 設定を終わるには・・・

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。

平均速度を設定する

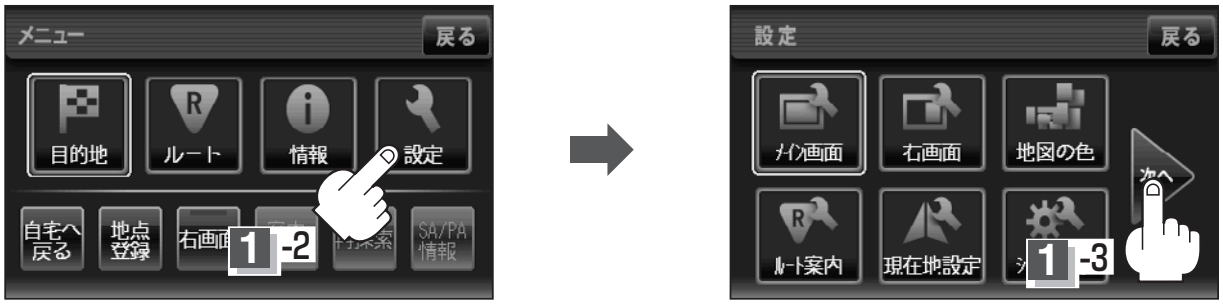
ルート案内時に目的地までの到着予想時刻を表示させることができます。
そのとき、平均走行速度を設定しておけばより正確な到着予想時刻を知ることができます。



1

メニュー ボタンを押し、設定 ボタンを選択して、次へ ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



2

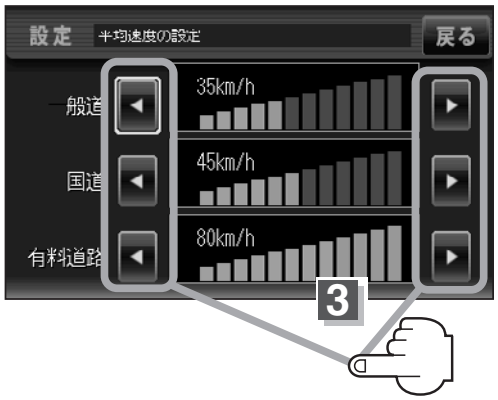
到着予想 ボタンをタッチする。

：平均速度設定画面が表示されます。

3

各道路（一般道／国道／有料道路）の ◀／▶ ボタンをタッチして平均走行速度を設定する。（5km/h単位）

※走行は実際の法定速度にしたがって走行してください。



4

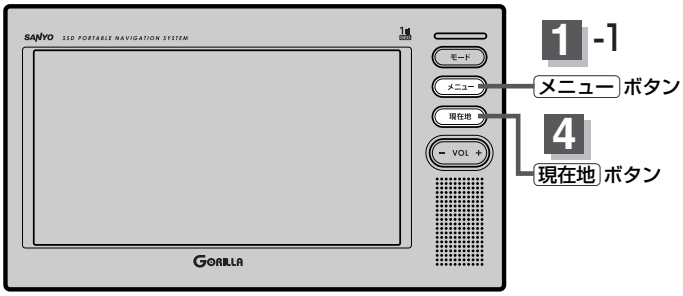
設定を終わるには・・・

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

※ 戻る ボタンを2回タッチすると、メニュー画面に戻ります。

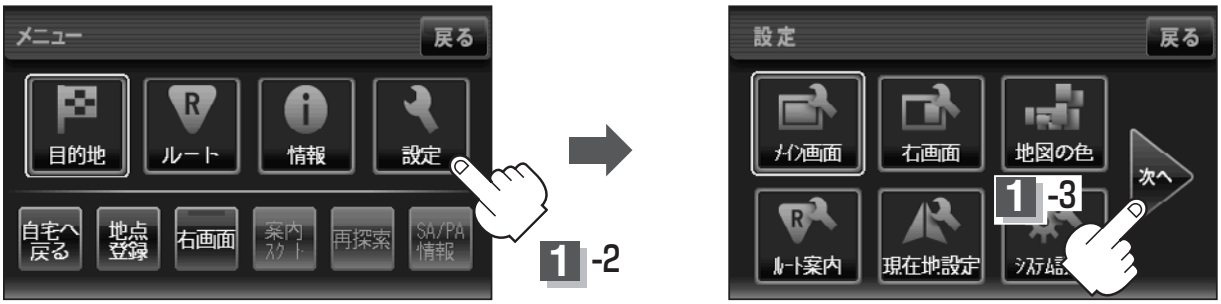
明るさを調整する(1)

オートディマーON／OFFの切り替えを設定することができます。オートディマーON時に、ディマーHIGH／ディマーLOWの調整をすることができます。



1 メニュー ボタンを押し、設定 ボタンを選択して、次へ ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



2 ディマー設定 ボタンをタッチする。

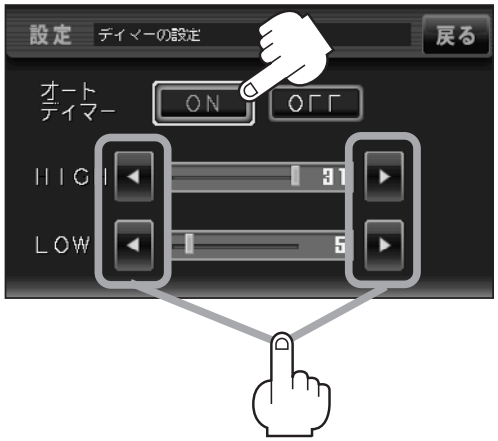
3 オートディマー(ON ／ OFF)を選択し、◀ ／ ▶ ボタンタッチで値を設定します。

■ オートディマー ON 設定時

画面照明の明るさを周囲の明るさに応じて自動的に変えてくれます。また、オートディマーを ON 設定にすると、ディマーHIGH／LOW調整をすることができます。

ディマーHIGH：周囲が明るいときの画面照明の明るさを調整。
ディマーLOW：周囲が暗いときの画面照明の明るさを調整。
※ディマーHIGHはディマーLOWの値より⬅側へは調整できません。(➡側は調整可能)
　ディマーLOWはディマーHIGHの値より➡側へは調整できません。(⬅側は調整可能)

明るさを調整する(2)



ディマーHIGH調整

◀ **ボタンタッチ**：暗くなります。

▶ **ボタンタッチ**：明るくなります。

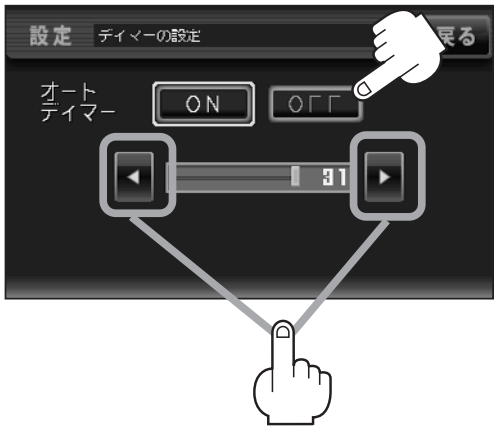
ディマーLOW調整

◀ **ボタンタッチ**：暗くなります。

▶ **ボタンタッチ**：明るくなります。

■ **オートディマー OFF 設定時**

周囲の明るさに関係なく、画面照明の明るさは一定になります。



ディマー調整

◀ **ボタンタッチ**：暗くなります。

▶ **ボタンタッチ**：明るくなります。

オートディマー／ディマー調整について

- ディマー調整とは画面照明の明るさを調整する機能のことです。
- オートディマー **ON** を設定にすることにより本機の明るさセンサーで周囲の明るさを感知し、画面照明の明るさを周囲の明るさに応じて自動的に変えてくれます。たとえば、昼間など明るいときは画面を明るくし、夜やトンネルの中など暗いときは画面を暗くします。

トンネルに入ったときやトンネルから出たときなど明るさが急激に変化した場合、本機の明るさセンサーが感知し、明るさが変わるのに約3秒かかります。
「明るさ自動切替機能について」253ページ

4 設定を終わるには・・・

現在地 ボタンを押すと、現在地に戻ります。

※ **戻る** ボタンを2回タッチすると、メニュー画面に戻ります。

セキュリティコードを設定する(1)

本機には、自宅や任意の地点登録、目的地への履歴やルートの保存など、多彩なメモリー機能がありますが、誰もが無制限に使える状態では、登録した情報が不用意に流出する可能性があります。本機には3〜8桁の暗証番号入力方式のセキュリティコード設定機能が付いています。セキュリティコードを設定していれば、万が一、盗難にあってもセキュリティコードを入力しないと使えないため、個人情報の流出を未然に防ぐことができます。

セキュリティコード設定の前に

セキュリティコードを忘れた場合は、お客様ご相談窓口（271、272ページ）で有償による解除となります。セキュリティコードを設定する場合は、設定するセキュリティコードを下記のセキュリティコード記入欄に記入し、大切に保管してください。

セキュリティコード(3桁〜8桁)記入欄

■セキュリティコードを忘れた場合

本機と、本機を購入されたご本人と確認できる書類（運転免許証、保険証など）と保証書を、お近くのお客様ご相談窓口（271、272ページ）までお持ちください。セキュリティコードの解除は有償となりますので、ご了承ください。

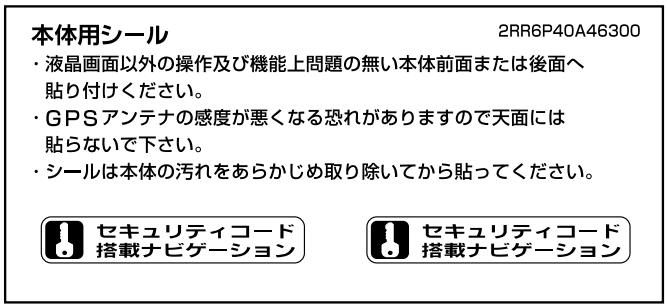
お客様の個人情報のお取り扱いについて

お客様にお持ちいただいた、書類や保証書などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行ないません。

ステッカーについて

本機はセキュリティコード搭載ナビゲーションです。お買い上げ時、ステッカーが同梱されていますので、リアウインドウ等（本体用シールは本機前面または後面）に貼りつけてください。

（車体用）



（本体用）

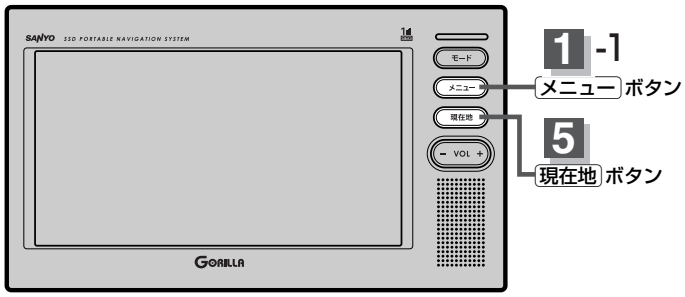
セキュリティコードは盗難を予防するためのものですが、盗難の防止を保証するものではありません。

⚠注意

- 運転の妨げになる場所(フロント、運転席および助手席のウィンドウ)には貼りつけないでください。
- ウィンドウの汚れをあらかじめ取り除いてから貼りつけてください。
- スモークフィルムの上には貼らないでください。
  (はがすときにフィルムを変形させたり破れたりする恐れがあります。)
- 本体用シールは液晶画面以外の操作および機能上問題のない本体の前面または後面へ貼りつけてください。

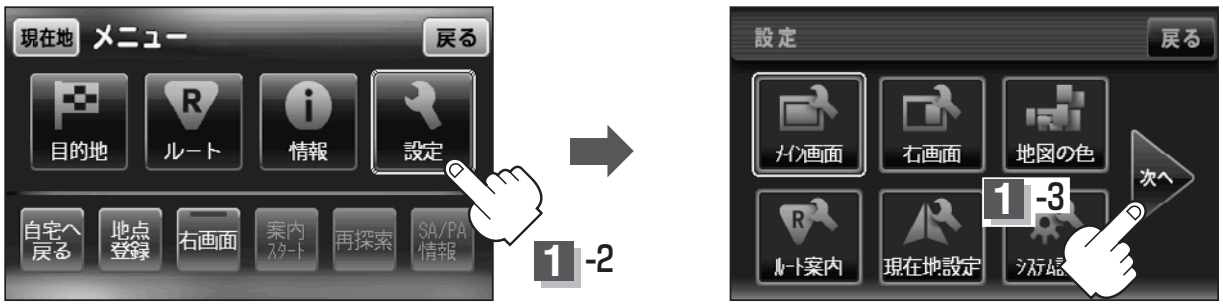
セキュリティコードを設定する(2)

セキュリティコードを設定する



1 メニュー ボタンを押し、設定 ボタンを選択して、次へ ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



2 セキュリティ設定 ボタンをタッチする。

：セキュリティ設定画面が表示されます。

3 セキュリティ(ON ／ OFF ／ 変更 ボタン)の設定をします。

セキュリティ設定画面

＜ ON ボタンをタッチした場合

：ナビゲーション起動時にセキュリティコードの入力画面を表示します。

“＜セキュリティコードを設定する場合” 154ページ

＜ OFF ボタンをタッチした場合

：ナビゲーション起動時にセキュリティコードの入力画面を表示しません。

※セキュリティコードを解除するときにも使用します。

“＜セキュリティコードを解除する場合” 156ページ

＜ 変更 ボタンをタッチした場合

：設定されたセキュリティコードを変更します。

※セキュリティコード設定時のみ有効です。(表示されます。)

“＜セキュリティコードを変更する場合” 156ページ

＜セキュリティコードを設定する場合

① **ON ボタンをタッチする。**

：セキュリティコード入力画面が表示されます。

セキュリティ設定画面

② **3桁～8桁のセキュリティコードを10キーボタンをタッチして入力し、決定 ボタンをタッチする。**

セキュリティコード入力画面

③ **再度②で入力したセキュリティコードを、10キーボタンをタッチして入力し、決定 ボタンをタッチする。**

：サブメニュー画面に戻ります。

セキュリティコード入力画面

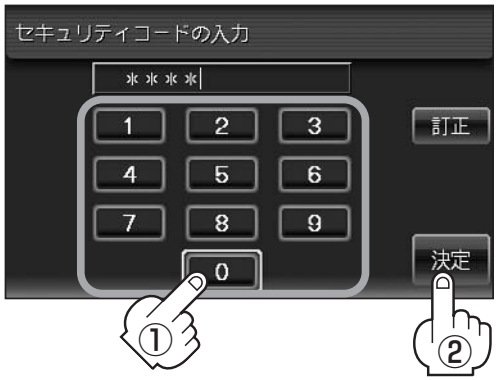
- 入力途中で 戻る ボタンをタッチするとセキュリティコードの設定が中止されセキュリティ設定画面が表示されます。
- セキュリティコードの設定・解除および変更は車内でのみ可能です。（付属の12V車用シガーライター接続ケーブルのみ）
  ※AC-DC変換アダプターではセキュリティコードの設定・変更はできません。

セキュリティコードを設定する(3)

□ セキュリティコードが設定された状態でナビゲーションの電源を入れると…

ナビゲーションの電源を入れると、セキュリティコード入力画面が表示されます。

セキュリティコード入力画面



1. 154ページ“<セキュリティコードを設定する場合”で設定したセキュリティコードを10キーボタンをタッチして入力する。

2. 入力が終わったら 決定 ボタンをタッチする。

：起動画面を表示した後、前回電源を切ったとき(車のキースイッチを「OFF」に入れたとき、または本機の電源を「切」にしたとき)に表示していたモードの画面になります。
※ワンセグモード時は起動画面は表示しません。

- 間違ったセキュリティコードを入力すると“入力コードが正しくありません”と表示されます。再度正しいセキュリティコードを入力し直してください。
- 入力した数字を訂正するときは 訂正 ボタンをタッチして数字を再入力してください。
- 正しいセキュリティコードを入力しない限り、ナビゲーションの操作はできません。設定したセキュリティコードは忘れないようお気をつけください。
- 工場出荷時はセキュリティコードは設定されていません。
- OFF ボタンをタッチすると、設定したセキュリティコードが解除されます。ナビゲーション起動時にセキュリティコード入力画面を表示したい場合は、 ON ボタンをタッチして再度セキュリティコードを設定してください。

＜セキュリティコードを解除する場合

① **OFF ボタンをタッチする。**

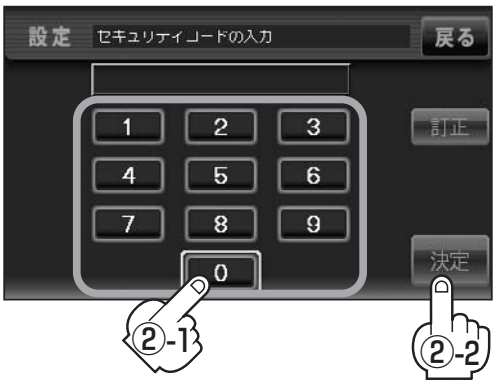
：セキュリティコード入力画面が表示されます。

セキュリティ設定画面
（セキュリティコードONの場合）

② **現在のセキュリティコードを10キーボタンをタッチして入力し、決定 ボタンをタッチする。**

：サブメニュー画面に戻ります。

セキュリティコード入力画面



＜セキュリティコードを変更する場合

一度設定したセキュリティコードを変更することができます。

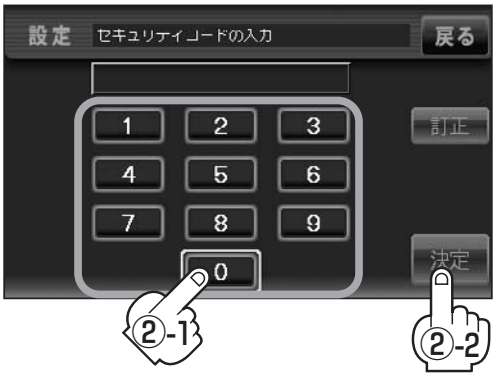
① **変更 ボタンをタッチする。**

：セキュリティコード入力画面が表示されます。

セキュリティ設定画面
（セキュリティコードONの場合）

② **現在のセキュリティコードを10キーボタンをタッチして入力し、決定 ボタンをタッチする。**

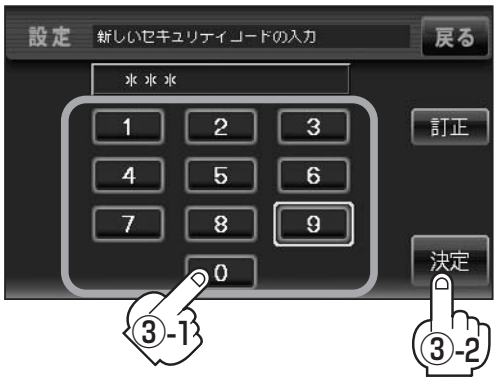
セキュリティコード入力画面



セキュリティコードを設定する(4)

③ 変更したい(新しい)3桁～8桁のセキュリティコードを10キーボタンをタッチして入力し、**決定**ボタンをタッチする。

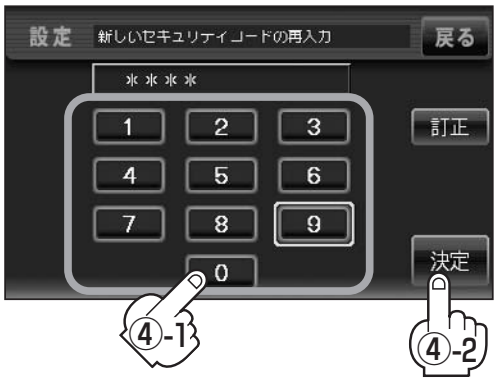
セキュリティコード入力画面



④ 再度③で入力したセキュリティコードを10キーボタンをタッチして入力し、**決定**ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面に戻ります。

セキュリティコード入力画面



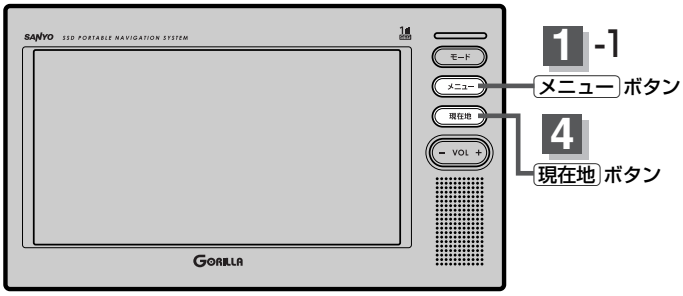
5 設定を終わるには・・・

現在地ボタンを押すと、現在地に戻ります。

※**戻る**ボタンを2回タッチすると、メニュー画面に戻ります。

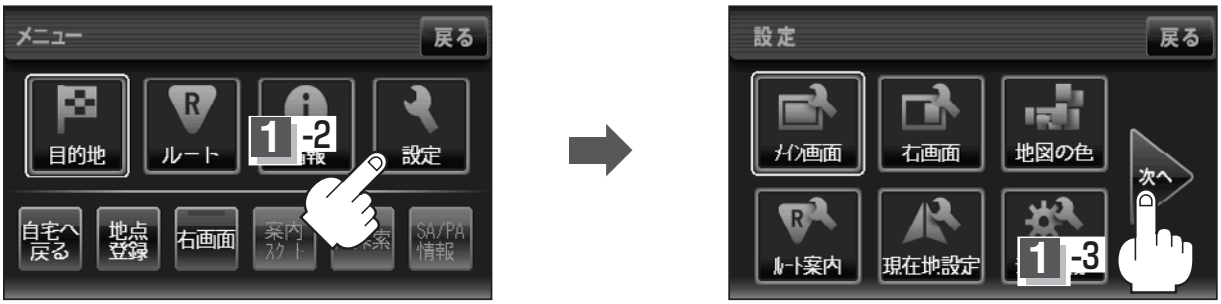
音声案内の音量を調整するには(1)

音声案内の音量は、下記の手順で調整してください。



1 メニュー ボタンを押し、**設定** ボタンを選択して、**次へ** ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



2 **案内音量** ボタンをタッチする。

：音声案内音量設定画面が表示されます。

3 ◀／▶ ボタンをタッチして、**お好みの音量に調整する。**

：調整時に“この音量でご案内します”と音声が鳴ります。

音声案内の音量を調整するには(2)

4 **設定を終わるには・・・**

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

※ **戻る** ボタンを2回タッチすると、メニュー画面に戻ります。

音声案内を止めるには

手順 3 (158ページ)で 消音 ボタンをタッチする。

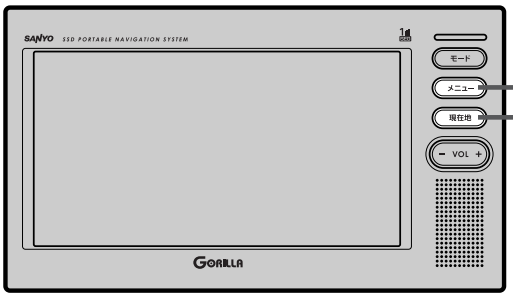
：音声が消えます。

消した音声を出すには…

手順 3 (158ページ)でもう一度 消音 ボタンをタッチするか、◀／▶ ボタンをタッチする。

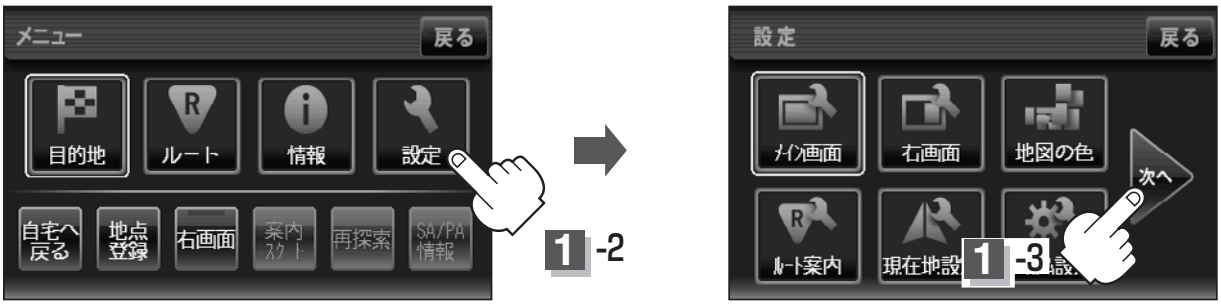
基本表示の設定を変える(1)　（緯度・経度／情報バー／道路名／マップコード／時計表示）

緯度・経度／情報バー／道路名／マップコード／時計を表示する・しないを選ぶ



1 メニューボタンを押し、設定ボタンを選択して、次へボタンをタッチする。

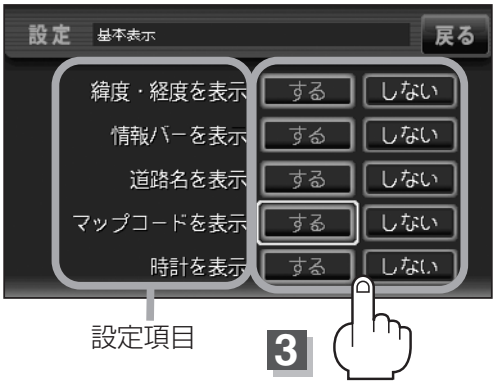
：サブメニュー画面が表示されます。



2 基本表示ボタンをタッチする。

：基本表示設定画面が表示されます。

3 表示したい設定項目のする／しないボタンをタッチする。



4 設定を終わるには・・・

現在地ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

※戻るボタンを2回タッチすると、メニュー画面に戻ります。

基本表示の設定を変える(2)　（緯度・経度／情報バー／道路名／マップコード／時計表示）

“緯度・経度を表示”について

地図画面（現在地表示時は除く）に、緯度・経度を表示することができます。

“情報バーを表示”について

- 「マップコード」、「目的地までの距離／到着予想時刻」、「道路名または周辺の表示名称」を表示します。
- 到着予想時刻は平均走行速度設定を行なって走行した場合のおおよその時間を表示します。実際の車の速度には対応していません。「平均速度を設定する」149ページ

“道路名を表示”について

- 情報バーに道路名称を表示します。
- 道路名表示ができない場合は周辺の名称を表示します。
- GPS衛星電波の誤差により、実際に走行している道路名が出なかったり、近くの別の道路名が出る場合もあります。

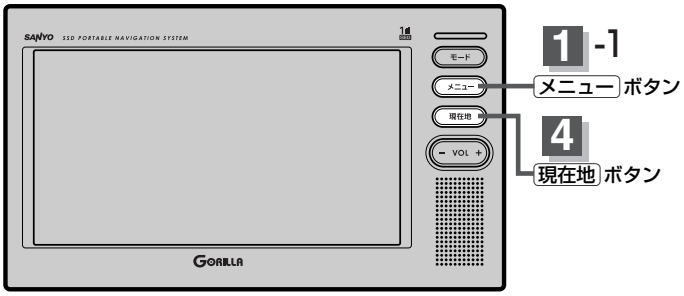
“マップコードを表示”について

情報バー（現在地表示時は除く）にマップコードを表示することができます。

“時計を表示”について

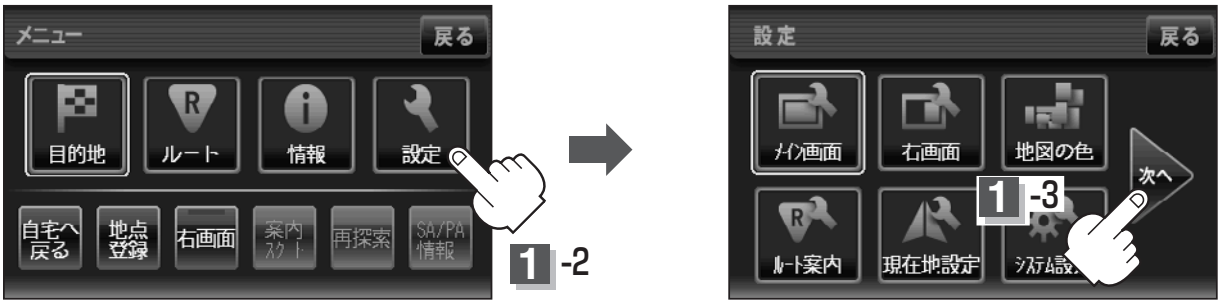
現在地表示時に、時計（時刻）を表示することができます。

カスタム表示の設定を変える(1)(登録地点／ランドマーク表示)



1 メニュー ボタンを押し、設定 ボタンを選択して、次へ ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



2 カスタム表示 ボタンをタッチする。

：カスタム表示設定画面が表示されます。

3 設定する項目を選びタッチする。

登録地点マークを表示する／しないにするには

する ／ しない ボタンをタッチする。

しない にすると、一時的に地図上から登録地点マークを消すことができます。

登録地点マーク

カスタム表示の設定を変える(2)（登録地点／ランドマーク表示）

ランドマークを表示する／しないにするには

特定の施設を探したいとき、または道しるべとして利用したいときなどは、各施設を地図上にマークで表示(ランドマーク表示・最大300件)させることができます。

① 選択 ボタンをタッチする。

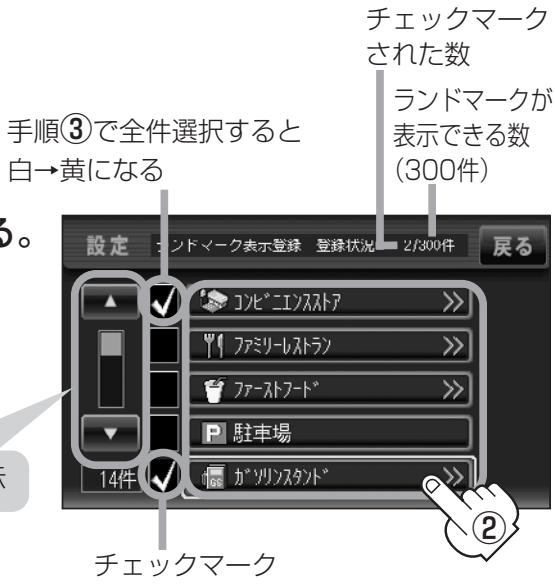
：表示設定画面が表示されます。

② リストから表示したいジャンルを選んでタッチする。

：選択したジャンルにチェックマーク(☑)が付きます。

※選択できる件数は300件までです。

▲／▼ボタンタッチでつづきを表示

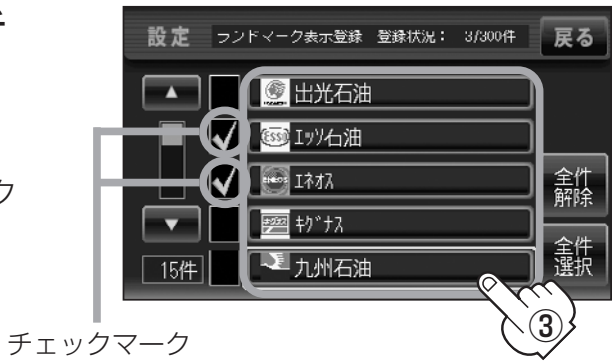


※ 駐車場 ／ トイレ ／ 道の駅 を選んだ場合は手順 4 （164ページ）へ進んでください。

③ リストから表示したい詳細施設を選んでタッチする。

：選択した施設にチェックマーク(☑)が付きます。

全件選択 ボタンをタッチすると全施設にチェックマーク(☑)が付きます。



- 縮尺スケールが200m以上の場合は、ランドマークは表示されません。
- 複数の施設を表示する場合、情報がたくさんある地域では、地図がマークだらけになり、マークが重なり合って見づらくなります。不要な施設は表示をやめることをおすすめします。
- ランドマークにカーソルを合わせると、地図画面上に施設名が表示されます。
  設定ボタンをタッチして設定メニューを表示させ、
  施設の詳細ボタンをタッチすると施設の詳細情報を見ることができます。

詳細情報画面

④ マークの表示を止めるには…

＜**駐車場**／**トイレ**／**道の駅**の場合

手順②（163ページ）で再度ボタンをタッチしてチェックマーク（☑）を消します。

＜その他のジャンルの場合

手順③（163ページ）で再度ボタンをタッチしてチェックマーク（☑）を消します。
全件解除ボタンをタッチするとリストに付いているチェックマーク（☑）を全て消します。

4 設定を終わるには・・・

現在地ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

※**戻る**ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。

ナビ操作(VICS編)

VICSの概要 ……167、168
VICS情報有料放送サービス契約約款 …169、170
交通情報(VICS情報)について ……171～173
交通情報(VICS情報)とは……171
表示について……171、172
マーク一覧表 ……173
VICS放送局 ……173
一般情報について……174、175
一般情報とは ……174
表示について ……174
一般情報の内容(番組)について ……174
一般情報放送局 ……175
操作の前に ……176
VICSのメニュー項目一覧 ……176
操作画面について ……176
交通情報／一般情報を表示するには ……177
操作の流れ ……177
情報の消去について ……177
受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには …178
交通情報(文字情報)／一般情報を見るには…179、180
交通情報(図形情報)を見るには ……181
緊急情報を見るには……182、183
緊急情報について ……183
交通情報(レベル3)の表示項目を選ぶには…183、184
レベル3表示時の"矢印表示の点滅する／しない"について ……184
選局するには……185～190
自動選局……185、186
手動選局……187、188
エリア選局……189、190
放送局をプリセット(保存)するには ……191～193
プリセットした放送局を呼び出すには ……192
プリセットした放送局に上書きするには ……193

*VICS*の概要

VICSはVehicle Information and Communication System（道路交通情報通信システム）の略です。「***VICS***」および「VICS®」は財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。

〈概念〉

道路交通にかかわる様々な情報を、直接車載機にリアルタイムに提供することにより、ドライバーが適切なルートを選ぶことができ、その結果として、車の流れの分散、渋滞の緩和が促され、道路交通の安全性、円滑性が向上することを目的としています。

〈システム概要〉

このシステムは、（財）道路交通情報通信システムセンター（VICSセンター）*1から、3種類のメディア（電波ビーコン、光ビーコン、FM多重放送）*2を使ってリアルタイム*3に送られてくる道路交通情報（渋滞、事故、工事、所要時間、駐車場など）を、車載機で受信、表示するというものです。表示形態は文字情報表示（レベル1）、簡易図形表示（レベル2）、地図表示（レベル3）の3段階あります。

本機では、FM多重放送の*VICS*情報を受信し、レベル1～3を表示します。電波ビーコンや光ビーコンからの*VICS*情報は受信できません。
※本書および画面表示では、***VICS***情報を“交通情報”とも呼んでいます。

*1 (財)道路交通情報通信システムセンター（VICSセンター）は、警察庁、総務省、国土交通省を主務官庁とする公益の財団法人です。

*2 FM多重放送では広域情報を提供します。

*3 通信処理のため、5分程度の遅れはあります。

〈サービスエリア〉

東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、大阪府、愛知県、京都府、兵庫県、長野県、広島県、福岡県、宮城県、北海道（札幌地区、旭川地区、函館地区、釧路地区、北見地区）、静岡県、群馬県、岡山県、福島県、沖縄県、宮崎県、岐阜県、三重県、山口県、茨城県、和歌山県、滋賀県、奈良県、栃木県、山梨県、新潟県、石川県、熊本県、大分県、香川県、愛媛県、徳島県、高知県、佐賀県、長崎県、鹿児島県、福井県、富山県、山形県、秋田県、青森県、島根県、鳥取県、岩手県、全国の高速道路（電波ビーコン）で展開されています。（平成20年3月1日現在）

〈情報提供時間〉

FM多重放送……24時間（ただし、第1、第3日曜日の翌日の月曜日、
午前1時～午前5時までは放送を休止する場合があります。）

〈情報の更新について〉

おおむね、5分間隔で更新されます。

〈FM文字多重放送の一般情報（番組）の道路交通情報とのちがいについて〉

一般情報の道路交通情報が30分ごとに手入力されるのに対して、***VICS***ではリアルタイムに情報を提供しています。

〈*VICS*リンクデータベースの著作権について〉

VICSリンクデータベースの著作権は（財）日本デジタル道路地図協会、（財）日本交通管理技術協会が有しています。

＊***VICS***リンク：各メディアを介して車両へ道路交通情報を提供する際、道路の統一的な表現手段として「***VICS***リンク」を定義しています。リンクは道路ネットワークを交差点、インターチェンジ、ジャンクション、分岐点、合流点等の適切な分割点（ノード）で分割し、その分割単位に付番したものであり、道路ネットワーク上の道路交通情報の表現が的確かつ効率的に行えます。

＊***VICS***リンクデータベース：***VICS***リンクと（財）日本デジタル道路地図協会が製作しているデジタル地図との対応テーブル。

〈***VICS*** **に関する問い合わせ先について〉**

問い合わせの内容によって、下記のように問い合わせ先が異なります。

問い合わせ先 / 問い合わせ項目	三　洋 お客様相談窓口	VICSセンター* （東京センター）
VICS の概念、計画		○
レベル1の表示内容		○
レベル2の表示内容		○
レベル3の表示内容	○	
サービスエリア	○	
受信可否	○	
車載機の調子、機能、使い方	○	

＊*VICS*の概念、計画、または表示された情報内容に関することは（財）VICSセンターへお問い合わせください。（ただし、レベル3（地図）表示の表示内容は除く。）

（財）VICSセンター

電話受付時間　9：30～17：45（土曜、日曜、祝祭日を除く）

電話番号　【東京センター（お客様問い合わせ窓口）ユーザー問い合わせ番号】
0570-00-8831
※PHSからはご利用できません。
全国どこからでも市内通話料金でご利用になれます。
【PHS専用問い合わせ番号】
（03）3592-2033または（06）6209-2033

FAX受付時間　24時間

FAX番号　（03）3592－5494

〈使用上のご注意〉

- 提供された情報と実際の交通規制が異なる場合は、実際の交通規制に従ってください。
- 提供される情報はあくまでも参考情報です。
- 提供されるデータ等は最新情報でない場合があります。
- ルート探索には***VICS*** 情報は使用されません。
（ルート探索は地図ソフトのデータをもとに行なわれます。）

VICS **情報表示について**

本機を家庭用電源や電池でご使用の場合は、*VICS*規約により、*VICS*情報表示ができない仕様になっています。*VICS*情報は、本機を車のバッテリーでご使用の場合のみ、表示可能です。

- ***VICS*** 情報（レベル1／レベル2／レベル3）を表示する場合は、パーキングブレーキ接続ケーブルを配線してください。（パーキングブレーキを引く必要はありません。）
※一般情報の場合はパーキングブレーキを引いてください。
- ***VICS*** 情報を受信するためには、指定のTV／VICS外部アンテナを接続してください。

VICS情報有料放送サービス契約約款

第1章　総　　則

（約款の適用）

第１条　財団法人道路交通情報通信システムセンター（以下「当センター」といいます。）は、放送法（昭和25年法律第132号）第52条の4の規定に基づき、このVICS情報有料放送サービス契約約款（以下「この約款」といいます。）を定め、これによりVICS情報有料放送サービスを提供します。

（約款の変更）

第２条　当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICS情報有料放送サービス契約約款によります。

（用語の定義）

第３条　この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

（1）VICSサービス
当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス

（2）VICSサービス契約
当センターからVICSサービスの提供を受けるための契約

（3）加入者
当センターとVICSサービス契約を締結した者

（4）VICSデスクランブラー
FM多重放送局からのスクランブル化（撹乱）された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

第2章　サービスの種類等

（VICSサービスの種類）

第４条　VICSサービスには、次の種類があります。

（1）文字表示型サービス
文字により道路交通情報を表示する形態のサービス

（2）簡易図形表示型サービス
簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス

（3）地図重畳型サービス
車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

（VICSサービスの提供時間）

第５条　当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICSサービスを提供します。

第3章　契　　約

（契約の単位）

第６条　当センターは、VICSデスクランブラー1台毎に1のVICSサービス契約を締結します。

（サービスの提供区域）

第７条　VICSサービスの提供区域は、別表1のとおりとします。
ただし、そのサービス提供区域内であっても、電波の伝わりにくいところでは、VICSサービスを利用することができない場合があります。

（契約の成立等）

第８条　VICSサービスは、VICS対応FM受信機（VICSデスクランブラーが組み込まれたFM受信機）を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

（VICSサービスの種類の変更）

第９条　加入者は、VICSサービスの種類に対応したVICS対応FM受信機を購入することにより、第4条に示すVICSサービスの種類の変更を行うことができます。

（契約上の地位の譲渡又は承継）

第１０条　加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

（加入者が行う契約の解除）

第１１条　当センターは、次の場合には加入者がVICSサービス契約を解除したものとみなします。

（1）加入者がVICSデスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき

（2）加入者の所有するVICSデスクランブラーの使用が不可能となったとき

（当センターが行う契約の解除）

第１２条　当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICSサービス契約を解除することがあります。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICSサービス契約は、解除されたものと見なされます。

2　第11条又は第12条の規定により、VICSサービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICSサービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第4章　料　　金

（料金の支払い義務）

第１３条　加入者は、当センターが提供するVICSサービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表2に定める定額料金の支払いを要します。なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

第5章　保　　守

（当センターの保守管理責任）

第１４条　当センターは、当センターが提供するVICSサービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

（利用の中止）

第１５条　当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICSサービスの利用を中止することがあります。

2　当センターは、前項の規定によりVICSサービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第6章　雑　　則

（利用に係る加入者の義務）

第１６条　加入者は、当センターが提供するVICSサービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

（免責）

第１７条　当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由によりVICSサービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICSサービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。但し、当センターは、当該変更においても、変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICSサービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。

2　VICSサービスは、FM放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機によるVICSサービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICSサービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

〔別表1〕「サービスの提供区域」

東京都 23区及び昭島市、あきる野市、稲城市、青梅市、清瀬市、国立市、小金井市、国分寺市、小平市、狛江市、立川市、西東京市、多摩市、調布市、八王子市、羽村市、東久留米市、東村山市、東大和市、日野市、府中市、福生市、町田市、三鷹市、武蔵野市、武蔵村山市

神奈川県 厚木市、綾瀬市、伊勢原市、海老名市、小田原市、鎌倉市、川崎市、相模原市、座間市、逗子市、茅ヶ崎市、秦野市、平塚市、藤沢市、三浦市、南足柄市、大和市、横須賀市、横浜市

埼玉県 上尾市、朝霞市、入間市、岩槻市、桶川市、春日部市、加須市、上福岡市、川口市、川越市、北本市、行田市、久喜市、熊谷市、鴻巣市、越谷市、さいたま市、坂戸市、幸手市、狭山市、志木市、草加市、秩父市、鶴ヶ島市、所沢市、戸田市、新座市、蓮田市、鳩ヶ谷市、羽生市、飯能市、東松山市、日高市、深谷市、富士見市、本庄市、三郷市、八潮市、吉川市、和光市、蕨市

千葉県 我孫子市、市川市、市原市、印西市、浦安市、柏市、勝浦市、鎌ヶ谷市、鴨川市、木更津市、佐倉市、白井市、袖ヶ浦市、館山市、千葉市、銚子市、東金市、流山市、習志野市、成田市、野田市、船橋市、松戸市、茂原市、八街市、八千代市、四街道市

愛知県 安城市、一宮市、稲沢市、犬山市、岩倉市、大府市、岡崎市、尾張旭市、春日井市、蒲郡市、刈谷市、江南市、小牧市、新城市、瀬戸市、高浜市、知多市、知立市、津島市、東海市、常滑市、豊明市、豊川市、豊田市、豊橋市、名古屋市、西尾市、日進市、半田市、尾西市、碧南市

大阪府 池田市、和泉市、泉大津市、泉佐野市、茨木市、大阪市、大阪狭山市、貝塚市、交野市、門真市、河内長野市、岸和田市、堺市、四条畷市、吹田市、摂津市、泉南市、大東市、高石市、高槻市、豊中市、富田林市、寝屋川市、羽曳野市、東大阪市、枚方市、藤井寺市、松原市、箕面市、守口市、八尾市

京都府 綾部市、宇治市、亀岡市、京田辺市、京都市、城陽市、長岡京市、福知山市、舞鶴市、宮津市、向日市、八幡市

長野県 飯田市、飯山市、伊那市、上田市、大町市、岡谷市、更埴市、駒ヶ根市、小諸市、佐久市、塩尻市、須坂市、諏訪市、茅野市、中野市、長野市、松本市

兵庫県 相生市、明石市、赤穂市、芦屋市、尼崎市、伊丹市、小野市、加古川市、加西市、川西市、神戸市、三田市、洲本市、高砂市、宝塚市、龍野市、豊岡市、西宮市、西脇市、姫路市、三木市

福岡県 飯塚市、大川市、大野城市、大牟田市、春日市、北九州市、久留米市、古賀市、田川市、太宰府市、筑後市、筑紫野市、中間市、直方市、福岡市、前原市、宗像市、柳川市、山田市、八女市、行橋市

広島県 因島市、尾道市、呉市、竹原市、廿日市市、広島市、福山市、府中市、三原市、三次市

宮城県 石巻市、岩沼市、角田市、気仙沼市、塩竈市、白石市、仙台市、多賀城市、名取市、古川市

北海道（札幌地区） 赤平市、芦別市、石狩市、岩見沢市、歌志内市、恵庭市、江別市、小樽市、北広島市、札幌市、砂川市、滝川市、伊達市、千歳市、苫小牧市、登別市、美唄市、三笠市、室蘭市、夕張市

静岡県 熱海市、伊東市、磐田市、御殿場市、静岡市、島田市、下田市、裾野市、天竜市、沼津市、浜北市、浜松市、袋井市、富士市、藤枝市、富士宮市、三島市、焼津市

群馬県 安中市、伊勢崎市、太田市、桐生市、渋川市、高崎市、館林市、富岡市、沼田市、藤岡市、前橋市

福島県 会津若松市、いわき市、喜多方市、郡山市、白河市、須賀川市、相馬市、二本松市、原町市、福島市

岡山県 井原市、岡山市、笠岡市、倉敷市、総社市、高梁市、玉野市、津山市、新見市

沖縄県 糸満市、浦添市、沖縄市、宜野湾市、名護市、那覇市

宮崎県 小林市、西都市、日南市、延岡市、都城市、宮崎市

岐阜県 恵那市、大垣市、各務原市、岐阜市、関市、高山市、多治見市、土岐市、中津川市、羽島市、瑞浪市、美濃加茂市、山県市、瑞穂市

三重県 伊勢市、尾鷲市、亀山市、桑名市、鈴鹿市、津市、久居市、松阪市、四日市市

山口県 岩国市、宇部市、小野田市、下松市、下関市、長門市、萩市、光市、防府市、美祢市、柳井市、山口市、周南市

茨城県 石岡市、笠間市、北茨城市、古河市、高萩市、土浦市、下館市、下妻市、日立市、常陸太田市、ひたちなか市、水戸市、結城市

北海道（旭川地区） 旭川市、士別市、名寄市、富良野市、留萌市

和歌山県 有田市、海南市、御坊市、新宮市、田辺市、和歌山市

滋賀県 大津市、近江八幡市、草津市、彦根市、守山市、八日市市、栗東市

奈良県 生駒市、橿原市、香芝市、御所市、桜井市、天理市、奈良市、大和郡山市、大和高田市

栃木県 足利市、今市市、宇都宮市、大田原市、小山市、鹿沼市、黒磯市、佐野市、栃木市、日光市、真岡市、矢板市

山梨県 塩山市、大月市、甲府市、都留市、韮崎市、富士吉田市、山梨市、南アルプス市

新潟県 小千谷市、柏崎市、加茂市、五泉市、三条市、新発田市、上越市、白根市、燕市、栃尾市、豊栄市、長岡市、新潟市、新津市、見附市、村上市、両津市

石川県 金沢市、小松市、珠洲市、七尾市、羽咋市、松任市、輪島市

北海道（函館地区） 函館市

熊本県 荒尾市、牛深市、宇土市、菊池市、熊本市、玉名市、人吉市、水俣市、八代市、山鹿市

大分県 宇佐市、臼杵市、大分市、杵築市、佐伯市、竹田市、津久見市、中津市、日田市、別府市

香川県 坂出市、善通寺市、高松市、丸亀市、さぬき市、東かがわ市

愛媛県 今治市、伊予市、伊予三島市、宇和島市、大洲市、川之江市、西条市、東予市、新居浜市、松山市、八幡浜市

佐賀県 伊万里市、鹿島市、唐津市、佐賀市、多久市、武雄市、鳥栖市

長崎県 諫早市、大村市、佐世保市、島原市、長崎市、平戸市、福江市、松浦市

鹿児島県 阿久根市、出水市、指宿市、大口市、鹿児島市、加世田市、鹿屋市、国分市、川内市、垂水市、西之表市、枕崎市

徳島県 阿南市、小松島市、徳島市、鳴門市

高知県 安芸市、高知市、宿毛市、須崎市、土佐市、土佐清水市、中村市、南国市、室戸市

福井県 大野市、小浜市、鯖江市、武生市、敦賀市、福井市

富山県 魚津市、小矢部市、黒部市、新湊市、高岡市、砺波市、富山市、滑川市、氷見市

山形県 上山市、寒阿江市、酒田市、新庄市、鶴岡市、天童市、長井市、南陽市、東根市、村山市、山形市、米沢市

秋田県 秋田市、大館市、男鹿市、能代市、本荘市、湯沢市

青森県 青森市、黒石市、五所川原市、十和田市、八戸市、弘前市、三沢市、むつ市

岩手県 一関市、大船渡市、釜石市、北上市、久慈市、遠野市、花巻市、宮古市、水沢市、盛岡市、陸前高田市

島根県 出雲市、江津市、大田市、浜田市、平田市、益田市、松江市、安来市

鳥取県 倉吉市、境港市、鳥取市、米子市

北海道（釧路地区） 釧路市、根室市、帯広市

北海道（北見地区） 網走市、北見市、紋別市

〔別表2〕視聴料金　315円（うち消費税15円）
ただし、車載機購入価格に含まれております。

交通情報(*VICS*情報)について(1)

交通情報(*VICS*情報)とは

FM多重放送局の中には、*VICS*センターから提供される*VICS*情報(レベル1～レベル3)を放送している局*があります。本書および画面表示では、この*VICS*情報を“交通情報”とも呼んでいます。

＊本書では交通情報を放送しているFM多重放送局を“***VICS***放送局”と呼んでいます。

「***VICS***の概要」167、168ページ

表示について

交通情報の表示には、3種類(レベル1、レベル2、レベル3)があります。

※表示形式は、放送局によって異なる場合があります。

レベル1(文字)表示

(例)

受信中の周波数

表示中の情報が交通情報であることを示します。

ヘッダー文

VICS放送局名、ページ、情報提供時刻などを表示します。
2ページ以上の情報を表示している場合は、一番上のページのヘッダー文を表示します。

本文

1ページは、ヘッダー文(1行)と本文(全角：15文字×2行の30文字まで。
半角：31文字×2行の62文字まで)で構成されています。

レベル2(簡易図形)表示

(例1)

ヘッダー文

VICS放送局名、ページ、情報提供時刻などを表示します。

渋滞情報

赤色：渋滞
橙色：混雑

※渋滞方向を矢印で表示します。

（例2）

ヘッダー文

***VICS*放送局名、ページ、情報提供時刻などを表示します。**

高速・有料道路がこの先もつづくことを示します。
この先の情報提供がない場合は、灰色です。

渋滞情報

矢印方向の渋滞状況を示します。赤色：渋滞　　橙色：混雑
白色：順調

***VICS*情報マーク**

☞ マーク一覧表 173ページ

矢印方向の次の地点までの所要時間（5分単位）

この例の場合は、庄原IC から三次ICまで、約15分かかることを示しています。

渋滞情報は、渋滞や混雑がない場合、または情報が不明な場合は表示されません。

レベル3（地図）表示

***VICS*情報マーク**

☞ マーク一覧表 173ページ

（例）

渋滞情報

赤色：渋滞　　橙色：混雑
緑色：渋滞なし　　黄色：規制
※渋滞の方向を矢印で表示します。

VICSタイムスタンプ

交通情報の提供時刻を表示します。
※表示可能なレベル3情報がない時は“－－：－－”を表示します。
※一般情報を受信する設定になっている場合は、“FM一般”と表示されます。

（例）

地図をスクロールさせてVICS情報マークにカーソル（┼）をあわせると、マーク詳細情報が表示されます。

***VICS*情報マーク**

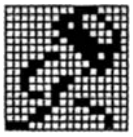
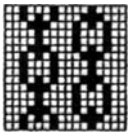
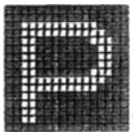
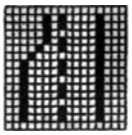
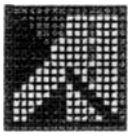
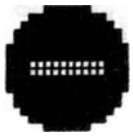
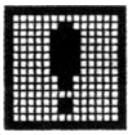
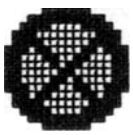
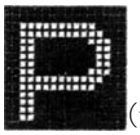
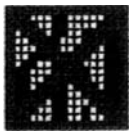
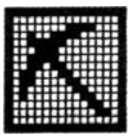
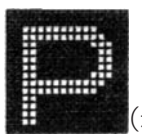
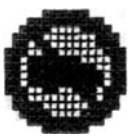
☞ マーク一覧表 173ページ

- 縮尺によってはレベル3表示できない場合があります。
- レベル3表示の情報提供時刻は、レベル1やレベル2表示の情報提供時刻と一致しない場合があります。
- 情報提供時刻が表示されている時（“－－：－－”表示ではない時）に、レベル3が表示できます。
- 受信状況によっては、3種類（レベル1～レベル3）の情報を全て表示することはできない場合があります。

交通情報(*VICS*情報)について(2)

マーク一覧表

交通情報によっては、下記のマークが表示されます。

事　故	凍　結	チェーン規制	駐車場(混雑)	車線規制	入り口制限	速度規制40km/h	速度規制80km/h
			 (橙)				
故障車	作　業	進入禁止	駐車場(不明)	徐　行	速度規制10km/h	速度規制50km/h	
			(黒)				
路上障害	通行止め／閉鎖	駐車場(空)	駐車場(閉)	入り口閉鎖	速度規制20km/h	速度規制60km/h	
		 (青)					
工　事	片側交互通行	駐車場(満)	対面通行	大型通行止め	速度規制30km/h	速度規制70km/h	
		 (赤)					

*VICS*放送局

●平成20年3月1日現在、開局されている放送局は次のとおりです。

VICS旭川(85.8MHz)、***VICS***札幌(85.2MHz)、***VICS***函館(87.0MHz)、***VICS***北見(86.0MHz)、***VICS***宮城(82.5MHz)、***VICS***福島(85.3MHz)、***VICS***群馬(81.6MHz)、***VICS***さいたま(85.1MHz)、***VICS***栃木(80.3MHz)、***VICS***茨城(83.2MHz)、***VICS***東京(82.5MHz)、***VICS***千葉(80.7MHz)、***VICS***神奈川(81.9MHz)、***VICS***長野(84.0MHz)、***VICS***新潟(82.3MHz)、***VICS***山梨(85.6MHz)、***VICS***静岡(88.8MHz)、***VICS***石川(82.2MHz)、***VICS***愛知(82.5MHz)、***VICS***岐阜(83.6MHz)、***VICS***三重(81.8MHz)、***VICS***滋賀(84.0MHz)、***VICS***奈良(87.4MHz)、***VICS***京都(82.8MHz)、***VICS***大阪(88.1MHz)、***VICS***和歌山(84.7MHz)、***VICS***兵庫(86.5MHz)、***VICS***岡山(88.7MHz)、***VICS***広島(88.3MHz)、***VICS***山口(85.3MHz)、***VICS***香川(86.0MHz)、***VICS***愛媛(87.7MHz)、***VICS***徳島(83.4MHz)、***VICS***福岡(84.8MHz)、***VICS***大分(88.9MHz)、***VICS***熊本(85.4MHz)、***VICS***宮崎(86.2MHz)、***VICS***高知(87.5MHz)、***VICS***佐賀(81.6MHz)、***VICS***長崎(84.5MHz)、***VICS***鹿児島(85.6MHz)、***VICS***沖縄(88.1MHz)、***VICS***福井(83.4MHz)、***VICS***富山(81.5MHz)、***VICS***山形(82.1MHz)、***VICS***秋田(86.7MHz)、***VICS***青森(86.0MHz)、***VICS***島根(84.5MHz)、***VICS***鳥取(85.8MHz)、***VICS***岩手(83.1MHz)、***VICS***釧路(88.5MHz)

※交通情報は、NHK－FM放送局の電波の一部を使用して放送されています。
　上記の周波数は親局のものです。これら親局の中継局でも、交通情報を受信できます。

- ***VICS***のサービスエリア外の地域やトンネルの中など電波の届きにくい場所、電波状況の悪い場合などは、交通情報の受信が困難になったり、情報がそろうのに時間がかかることがあります。
- ***VICS***放送局の情報提供時間は、24時間です。ただし、第1、第3日曜日の翌日の月曜日、午前1時～午前5時までは放送を休止する場合がありますので、この間は、交通情報は受信できません。

一般情報について(1)

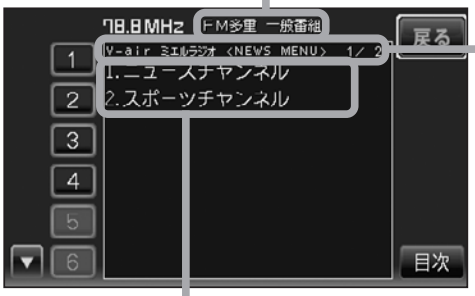
一般情報とは

FM多重放送局の中には、各放送局が製作した文字情報(レベル1)を放送している局*があります。
本書および画面表示では、この文字情報を“一般情報”と呼んでいます。

＊本書では一般情報を放送しているFM多重放送局を“一般情報放送局”と呼んでいます。

表示について

(目次画面の例)



表示中の情報が一般情報であることを示します。

ヘッダー文
放送局名、番組名、ページなどを表示します。

本文
1ページは、ヘッダー文(1行)と本文(全角：15文字×2行の30文字まで。
半角：31文字×2行の62文字まで)で構成されています。
ページ数は番組によって異なり、番組によっては自動的にページ送りするものもあります。

一般情報の内容(番組)について

1つの放送局から、同時に複数の番組が放送されています。番組の数や内容は、放送局によって異なります。番組は目次画面で選ぶことができます。(☞表示について 上記)
番組は大きく次の2つに分けられます。

●連動情報番組(番組情報チャンネル)

FM音声放送と連動した番組です。放送中の曲名、アーティスト名、リクエストの受付電話番号など、音声放送に関連した内容です。音声放送に合わせて、放送局が内容を変えていきます。

●独立情報番組(天気予報、ニュース&スポーツ、交通情報、エンターテイメントチャンネルなど)

FM音声放送とは関連のない、独立した番組です。ページ送りは、放送局が行なう場合もあります。
※番組の名称、数、内容等は、放送局によって異なります。また、番組の更新情報を受信すると、自動的に本機内に保存している一般情報が更新されます。

一般情報について(2)

一般情報放送局

平成20年3月1日現在、一般情報を放送している局は次のとおりです。

※下記の周波数は親局のものです。これら親局の中継局でも、一般情報を受信できます。

- **JFN系列**

  FM北海道(80.4MHz)、FM青森(80.0MHz)、FM岩手(76.1MHz)、
  FM仙台(77.1MHz)、FM秋田(82.8MHz)、FM山形(80.4MHz)、
  ふくしまFM(81.8MHz)、FM栃木(76.4MHz)、TOKYO FM(80.0MHz)、
  FMぐんま(86.3MHz)、FM新潟(77.5MHz)、FM長野(79.7MHz)、
  静岡FM放送(79.2MHz)、FMとやま(82.7MHz)、FM石川(80.5MHz)、
  FM福井(76.1MHz)、岐阜FM(80.0MHz)、FM AICHI(80.7MHz)、
  FM三重(78.9MHz)、FM滋賀(77.0MHz)、fm osaka(85.1MHz)、
  FM山陰(77.4MHz)、FM岡山(76.8MHz)、広島FM放送(78.2MHz)、
  FM山口(79.2MHz)、FM香川(78.6MHz)、FM愛媛(79.7MHz)、
  FM徳島(80.7MHz)、FM高知(81.6MHz)、FM佐賀(77.9MHz)、
  FM福岡(80.7MHz)、FM長崎(79.5MHz)、FM熊本(77.4MHz)、
  FM大分(88.0MHz)、FM宮崎(83.2MHz)、FM鹿児島(79.8MHz)、
  FM沖縄(87.3MHz)、Kiss-FM KOBE(89.9MHz)

- **JFL系列**

  J-WAVE(81.3MHz)

- **独立局**

  FM YOKOHAMA(84.7MHz)

- 各放送局の放送休止時間帯は一般情報を受信することはできません。
- 電波の状況によっては、FM音声放送は受信できても、一般情報は受信できない場合があります。

操作の前に

VICSのメニュー項目一覧

ナビゲーションモードのメニューを使って操作します。

VICSメニュー

交通情報（文字情報）または一般情報を表示します。（レベル1）☞179、180ページ

交通情報（図形情報）を表示します。（レベル2）☞181ページ

※この項目は**番組設定**を“**一般番組**”に設定している場合は表示されません。

受信済みの緊急情報を表示します。（レベル1）☞182、183ページ

VICS設定画面を表示します。
VICS設定画面では、
①交通情報（レベル3）の表示項目の選択
②交通情報（レベル3）の矢印表示の点滅をする／しないの選択をします。
☞183、184ページ

周波数を設定するためのメニューです。☞185～190ページ

受信する情報（交通情報／一般情報）の選択をするためのメニューです。☞178ページ

操作画面について

次のような画面が表示された場合は、番号を選んで、タッチしてください。

（例）

好きな番号を選んでください。

2ページ以上ページがある場合は…

▲：画面戻し

▼：画面送り

戻る：1つ前の選択画面に戻る。

※緊急情報表示画面や、目次画面の場合は、メニュー画面に戻ります。（ただし、現在地表示から緊急情報表示画面になったときは、現在地表示に戻ります。）

目次：目次画面に戻る。

※暗い項目は、選べません。

交通情報／一般情報を表示するには

本機では、FM多重放送を使って提供される交通情報（***VICS***）と一般情報（各放送局が独自に製作して放送している文字情報）を表示することができます。

操作の流れ

1 番組設定を下記のように設定しておく。

交通情報を表示する場合　“交通番組”ボタンをタッチする。

一般情報を表示する場合　“一般番組”ボタンをタッチする。

☞「受信する情報（交通情報／一般情報）を選ぶには」178ページ

2 手順1で選んだ情報を放送している放送局を受信する。

☞「選局するには」185～190ページ

よく使う放送局は、プリセット（保存）しておくと便利です。
☞「放送局をプリセット（保存）するには」191～193ページ

3 見たい情報を表示させる。

交通情報を表示する場合

☞「交通情報（文字情報）／一般情報を見るには」179、180ページ
「交通情報（図形情報）を見るには」181ページ
「緊急情報を見るには」182、183ページ
「交通情報（レベル3）の表示項目を選ぶには」183、184ページ

一般情報を表示する場合

☞「交通情報（文字情報）／一般情報を見るには」179、180ページ
「緊急情報を見るには」182、183ページ

付属の12V車用シガーライター接続ケーブルとパーキングブレーキ接続ケーブルを使用して、本機を車載用としてご使用の場合に、上記の方法で交通情報／一般情報を見ることができます。
一般情報を見るときは、パーキングブレーキを引いてください。
※一般情報は、本機を家庭用電源や電池でご使用の場合も、上記の方法で見ることができます。
この場合は、TV／VICS用アンテナ（☞41ページ）をお使いください。

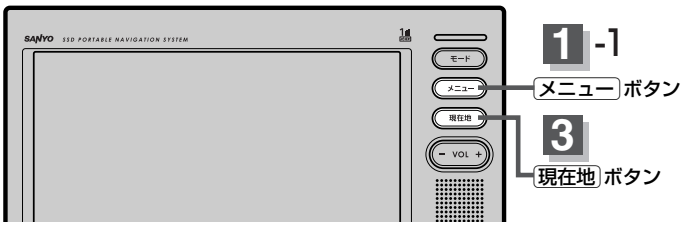
情報の消去について

次の場合は、本機で受信した情報が消去されます。

- 車のエンジンを切る。
- 本機の電源を切る。
- 受信周波数が変わった。
- ワンセグモード／音楽再生モードに切り替える。
- 一定時間（約1時間）、新しい情報を受信しなかった。
- 受信する情報（交通情報／一般情報）を切り替えた場合、切り替える前の情報は消去されます。
（たとえば、交通情報を受信していて、一般情報に切り替え、再度、交通情報に切り替えた場合、前回受信していた交通情報は消去されています。）

受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには

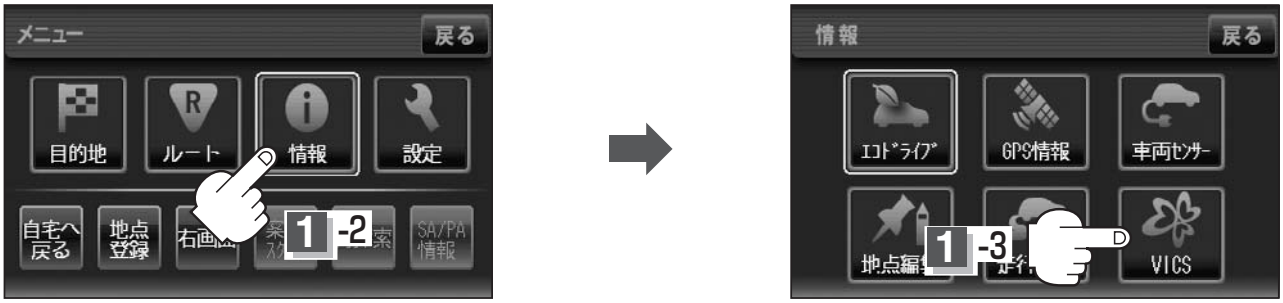
番組設定で“**交通番組**”に設定すると、交通情報を受信する設定になります。
また、“**一般番組**”に設定すると、一般情報を受信する設定になります。



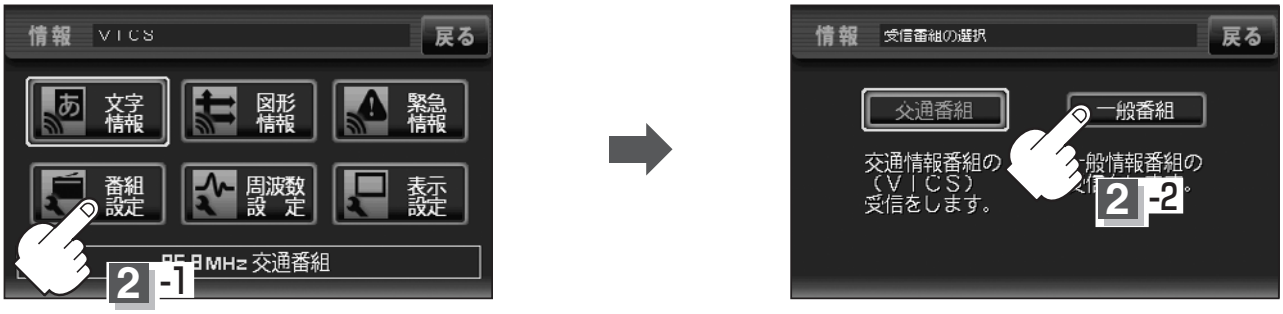
例 一般情報を受信する場合

1 メニュー ボタンを押し、**情報**ボタンを選択して、**VICS**ボタンをタッチする。

：VICS情報画面が表示されます。



2 **番組設定**ボタンを選択して、**一般番組**ボタンをタッチする。



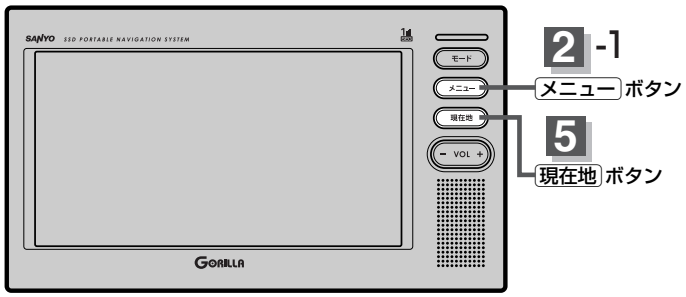
3 設定を終わるには・・・

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

※**戻る**ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。

- “**交通番組**”に設定しているときは、VICSタイムスタンプに交通情報提供時刻を表示します。
  “**一般番組**”に設定しているときは、VICSタイムスタンプにかわりFM一般を表示します。
- “**交通番組**”に設定しているときは、一般情報を放送している放送局を受信しても、一般情報は受信しません。同様に“**一般番組**”に設定しているときは、***VICS***放送局(交通情報を放送している放送局)を受信しても、交通情報は受信しません。
- “**交通番組**”または“**一般番組**”に設定しただけでは、交通情報または一般情報を表示することはできません。「交通情報／一般情報を表示するには」177ページ

交通情報(文字情報)／一般情報を見るには



1

交通情報(文字情報)を見る場合

番組設定 を “ 交通番組 ” に設定し、*VICS* 放送局(☞173ページ)を受信する。

一般情報を見る場合

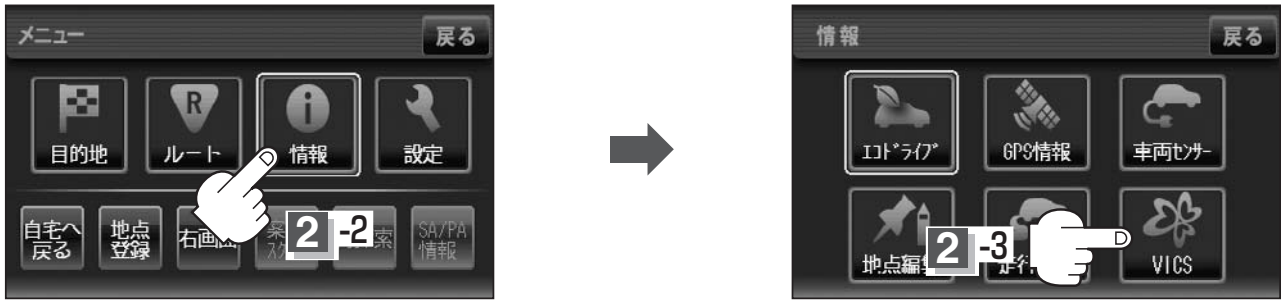
番組設定 を “ 一般番組 ” に設定し、一般情報放送局(☞175ページ)を受信する。

☞「受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには」178ページ
☞「選局するには」185～190ページ

2

メニュー ボタンを押し、 情報 ボタンを選択して、 VICS ボタンをタッチする。

：VICS情報画面が表示されます。



3

文字情報 ボタンをタッチする。

：VICS情報画面が表示されます。

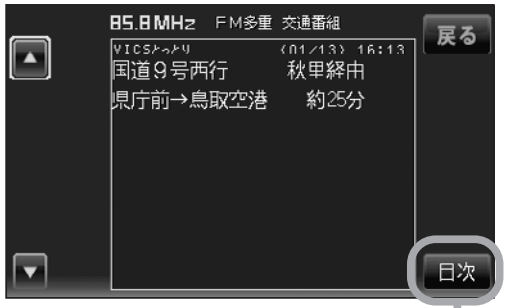
4 見たい情報の番号を、タッチする。

選択画面が続く場合は、▲／▼ボタンをタッチして“見たい情報の番号を、タッチする。”を繰り返してください。

交通情報（文字情報）の目次画面（例）
（“3．旅行時間”を見る場合）

2ページ以上ある場合は、画面を送って、見たい情報のある画面を表示してください。

※ページ数が表示されない番組もあります。



戻し　送り

一般情報の場合、放送局がページ送りをする番組もあります。

次画面に進むとき、選んで、タッチします。（画面送り）

前画面に戻るとき、選んで、タッチします。（画面戻し）

目次に戻るとき、タッチします。

※一般情報の場合、目次データが受信できていない場合は“情報の受信中です。”と表示します。目次データが受信できると、目次画面を表示します。

情報表示中に新しい情報を受信したら・・・

自動的に情報を書きかえます。

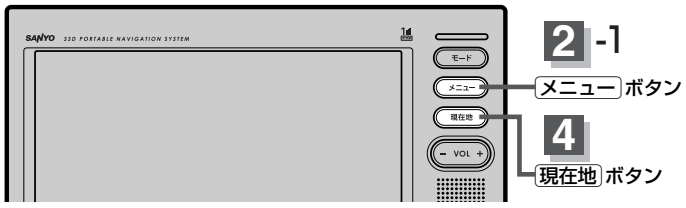
5 情報表示を止めるには・・・

現在地ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

※戻るボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。

一般情報の場合、手順 1 ～ 3 の操作をした後、目次画面ではなく、連動情報番組（☞174ページ）が表示されることがあります。目次データは受信できないが、連動情報番組データは受信できた場合にこうなります。他の番組を見たい場合は、しばらく待って、目次ボタンをタッチしてみてください。

交通情報(図形情報)を見るには

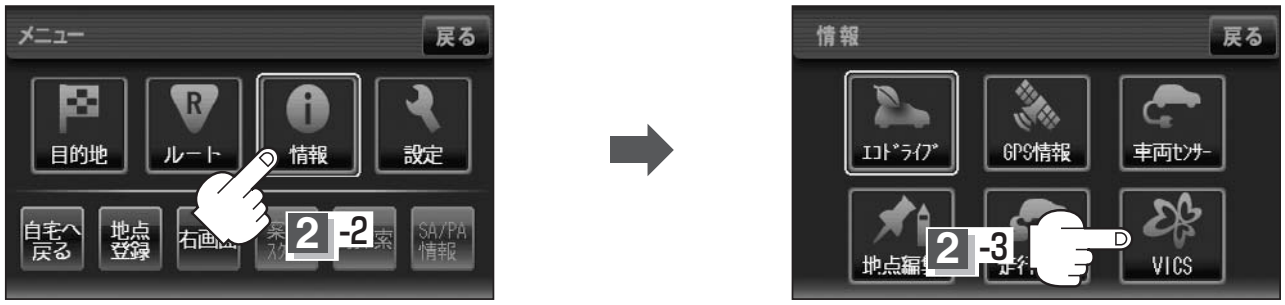


1 **番組設定** を “ **交通番組** ” に設定し、***VICS*** 放送局(☞ 173ページ)を受信する。

☞「受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには」178ページ
☞「選局するには」185～190ページ

2 メニュー ボタンを押し、 **情報** ボタンを選択して、 **VICS** ボタンをタッチする。

：VICS情報画面が表示されます。



3 **図形情報** ボタンをタッチし、見たい情報の番号をタッチする。

選択画面が続く場合は、“見たい情報の番号を、タッチする”を繰り返してください。

図形情報の目次画面(例)

情報表示中に新しい情報を受信したら・・・

自動的に情報を書きかえます。

4 **情報表示を止めるには・・・**

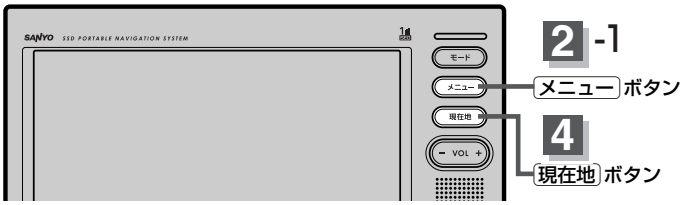
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。

FM多重の **図形情報** は、 **番組設定** を、“ **一般番組** ”に設定している場合は表示されません。

緊急情報を見るには(1)

交通情報を受信中は、交通情報の緊急情報番組を受信します。
また、一般情報を受信中は、一般情報の緊急情報番組を受信します。



1 交通情報(文字情報)を見る場合

番組設定 を“**交通番組**”に設定し、***VICS*** 放送局(☞173ページ)を受信する。

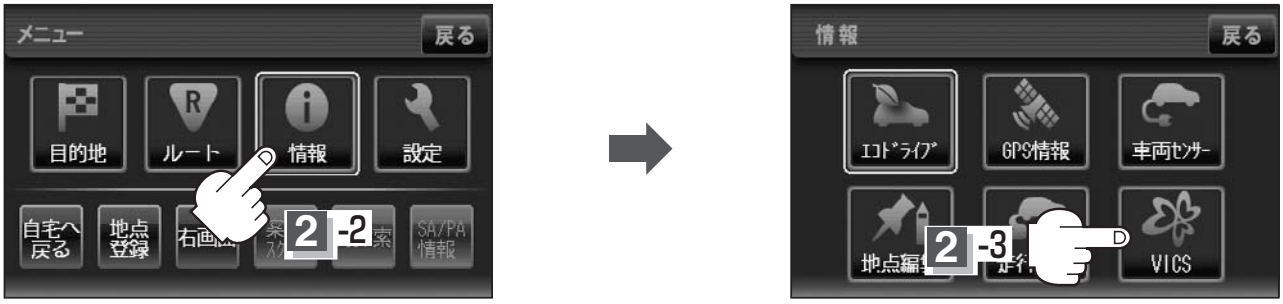
一般情報を見る場合

番組設定 を“**一般番組**”に設定し、一般情報放送局(☞178ページ)を受信する。

☞「受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには」178ページ
☞「選局するには」185～190ページ

2 メニュー ボタンを押し、**情報** ボタンを選択して、**VICS** ボタンをタッチする。

：VICS情報画面が表示されます。



3 **緊急情報** ボタンをタッチする。

※緊急情報を受信していないときは、緊急情報ボタンは選択できません。

情報表示中に新しい情報を受信したら・・・

自動的に情報を書きかえます。

4 **情報表示を止めるには・・・**

現在地 **ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。**

※ **戻る** ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。

緊急情報を見るには(2)

緊急情報について

受信中の放送局の緊急情報番組を受信すると、音声で受信したことを知らせます。

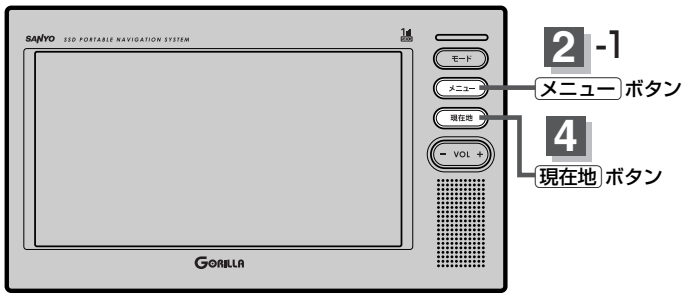
- 現在地表示時に受信した場合は、自動的に情報を表示します。
  ※約15秒後には、緊急情報は消え、自動的に現在地表示に戻りますが、緊急情報表示画面で、**戻る**ボタンをタッチして、現在地表示に戻すこともできます。
- 交通情報(文字情報／図形情報)表示中、または一般情報表示中に受信した場合は、他の情報より優先して、受信した緊急情報を表示します。この場合、緊急情報表示画面で、**戻る**ボタンをタッチすると、メニューに戻ります。
- 上記以外のときに受信した場合、緊急情報を見るには、前ページにしたがって、FM多重の**緊急情報**ボタンをタッチしてください。

- 緊急情報は、見終わった後も消えず、前ページにしたがって、FM多重の**緊急情報**ボタンをタッチすると、表示されます。

※情報を消去する行為をした場合は、緊急情報も消えます。
☞ (情報の消去について) 177ページ

- 交通情報を受信中は、交通情報の緊急情報番組を受信します。
  また、一般情報を受信中は、一般情報の緊急情報番組を受信します。
- 緊急情報表示を止める場合は、[現在地]ボタン／[メニュー]ボタンを押すか、**戻る**ボタンをタッチしてください。

交通情報(レベル3)の表示項目を選ぶには

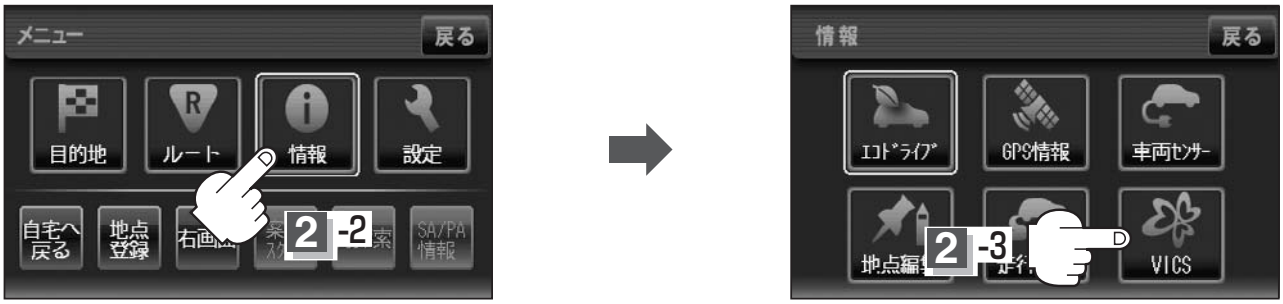


1 **番組設定**を“**交通番組**”に設定し、***VICS***放送局(☞173ページ)を受信する。

☞「受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには」178ページ
☞「選局するには」185～190ページ

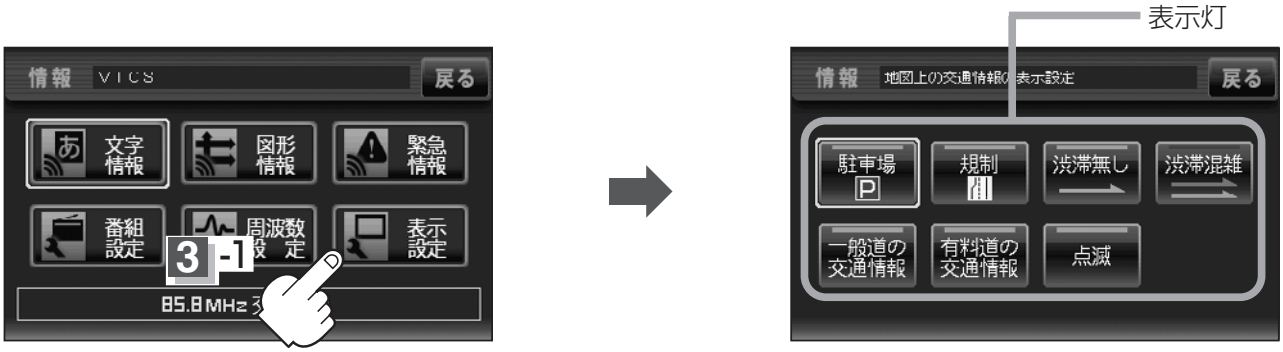
2 メニューボタンを押し、情報ボタンを選択して、VICSボタンをタッチする。

：VICS情報画面が表示されます。



3 表示設定ボタンをタッチし、表示したい項目（駐車場、規制、渋滞無し、渋滞混雑、一般道の交通情報、有料道の交通情報）をタッチする。

：項目ボタンをタッチし、表示灯を点灯／消灯するたびに、表示／非表示が切り替わります。



4 設定を終わるには・・・

現在地ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

※戻るボタンをタッチすると、VICS情報画面に戻ります。

レベル3表示時の“矢印表示の点滅する／しない”について

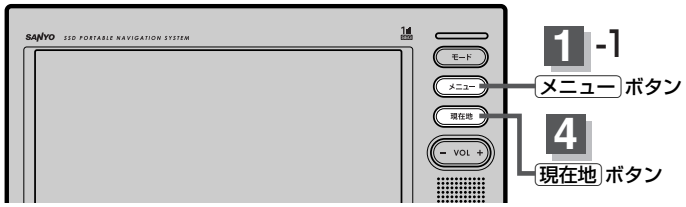
手順 3 で、点滅ボタンの表示灯を点灯させると、レベル3の矢印表示が点滅します。

- 表示したい項目を表示させても、レベル3表示されない場合は、表示中の地域に情報がない、または表示中の縮尺が1km以上で表示されていることが考えられます。レベル3表示させたい場合は、表示中の縮尺を500m以下にしてください。
- **情報が多い場合は、レベル3表示するまでに数十秒かかることがあります。**
  また、地図スクロール中はデータ処理のために消える場合がありますが、スクロールを止めると表示されます。

選局するには(1)

交通情報を見るには、*VICS*放送局(☞173ページ)を受信してください。
また、一般情報を見るには、一般情報放送局(☞175ページ)を受信してください。
選局には、自動選局 、手動選局 、エリア選局 の3つの方法があります。

受信した放送局をプリセット(保存)しておくと、後で呼び出すことができます。
☞「放送局をプリセット(保存)するには」191～193ページ

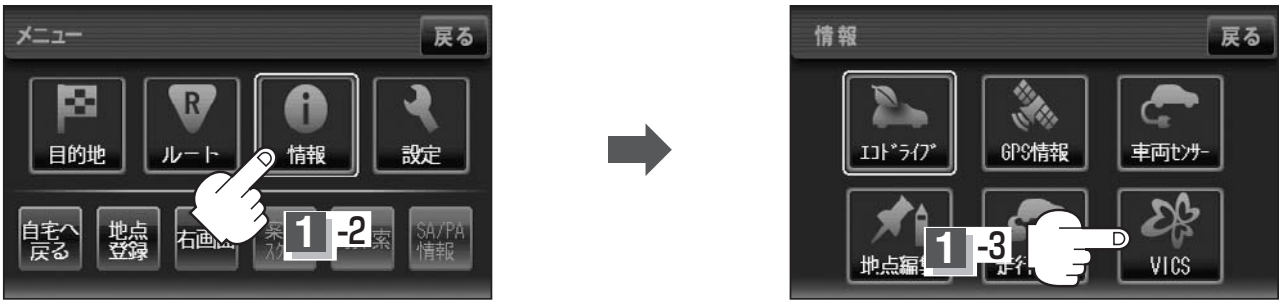


自動選局 …… 周波数設定画面で **自動選局** ボタンをタッチすると自動選局をはじめ、放送局*を受信すると止まります。この後、受信中の電波が弱くなると、自動的に電波の強い周波数に切り替わるので、引き続き、情報を受信することができます。

*：**番組設定** を“**交通番組**”に設定している場合は、***VICS***放送局を受信します。また、“**一般番組**”に設定している場合は、一般情報放送局を受信します。

1 メニューボタンを押し、情報ボタンを選択して、VICSボタンをタッチする。

：VICS情報画面が表示されます。

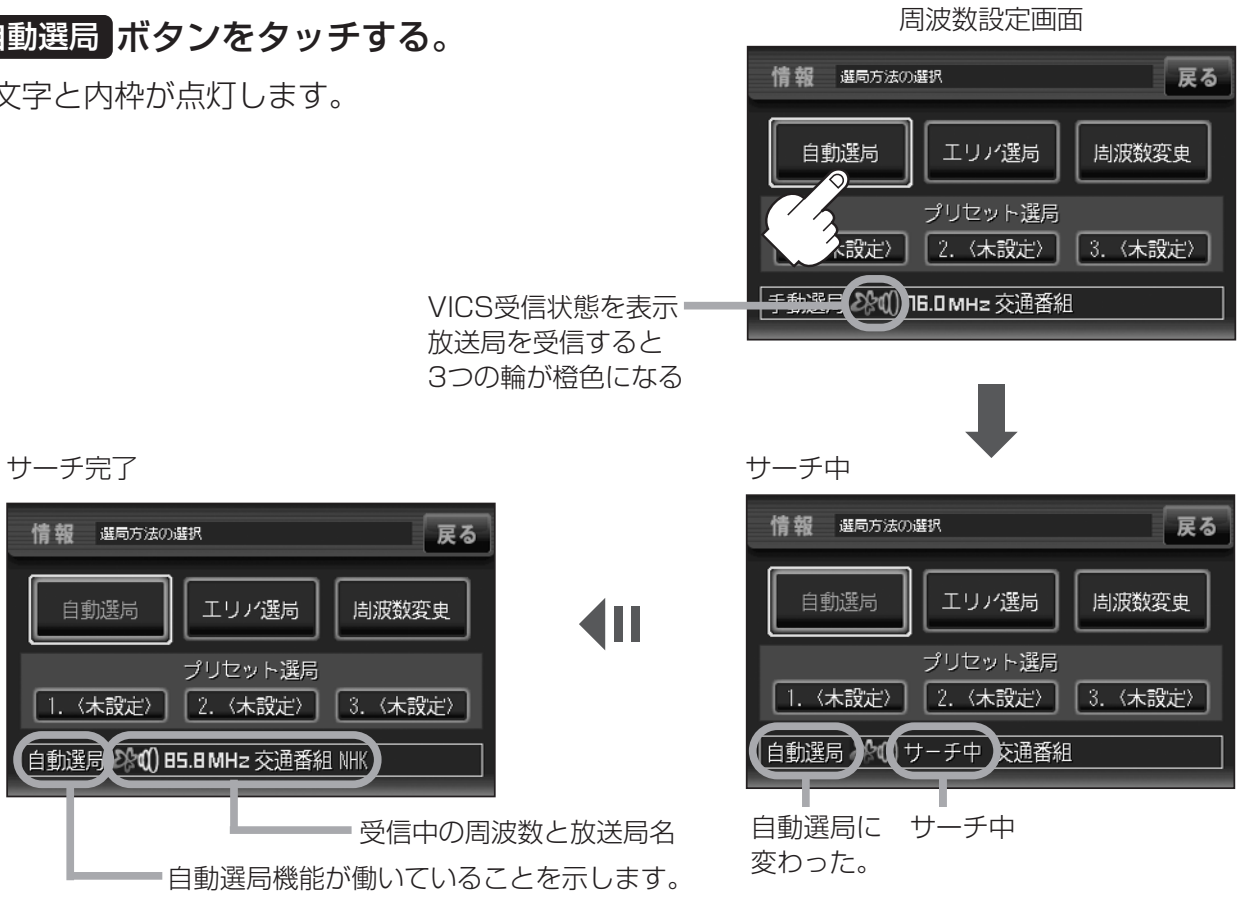


2 周波数設定ボタンをタッチする。

：周波数設定画面が表示されます。

3 自動選局 ボタンをタッチする。

：文字と内枠が点灯します。



4 設定を終わるには・・・

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、VICS情報画面に戻ります。

放送局が受信できるまでは、周波数設定画面は“サーチ中”を表示したままとなります。受信感度が悪く、自動選局で放送局が受信できない場合は、手動選局(☞187、188ページ)またはエリア選局(☞189、190ページ)をしてみてください。

自動選局を止めるには・・・

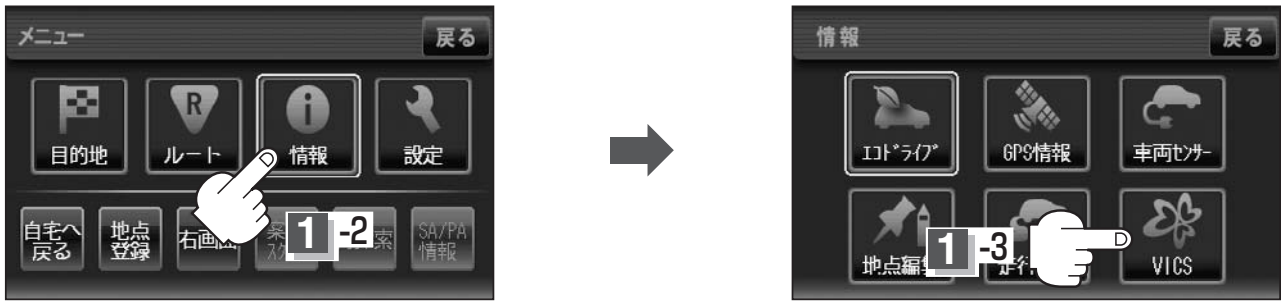
周波数設定画面が“自動選局”表示になっているときは、自動選局機能が働いて、受信中の電波が弱くなると、自動的に電波の強い周波数(放送局)に切り替わります。自動選局を止める(周波数が自動的に切り替わるのを止める)場合は、再度 **自動選局** ボタンをタッチして表示灯を消灯し、表示を“手動選局”に変えてください。

選局するには(2)

手動選局 …… 周波数設定画面で、ご自分の好きな周波数に合わせることができます。

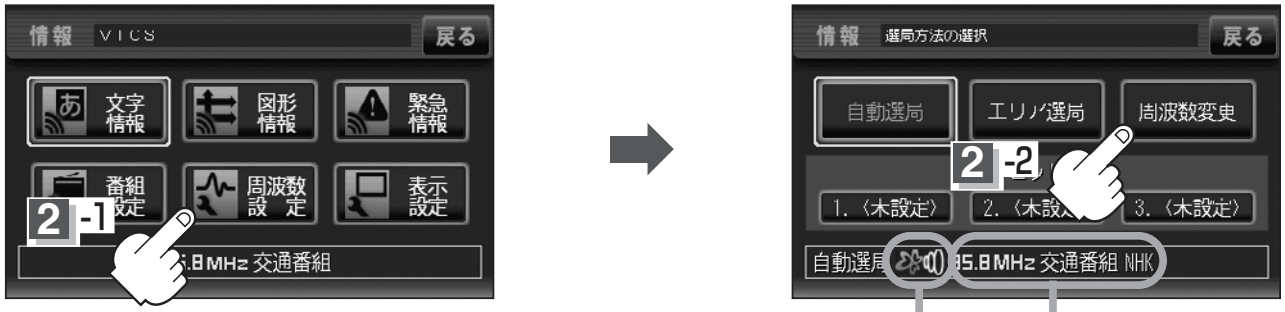
1 メニューボタンを押し、情報ボタンを選択して、VICSボタンをタッチする。

：VICS情報画面が表示されます。



2 周波数設定ボタンをタッチし、周波数変更ボタンをタッチする。

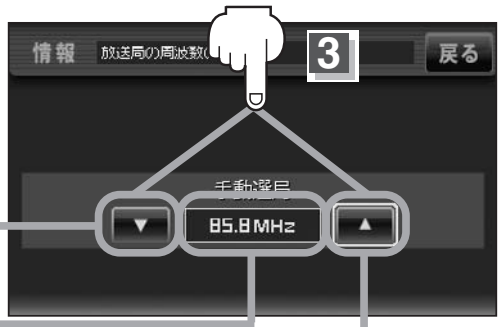
：周波数変更画面が表示されます。



受信中の放送局名と周波数

VICS受信状態を表示
放送局を受信すると3つの輪が橙色になる

3 受信したい周波数を表示させる。

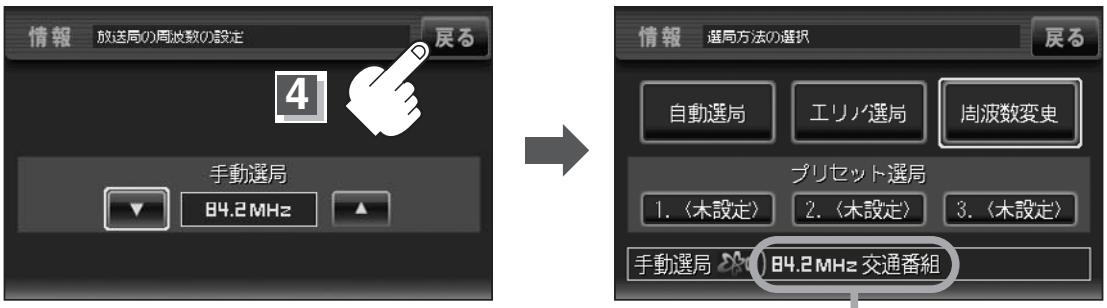


▼ボタンをタッチすると、0.1MHzダウン、
長めにタッチすると1MHzダウンする。

ここに受信したい周波数を表示させる。

▲ボタンをタッチすると、0.1MHzアップ、
長めにタッチすると1MHzアップする。

4 戻るボタンをタッチする。



手順 3 で表示させた周波数に変わった。

5 設定を終わるには・・・

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

※ 戻る ボタンをタッチすると、VICS情報画面に戻ります。

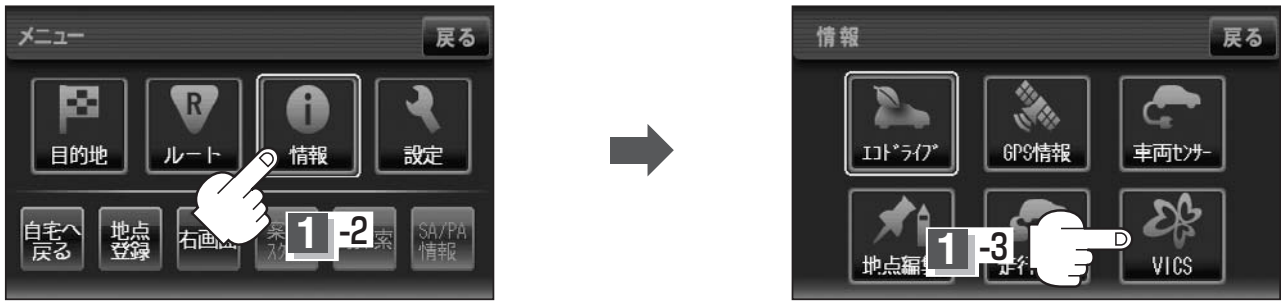
- ***VICS*** 放送局の周波数については、173ページをご覧ください。
  一般情報放送局の周波数については、175ページをご覧ください。
- 番組設定 を“ 交通番組 ”に設定しておかないと、***VICS*** 放送局に周波数を合わせても、交通情報を受信することはできません。同様に、“ 一般番組 ”に設定しておかないと、一般情報放送局に周波数を合わせても、一般情報を受信することはできません。
  ☞「受信する情報（交通情報／一般情報）を選ぶには」178ページ

選局するには(3)

エリア選局 …… 周波数設定画面で **エリア選局** ボタンをタッチすると、現在地周辺のFM放送局リストが表示されます。このリストの中からお好きな放送局を選択し、タッチするとその周波数を受信します。

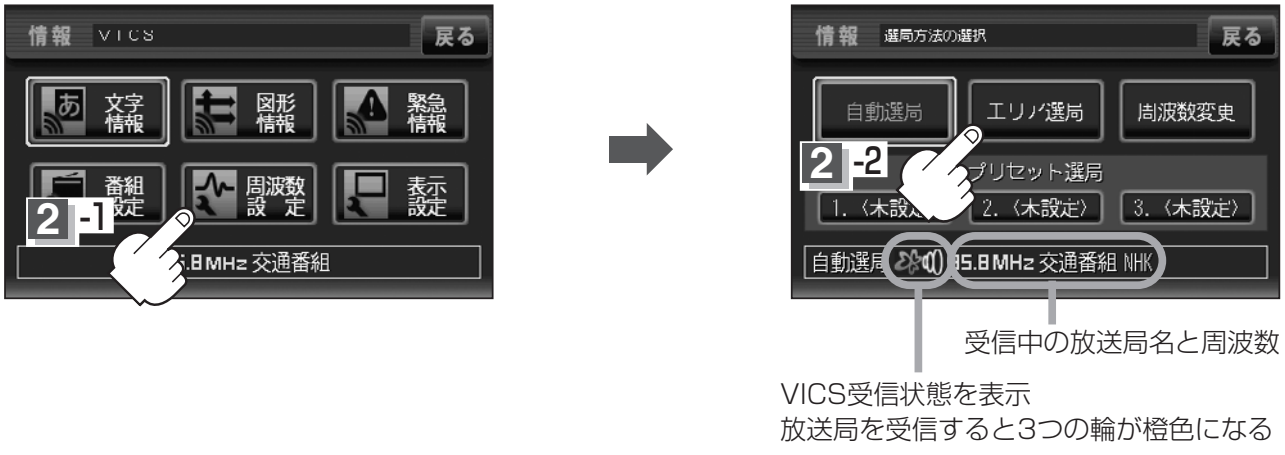
1 メニュー ボタンを押し、情報 ボタンを選択して、VICS ボタンをタッチする。

：VICS情報画面が表示されます。



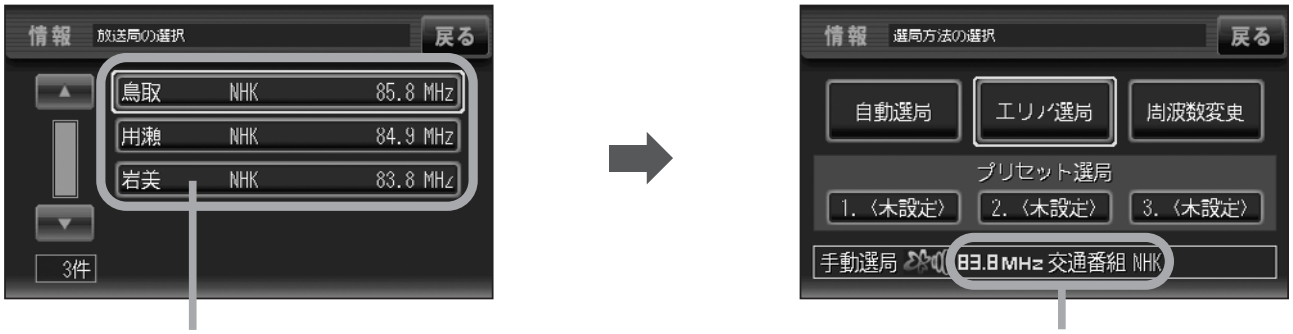
2 周波数設定 ボタンをタッチし、エリア選局 ボタンをタッチする。

：放送局の選択画面が表示されます。



3 受信する放送局を選択して、タッチする。

現在地周辺のFM放送局リスト



4 設定を終わるには・・・

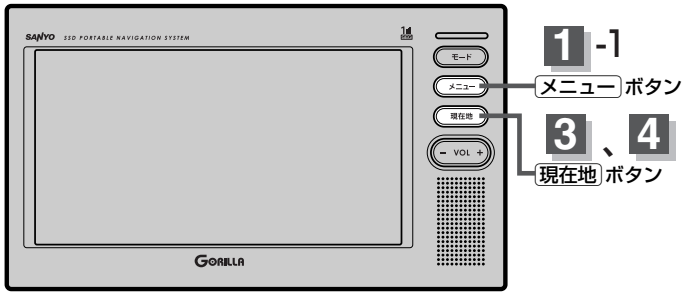
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

※ 戻る ボタンをタッチすると、VICS情報画面に戻ります。

- 番組設定 で“ 交通番組 ”に設定している場合は、NHK-FM放送局リストが表示されます。
  また、“ 一般番組 ”に設定している場合は、民放FM放送局リストが表示されます。
- 表示されるリストには、交通情報／一般情報を放送していないFM放送局も含まれています。リストの中から、交通情報／一般情報を放送している放送局を選んでください。
  ☞ VICS放送局 173ページ、 一般情報放送局 175ページ
- リスト選局をすると、周波数とともに、放送局名も表示します。
- 電波の特性上、建物や山などが障害物となって受信状態が悪くなり、受信できない場合があります。その場合は手動選局で周波数を合わせてください。☞ 手動選局 187、188ページ

放送局をプリセット(保存)するには(1)

放送局を3コまでプリセット(保存)できます。



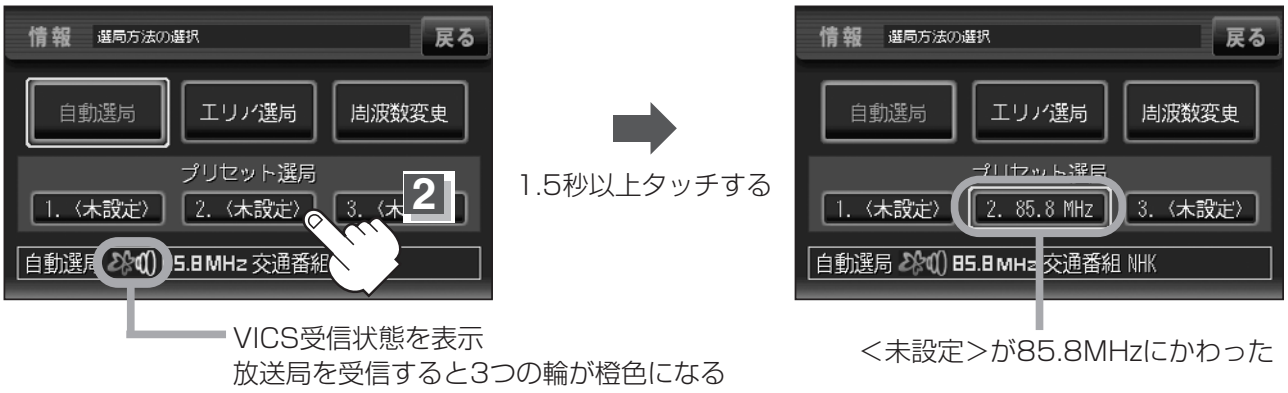
1 プリセットしたい放送局を受信する。
(画面は、周波数設定画面のままにしておきます。)

「選局するには」185～190ページ

自動選局にしている場合は、自動選局を止めてください。自動選局のままにしておくと、受信中の電波が弱くなった場合に本機はサーチを始めてしまい、周波数が変わってしまいます。
“自動選局を止めるには・・・”186ページ

2 保存する場所(プリセット1、2、3)を選択して、タッチ(長押し)する。

例 プリセット2に保存する場合



3 設定を終わるには・・・
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

※ 戻る ボタンをタッチすると、VICS情報画面に戻ります。

手順 2 で、すでに他の放送局が保存されている場所を選ぶと、保存されている放送局を消去して、新しい放送局を保存します。

プリセットした放送局を呼び出すには

1 **メニュー** ボタンを押し、**情報** ボタンを選択して、**VICS** ボタンをタッチする。

：VICS情報画面が表示されます。

2 **周波数設定** ボタンをタッチし、呼び出す周波数を選択してタッチする。

：周波数設定画面が表示されます。

例 プリセット3を呼び出す場合

VICS受信状態を表示
放送局を受信すると3つの輪が橙色になる

85.8MHzが80.7MHzにかわった

※プリセットを呼び出したときは、
手動選局表示になります。

3 **設定を終わるには・・・**

現在地 **ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。**

※ **戻る** ボタンをタッチすると、VICS情報画面に戻ります。

放送局をプリセット(保存)するには(2)

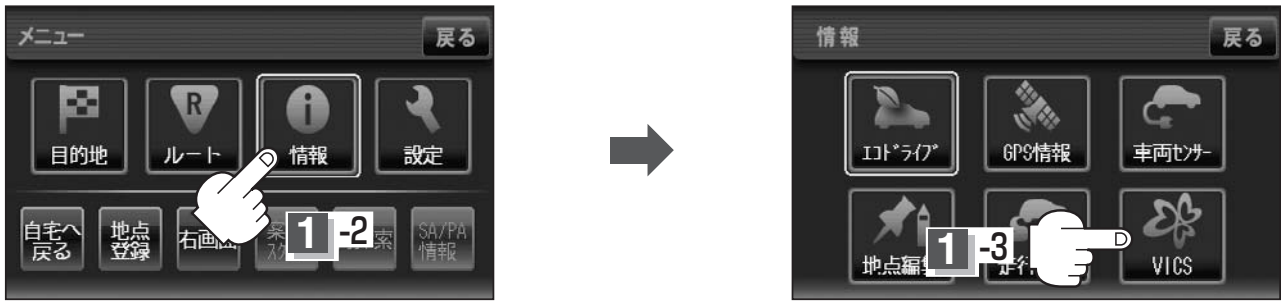
番組設定で“交通番組”に設定しておかないと、***VICS***放送局を呼び出しても、交通情報を受信することはできません。
同様に、“一般番組”に設定しておかないと、一般情報放送局を呼び出しても、一般情報を受信することはできません。
☞「受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには」178ページ

プリセットした放送局に上書きするには

プリセットした放送局に新しい放送局を上書きすることができます。

1 メニューボタンを押し、情報ボタンを選択して、VICSボタンをタッチする。

：VICS情報画面が表示されます。

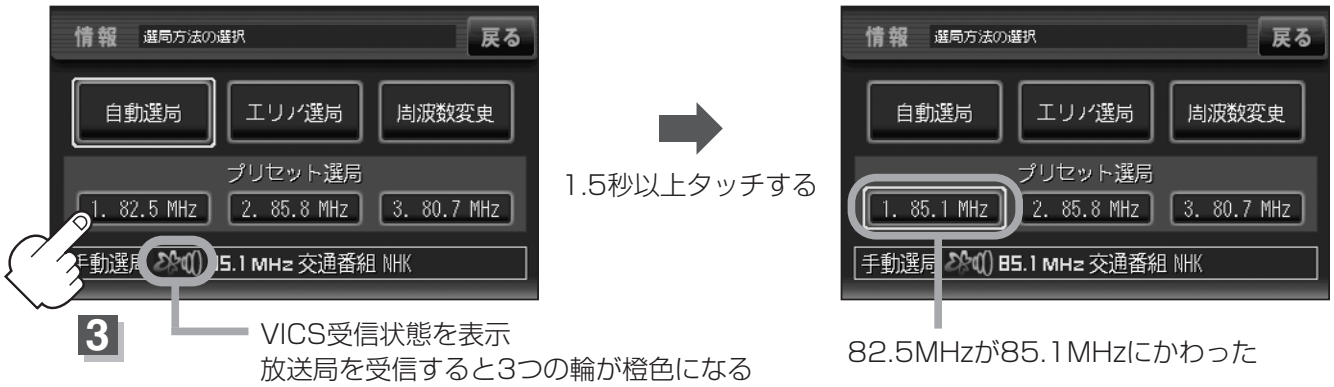


2 新しい放送局を呼び出す。

☞「選局するには」185～190ページ

3 消去する周波数を選択してタッチ(長押し)する。

例 プリセット1に上書きする場合



4 設定を終わるには・・・

現在地ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

※戻るボタンをタッチすると、VICS情報画面に戻ります。

音楽再生（MP3）

MP3について ……195〜197
音楽再生をする……198〜207
各部の名称とはたらき ……198
表示部について ……199
音楽を聞く ……200
音楽をやめる（一時停止）……201
好きな曲を選ぶ（曲を戻す／進める）……201
早戻し／早送りをする ……201
リストで選曲する ……202
リピート（繰り返し）再生をする ……203
ランダム（順序不同）再生をする ……203
各種機能の設定をする……204〜207
音量を調整する ……208

MP3について(1)

■MP3とは？

MP3(MPEG-1 Audio Layer 3)は音声圧縮技術に関するフォーマットの1つです。MP3を使用すれば、元のファイルを最大約1/10のサイズに圧縮することができます。

■再生可能なMP3ファイルの規格について

	MP3
対応規格	MPEG-1 Audio Layer 3
対応サンプリング周波数	☞197ページ参照
対応ビットレート*1	

＊1印：●一般的にビットレートが高くなるほど音質はよくなります。一定の音質で音楽を楽しんでいただくためにはMP3では128 kbpsで記録されたファイルの使用をおすすめします。
●VBRに対応しています。
●フリーフォーマット・可逆圧縮フォーマットには対応していません。
●MP3 PROフォーマットには対応していません。

■ファイル名について

●MP3と認識し再生するファイルはMP3の拡張子“MP3”(*1)が付いたものだけです。
●MP3ファイルには“MP3”の拡張子を付けて保存してください。
*1：拡張子名“MP3”は大文字でも小文字でもかまいません。

MP3以外のファイルに“MP3”の拡張子を付けると、MP3ファイルと誤認識して再生してしまい、大きな雑音が出てスピーカーを破損する場合があります。MP3ファイル以外に、“MP3の拡張子を付けないでください。
MP3以外の形式のファイルは動作を保証しておりません。

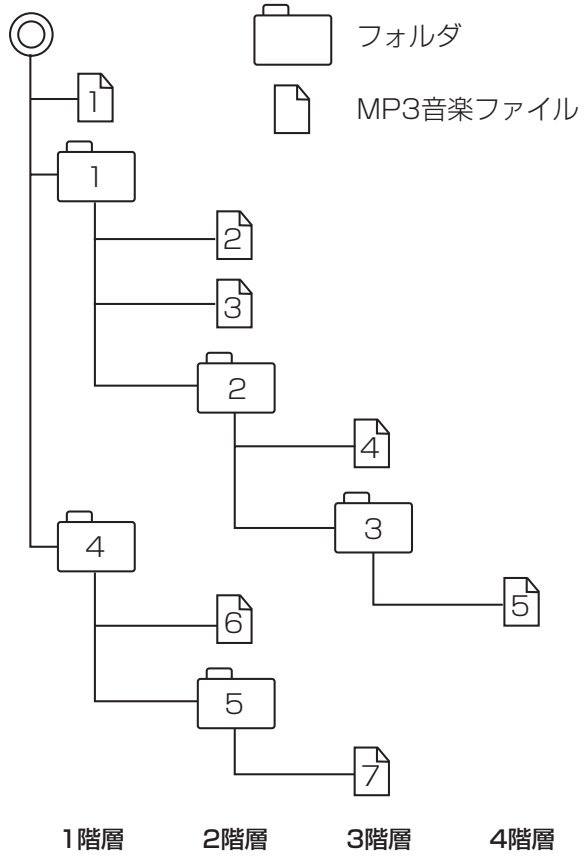
■ID3タグについて

MP3ファイルにはIDタグと呼ばれる付属文字情報を入力することができ、曲のタイトル、アーティスト名などを保存することができます。
本機はID3v.1.0、ID3v1.1、ID3v2.2、ID3v2.3のID3タグに対応しています。また、日本語に対応していますが、文字コードはシフトJISで書き込んでください。それ以外の文字コードで書き込むと文字化けすることがあります。
※本機が対応しているIDタグはアルバム名／トラック名／アーティスト名です。

制限事項は次のとおりです。

●最大ディレクトリ階層　：8階層
●最大フォルダ名／タイトル名文字数　：半角21文字
●最大アーティスト名／アルバム名文字数　：半角26文字
●フォルダ名／ファイル名使用可能文字　：A～Z、0～9、_(アンダースコア、全角漢字・ひらがな)
●1フォルダ中の最大ファイル数　：255
●最大フォルダ数　：50
●1カード内の最大ファイル数　：1000

階層と再生順序のイメージ



- パソコンからのコピーの際に意図しない並べ替えが発生することがあるため、希望の再生順序にならない場合があります。
- 再生の順序は、同一のSDカードでも、使用する機器(プレーヤー)によって異なる場合があります。
- 通常は、1 →2 →3 →4 →5 →6 →7 の順に再生します。
- 8階層までのMP3ファイルの再生に対応しています。

■MP3の作り方について

MP3ファイルを作成する場合、放送やレコード、録音物、録画物、実演などを録音したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

□インターネットの配信サイトより入手する場合

インターネット上には有料でダウンロードするオンラインショップのサイト、試聴専門のサイトや無料ダウンロードサイトなど、様々なMP3音楽配信サイトがあります。そのサイトごとのルールを守り(料金支払いなど)、そこから指示通りにダウンロードを行ないます。

□音楽CDをMP3ファイルに変換する

パソコンと市販のMP3エンコーダ(変換)ソフトを用意します(インターネット上で無料配信されているエンコーダソフトもあります)。パソコンのCD-ROMドライブに音楽CDを入れ、MP3エンコーダソフトの手順にしたがって音楽CDの曲を圧縮変換すると、MP3形式の音楽データファイルができます。12cmの音楽CD1枚(最大74分収録／データ容量650MB)が約65MBのデータ量(約10分の1)になります。

□SDカードに書き込む場合

MP3ファイルをパソコンに接続されているSDカード･スロットを介してSDカードに書き込みます。

- MP3は市場にフリーウェア等、多くのエンコーダソフトが存在し、エンコーダの状態やファイルフォーマットによって、音質の劣化や再生開始時のノイズ発生、また再生できない場合もあります。
- SDカードにMP3以外のファイルを記録すると、SDカードの認識に時間がかかったり、再生できない場合があります。
- MP3ファイルの作成の詳細はエンコーダソフトや使用するオーディオ機器の説明書を参照してください。
- MP3ファイルの作成ソフトやテキスト編集ソフトやその設定によっては正規のフォーマットと異なるファイルが作成される場合があり、テキスト情報表示や再生ができない場合があります。

MP3について(2)

■再生可能なサンプリング周波数、ビットレートについて

MP3

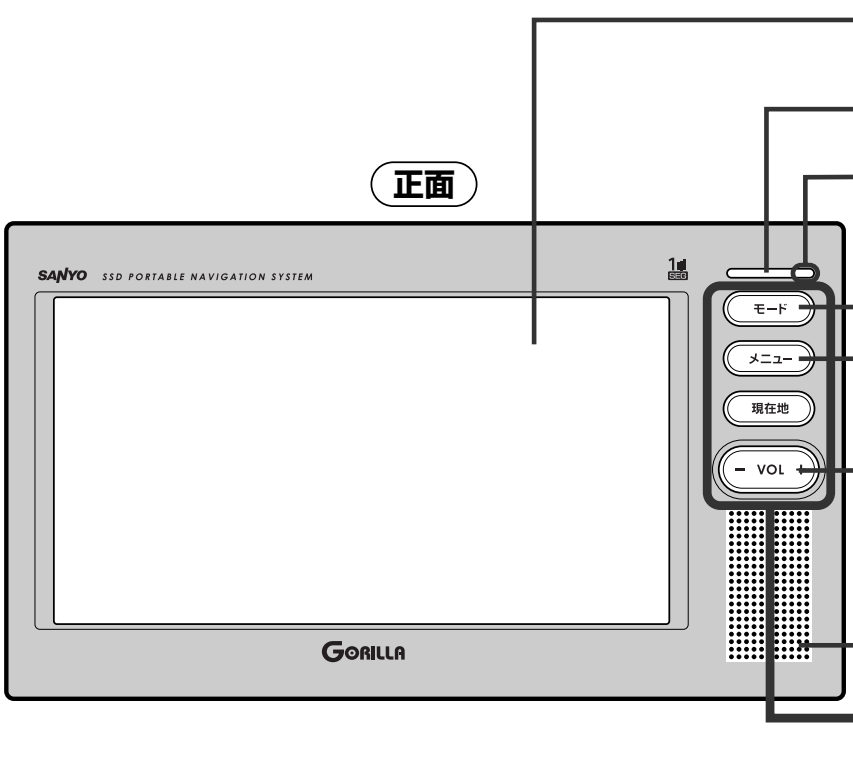
	MPEG1
サンプリング周波数（kHz）	
32.000	○
44.100	○
48.000	○
ビットレート（kbps）	
32	○
40	○
48	○
56	○
64	○
80	○
96	○
112	○
128	○
160	○
192	○
224	○
256	○
320	○
VBR	○

※VBR：可変ビットレート

音楽再生をする(1)

各部の名称とはたらき

本　体



タッチパネル部
（液晶ディスプレイ）

リモコン受光部

明るさセンサー受光部

モード ボタン（200 ページ）
モード選択画面を表示する。

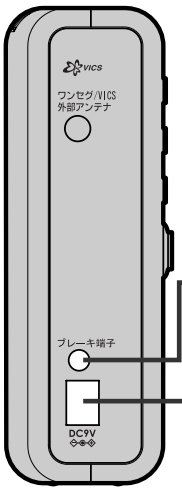
メニュー ボタン（204 ページ）
メニュー画面を表示する。

VOL ボタン（208 ページ）
−：音量減
＋：音量増

スピーカー

パネル部
（本体キー）

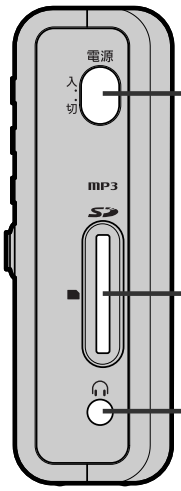
左側面



ブレーキ端子
パーキングブレーキ接続ケーブルを接続する。（34 ページ）

DC 入力 9V 端子
付属の 12V 車用シガーライター接続ケーブル／付属の AC-DC 変換アダプター／別売のリチウムイオン充電電池パック（NVP-DP4）を接続する。

右側面



電源スイッチ

SDカード挿入口

ヘッドホン端子
市販のヘッドホンを接続するときに使う。

音楽再生をする(2)

表示部について

再生画面(例)

再生状態表示
- ▶ ：通常再生
- ▶▶ ：早送り
- ◀◀ ：早戻し
- ⏸ ：一時停止
- ■ ：停止*1

全曲リスト／フォルダモードを表示します。

再生時間

*1 再生できないファイルの場合に表示します。別売のリモコン（NVP-R260DT）で停止ボタンを押して停止させたときも表示されます。

タイトル名

アーティスト名

アルバム名

フォルダ名

リスト ボタン
リストを表示させて選曲することができます。(202ページ)

ランダム ボタン
曲を順序不同で再生します。
(203ページ)

リピート ボタン
現在再生中の曲を繰り返し再生します。(203ページ)

再生／一時停止 ボタン(▶ ／ ⏸)
再生中にタッチすると音声が一時的に止まり、もう1度タッチすると再び再生がはじまります。
(201ページ)

TITLE ボタン(⏮ ／ ⏭)
好きな曲を選びます。
また、このボタンを押し続けると早送り(⏭)／早戻し(⏮)早戻しします。
(201ページ)

- タイトル名／フォルダ名＝半角21文字、アーティスト名／アルバム名＝半角26文字です。(本機は漢字・ひらがな対応しています。)
- MP3のみ再生できます。

SDカードに登録されている音楽を本機で再生して聞くことができます。

本機は2GBまでのSDカードに対応しています。

※SDカードの抜き差しは、必ず電源を切った状態で行なってください。

音楽を聞く

1 MP3のデータが入ったSDカードを挿入し、電源を入れる。

「SDカードを入れる／取り出すには」39ページ

2 音楽再生モードにする。

＜ラストモード*が音楽再生モードの場合

：MP3の再生を始めます。

＜ラストモード*がNAVIモード／ワンセグモードの場合

① パネルの［モード］ボタンを押す。

：モード選択画面が表示されます。

② 音楽再生 ボタンをタッチする。

：MP3の再生を始めます。

モード選択画面

再生画面（例）

- 再生できないファイルはスキップして、次のファイルを再生します。
- 再生中に車のエンジンを切る、本機の電源を切る、他のモードにするなどした場合に、次にエンジンや電源を入れたり音楽再生モードに戻すと再生していた曲の頭から再生がはじまります。

＊…前回最後に選択していたモード画面

音楽再生をする(3)

音楽をやめる(一時停止)

1 画面の **一時停止** ボタン(**II**)をタッチする。

：再生をやめます。
II ボタンが **▶** ボタン表示に切り替わります。

■ **再び再生を始める場合**

画面の **再生** ボタン(**▶**)をタッチする。

：画面に▶を表示し、再生をやめた続きから再生をはじめます。

好きな曲を選ぶ(曲を戻す／進める)

1 画面の **TITLE** ボタン(**⏮** ／ **⏭**)をタッチする。

：前の曲(TITLE)に戻る、または次の曲(TITLE)に進みます。

※聞きたい曲のTITLE番号とTITLE名を表示させます。

＜ **前の曲に戻る場合**

⏮ ボタンを2回タッチする。

：1つ前の曲に戻ります。

※1回タッチした場合は再生中の曲(TITLE)の頭に戻ります。

＜ **次の曲に進む場合**

⏭ ボタンをタッチする。

早戻し／早送りをする

1 画面の **TITLE** ボタン(**⏮** ／ **⏭**)をタッチし続ける。

：再生中の曲の早戻し／早送りをします。

＜ **早戻しで戻る場合**

⏮ ボタンをタッチし続ける。

＜ **早送りで進む場合**

⏭ ボタンをタッチし続ける。

それぞれのボタンから手を離したところで再生を始めます。

リストで選曲する

1 **画面の リスト ボタンをタッチする。**

：リスト画面が表示されます。

---

2 **リスト内から聞きたい曲(TITLE)を選び、タッチする。**

＜全曲リストから選ぶ場合

① 聞きたい曲(TITLE)を全曲リストから選びタッチする。

※フォルダリストが表示されている場合は 全曲リスト ボタンをタッチして、全曲リストを表示させてください。

全曲リスト(例)

▲／▼ボタンでページ戻し／送り

＜フォルダリストから選ぶ場合

① フォルダリスト ボタンをタッチする。

：フォルダリストが表示されます。

フォルダリスト画面(例)

② フォルダリストからフォルダを選びタッチする。

：フォルダ内の曲リストが表示されます。

曲リスト画面(例)

③ 曲リスト画面から聞きたい曲(TITLE)を選びタッチする。

：曲(TITLE)の再生が始まります。

※ 戻る ボタンをタッチするか約10秒間、何も操作しなければ、音楽再生画面に戻ります。

音楽再生をする(4)

リピート(繰り返し)再生をする

1 **画面の リピート ボタンをタッチする。**

：表示灯が点灯し、リピート機能が働き、再生中の曲を繰り返し再生します。

※もう一度 リピート ボタンをタッチすると表示灯が消え、通常再生に戻ります。

選択時表示灯点灯

202ページ手順 **2** で全曲リストで再生している場合はSDカード内の全曲でのリピート再生をし、フォルダリストで再生している場合はそのフォルダ内でのリピート再生をします。

ランダム(順序不同)再生をする

1 **画面の ランダム ボタンをタッチする。**

：表示灯が点灯し、ランダム(全曲リストより選択して再生させている場合は、SDカード内全曲を順不同で、フォルダリストより選択して再生させている場合はフォルダ内の曲を順不同で再生します。)再生します。

※もう一度 ランダム ボタンをタッチすると表示灯が消え通常再生に戻ります。

選択時表示灯点灯

202ページ手順 **2** で全曲リストで再生している場合はSDカード内の全曲でのランダム再生をし、フォルダリストで再生している場合はそのフォルダ内でのランダム再生をします。

各種機能の設定をする

明るさ調整やキー操作音をする／しない、デフォルト設定をすることができます。

1 **メニュー ボタンを押す。**

：設定画面が表示されます。

2 **設定／表示をします。**

■ ディマー設定をする

① **ディマー設定 ボタンをタッチする。**

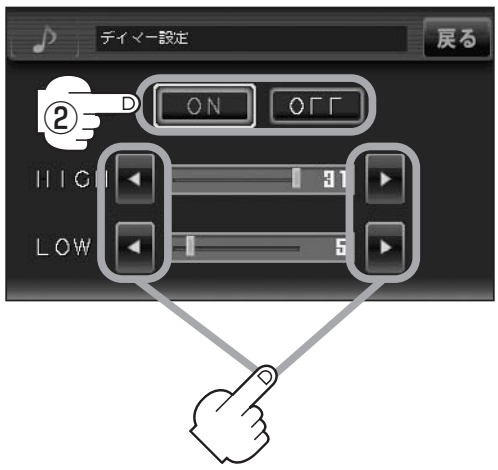
：ディマー設定画面が表示されます。

② **オートディマーの ON ／ OFF ボタンを選択し、◀ ／ ▶ ボタンタッチで値を設定します。**

■ オートディマー ON 設定時

画面照明の明るさを周囲の明るさに応じて自動的に変えてくれます。
また、オートディマーを ON 設定にすると、ディマーHIGH／LOW調整をすることができます。

ディマーHIGH：周囲が明るいときの画面照明の明るさを調整。
ディマーLOW：周囲が暗いときの画面照明の明るさを調整。
※ディマーHIGHはディマーLOWの値より⬅側へは調整できません。（➡側は調整可能）
ディマーLOWはディマーHIGHの値より➡側へは調整できません。（⬅側は調整可能）



音楽再生をする(5)

ディマーHIGH調整

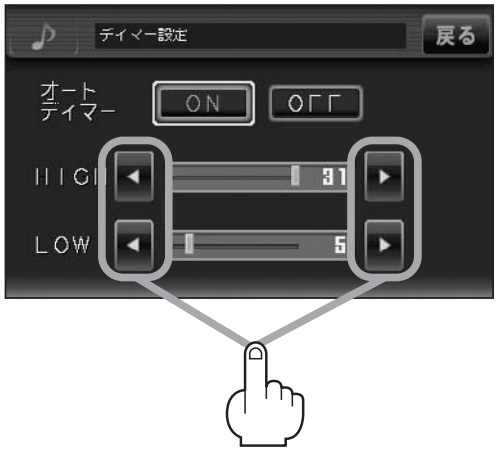
◀ **ボタンタッチ**：暗くなります。

▶ **ボタンタッチ**：明るくなります。

ディマーLOW調整

◀ **ボタンタッチ**：暗くなります。

▶ **ボタンタッチ**：明るくなります。



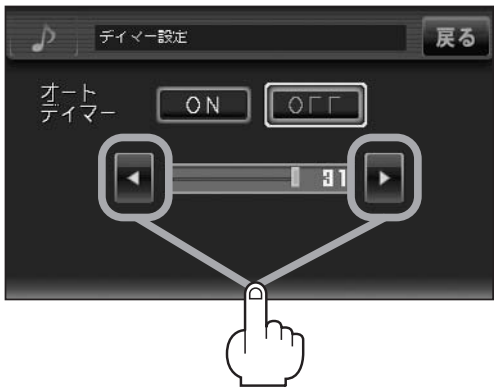
■ **オートディマー OFF 設定時**

周囲の明るさに関係なく、画面照明の明るさは一定になります。

ディマー調整

◀ **ボタンタッチ**：暗くなります。

▶ **ボタンタッチ**：明るくなります。



オートディマー／ディマー調整について

- ディマー調整とは画面照明の明るさを調整する機能のことです。
- オートディマー ON を設定にすることにより本機の明るさセンサーで周囲の明るさを感知し、画面照明の明るさを周囲の明るさに応じて自動的に変えてくれます。たとえば、昼間など明るいときは画面を明るくし、夜やトンネルの中など暗いときは画面を暗くします。

トンネルに入ったときやトンネルから出たときなど明るさが急激に変化した場合、本機の明るさセンサーが感知し、明るさが変わるのに約3秒かかります。

☞「明るさ自動切替機能について」253ページ

■ システムの設定を変える（キー操作音・カーソル表示・デフォルト設定）

① **システム設定** ボタンをタッチする。

：システム設定画面が表示されます。

② 設定したい項目（**する** ／ **しない** ／ **点滅** ／ **点灯** ）を選んでタッチする。

□ “キー操作音”について

操作時にキー操作音（ピッ）を出す／出さないの設定ができます。

□ “カーソル表示”について

選択中のボタンの枠（黄色）を点滅にする／点灯にするを選ぶことができます。

□ “デフォルト設定”について

する ボタンをタッチすると、設定（ディマー設定・システム設定・FMトランスミッター設定・音量）をお買い上げ時（デフォルト）に戻してもいいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** ボタンをタッチすると本機の音楽再生モードの設定内容をお買い上げ時の状態（デフォルト）にします。

※リピート再生、ランダム再生の解除（表示灯消灯）はできません。

音楽再生をする(6)

FMトランスミッター設定

FMトランスミッター設定“ON”状態で周波数を設定すると、本機の音声を既設のFM付カーステレオやご家庭のラジカセ等で聞くことができます。

AV設定画面

1 **201ページ手順 1 にしたがって操作し、手順 2 のとき画面の FMトランスミッター設定 ボタンをタッチする。**

：FMトランスミッター設定画面が表示されます。

＜FMトランスミッターを設定する場合

FM設定画面（FM送信OFFの場合）

ON ボタンをタッチする。

：FM送信します。

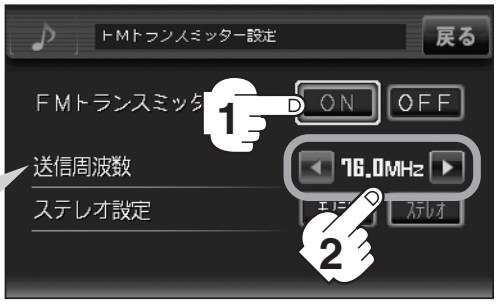
OFF ボタンをタッチする。

：FM送信しません。

＜送信周波数を設定する場合

上記“＜FMトランスミッターを設定する場合で“ON”選択時に ◀／▶ ボタンタッチで送信周波数を変更します。

FM設定画面（FM送信ONの場合）



◀ ボタンをタッチする。

：0.1MHzずつダウンします。
長押しすると1.0MHzずつダウンします。

▶ ボタンをタッチする。

：0.1MHzずつアップします。
長押しすると1.0MHzずつアップします。

送信周波数はFM76.0～90.0MHzです。

＜ステレオを設定する場合

FM設定画面（FM送信ONの場合）

上記“＜FMトランスミッターを設定する場合で“ON”選択時に出力方式を選択できます。

ステレオ ボタンをタッチする。

：ステレオ出力します。

モノラル ボタンをタッチする。

：モノラル出力します。

- 受信状況はお車のアンテナの位置や乗車人数等によって変わり、雑音が入る場合があります。
- ご家庭のラジカセ等を使用して本機の音声を聞く場合、受信状況またはラジカセ等のアンテナの位置や家庭電化製品から出るノイズによって雑音が入る場合がありますので、本機を聞き取りやすい場所へ移動してください。

2 **設定を終わるには…**

画面の 戻る ボタンをタッチしてください。

音量を調整する

1 **パネルのVOLボタン(＋／－)を押す。**

：画面に音量バーが表示され、＋ ボタンを押すと音量が大きくなり、
－ ボタンを押すと音量が小さくなります。

テレビを使う
〔ワンセグ〕

テレビを使う……211～240
地上デジタル放送「ワンセグ」について ……211
地上デジタル放送「ワンセグ」の画像について ……212
テレビのアナログ放送からデジタル放送への
移行についてお知らせ ……212
各部の名称とはたらき……213～215
本体 ……213
バナー表示について ……214
操作ボタンについて ……214
ワンセグメニュー画面について ……214
録画画面について ……215
再生画面について ……215
基本的な操作のながれ ……215
電源を入れる ……216
ワンセグモードにする ……216
視聴エリア変更をする……217、218
再スキャンをする ……219
自宅登録をする ……220
お好み登録をする ……221
自宅エリアのチャンネル設定にする ……222
お好みエリアのチャンネル設定にする ……223
放送局を選局をする ……224
音量を調整する ……225
音声を一時的に消す ……225
番組表を見る ……226
チャンネルリストを確認／選局する ……227
音声や字幕を切り替える ……228
各種機能の設定／表示をする……229～234
録画する ……235
録画をやめるには ……236
録画ファイルを再生する……237、238
録画ファイルを消去する……239、240

テレビを使う(1)

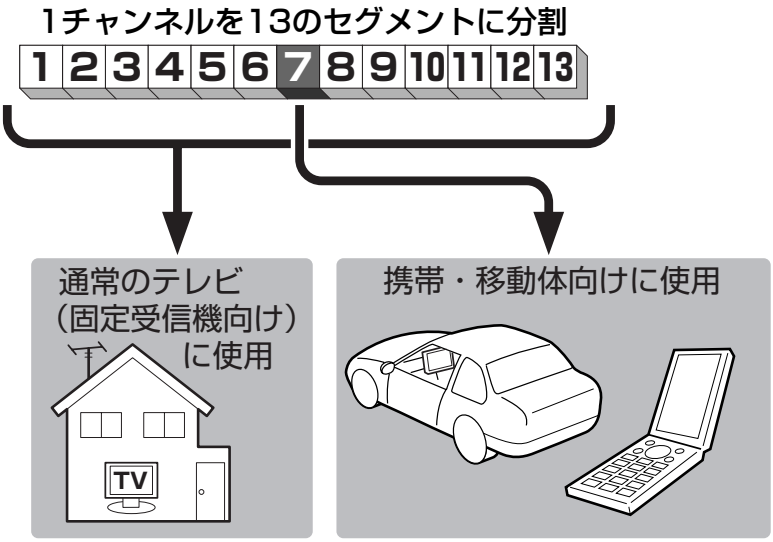
地上デジタル放送「ワンセグ」について

地上デジタル放送は、現行の地上アナログ放送がデジタル化された放送で、2003年12月から東京・名古屋・大阪を中心とする関東・中京・近畿の一部で開始された放送です（その他の地域では2006年末までに放送が開始されました)。データ放送を利用することもできます。また、地上デジタル放送の電波の一部を使用して携帯電話などの小型機器でもご家庭と同じようにテレビやデータ放送を見ることができる地上デジタル放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」があります。地上デジタル放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」とは地上デジタル放送の電波の約6MHzの帯域を13個のセグメントに分割し、その1つのセグメントを利用して放送されることから、ワンセグと呼ばれるようになりました。
本機では地上デジタル放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」を見ることができます。なお、地上デジタル放送や地上デジタル放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」は、地上アナログ放送のUHF帯の電波を使用して放送されています。

※本機はデータ放送および緊急警報放送の受信には、対応しておりません。

地上デジタル放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」は、2006年4月1日に東名阪およびその他一部地域より順次開始されている放送サービスです。
「ワンセグ」サービスの詳細については、下記ホームページなどでご確認ください。
社団法人　デジタル放送推進協会　http://www.dpa.or.jp/

1SEG



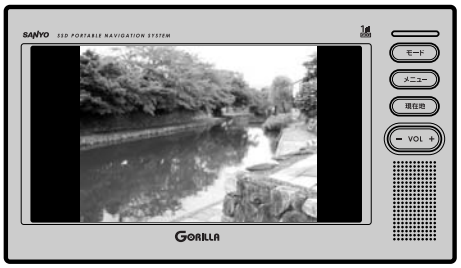
ワンセグは13個のセグメントのうちの1つを使って、携帯電話などの小型機器に向けた地上デジタル放送です。ワンセグの番組は基本的に、12セグメントを使っている通常のテレビ(固定受信機向け)の番組と同じ内容です。

地上デジタル放送「ワンセグ」の画像について

地上デジタル放送「ワンセグ」は、各放送局から送られてくるデータをそのまま表示しています。データによって画像の大きさ（比率）が異なります。チャンネルを変えたり、CMや次の番組に変わったときなど、下記のように画像の周りや上下、左右が黒く表示されるなど、不自然な画像になる場合があります。

（例）周りが黒く表示される

（例）左右が黒く表示される



（例）上下が黒く表示される

テレビの アナログ放送 から デジタル放送 への移行についてお知らせ

デジタル放送への移行スケジュール

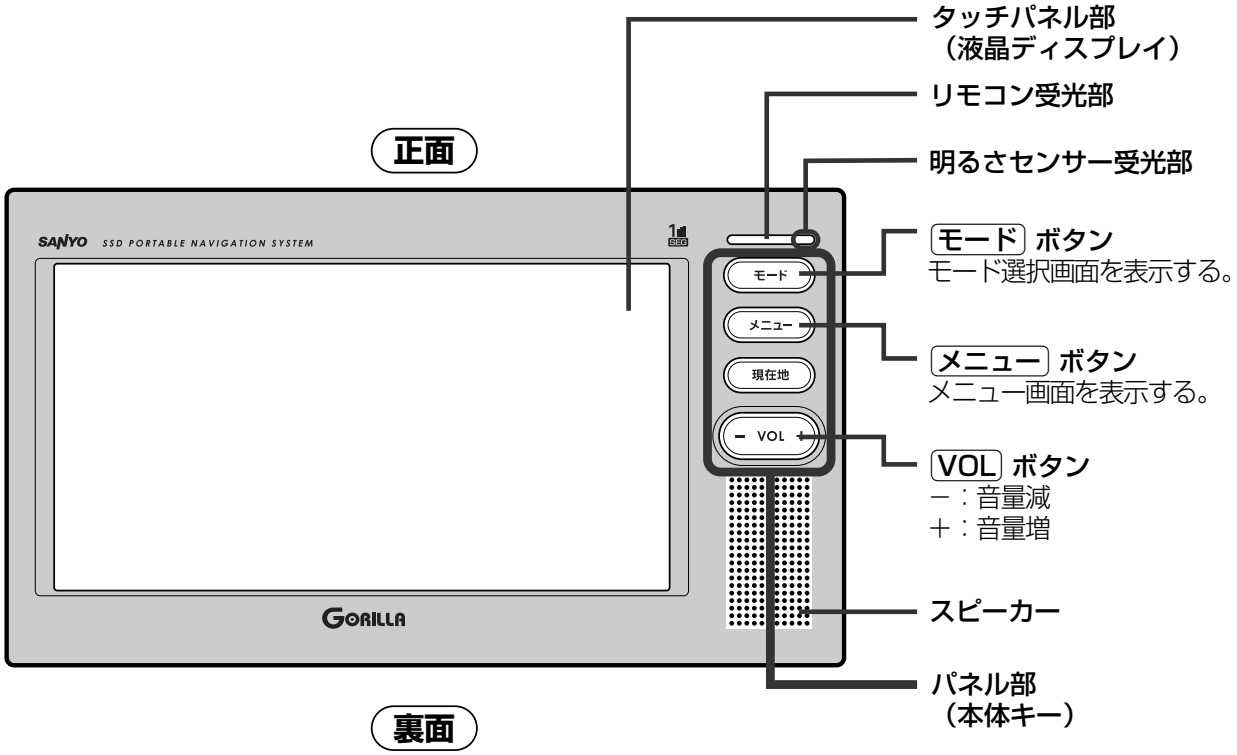
地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は2006年末までに放送が開始されました。今後も受信可能エリアは、順次拡大されます。この放送のデジタル化に伴い、地上アナログ放送は2011年7月までに終了することが、国の法令によって定められています。

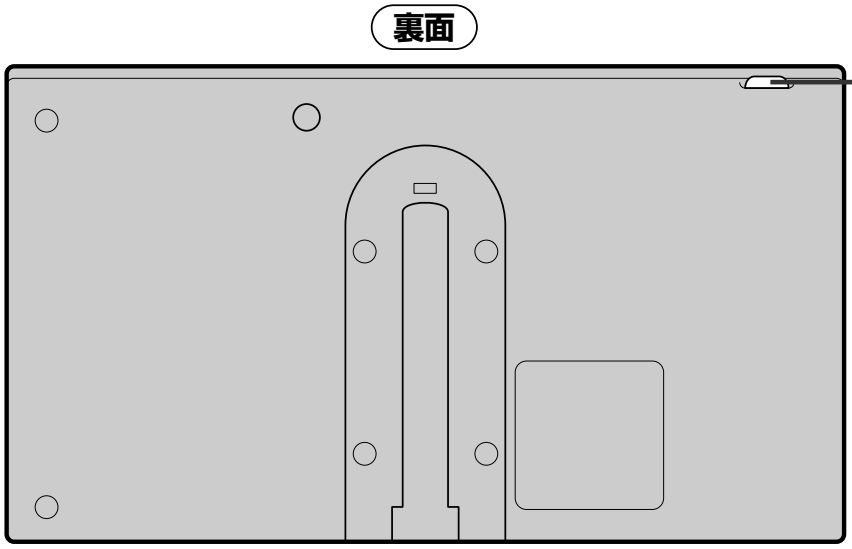
※地上デジタル放送開始エリア内でも、各県庁所在地における先行局のみの開局があり全県下で受信可能とは限りません。
車載（車での使用）の場合は周囲の環境の影響を受けやすい為、受信エリア内でも映らない場合があります。
※本機で地上アナログ放送を受信することはできません。

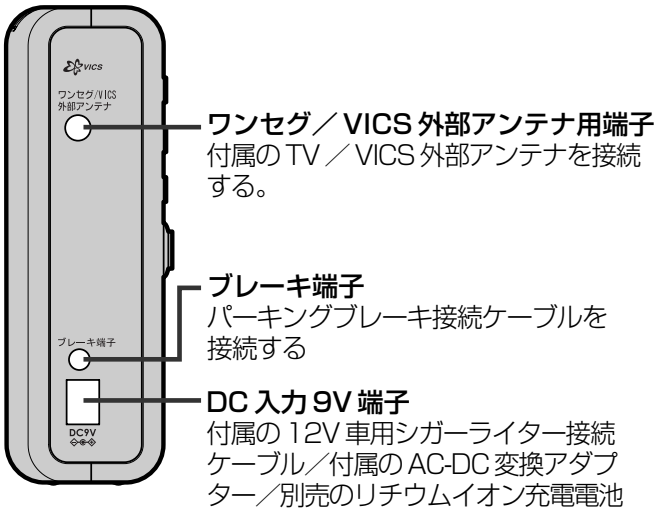
テレビを使う(2)

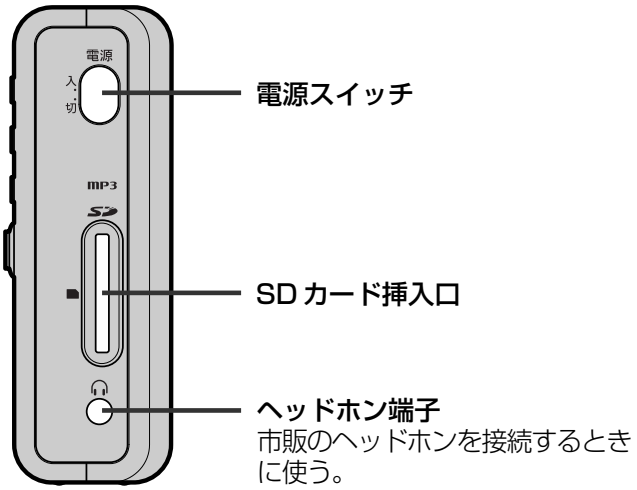
各部の名称とはたらき

本　体









バナー表示について

地上デジタル放送(ワンセグ)を選局したときや受信中に画面をタッチすると、画面に下のような表示が現われます。これをバナー表示と呼びます。バナー表示には、番組に関するさまざまな情報が表示されます。

操作ボタンについて

画面をタッチすると操作ボタンが表示されます。

ワンセグメニュー画面について

メニューボタンを押してワンセグメニュー画面を表示します。

ワンセグメニューの中から実行したい項目をタッチして各操作を行ないます。

テレビを使う(3)

録画画面について

録画中に画面をタッチすると、操作ボタンが表示されます。

録画画面(例)

タイマーボタン
タイマーで録画をやめる。
(236ページ)

SDカードに録画できる残りの時間を表示。

録画中は常に表示。

STOPボタン
録画をやめる。(236ページ)

消音ボタン
音声を消す。

再生画面について

録画再生中に画面をタッチすると、再生操作ボタンが表示されます。

再生画面(例)

再生時間

停止ボタン
再生を止める。
(238ページ)

消音ボタン
音声を消す。もう一度タッチすると、音声が出る。
(238ページ)

再生ボタン
一時停止中、早戻し／早送り中にタッチすると通常再生になる。
(238ページ)

一時停止ボタン
映像、音声を一時的に止める。
(238ページ)

スキップボタン
戻し／送り、早戻し／早送りする。
(238ページ)

基本的な操作のながれ

＜はじめて使うとき

「電源を入れる」216ページ
「ワンセグモードにする」216ページ
「視聴エリア変更をする」217､218ページ
「放送局を選局をする」224ページ

＜旅行先などで使うとき

「電源を入れる」216ページ
「ワンセグモードにする」216ページ
「視聴エリア変更をする」217､218ページ
「放送局を選局をする」224ページ
「録画する」235ページ

＜ふだん使うとき

「電源を入れる」216ページ
「ワンセグモードにする」216ページ
「放送局を選局をする」224ページ

受信状態が変わったら…

「再スキャンをする」219ページ

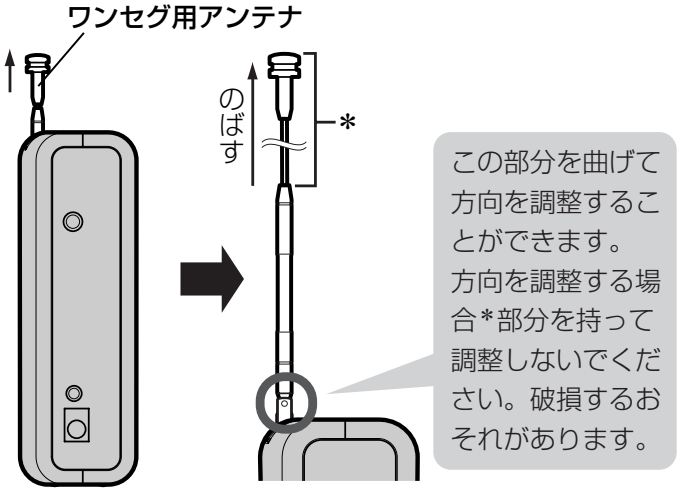
電源を入れる

1 パネルの電源スイッチを上側へスライドして電源を入れる。

2 ワンセグ用アンテナをまっすぐ上にのばす。

- アンテナは、チャンネルを選んだ後で、受信状態がよくなる長さや方向に調整してください。
- ナビゲーションでご使用の場合ワンセグ用アンテナをGPSアンテナ内蔵部に近づけないでください。

「GPSアンテナ内蔵部について」33ページ



ワンセグモードにする

本機を車(12V車)のバッテリーで使う場合は、安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけた場合のみテレビをご覧になることができます。(走行中は音声のみになります。)

ワンセグモード画面(走行中)(例)

NAVI画面／音楽再生画面を表示している場合

① パネルのモードボタンを押す。
：モード選択画面が表示されます。

② ワンセグボタンをタッチする。

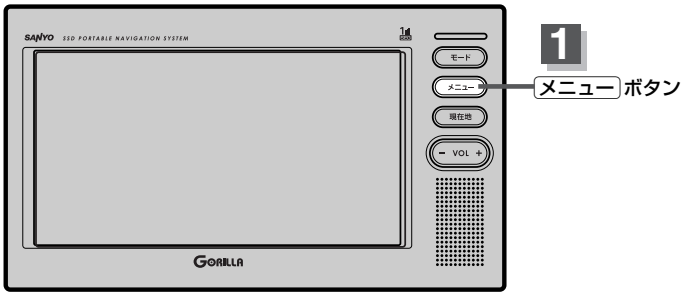
テレビを使う(4)

視聴エリア変更をする

地域によって受信できる放送局が異なるため、現在のお車の走行地域で初めて地上デジタル放送をご覧になる場合は、現在地のエリア変更を行なってください。地上デジタル放送は、東京・名古屋・大阪を中心とする関東・中京・近畿の3大広域圏や一部の地域でも放送が開始されており、残りの地域についても2006年末までに放送が開始されました。エリア変更する前に、お車の走行地域で地上デジタル放送が開始されているかお確かめください。(地上デジタル放送の電波が受信できない状態では、放送を受信することはできません。)

1 **パネルの[メニュー]ボタンを押す。**

：ワンセグメニュー画面が表示されます。

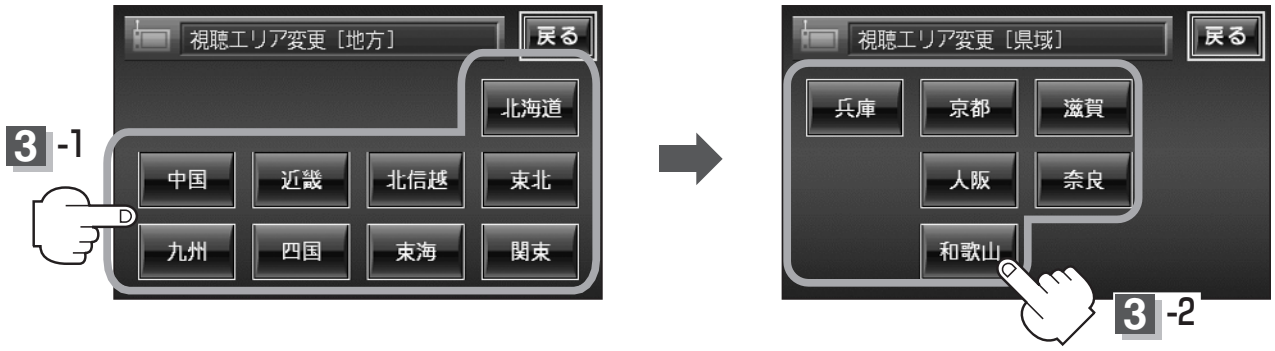


2 **エリア変更ボタンをタッチする。**

：視聴エリア変更画面が表示されます。

3 **現在地の地方、県域を選択してタッチする。**

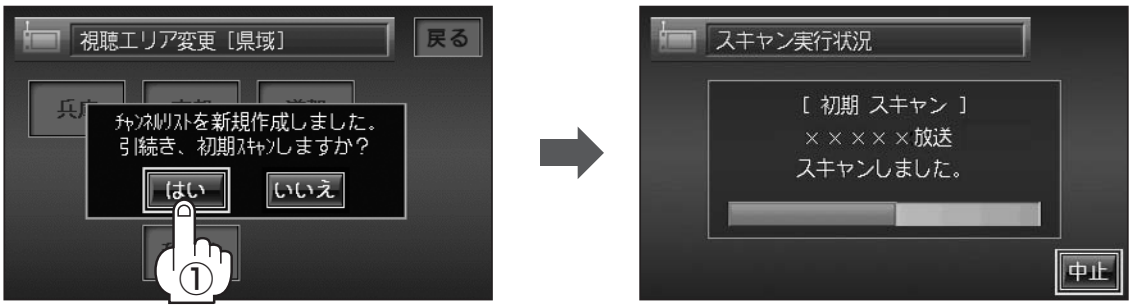
：選択した地域のチャンネルリストを作成し、初期スキャンを行なうかどうかのメッセージが表示されます。



＜ 初期スキャンをする場合

① はい ボタンをタッチする。

：初期スキャンが開始されます。

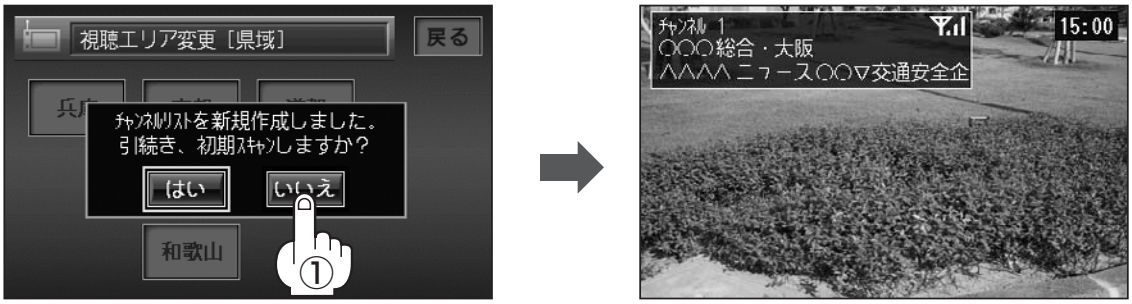


：スキャンが終了すると受信画面を表示します。

＜ 初期スキャンをしないで、受信画面を表示する場合

① いいえ ボタンをタッチする。

：受信画面が表示されます。



- 視聴エリア変更後は **はい** ボタンをタッチして初期スキャンすることをおすすめします。
- 初期スキャンは、チャンネルリストに追加された局の支局を探索する機能で、チャンネルリストに新しく放送局を追加する機能ではありません。したがって現在地付近に新しく開局された放送局や現在地に隣接した地域で受信できる放送局を追加したいときには、219ページの（**再スキャンをする**）を行なってください。

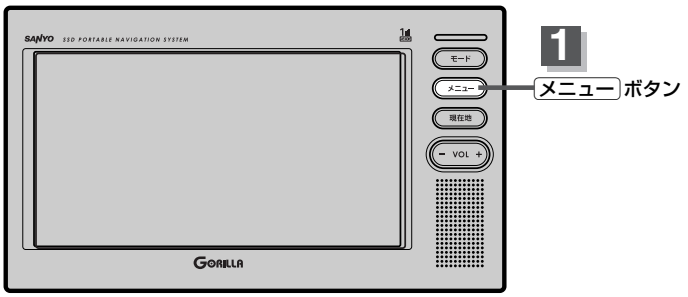
テレビを使う(5)

再スキャンをする

視聴エリア変更をしてチャンネルリストを作成後、現在地付近に新しく開設された放送局や、現在地に隣接した地域で受信できる放送局を追加したいときなどに行ないます。すでに設定されているチャンネルはそのまま残し、新しくみつかったチャンネルを追加設定します。

1 パネルの[メニュー]ボタンを押す。

：ワンセグメニュー画面が表示されます。

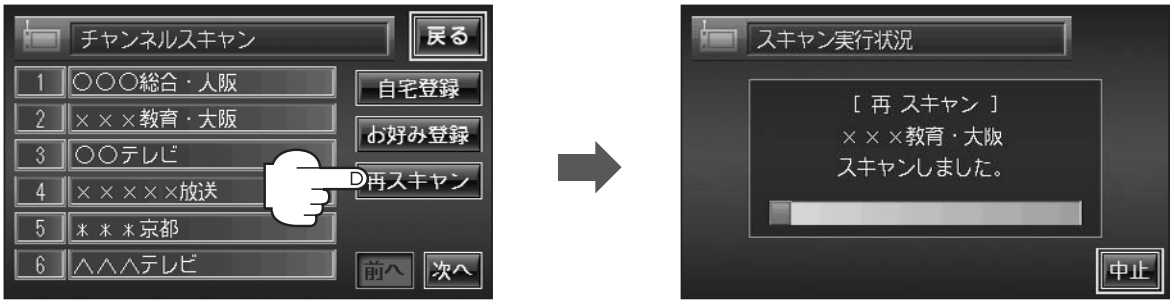


2 チャンネルスキャン ボタンをタッチする。

：チャンネルスキャン画面が表示されます。

3 再スキャン ボタンをタッチする。

：再スキャンが開始されます。再スキャン終了後および中止後は受信画面を表示します。



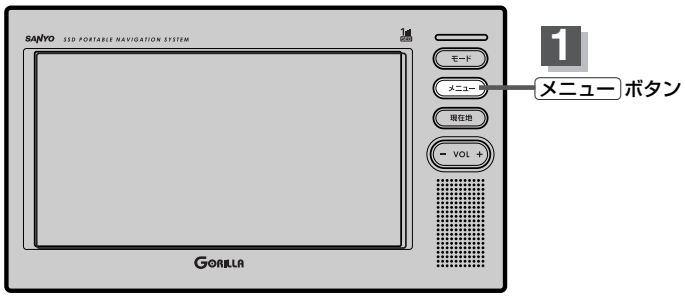
自宅登録をする

視聴エリア変更や再スキャンで作成された、現在表示されているチャンネルリストを登録することができます。自宅登録をすると、旅行先などで新たに受信できるチャンネルを設定した場合、ご自分の住んでいる地域に帰ったときに **自宅呼出** ボタンで、登録されたチャンネルリストの設定に戻すことができます。

☞「 自宅エリアのチャンネル設定にする 」222ページ

1 パネルの メニュー ボタンを押す。

：ワンセグメニュー画面が表示されます。

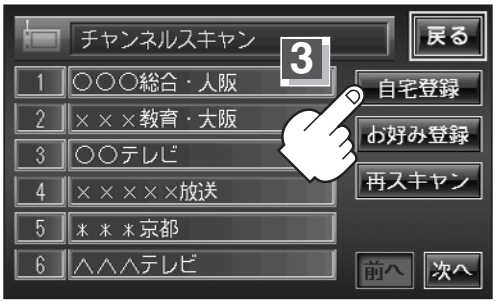


2 **チャンネルスキャン** ボタンをタッチする。

：チャンネルスキャン画面が表示されます。

3 **自宅登録** ボタンをタッチする。

：自宅チャンネルリストに登録するかどうかのメッセージが表示されるので **はい** ボタンをタッチします。



4 設定を終わるには…

戻る ボタンをタッチすると、ワンセグメニュー画面に戻ります。

テレビを使う(6)

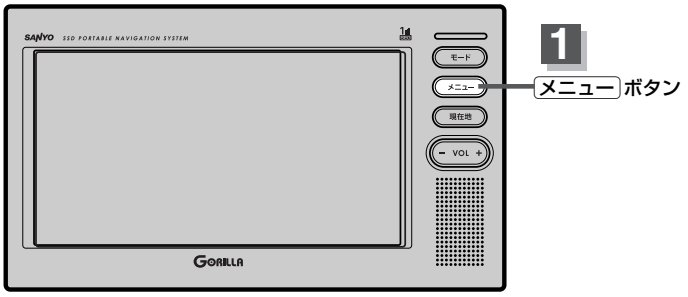
お好み登録をする

自宅登録以外にもあらかじめエリアを登録することができます。よく利用する地域をお好み登録しておくことで、現在地を移動し他地域にいるときでもお好み呼び出しですばやくチャンネルリストを呼び出すことができます。

「 お好みエリアのチャンネル設定にする 」223ページ

1 パネルの メニュー ボタンを押す。

：ワンセグメニュー画面が表示されます。

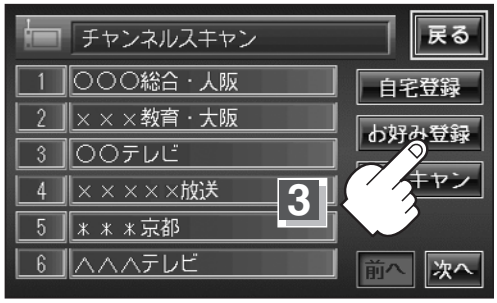


2 チャンネルスキャン ボタンをタッチする。

：チャンネルスキャン画面が表示されます。

3 お好み登録 ボタンをタッチする。

：お好み登録リストに登録するかどうかのメッセージが表示されるので はい ボタンをタッチします。



4 終わったら…

戻る ボタンをタッチすると、ワンセグメニュー画面に戻ります。

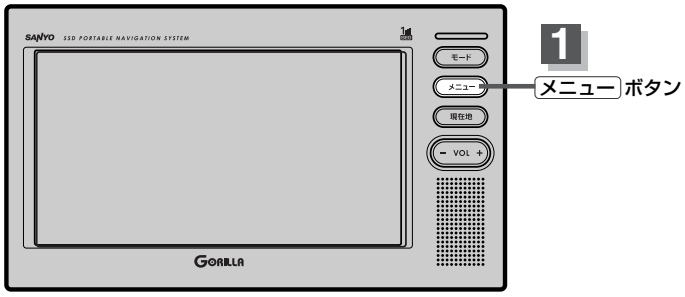
自宅エリアのチャンネル設定にする

旅行先などから自宅に帰ったときに、自宅周辺のチャンネル設定に切り替えることができます。

この機能を使うには、あらかじめ自宅エリアのチャンネルリストを登録しておく必要があります。
☞「自宅登録をする」220ページ

1 パネルの[メニュー]ボタンを押す。

：ワンセグメニュー画面が表示されます。



2 自宅呼出ボタンをタッチする。

：自宅チャンネルリストを呼び出すかどうかのメッセージが表示され、**はい**ボタンをタッチすると自宅登録されたチャンネルリストが呼び出され（これまでのチャンネルリストは消して上書きされ）、一番若いチャンネル番号の受信画面を表示します。

テレビを使う(7)

お好みエリアのチャンネル設定にする

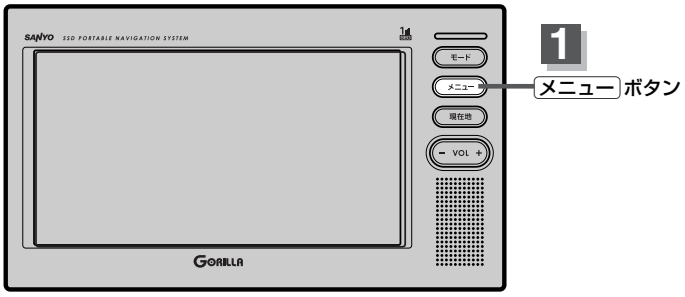
お好みに登録したチャンネル設定に切り替えることができます。

この機能を使うには、あらかじめお好みエリアのチャンネルリストを登録しておく必要があります。
「お好み登録をする」221ページ

---

1 **パネルの メニュー ボタンを押す。**

：ワンセグメニュー画面が表示されます。



---

2 **お好み呼出 ボタンをタッチする。**

：お好みチャンネルリストを呼び出すかどうかのメッセージが表示され、**はい** ボタンをタッチするとお好み登録されたチャンネルリストが呼び出され(これまでのチャンネルリストは消して上書きされ)、一番若いチャンネル番号の受信画面を表示します。

放送局を選局する

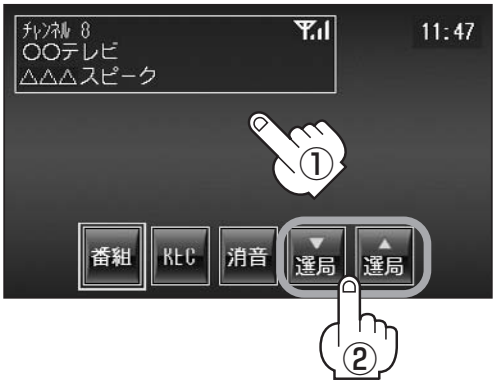
＜ 手動選局をする

① 画面をタッチする。

：操作ボタンが表示されます。

② 選局 ボタン(▼／▲)をタッチする。

：タッチするたびにチャンネルリストに設定されているチャンネルに1チャンネルずつ変わります。



地域によっては同じチャンネル番号に複数の放送局が登録される場合があります。その場合、タッチするたびに放送局が登録されている順に変わります。

＜ 自動選局をする

① 画面をタッチする。

：操作ボタンが表示されます。

② 選局 ボタン(▼／▲)を長押しする。

：自動選局を始め、放送局を受信すると、自動的に止まります。希望の放送局が見つかるまで、この操作(②)を繰り返してください。

- 選局中は画面に“シーク動作中”と表示されます。
- 受信電波の弱い地域では、自動選局ができないことがあります。
  この場合は全チャンネルを一通り選局後、自動選局は止まります。

テレビを使う(8)

音量を調整する

パネルの VOL ボタン(＋ ／ －)を押す。

＋ ：音量増　　－ ：音量減

約3秒間、なにも操作しなかった場合、音量レベル表示は消えます。

音声を一時的に消す

① 画面をタッチする。

：操作ボタンが表示されます。

② 消音 ボタンをタッチする。

：音量レベル表示が緑から赤に変わり音声が消えます。

※音声を消している間は常に赤い音量レベル表示が表示されます。

■消した音声を出すには…

もう一度 消音 ボタンをタッチするか、パネルの VOL ボタン(＋ ／ －)を押す。

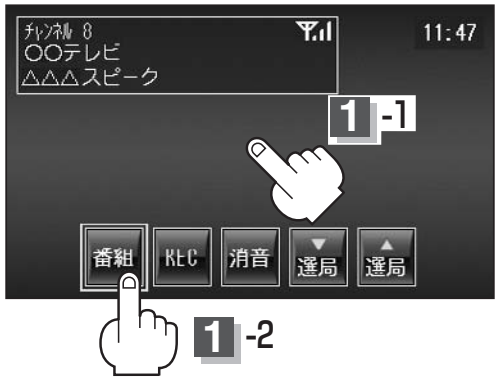
：画面の音量レベル表示が赤から緑に変わり、音声が出るようになります。

番組表を見る

受信中のチャンネルの電子番組表(EPG)を表示し、現在放送中の番組や今後放送される番組を確認したり、番組の詳細情報を見ることができます。

1 画面をタッチして操作ボタンを表示し、
番組 ボタンをタッチする。

：番組表が表示されます。



番組表(例)

＜番組表から詳細内容を見るには

放送開始時刻または番組名をタッチする。

：番組詳細画面が表示され、内容確認ができます。

確認できたら…

戻る ボタンをタッチすると、番組表に戻ります。

2 番組表を見たら・・・

戻る ボタンをタッチすると受信画面に戻ります。

他の放送局の番組表を表示したい場合は、受信画面で表示したい放送局に選局しなおす必要があります。

テレビを使う(9)

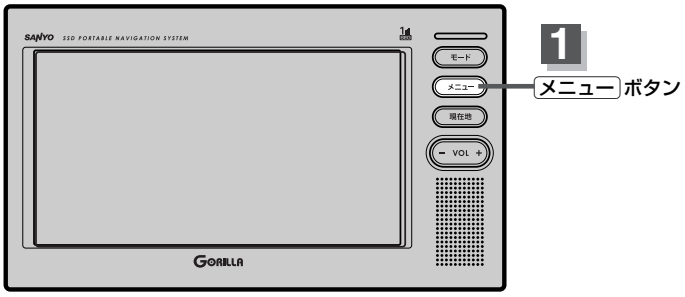
チャンネルリストを確認／選局する

チャンネルリストに設定されている放送局を確認／選局することができます。

あらかじめエリア変更をして、チャンネルリストを作成しておきます。
「視聴エリア変更をする」217、218ページ

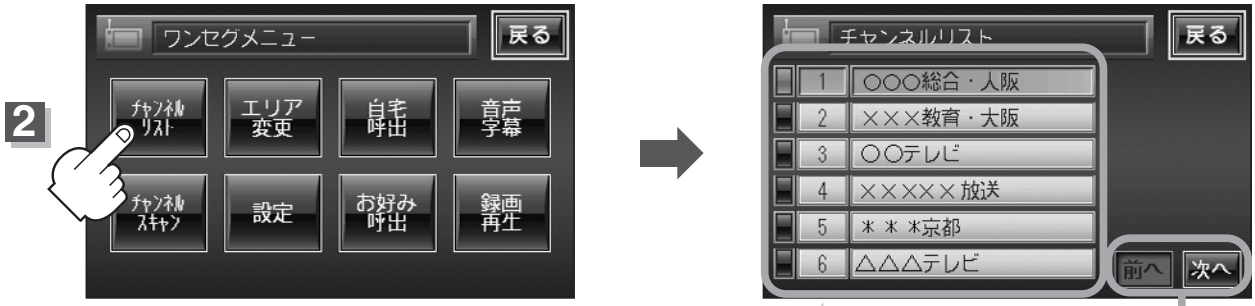
1 **パネルの メニュー ボタンを押す。**

：ワンセグメニュー画面が表示されます。



2 **チャンネルリスト ボタンをタッチする。**

：チャンネルリスト画面が表示されます。



番号または放送局を選択してタッチすると、そのチャンネルを選局して受信画面を表示することができます。

リストをスクロールすることができます。

3 **確認が終わったら…**

戻る ボタンをタッチすると、ワンセグメニュー画面に戻ります。

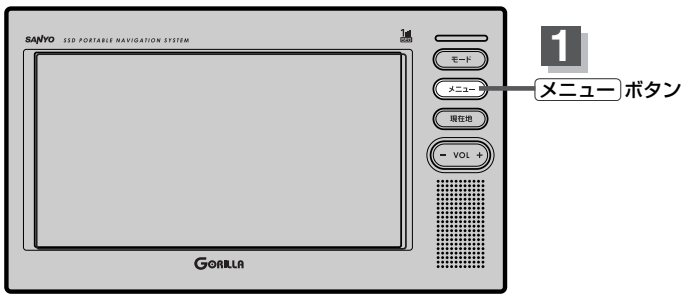
- 地域によっては同じプリセット番号に複数の放送局が登録される場合があります。
- 現在受信しているチャンネルがある場合は、橙色で表示されます。
- チャンネルリストに表示されるプリセット番号と放送局の組み合せは「チャンネル一覧」267、268ページでもご覧になれます。

音声や字幕を切り替える

番組に複数の音声があるときや、字幕があるときに切り替えることができます。

1 パネルの［メニュー］ボタンを押す。

：ワンセグメニュー画面が表示されます。



2 音声字幕 ボタンをタッチする。

：音声／字幕設定画面が表示されます。

3 音声または字幕の設定をする。

＜ 音声の設定をする場合

① 音声1 ／ 音声2 ／ 主 ／ 副 ／ 主+副 ボタンをタッチして、希望の音声を選ぶ。

：戻る ボタンをタッチして受信画面に戻ると、設定した音声に切り替わります。

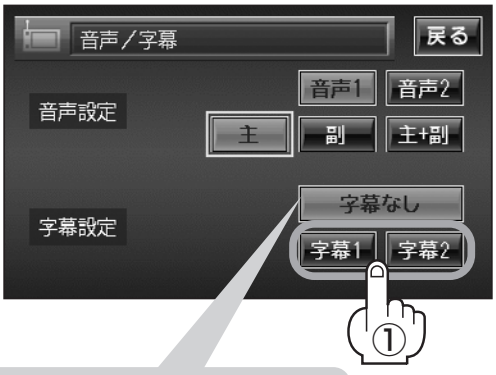
複数音声放送と二重音声放送の場合に有効となります。

＜ 字幕の設定をする場合

① 字幕1 ／ 字幕2 ボタンをタッチして、希望の字幕を選ぶ。

：選択した字幕に設定されます。

※ 戻る ボタンをタッチして受信画面に戻ると、設定した字幕が表示されます。



字幕がある番組の場合に有効となります。

字幕の表示を止めるときは 字幕なし ボタンをタッチしてください。

4 設定を終わるには…

戻る ボタンをタッチすると、ワンセグメニュー画面に戻ります。

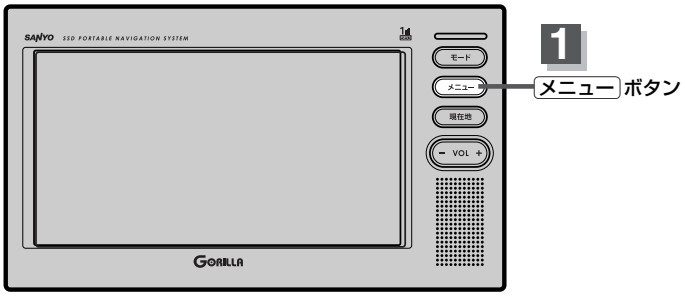
テレビを使う(10)

各種機能の設定／表示をする

明るさ調整や時計表示、キー操作音をする／しないを設定したり、デジタルTV(ワンセグ)ソフトのバージョン情報を確認、SDカードの初期化やファイルの消去、FMトランスミッターの設定をすることができます。

1 パネルの[メニュー]ボタンを押す。

：ワンセグメニュー画面が表示されます。



2 設定 ボタンをタッチする。

：設定画面が表示されます。

3 設定／表示をします。

＜ ディマー設定をする

① ディマー設定 ボタンをタッチする。

：ディマー設定画面が表示されます。

② オートディマーの ON ／ OFF を選択し、◀／▶ ボタンタッチで値を設定します。

■ オートディマー ON 設定時

画面照明の明るさを周囲の明るさに応じて自動的に変えてくれます。
また、オートディマーを ON 設定にすると、ディマーHIGH／LOWの調整をすることができます。

ディマーHIGH：周囲が明るいときの画面照明の明るさを調整。
ディマーLOW：周囲が暗いときの画面照明の明るさを調整。
※ディマーHIGHはディマーLOWの値より⬅側へは調整できません。(➡側は調整可能)
ディマーLOWはディマーHIGHの値より➡側へは調整できません。(⬅側は調整可能)

ディマーHIGH調整

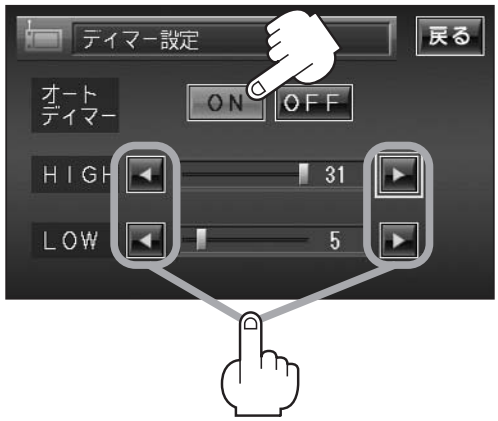
◀ **ボタンタッチ**：暗くなります。

▶ **ボタンタッチ**：明るくなります。

ディマーLOW調整

◀ **ボタンタッチ**：暗くなります。

▶ **ボタンタッチ**：明るくなります。



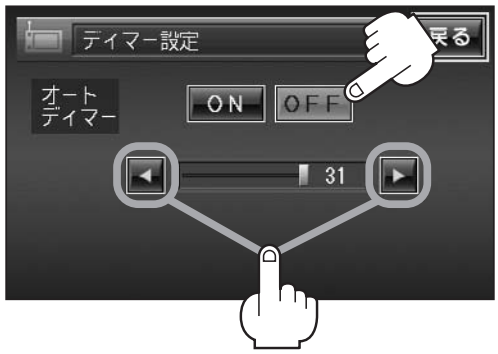
■ **オートディマー OFF 設定時**

周囲の明るさに関係なく、画面照明の明るさは一定になります。

ディマー調整

◀ **ボタンタッチ**：暗くなります。

▶ **ボタンタッチ**：明るくなります。



オートディマー／ディマー調整について

- ディマー調整とは画面照明の明るさを調整する機能のことです。
- オートディマー ON を設定にすることにより本機の明るさセンサーで周囲の明るさを感知し、画面照明の明るさを周囲の明るさに応じて自動的に変えてくれます。たとえば、昼間など明るいときは画面を明るくし、夜やトンネルの中など暗いときは画面を暗くします。

トンネルに入ったときやトンネルから出たときなど明るさが急激に変化した場合、本機の明るさセンサーが感知し、明るさが変わるのに約3秒かかります。

☞「明るさ自動切替機能について」253ページ

テレビを使う(11)

＜ 時計表示設定について

① **時計表示設定** ボタンをタッチする。

：時計表示設定画面が表示されます。

② 時計を表示(**する** ／ **しない**)を選んでタッチする。

＜ **する** ボタンをタッチした場合

：受信画面で常に表示されます。

＜ **しない** ボタンをタッチした場合

：常に表示されません。

受信画面右上の時計表示を表示する／しないの設定ができます。

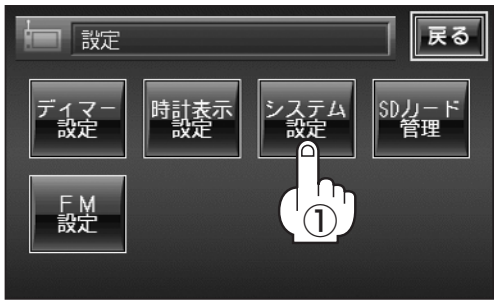
※放送局を受信するまでは、時刻は“－－：－－”と表示されます。

※放送波に含まれる時刻なので、若干のズレが生じる場合があります。

＜ システムの設定を変える （キー操作音・メモリ初期化・バージョン情報）

① **システム設定** ボタンをタッチする。

：システム設定画面が表示されます。



② 設定したい項目(**する** ／ **しない** ／ **バージョン**)を選んでタッチする。

設定項目

□“キー操作音”について

ワンセグ操作時にキー操作音（ピッ）を出す／出さないの設定ができます。

□“メモリ初期化”について

する ボタンをタッチすると、メモリを初期化してもいいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** ボタンをタッチすると本機のワンセグモードの設定内容を初期化（お買い上げ時）します。

□“バージョン情報”について

本機の現在のテレビ受信ソフトのバージョンが表示されます。

＜ SDカードのすべての録画ファイルを消去する

※この操作をする前に、本機にSDカードを入れてください。
「SDカードを入れる／取り出すには」39ページ
※SDカードの抜き差しは、必ず電源を切った状態で行なってください。

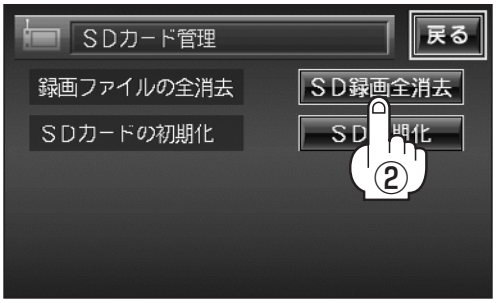
① **SDカード管理** ボタンをタッチする。

：SDカード管理画面が表示されます。

② **SD録画全消去** ボタンをタッチする。

：録画ファイルを消去してもいいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** ボタンをタッチし、再度メッセージが表示されるので **はい** ボタンをタッチすると、SDカード内の録画ファイルが全て消去されます。

※録画ファイルを1件ずつ消去することもできます。
「 録画ファイルを消去する 」239、240ページ



多くの録画ファイルがある時は、数分かかる場合があります。
※誤消去防止スイッチ（37ページ）がLock側になっているときは、消去されません。

⚠注意

- 消去／初期化中は絶対にSDカードを抜いたり、本機の電源を切ったりしないでください。SDカード自体を破壊する場合があります。
- 家庭用電源（付属のAC-DC変換アダプター）のみ全消去／初期化ができます。
- 12V車用シガーライター接続ケーブルや、別売の電池パック（NVP-DP4）を使用時は全消去／初期化できません。
- SDカード初期化をすると、ワンセグ録画以外で使用するファイルも消去されます。

テレビを使う(12)

＜ SDカードの初期化をする

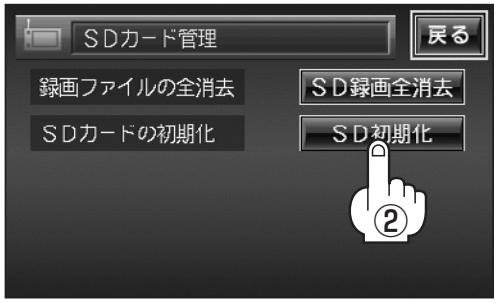
※この操作をする前に、本機にSDカードを入れてください。
☞「SDカードを入れる／取り出すには」39ページ
※SDカードの抜き差しは、必ず電源を切った状態で行なってください。

① **SDカード管理** ボタンをタッチする。

：SDカード管理画面が表示されます。

② **SD初期化** ボタンをタッチする。

：SDカードをフォーマット(初期化)してもいいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** ボタンをタッチし、再度メッセージが表示されるので **はい** ボタンをタッチすると、SDカードをフォーマット(初期化)します。

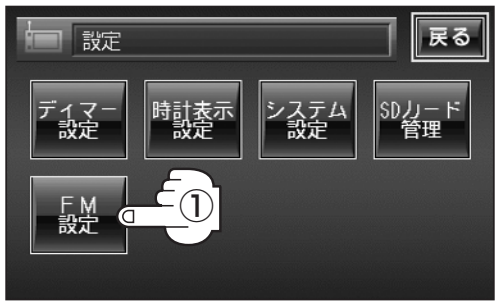


⚠注意

- 消去／初期化中は絶対にSDカードを抜いたり、本機の電源を切ったりしないでください。SDカード自体を破壊する場合があります。
- 家庭用電源使用時(付属のAC-DC変換アダプター)のみ全消去／初期化ができます。
- 12V車用シガーライター接続ケーブルや、別売の電池パック(NVP-DP4)を使用時は全消去／初期化できません。
- SDカード初期化をすると、ワンセグ録画以外で使用するファイルも消去されます。
  ※誤消去防止スイッチ(37ページ)がLock側になっている時は、初期化されません。

＜ FMトランスミッターを設定する場合

FMトランスミッター設定“ON”状態で周波数を設定すると、本機の音声を既設のFM付カーステレオやご家庭のラジオ等で聞くことができます。



① **FM設定 ボタンをタッチする。**

：FM選択画面が表示されます。

② **ON ボタンをタッチする。**

：FM送信します。

OFF ボタンをタッチする。

：FM送信しません。

FM設定画面（FM送信OFFの場合）

□送信周波数を設定する場合

上記＜FMトランスミッターを設定する場合 で“ON”選択時に ◀ ▶ ボタンタッチで聞きたい放送局を受信します。

◀ ボタンをタッチする。

：0.1MHzずつダウンします。
長押しすると1.0MHzずつダウンします。

▶ ボタンをタッチする。

：0.1MHzずつアップします。
長押しすると1.0MHzずつアップします。

送信周波数はFM76.0～90.0MHzです。

FM設定画面（FM送信ONの場合）

□ステレオを設定する場合

上記＜FMトランスミッターを設定する場合 で“ON”選択時に出力方式を選択できます。

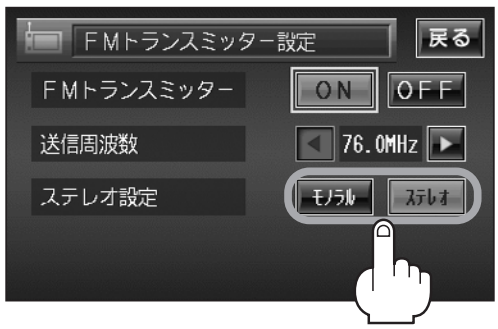
ステレオ ボタンをタッチする。

：ステレオ出力します。

モノラル ボタンをタッチする。

：モノラル出力します。

FM設定画面（FM送信ONの場合）



- 受信状況はお車のアンテナの位置や乗車人数等によって変わり、雑音が入る場合があります。
- ご家庭のラジカセ等を使用して本機の音声を聞く場合、受信状況またはラジカセ等のアンテナの位置や家庭電化製品から出るノイズによって雑音が入る場合がありますので、本機を聞き取りやすい場所へ移動してください。

4 設定／表示を終わるには…

戻る ボタンをタッチすると、設定画面に戻ります。

テレビを使う(13)

録画する

番組をSDカードに録画(REC)することができます。
付属のAC-DC変換アダプターを使用した時のみ録画(REC)することができます。
付属の12V車用シガーライター接続ケーブルや、別売の電池パック(NVP-DP4)を使用時は録画することができません。

⚠注意
- 録画(REC)は、本機で初期化できたSDカードを必ずご使用ください。パソコンで初期化したSDカードでは正常に録画(REC)できない場合があります。
- 車でAC-DC変換アダプターを使用し、録画されている場合に車のキースイッチを「OFF」にすると、SDカードが破損したり、本機がこわれるおそれがあります。

※この操作をする前に、本機にSDカードを入れてください。
☞「SDカードを入れる／取り出すには」39ページ
※SDカードの抜き差しは、必ず電源を切った状態で行なってください。

1 録画したい番組を表示する。

☞ 放送局を選局する 224ページ

2 画面をタッチして操作ボタンを表示し、REC ボタンをタッチする。

：録画(REC)を開始します。

⚠注意
- 録画(REC)中は絶対にSDカードを抜いたり、本機の電源を切ったりしないでください。書き込み中のデータだけでなくカード内の既存のデータやカード自体を破壊する場合があります。カードやデータの破壊がない場合、再生できない録画ファイルが再生番組リストに現れることがあります。
  ※誤消去防止スイッチ(37ページ)がLock側になっているときは、録画(REC)できません。
- 録画中、受信状態が悪くなると録画が中断されます。また、そのような状態が続くと録画は自動的に停止する場合があります。

SDカードは2Gで約10時間、1Gで約5時間録画できます。SDカードに録画できる残りの時間表示は目安であり、放送の内容によっては、残りの時間表示通りに録画できない場合があります。

録画をやめるには

＜手動でやめる場合

①235ページ手順 2 で STOP ボタンをタッチする。

：録画を終了（やめる）してもいいかメッセージが表示され、はい ボタンをタッチすると録画を停止します。

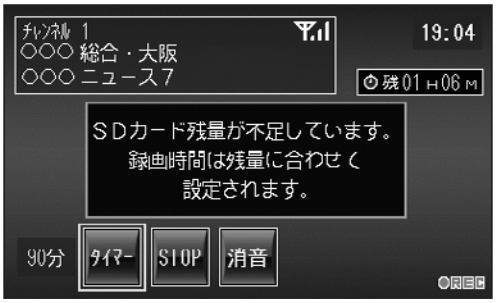
＜タイマーでやめる場合

①235ページ手順 2 で タイマー ボタンをタッチしていく。

：タッチするごとに30分ずつ増え、最大240分まで設定できます。ただし、SDカードに録画できる残りの時間以上に録画することはできません。

カードに録画できる残り時間を上回ったタイマー時間をセットしようとすると「SDカード残量が不足しています。録画時間は残量に合わせて設定されます。」というメッセージが表示されます。

※タイマーでやめる設定を解除したい場合は、 タイマー ボタンをタッチを繰り返し、タイマー表示を“OFF”にしてください。



⚠注意 録画ファイルがある場合、SDカード内に「SD_VIDEO」というフォルダが自動で作成されます。パソコン等でこのフォルダ内のファイルやフォルダの消去、移動、名前の変更すると、以降正しく動作しなくなる場合があるので絶対おやめください。

テレビを使う(14)

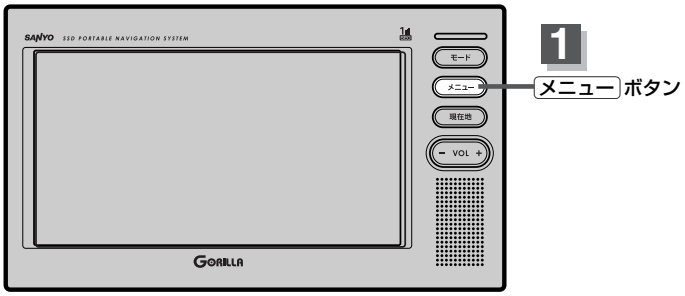
録画ファイルを再生する

SDカードに録画(REC)した番組を再生することができます。

※この操作をする前に、本機にSDカードを入れてください。
☞「SDカードを入れる／取り出すには」39ページ
※SDカードの抜き差しは、必ず電源を切った状態で行なってください。

1 **パネルの[メニュー]ボタンを押す。**

：ワンセグメニュー画面が表示されます。



2 **録画再生ボタンをタッチする。**

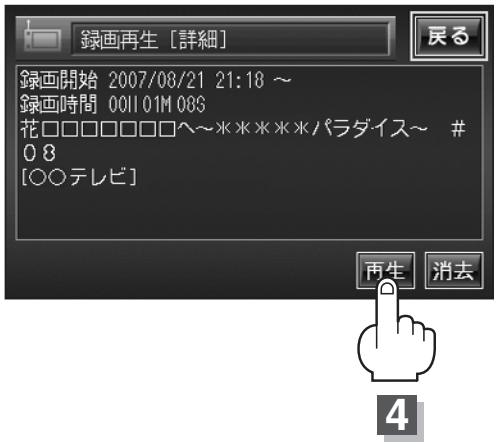
：録画再生リスト画面が表示されます。

3 **再生したい番組をリストから選んでタッチする。**

：録画再生詳細画面が表示されます。

4 **再生ボタンをタッチする。**

：再生がはじまります。



録画中に受信状態が悪くなり録画が中断(236ページ)された部分は、飛ばして再生されます。その場合、再生時間も録画中断分飛びます。

再生画面(例)

※ボタン表示が消えている場合は、再度画面をタッチして表示させてください。

*2 **停止** ボタン(■) ……再生中にタッチすると、再生をやめ、録画再生リスト画面を表示します。

再生 ボタン(▶) ……一時停止中、早戻し／早送り中にタッチすると、通常再生が始まります。

一時停止 ボタン(⏸) ……再生中にタッチすると、映像、音声が一時的に止まります。

*1 **スキップ** ボタン(⏮／⏭) ……タッチするごとに30秒ずつ戻し／送りし、タッチし続けると早戻し／早送りします。

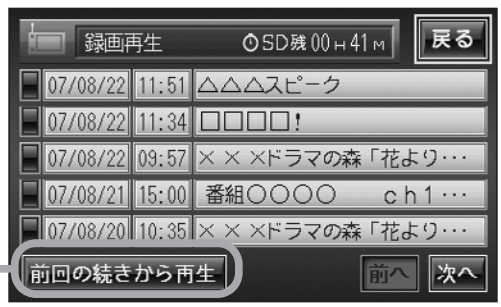
消音 ボタン……音声を出なくする。もう一度タッチすると音声が出ます。

*1：録画中断(236ページ)で連続して録画されていない場合などは、**スキップ** ボタンをタッチして戻し／送りをしても30秒ずつ戻し／送りをしないことがあります。

*2：**停止** ボタン(■)をタッチすると…

：再生をやめ、録画再生リストが表示されます。
他の番組を再生したい場合は、その番組をリストから選んでタッチしてください。

録画再生リスト(例)



再生中に **停止** ボタン(■)をタッチすると、本機は、再生をやめた位置をメモリーします。これを続きメモリー機能と呼びます。
前回の続きから再生 ボタンをタッチすると、再生をやめた続きから、再生が始まります。

⚠注意 受信が悪い状態で録画されたファイルは、再生時に直ちにスキップ動作や早送り／早戻し再生にならない場合があります。

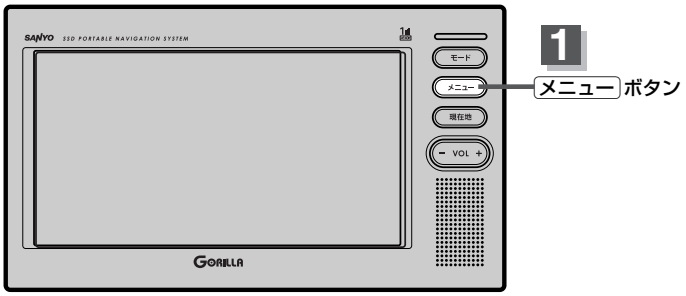
テレビを使う(15)

録画ファイルを消去する

※この操作をする前に、本機にSDカードを入れてください。
「SDカードを入れる／取り出すには」39ページ
※SDカードの抜き差しは、必ず電源を切った状態で行なってください。

1 **パネルの[メニュー]ボタンを押す。**

：ワンセグメニュー画面が表示されます。



2 **録画再生ボタンをタッチする。**

：録画再生リスト画面が表示されます。

ワンセグメニュー(例)

3 **消去したい番組をリストから選んでタッチする。**

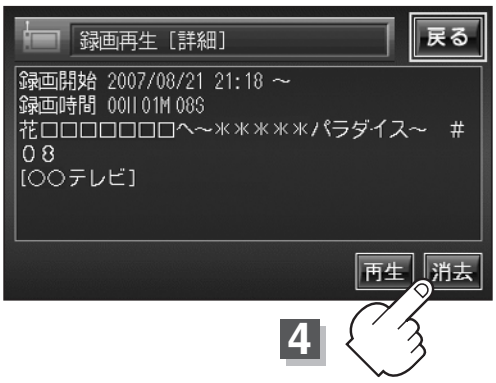
：録画再生詳細画面が表示されます。

録画再生リスト画面(例)

付属のAC-DC変換アダプターや、12V車用シガーライター接続ケーブルを使用した時のみ録画ファイルを消去することができます。別売の電池パック(NVP-DP4)を使用時は録画ファイルを消去することができません。

4 画面の 消去 ボタンをタッチする。

：選択した番組を消去してもいいかメッセージが表示されるので はい ボタンをタッチすると、消去を開始します。終わると録画再生リスト画面に戻ります。



- すべての録画ファイルを一度に消去することもできます。
  ☞「■SDカードのすべての録画ファイルを消去する」（232ページ）
- 消去中は絶対にSDカードを抜いたり、本機の電源を切ったり、車のキースイッチをOFFにしないでください。SDカード自体を破壊する場合があります。

⚠注意 誤消去防止スイッチ（37ページ）がLock側になっている時は、消去されません。

その他

ルート案内時の注意点……243〜246
出発地・経由地・目的地の設定について…247、248
経由地、目的地の登録のポイント ……247
経由地を使って上手にルートを作る ……248
地図ソフトについて……249、250
地図に表示される記号 ……251
初期化状態に戻すには ……252
明るさ自動切替機能について ……253
明るさ自動切替機能を使うには ……253
明るさ自動切替機能を働かなくするには ……253
ボタンの照明について ……254
スタンドについて ……255
システムアップについて ……256
故障かな？と思ったら……257〜263
こんなメッセージが出たときは……264〜266
チャンネル一覧……267、268
初期設定一覧……269、270
お客様ご相談窓口……271、272
主な仕様 ……273
アフターサービスについて ……274

ルート案内時の注意点(1)

■表示されるルートは参考ルートです。最短ルートをとらない場合があります。

■道路は日々変化しており、地図ソフト作成時期の関係から、形状、交通規制などが実際と異なる場合があります。必ず実際の交通規制にしたがって走行してください。

■ルート探索中は、車両走行にともなう地図の移動が遅れることがあります。

■ルート探索終了後、探索されたルートが表示されるまでに時間がかかることがあります。

■目的地および経由地に到着してもルートが消えない場合があります。新しいルートを探索するか、エンジンを切ったときにルートは消えます。

■再探索をしたとき、通過したと判断した経由地に戻るルートは探索しません。

■ルート表示時に地図を移動させると、ルートの再表示に時間がかかることがあります。

■距離優先でルート探索をした場合、細い道路の通過や有料道路の乗り降りを繰り返すことがあります。

■距離優先でルート探索をした場合でも、出発地、目的地の近くでは、安全のため通りやすい基本道路を優先するので、距離優先とならない場合があります。

■道路が近接している所では、正確に位置を設定してください。特に、上り、下りで道路が別々に表示されているような場所では、進行方向に注意して道路上に目的地や経由地を設定してください。

■経由地が設定されている場合は、各経由地間のルートをそれぞれ別々に探索していますので、以下のようになることがあります。

- どれか1か所でもルートが探索できなかったときは、全ルートが表示されません。
- 経由地付近でルートがつながらないことがあります。
- 経由地付近でUターンするルートが表示されることがあります。
- 距離優先での探索でも、細街路(灰色の道路)は、通行の安全上、最短ルートとならない場合があります。
- 現在地および目的地(経由地)付近における細街路(灰色の道路)を使用したルートについては、音声での案内は行ないません。地図上のルート表示を確認のうえ、実際の交通規制にしたがって走行してください。
- 細街路(灰色の道路)から、それ以外の道路に出るルートおよび細街路に入るルートでは交通規制を考慮していないので、現地では十分確認のうえ、実際の交通規制にしたがって走行してください。

■以下のような場合、ルートが探索できないことがあります。

- 現在地と目的地が遠すぎる場合。
  この場合は目的地をもう少し近づけてから再度ルート探索してください。
- 交通規制で目的地や経由地まで到達できない場合。
- 極度に迂回したルートしかない場合。
- その他、条件によってはルート探索できない場合があります。

■以下のようなルートが表示されることがあります。

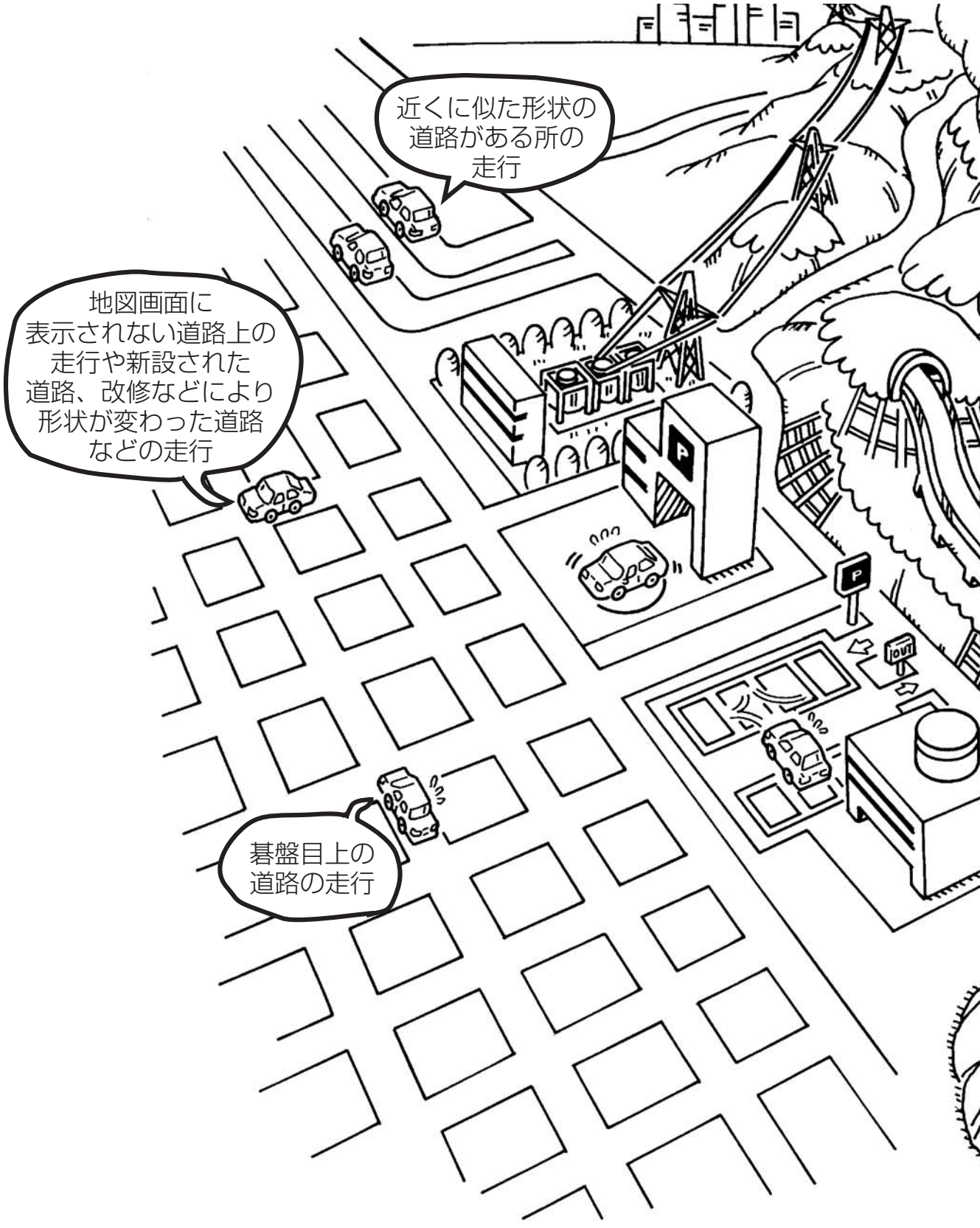
- ルート探索しても、現在地（自車）マークの前または後からルートが表示されることがあります。
- 目的地を設定しても、目的地の前または後にルートが表示されることがあります。
- ルート探索しても、他の道路からのルートを表示することがあります。

  この場合は現在地（自車）マークが現在地とずれている可能性がありますので、現在地（自車）マークが正しい道路上に戻ってから、再度ルート探索を行なってください。
- 登録地、案内情報から呼び出した地点をそのまま目的地や経由地に設定すると、遠回りなルートを表示することがあります。修正する場合は、進行方向などに注意して設定してください。インターチェンジ（IC）やサービスエリア（SA）などのように上りと下りの道路が別々になっている場所では、特にご注意ください。
- **一般優先**に設定をしてルート探索させても、有料道路を通るルートが設定される場合があります。
  ルートを修正したいときは、一般道路上に経由地を設定して再度ルート探索を行なってください。
- 陸路のみで目的地に到着できるときや**探索条件**の設定で**フェリー未使用**に設定をしていても、フェリー航路でのルートが設定される場合があります。ルートを修正したいときは、陸路に経由地を設定して再度ルート探索を行なってください。
- フェリー航路は、旅客のみ、二輪車のみの航路を除いた主なものがルート設定可能ですが、目安としてお考えいただき、実際の所要時間、運行状況などをご確認の上、利用してください。

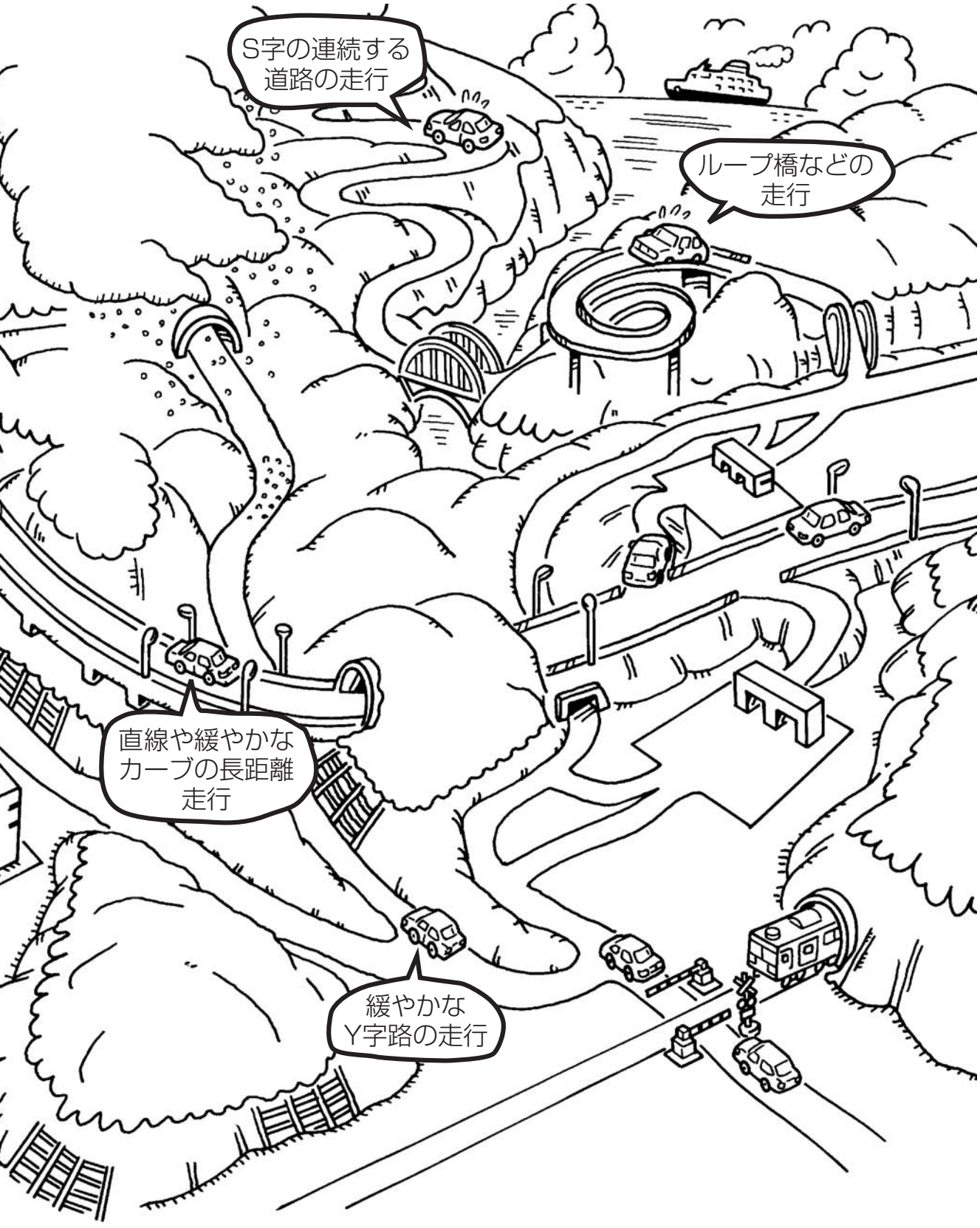
ルート案内時の注意点(2)

現在地(自車)マークの表示誤差について

現在地(自車)マークの現在地や進行方向は、以下のような走行条件などによってずれることがあります。故障ではありませんので、しばらく走行を続けると正常な表示に戻ります。



エンジンを始動してすぐ車を動かしたときも、現在地（自車）マークの向きがずれることがあります。

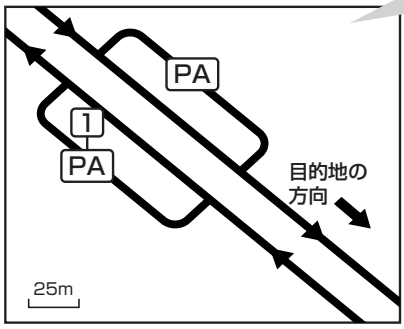


出発地・経由地・目的地の設定について

経由地、目的地の登録のポイント

経由地、目的地は必ず最詳細地図で設定してください。
最詳細地図で設定しなかった場合、次のように設定したい場所とはちがう位置に設定してしまう場合があります。

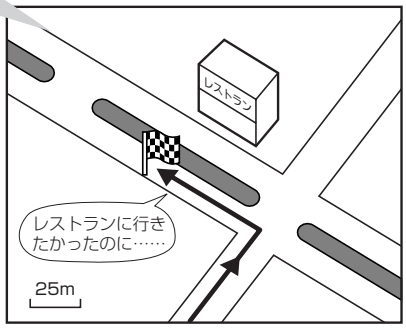
例）高速道路のPAに経由地を設定した場合



目的地方向と逆のPAに設定され、正しいルートが作れないことがあります。

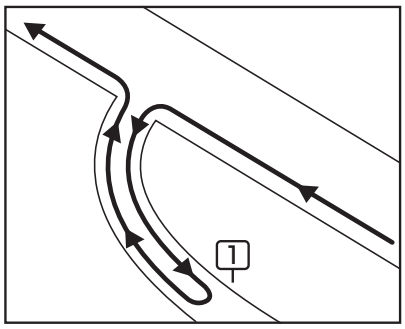
最詳細地図で見てみると・・・

例）中央分離帯のある一般道路に目的地を設定した場合



目的地と逆の車線に設定されたり、遠まわりルートを設定することがあります。

例）設定したい経由地付近に細街路がある場合

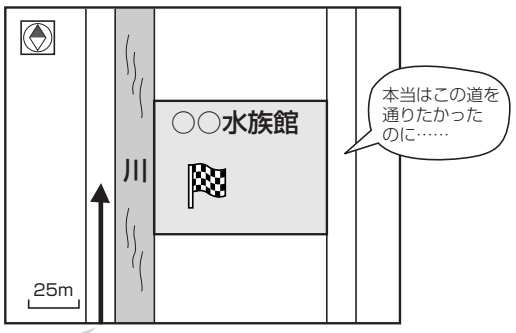


立ち寄りたい地点とは別の道路上に設定され、正しいルートが作れないことがあります。

経由地は最詳細地図で目的地方向上にあるPA、車線側に設定してください。
目的地は最詳細地図で、車線等を確認して設定してください。
経由地／目的地は、交差点には設定しないでください。

メニューの検索で施設の地図を探した場合

例）「施設や店舗を探す」で“○○水族館”の地図を表示し、目的地を登録した場合



目的地マークに一番近い道路であるため、川向こうのこの道路上の地点が、ルート探索の実際の目的地になります。

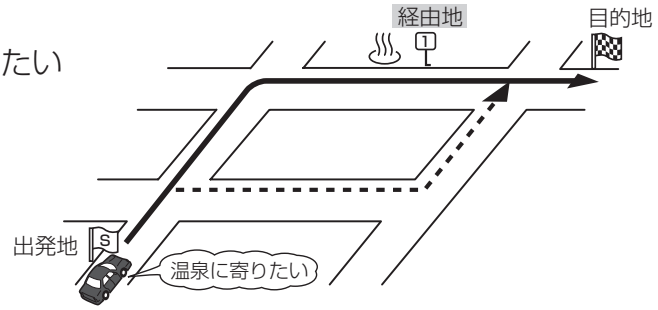
出発地／経由地／目的地のマークは施設上に登録されますが、ルート探索の実際の出発地／経由地／目的地は、登録した地点に一番近い探索データのある道路上の地点となります。このため、意図したルートとはちがうルートが設定される場合があります。
これをさけるには、最詳細地図で、探索データのある道路のうち、お好きな道路上（目的地方向の車線側）に登録してください。

出発地／経由地／目的地を登録した地点から直線距離で一番近い道路がルート探索の実際の出発地／経由地／目的地になります。

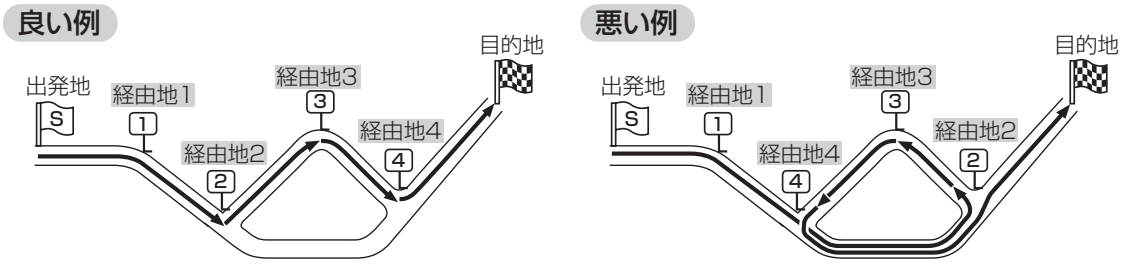
経由地を使って上手にルートを作る

例）ルートの途中に立ち寄りたい場所があるとき

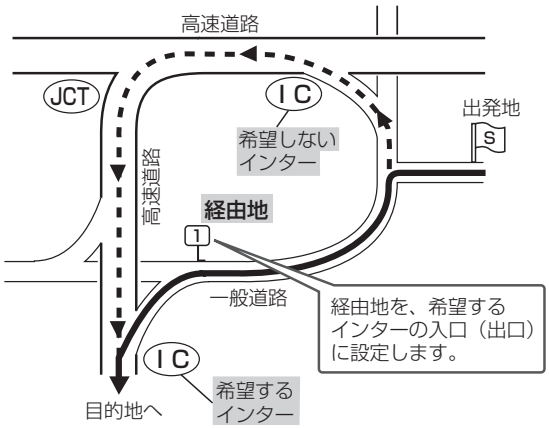
経由地を設定しない場合、立ち寄りたい場所を通らないルート(- - - - ►)を作ることがあります。



例）経由地は出発地(現在地)から近い順に、1、2、3…と、設定してください。



例)希望する高速道路インターから乗りたい(降りたい)場合



希望するICの入口(出口)に経由地を設定します。
経由地を設定しない場合は、希望しないインターを選ぶことがあり、遠回りのルート(- - - - ►)を選ぶことがあります。

地図ソフトについて

株式会社ゼンリンからお客様へのお願い

「本モデル」(「機器」)に格納されている地図データおよび検索情報等のデータ(「本ソフト」)の製作にあたって、毎年新しい情報を収集・調査していますが、膨大な情報の改訂作業を行うため収録内容に誤りが発生する場合や情報の収集・調査時期によっては新しい情報の収録がなされていない場合等、収録内容が実際と異なる場合がありますので、ご了承下さい。

重　要　!!

本使用規定(「本規定」)は、お客様と株式会社ゼンリン(「弊社」)の間の「本モデル」(「機器」)に格納されている地図データおよび検索情報等のデータ(「本ソフト」)の使用許諾条件を定めたものです。本ソフトをご使用になる前に、必ずお読み下さい。本ソフトをご使用になった場合は、本規定にご同意いただいたものとします。

使　用　規　定

1. 弊社は、お客様に対し、機器の取扱説明書（「取説」）に従い本ソフトを機器で使用する権利を許諾します。
2. お客様は、本ソフトの使用前には必ず取説を読み、その記載内容に従って使用するものとし、特に以下の事項を遵守するものとします。
   （1）必ず安全な場所に車を停車させて本ソフトを使用すること。
   （2）車の運転は必ず実際の道路状況や交通規制に注意しそれらを優先して行うこと。
3. お客様は、以下の事項を了承するものとします。
   （1）本ソフトの著作権は弊社または弊社に著作権にもとづく権利を許諾した第三者に帰属すること。
   （2）本ソフトおよび本ソフトを使用することによってなされる案内などは必ずしもお客様の使用目的または要求を満たすものではなくまた全て正確かつ完全ではないこと。弊社は、これらがあっても本ソフトの交換・修補・代金返還その他の責任を負わないこと。
   （3）本ソフトに関する弊社のお客様に対する損害賠償責任は、故意または重過失による場合を除き、直接的かつ通常の損害の賠償に限られ、また、本ソフトと同等の機能を有する弊社商品の標準価格を限度とすること。この規定は、本ソフトに関する弊社の損害賠償責任の全てを規定したものとすること。
4. お客様は以下の行為をすることはできません。
   （1）本規定で明示的に許諾される場合を除き、本ソフトの一部でも、複製、抽出、転記、改変、送信することまたは同時に 2 台以上の機器で使用すること。
   （2）第三者に対し、有償無償を問わず、また、方法の如何を問わず、本ソフト（形態の如何を問わず、その全部または一部の複製物、出力物、抽出物その他利用物を含む。）の一部でも利用させること。
   （3）本ソフトをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすることその他のこれらに準ずる行為をすること。
   （4）その他本ソフトについて本規定で明示的に許諾された以外の使用または利用をすること。

交通事故防止等安全確保のために必ずお守りください

この取扱説明書では、安全に係わる注意事項を、その危険の大きさの程度に応じて、次のように記載しています。

⚠警告：　その危険を回避できなかった場合に、死亡又は重傷を負う可能性のあるもの

■運転者は、走行中に操作をしないでください。
運転を誤り交通事故を招くおそれがあります。

■操作は、安全な場所に停車して行ってください。
安全な場所以外では追突、衝突されるおそれがあります。

■運転中は、画面を注視しないでください。
運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。

■常に実際の道路状況や交通規制・標識などを優先して運転してください。
画面に表示された道路状況・交通規制・標識表示や経路探索、音声案内などが実際と異なる場合があるため、運転を誤り交通事故を招くおそれがあります。

■本ソフトを救急施設などへの誘導用に使用しないでください。
本ソフトには全ての病院、消防署、警察などの情報が含まれているわけではありません。また、情報が実際と異なる場合があります。そのため、予定した時間内にこれらの施設に到着できない可能性があります。

●この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用しています。（承認番号平17総使、第598-237号）
●本ソフトに使用している交通規制データは、道路交通法に基づき設立された全国交通安全活動推進センターが作成した交通規制番号図を用いて、（財）日本交通管理技術協会（TMT）が作成したものを使用しています。（承認番号08-3）
●この地図の作成にあたっては、財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しています。（測量法44条に基づく成果使用承認07-173）
●本ソフトに使用している交通規制データは、2007年4月現在のものです。本データが現場の交通規制と違うときは、現場の交通規制標識･標示等にしたがってください。
●本ソフトに使用している交通規制データの著作権は、（財）日本交通管理技術協会が有し、弊社は二次的著作物作成の使用実施権を取得しています。
●本ソフトに使用している交通規制データを無断で複写･複製・加工･改変することはできません。
●本ソフトに使用している電話番号検索はタウンページ2007年12月のものを使用しています。
●VICS® は財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。
●本ソフトで表示している経緯度座標数値は、日本測地系に基づくものとなっています。

■道路データは、高速、有料道路についてはおおむね2007年12月、国道、都道府県道についてはおおむね2007年10月までに収集された情報に基づき製作されておりますが、表示される地図が現場の状況と異なる場合があります。ご了承ください。
◆JCTビュー ……ルート案内時、自動的に高速・首都高速・都市高速のJCTをリアルデザインで案内します。（約2270ヶ所、約4550方面）
■経路探索は、2万5千分の1地形図（国土地理院発行）の主要な道路において実行できます。但し、一部の道路では探索できない場合があります。また、表示された道路が現場の状況から通行が困難な時がありますのでご注意願います。現場の状況を優先して運転してください。
■電話番号検索データはタウンページ（2007年10月発行）をもとに作成しています。タウンページは、NTT東日本およびNTT西日本の商標です。
■路上パーキングのデータは、警視庁から提供された設置路線情報（2000年10月末現在）をもとに（株）ゼンリンが整備したものです。その後変更されている場合があります。予めご了承ください。
■VICSリンクデータベースの著作権は、（財）日本デジタル道路地図協会、（財）日本交通管理技術協会に帰属しております。なお、本ソフトは、全国47都道府県のVICSレベル３対応データを収録しております。VICSによる道路交通情報（渋滞や混雑の矢印等）の地図上への表示は毎年、追加・更新・削除され、その削除された部分は経年により一部の情報が表示されなくなることがあります。

※収録エリアには2008年4月時点でVICSサービスが開始されていないエリアも含まれております。
VICSサービスの開始時期については（財）道路交通情報通信システムセンターまでお問い合わせください。

VICSに関するお問い合わせ

(財)道路交通情報通信システムセンター
窓口：東京センター
電話番号：0570-00-8831（全国）
PHS専用：03-3592-2033（東京） / 06-6209-2033（大阪）
FAX：03-3592-5494

【本ソフトの情報について】本ソフトは、おおむね以下の年月までに収集された情報に基づいております。
■道路：2007年12月（高速・有料道路）／2007年10月（国道・都道府県道） ■交通規制※１：2007年4月 ■住所検索：2007年12月
■電話番号検索：2007年10月 ■ジャンル検索：2007年11月
※１交通規制は普通自動車に適用されるもののみです。

【VICSレベル3対応データ収録エリア】全国47都道府県
※但し、収録エリアには2008年4月時点でVICSサービスが開始されていないエリアも含まれております。
VICSサービスの開始時期については（財）道路交通情報通信システムセンターまでお問い合わせください。

本ソフトについてのお問い合わせ先
フリーダイヤル0120-210-616受付時間 10:00～17:00 月～金（祝日・弊社指定休日は除く）

2008年4月発行 製作・発行／株式会社ゼンリン
© 2007.TMT
© 2007 財団法人デジタル道路地図協会
© 2007 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE EAST CORPORATION
© 2007 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE WEST CORPORATION
© 2008 AREX CO.,LTD.
© 2008 ZENRIN CO., LTD.

地図に表示される記号

地図表示記号(例)

都道府県庁舎・北海道支庁庁舎(オレンジ色)

市役所・特別区庁舎(黄色)

町村役場・政令指定都市区役所庁舎

官公署・市町村役場支所(出張所)

消防署(含む：分署・支署・出張所)

自衛隊

高校

病院

警察署・交番・駐在所

図書館

海水浴場・(湖水、池)水泳場

デパート・スーパー・ショッピング施設

ホテル・旅館・宿泊施設

史跡・旧跡、観光名所

神社

寺院(仏閣、地蔵)

教会

城跡

美術館

博物館

郵便局

銀行

飛行場・空港

港

フェリーターミナル

ファミリーレストラン

山頂

工場

交差点

サービスエリア

パーキングエリア

インターチェンジ

ジャンクション

料金所

ランプ(出入口)

ランプ(出口専用)

駐車場

運動施設

サッカースタジアム

墓地

その他目標施設

JRA競馬場・ウィンズ

ガソリンスタンド

展望タワー

動物園

植物園

水族館

ゴルフ場

温泉

スキー場

遊園地・テーマパーク

テーマパークゲート

キャンプ場

スタジアム

公園

マリーナ

道路の表示色

青色：高速道路、有料道路
赤色：国道
緑色：主要地方道、県道
黄色：一般道
灰色：細街路（経路案内対象外）
薄紺色：フェリー航路（経路案内対象外含む）

※経路対象・経路対象外ともに破線表示

※計画道路
建設中などで、地図ソフト作成時点で未開通の道路は計画道路として道路種別を表す色の破線として表示されます。

初期化状態に戻すには

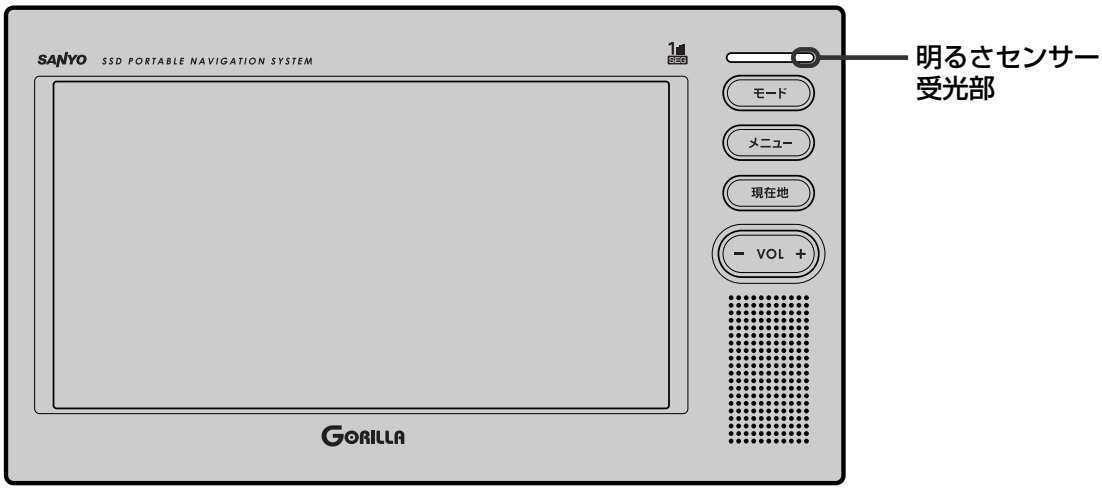
本機を他人に譲り渡したり処分などされる場合はプライバシー保護のため、お客様の責任において本機の情報を消去してください。

- **本機に登録したNAVIモード時の登録情報の削除**
  ☞「登録情報を消去するには」148ページ手順 1 で **システム初期化** ボタンをタッチ

- **本機に登録したワンセグモード時の登録情報の削除**
  ☞「システムの設定を変える」231ページ手順②で、メモリ初期化の **する** ボタンをタッチ

明るさ自動切替機能について

本機では、明るさセンサーで周囲の明るさを感知し、周囲の明るさに応じて、自動的に画面の明るさを変えます。



明るさセンサーを布等で覆わないでください。明るさを感知できなくなります。

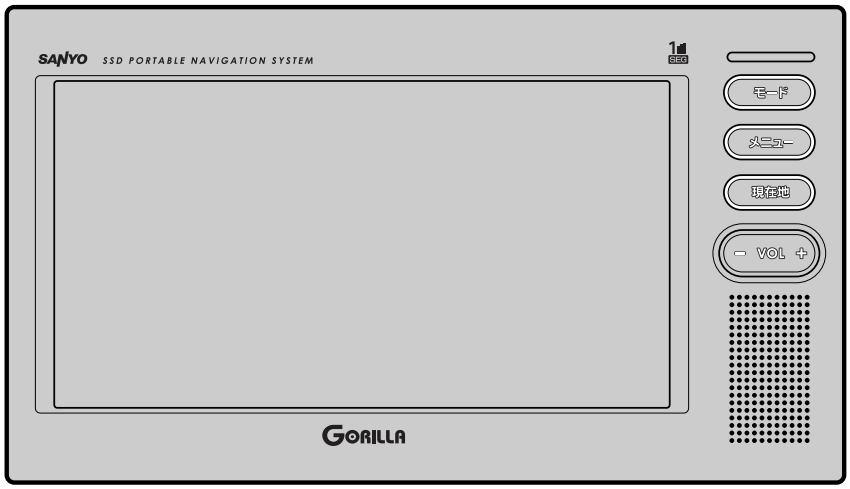
明るさ自動切替機能を使うには

各モードの「明るさを調整する」(150、151ページ)「■ 明るさ調整をする 」(204、205、229、230ページ)にしたがって操作し、**オートディマー**で**ON**ボタンを選んでください。

明るさ自動切替機能を働かなくするには

各モードの「明るさを調整する」(150、151ページ)「■ 明るさ調整をする 」(204、205、229、230ページ)にしたがって操作し、**オートディマー**で**OFF**ボタンを選んでください。
周囲の明るさが変わっても、画面の明るさは変わらなくなります。

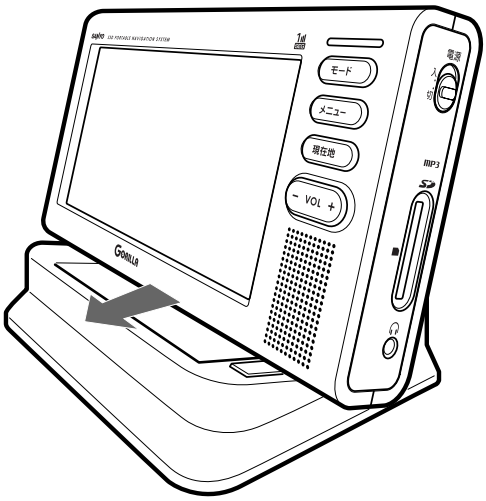
ボタンの照明について



本機の電源を入れると、本機のボタンのイラスト
(モード、メニュー、現在地、−VOL＋)が白色に点灯します。

スタンドについて

付属のスタンドは本機をご家庭などで見るときに使用します。お客様のお好みの角度に合わせて見やすい角度（位置）でご使用ください。



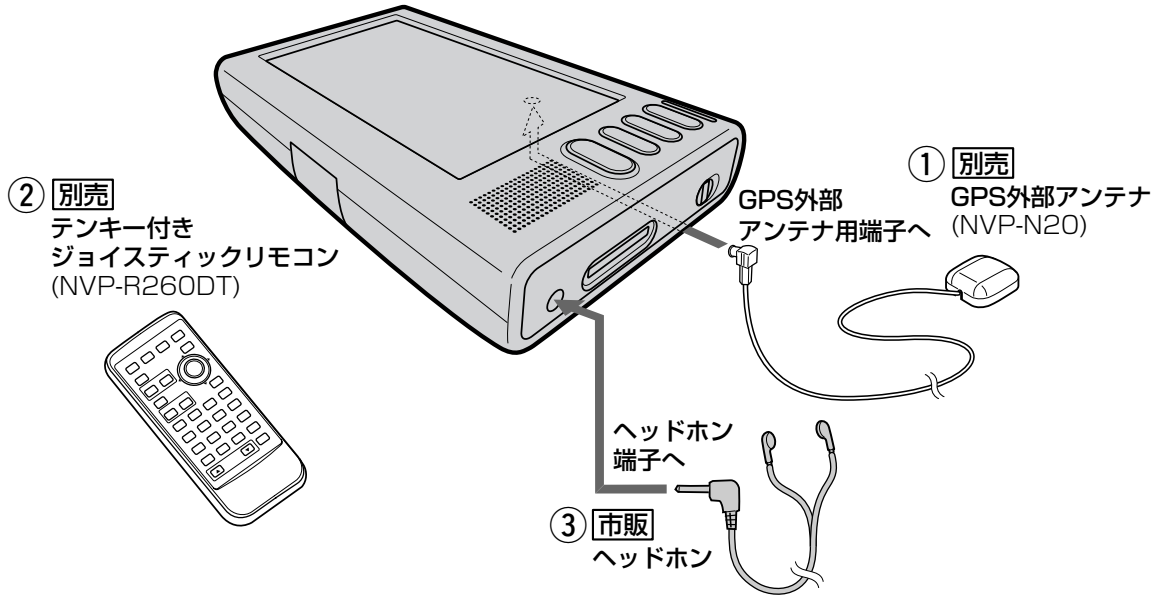
付属のワンタッチ脱着シューを本機に取り付けた状態でも使用できます。

⚠注意

- このスタンドは車などで使用しないでください。車からの振動、衝撃により、本機がスタンドから外れて、けがや事故の原因となることがあります。
- ワンセグ録画は家庭用電源（付属のAC-DC変換アダプター）を使用して電源を入れた場合のみ操作可能となります。不意な転倒を避けるためにも必ずスタンドを使用してください。

システムアップについて

①、②は別売品、③は市販品です。（下記番号と説明を参照してください。）
※別売品につきましては「別売品のご案内」3ページを参照してください。



① GPS外部アンテナで、車内でのGPS衛星の電波の受信を安定させます。
② ナビゲーション操作・ワンセグ操作・音楽再生することができます。
③ 本機の音声をヘッドホンで聞くことができます。

※詳しくは、各別売品の取扱説明書をご覧ください。
※本機で使用できる別売品または市販品につきましては、お買い上げの販売店におたずねください。

故障かな?と思ったら(1)

ちょっとした操作のミスや接続のミスで故障と間違えることがあります。
修理を依頼される前に、下記のようなチェックをしてください。それでもなお異常があるときは、使用を中止してお買い上げの販売店にご連絡ください。

基本的な操作関係

症　状	原　因	処　置	参考ページ
電源が入らない。	電源コードの接続が不完全。 (電源コード使用の場合)	接続を確認してください。	34、35
	車のシガーライターが汚れている。または、さびている。 (12V車用シガーライター接続ケーブル使用の場合)	車のシガーライターの汚れ、さびを取り除いてください。	–
	電池の入れ方が間違っている。 (電池ケース使用の場合)	⊕⊖を確認して、正しく入れ直してください。	–
	電池が消耗している。 電池ケースの取り付け／接続が不完全。(電池ケース使用の場合)	充電してください。 別売のリチウムイオン充電電池パック(NVP-DP4)の説明書にしたがって、正しく取り付け／接続してください。	–
	電源が入っていない。	電源スイッチを“入”(上側へスライド)にして電源を入れてください。	41
本機に登録されていた情報(登録地点など)が消失している。	●本機の使用をあやまった ●ノイズの影響を受けた ●修理を依頼した などにより本機に保存した内容が消失する場合があります。	消失したデータについては補償できません。	–

ナビゲーション

現在地(自車)マーク関係

症　状	原　因	処　置	参考ページ
現在地が正しく表示されない。	走行条件やGPS衛星の状態により、表示誤差が生じた。	GPS衛星電波を受信してください。	32、33
	車内で使用中の電子機器(アマチュア無線、レーダー探知機、ドライブレコーダー、ETC、本機以外のナビゲーションシステム等)による電波の妨害。	使用中の電子機器の電源を切る。または**別売のGPS外部アンテナ(NVP-N20)**を車両に取り付けてのご使用をおすすめします。	32
	車に使用されている断熱ガラス、熱遮断フィルム等によりGPS衛星からの電波がさえぎられている。	**別売のGPS外部アンテナ(NVP-N20)**を車両に取り付けてのご使用をおすすめします。	32
自車を移動させても地図がスクロールしない。	現在地表示になっていない。	現在地ボタンを押してください。	–
現在地(自車)マークが表示されない。	現在地表示になっていない。	現在地ボタンを押してください。	–
地図画面上のGPS受信表示がいつまでも灰色のまま。	GPSアンテナ内蔵部の上に物が置いてあるため、GPS衛星からの電波が受信できない。	アンテナ内蔵部上には物を置いたり、ペンキを塗ったり、シールを貼ったり、ワンセグ用アンテナを近づけたりしないでください。	33
	GPS衛星の受信感度が悪い。	GPS衛星からの電波が安定するまでお待ちください。	32、33
		本機の取付場所によっては、GPSアンテナ内蔵部では、GPS衛星からの電波の受信が悪い場合がありますので、**別売のGPS外部アンテナ(NVP-N20)**を車両に取り付けてのご使用をおすすめします。	33
	トンネルや屋内、高層ビル付近などGPS衛星からの電波を受信しにくい場所にいる。	電波が入りやすい、見晴らしのよい場所へ移動してください。	32

故障かな?と思ったら(2)

目的地/経由地/メニュー項目などが選択または設定できない

症　状	原　因	処　置	参考ページ
再探索時、経由地を探索しない。	すでに経由地を通過した、または通過したと判断した。	通過した経由地を再び経由したい場合は、再度ルート設定を行なってください。	−
ルート情報が表示されない。	ルート探索を行なっていない。	目的地を設定し、ルート探索を行なってください。	97、98
	“ルート案内”が停止になっている。	“ルート案内”を開始してください。	52、107
ルート探索後、有料道路出入口付近を通っても、案内記号が表示されない。	自車マークが探索されたルートを走行していない。(案内記号は、探索されたルート内容に関係があるマークのみを表示)	探索されたルート上を走行してください。	−
自動再探索ができない。	地図データ上で道幅3.5m以下(灰色の道路)を走行している。 または自動再探索しない設定になっている。	探索対象道路を走行してください。または手動で再度探索をやり直してください。ただし、このときは全ルート探索を行ないます。	65、66、99、100、106
	AC-DC変換アダプターまたは別売のリチウムイオン充電池パックを使用している。	AC-DC変換アダプターまたは別売のリチウムイオン充電池パック使用時は自動再探索しません。	36
経由地が設定できない。	すでに経由地を5か所設定している。	経由地は5か所以上設定することはできません。数回に分けて探索を行なってください。	−

音声案内関係

症　状	原　因	処　置	参考ページ
音声案内しない。	探索されたルートを外れている。	探索されたルートに戻るか、再度ルート探索を行なってください。	98、113
	“ルート案内”が停止になっている。	“ルート案内”を開始してください。	52、107
	消音ボタンをタッチして音声を出なくしている。	音量ボタンをタッチするか消音ボタンをタッチして解除してください。	159
	AC-DC変換アダプターまたは別売のリチウムイオン充電池パックを使用している。	AC-DC変換アダプターまたは別売のリチウムイオン充電池パック使用時は音声案内しません。	36
	ヘッドホンを接続している。	ヘッドホンを外してください。	−
ヘッドホンから音がでない。	走行中にヘッドホンを使用している。	パーキングブレーキ接続ケーブルを正しく接続し、車のパーキングを引いた状態でご使用ください。	−
実際の道路と案内が異なる。	音声案内の内容は右左折する方向、他の道路との接続形態などにより異なった内容になる場合があります。	実際の交通ルールにしたがって走行してください。	−

ルート探索関係

症　状	原　因	処　置	参考ページ
探索されたルートが表示されない。	目的地の近くに道路がない。	目的地を近くの道路まで位置修正してください。特に、上り下りで道路が別々に表示されているような場所では進行方向に注意の上、道路上に目的地や経由地を設定してください。	−
	出発地と目的地が近い。	距離を離してください。	−
探索されたルートが途切れて表示される。	探索では、細街路※（灰色の道路）を使用しないエリアがあるため*、現在地または経由地が途中から表示されたり、または途切れたりすることがあります。	故障ではありません。	243、244
大回りな自動ルートを探索する。	探索では、細街路※（灰色の道路）を使用しないエリアがあるため*、大回りなルートになることがあります。	基本道路（灰色以外の道路）に近づけて設定してください。	243、244
	出発地、目的地付近の道路に規制がある（一方通行など）ときに遠回りのルートを出すことがあります。	出発地や目的地を少しずらして設定してください。または、通りたいルートに経由地を設定してください。	−
	細街路※（灰色の道路）を探索に使用するエリアでは、現在地および目的地（経由地）付近では左折を優先しているため、遠回りになることがあります。	故障ではありません。	−
	車の方向（矢印の向き）が目的地方向と逆の時は進行方向にそってルートを作成するため、遠回りのルートを作成することがあります。	故障ではありません。	−
ランドマークの表示が実際と異なる。	地形データの不備や誤りにより起こることがあります。	地図ソフトが古い場合がありますので、お買い上げの販売店にご相談ください。	−
出発地、経由地、目的地から離れたポイントに自動ルートが引かれる。	地図上の出発地、経由地、目的地付近に経路探索用のデータが入っていないため、ルート案内の開始、経由、終了点が離れてしまう。	近くの道路上に目的地を設定してください。ただし、近くの道路が細街路※（灰色の道路）の場合、少し離れた一般道路から自動ルートが引かれる場合があります。	−
意図したルートとは違うルートが引かれる。	目的地の近くに探索可能な道路がない。	目的地と逆の車線に設定されたりし、正しいルートが作れないことがありますので、目的地は最詳細地図で車線等を確認して設定してください。	247
	目的地を建物の中心に設定している。		
	中央分離帯のある道路の反対側に目的地・経由地を設定している。	一方通行を考慮してルート探索するので大回りなルートを引く場合があります。最詳細地図で車線などを確認して設定してください。	247

*：政令指定都市、および県庁所在地以外（地図ソフトの更新により変わることがあります。）

※：細街路とは道幅5.5m未満の道路のことをいいます。

故障かな?と思ったら(3)

*VICS*関係

症　状	原　因	処　置	参考ページ
***VICS*情報が表示されない。**	本機を家庭用電源で使っている。	***VICS*情報は、本機を車のバッテリーで使っている場合に表示できます。**	34〜36
	本機を車のバッテリーで使っている場合で、パーキングブレーキ接続ケーブルを配線していない。	パーキングブレーキ接続ケーブルを配線していない場合は、配線してください。	34
	***VICS*情報を受信していない。**	情報を受信していないときは、表示できません。	–
	交通番組が選択されていない。	**交通番組**ボタンを選択してください。	178
***VICS*情報(レベル3のみ)が表示されない。**	表示中の縮尺が1km以上で表示されている。	表示中の縮尺を500m以下にしてください。	184
一般情報が表示されない。	本機を車のバッテリーで使っている場合で、パーキングブレーキ接続ケーブルを配線していない。	パーキングブレーキ接続ケーブルを配線していない場合は、配線してください。安全な場所に車を止め、パーキングブレーキを引いてください。	34
	本機を車のバッテリーで使っている場合で、パーキングブレーキ接続ケーブルは配線しているが、パーキングブレーキを引いていない。		
	一般情報を受信していない。	情報を受信していないときは、表示できません。	–
	一般番組が選択されていない。	**一般番組**ボタンを選択してください。	178

音楽再生

症　状	原　因	処　置	参考ページ
音楽再生画面を表示しない。	SDカード未挿入。	SDカードを挿入してください。	–
再生中に大きな雑音が出たり、音が出なかったり、すぐ次の曲に移ったりする。	ファイルの形式と拡張子があっていない。	MP3形式でないファイルに「.mp3」の拡張子を付けたファイルはSDメモリーカードに書き込まないでください。	–
SDカードの再生が始まらない。	本機で再生できないSDカードを挿入している。	再生可能なSDカードを挿入してください。	–
	結露している。	SDカードを取り出して電源を切った状態でしばらく放置してから使用してください。	–
	対応していないビットレートで記録されている。	対応しているビットレートで記録されたMP3ファイルにしてください。	197

ワンセグ

症　状	原　因	処　置	参考ページ
映像が出ない。	ディマー調整が暗い方いっぱいになっている。	ディマーを調整してください。	229、230
内蔵スピーカーの音声が出ない。	音量調整が最小になっている。	VOL ボタン（＋／－）で調整してください。	225
	ヘッドホンを接続している。	ヘッドホンを外してください。	–
ヘッドホンから音がでない。	走行中にヘッドホンを使用している。	パーキングブレーキ接続ケーブルを正しく接続し、車のパーキングを引いた状態でご使用ください。	–
音声は出るが、ワンセグ映像が出ない（停車中）	パーキングブレーキを引いていない。	パーキングブレーキを引いてください。	–
映像のブロックノイズが出たり、音がとぎれたり、静止画面、黒画面となり音声が出なくなる。	ネオンサイン、高圧線、アマチュア無線、他の自動車などの影響。	妨害電波を受けない場所に移動してください。	–
字幕が出ない。	字幕のある番組を選局していない。	字幕のある番組を選局してください。	–
	字幕表示の設定がされていません。	字幕を設定してください。	228
受信できない。	エリア変更をしていない。	エリア変更をしてください。	217、218
	放送エリア内にいない。	地上デジタル放送は、現在のアナログ放送との混信を避けるために、当初は受信エリアが限られていますが、順次拡大される予定です。	211
	ワンセグ用アンテナをのばしていない。	ワンセグ用アンテナをまっすぐ上にのばしてください。	216
番組表が表示されるまでに時間がかかる。	データ取得中のためです。	多少時間がかかることがあります。	–
SDカードの初期化や録画ファイルの消去ができない。	誤消去防止スイッチを「LOCK」方向にしている。	SDカードに誤消去防止スイッチが付いている場合、「LOCK」にしていると初期化や消去ができません。「LOCK」を解除してください。	37
	電源が“車のバッテリー”か“電池”である。	電源を“AC-DC変換アダプター”にしてください。	–
録画ができない	誤消去防止スイッチを「Lock」方向にしている。	SDカードに誤消去防止スイッチが付いている場合、「Lock」にしていると録画ができません。「Lock」を解除してください。	37
	本機以外でのSDカードの初期化をしている。	本機でのSDカードの初期化をしてください。	233
	録画できる残り時間が0である。	消去してもよい録画ファイルを消去するか、新しいSDカードを挿入してください。	–
	録画ファイルの数が99個に達している。	消去してもよい録画ファイルを消去するか、新しいSDカードを挿入してください。	–

故障かな?と思ったら(4)

症　状	原　因	処　置	参考ページ
録画ができない	受信中の番組の録画が許可されていない。	本機ではそのような番組は録画できません。	_
	付属の12V車用シガーライター接続ケーブルを使用している。	付属のAC-DC変換アダプターをご使用ください。	235
録画ファイルリストが出ない。	SDカードが挿入されていないか正しく挿入されていない。	SDカードを挿入するか、入れなおしてください。	39
	本機で再生できないSDカードを挿入している。	再生可能なSDカードを挿入してください。	_
	何も記録されていない。	録画ファイルのあるSDカードを挿入してください。	_
	SDカードのデータかカード自身が破損している。	SDカードの初期化を行なうか、新しいカードを準備してください。	_
再生ができない。	録画時間が短かすぎる。	録画時間は最低5秒以上してください。	_
	受信状態の悪い状況で録画を開始し終了した。	良好な受信状態での録画をしてください。	_
	録画中カードを抜いたり、電源を切った。	録画中にカードを抜いたり、電源を切らないでください。	_
	PC(パソコン)等で、別のSDカードからコピーした。	コピー元のSDカードを挿入してください。通常の番組では、コピー禁止措置が採られており、コピーしても再生ができません。	_

こんなメッセージが出たときは(1)

メッセージ表示	メッセージが出るとき	本機の動作および処置	参考ページ
“受信できません。	放送エリア外にいるとき。	放送エリア外では受信できません。	183
	地形や周囲の構造物などの影響で受信状態が悪いとき。	受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できない場合があります。	–
	車の走行速度が速いとき。	法定速度内でも受信できない場合があります。	–
	パソコンや携帯電話などを使用しているとき。	車内で使用している電子機器、無線利用機器の使用を中止するか、本機から離してご使用ください。 また、違法無線局などの影響を受ける場合があります。	–
	放送エリア内にいるが、受信できないとき。	社団法人 デジタル放送推進協会(Dpa)で公表されている放送エリアのめやすは固定受信機を想定しているため、車載機では放送エリア内でも受信できない場合があります。	–
“入力コードが正しくありません。”	入力したセキュリティコードが、設定してあるセキュリティコードと違うとき。	正しいセキュリティコードを入力しない限り、ナビゲーションの操作はできません。正しいセキュリティコードを入力してください。	156、157
“受信局が変化しました。情報を受信中です。”(FM多重)	FM多重のVICS情報(レベル1／レベル2)表示中に受信周波数が変わり、その後、FM多重の情報を受信したが、表示可能な情報ではないとき。	表示可能な情報が受信できるまでは、“受信局が変化しました。情報を受信中です。”が表示されたままとなります。しばらく待っても表示が変わらない場合は、放送エリア外にある、または、エリア内にあるが電波状況が悪く、受信できない可能性があります。	–
“情報の受信中です。”(FM多重)	FM多重の表示しようとしている情報が受信できていないとき。(受信感度は良い)	受信できるまでしばらくお待ちください。	–
“サーチ中は登録できません。”(FM多重)	放送局のサーチ中に、**プリセット**ボタンをタッチまたはリモコンの**実行**ボタンを押したとき。	サーチが完了して周波数が表示された後、左記の操作をしてください。表示されている周波数が保存されます。	191～193
“放送局は登録されていません。”(FM多重)	放送局を1つもプリセットしていないときに、**プリセット**ボタンをタッチしたとき。	あらかじめ、放送局をプリセットしておかないと、この機能は働きません。	191～193

こんなメッセージが出たときは(2)

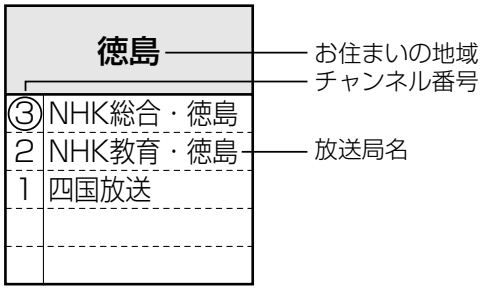
メッセージ表示	メッセージが出るとき	本機の動作および処置	参考ページ
“情報を受信していません。”（FM多重）	受信エリア外に居るとき。	受信エリア外では、受信できません。	–
	受信エリア内に居るが、電波状況が悪く、受信できないとき。	場所を移動してみてください。	–
	放送局のサーチ中に 文字情報 ／ 図形情報 ボタンをタッチしたとき。	サーチが完了して周波数が表示された後、左記の操作をしてください。	–
	VICS 放送局を受信しているが、一般情報を受信する設定になっているとき。	交通情報を受信する場合は、交通情報を受信する設定にし、***VICS*** 放送局を受信してください。また、一般情報を受信する場合は、一般情報を受信する設定にし、一般情報放送局を受信してください。	178
	一般情報放送局を受信しているが、交通情報を受信する設定になっているとき。		
	VICS 放送局でも、一般情報放送局でもない放送局（周波数）を受信しているとき。	すべてのFM放送局が交通情報／一般情報を放送しているわけではありません。交通情報／一般情報を放送している放送局を受信してください。	173、175
“SDカードが挿入されていません。”	SDカードが未挿入のとき。 SDカードが認識できないとき。	SDカードを挿入してください。	–
“SDカードが書込み禁止です。”	SDカードが書込み禁止状態のとき。	書き込み可能なSDカード、もしくはSDカードの誤消去防止スイッチ（Lock）を解除してください。	–
“SDカードが容量不足のため録画できません。”	映像データの容量がSDカード規格限界のとき。	十分な空き容量のあるSDカードを挿入してください。	–
“録画ファイル数が限界のため録画できません。”	映像データ数がSDカード規格限界のとき。（max 99）	録画ファイルを削除してください。	–
“録画できない番組です。”	コピー不可番組を受信したとき。	有料放送やコピー不可番組など録画できない番組は操作できません。	–
“選局中のため録画できません。”	選局中のとき。	選局が完了してから操作をしてください。	–
“休止中のため録画できません。”	番組が休止中のとき。	番組が再開してから操作してください。	–
“受信できないため録画できません。”	電波受信状態がよくないとき。	良好な受信状態で操作してください。	–

メッセージ表示	メッセージが出るとき	本機の動作および処置	参考ページ
“電池残量が少ないため操作できません。”	「録画」開始時に、減電圧（電池残量表示が残り0、1）のとき。	十分な電池残量で操作してください。または、家庭用電源を使用して操作してください。	–
“録画を停止しました。”	●減電圧（電池残量表示が残り0）のとき。 ●タイマー録画が終了したとき。	十分な電池残量で操作してください。または、タイマー時間が到来したため録画を終了しました。	–
“SDカード読込み中です。”	SDカード挿入直後、もしくは挿入直後に録画が開始されたとき。	しばらくお待ちください。	–
“SDカードにアクセスできませんでした。”	SDカードのデータが正しく読み出せなかったとき。	正常にアクセス出来るSDカードに交換してください。	–
“録画中は電源を切ったり、SDカードを抜かないでください。”	電源ボタンを押下したとき。	録画中は電源を切ったり、SDカードを抜かないでください。	–

チャンネル一覧

地域設定で選択された地域の、放送局とプリセット登録されるチャンネルの組み合わせは、下記のようになります。
※他地域（旅行などのおでかけ先）の放送を受信されたときは、下記のようにならない場合があります。
割り当てられた放送が実際に開始される時期は地域により異なります。また放送の開始時は地上アナログ放送との混信を避けるために、非常に小さい出力で放送されるため受信できるエリアが限定されます。
※放送局側の都合により放送局名等変更になる場合があります。

■ 表のみかた



（2008年1月現在）

お住まいの地域	北海道（札幌）		北海道（函館）		北海道（旭川）		北海道（帯広）		北海道（釧路）		北海道（北見）	
放送局名	1	HBC北海道放送	1	HBC北海道放送	1	HBC北海道放送	1	HBC北海道放送	1	HBC北海道放送	1	HBC北海道放送
	2	NHK教育・札幌	2	NHK教育・函館	2	NHK教育・旭川	2	NHK教育・帯広	2	NHK教育・釧路	2	NHK教育・北見
	3	NHK総合・札幌	3	NHK総合・函館	3	NHK総合・旭川	3	NHK総合・帯広	3	NHK総合・釧路	3	NHK総合・北見
	5	STV札幌テレビ	5	STV札幌テレビ	5	STV札幌テレビ	5	STV札幌テレビ	5	STV札幌テレビ	5	STV札幌テレビ
	6	HTB北海道テレビ	6	HTB北海道テレビ	6	HTB北海道テレビ	6	HTB北海道テレビ	6	HTB北海道テレビ	6	HTB北海道テレビ
	7	TVH	7	TVH	7	TVH	7	TVH	7	TVH	7	TVH
	8	UHB	8	UHB	8	UHB	8	UHB	8	UHB	8	UHB

お住まいの地域	北海道（室蘭）		宮城		秋田		山形		岩手		福島	
放送局名	1	HBC北海道放送	1	TBCテレビ	1	NHK総合・秋田	1	NHK総合・山形	1	NHK総合・盛岡	1	NHK総合・福島
	2	NHK教育・室蘭	2	NHK教育・仙台	2	NHK教育・秋田	2	NHK教育・山形	1	TBCテレビ	1	TBCテレビ
	3	NHK総合・室蘭	3	NHK総合・仙台	4	ABS秋田放送	4	YBC山形放送	2	NHK教育・盛岡	2	NHK教育・福島
	5	STV札幌テレビ	4	ミヤギテレビ	5	AAB秋田朝日放送	5	YTS山形テレビ	4	テレビ岩手	4	福島中央テレビ
	6	HTB北海道テレビ	5	KHB東日本放送	8	AKT秋田テレビ	6	テレビユー山形	4	ミヤギテレビ	4	ミヤギテレビ
	7	TVH	8	仙台放送			8	さくらんぼテレビ	5	岩手朝日テレビ	5	KFB福島放送
	8	UHB							5	KHB東日本放送	5	KHB東日本放送
									6	IBCテレビ	6	テレビユー福島
									8	めんこいテレビ	8	福島テレビ
									8	仙台放送	8	仙台放送

お住まいの地域	青森		長野		新潟		石川		福井		富山	
放送局名	1	RAB青森放送	1	NHK総合・長野	1	NHK総合・新潟	1	NHK総合・金沢	1	NHK総合・福井	1	KNB北日本放送
	2	NHK教育・青森	2	NHK教育・長野	2	NHK教育・新潟	1	KNB北日本放送	2	NHK教育・福井	2	NHK教育・富山
	3	NHK総合・青森	4	テレビ信州	4	TeNYテレビ新潟	2	NHK教育・金沢	6	MRO	3	NHK総合・富山
	5	青森朝日放送	5	abn長野朝日放送	5	新潟テレビ21	4	テレビ金沢	7	FBCテレビ	6	チューリップテレビ
	6	ATV青森テレビ	6	SBC信越放送	6	BSN	5	北陸朝日放送	8	福井テレビ	6	MRO
	6	HTB北海道テレビ	8	NBS長野放送	8	NST	6	MRO			8	BBT富山テレビ
	8	UHB					8	石川テレビ			8	石川テレビ
							8	BBT富山テレビ				

お住まいの地域	愛知		静岡		三重		岐阜		東京		神奈川	
放送局名	1	東海テレビ	1	NHK総合・静岡	1	東海テレビ	1	東海テレビ	1	NHK総合・東京	1	NHK総合・東京
	2	NHK教育・名古屋	2	NHK教育・静岡	2	NHK教育・名古屋	2	NHK教育・名古屋	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京
	3	NHK総合・名古屋	4	静岡第一テレビ	3	NHK総合・津	3	NHK総合・岐阜	3	tvk	3	tvk
	4	中京テレビ	5	静岡朝日テレビ	4	中京テレビ	4	中京テレビ	3	チバテレビ	4	日本テレビ
	5	CBC	6	SBS	4	MBS毎日放送	5	CBC	3	テレ玉	5	テレビ朝日
	6	メ～テレ	8	テレビ静岡	5	CBC	6	メ～テレ	4	日本テレビ	6	TBS
	7	三重テレビ			6	メ～テレ	7	三重テレビ	5	テレビ朝日	7	テレビ東京
	8	岐阜テレビ			6	ABCテレビ	8	岐阜テレビ	6	TBS	8	フジテレビジョン
	10	テレビ愛知			7	三重テレビ	10	テレビ愛知	7	テレビ東京	9	TOKYO MX
					8	関西テレビ			8	フジテレビジョン	12	放送大学
					10	読売テレビ			9	TOKYO MX		
					10	テレビ愛知			12	放送大学		

お住まいの地域	群馬		茨城		千葉		栃木		埼玉		山梨	
放送局名	1	NHK総合・東京	1	NHK総合・水戸	1	NHK総合・東京	1	NHK総合・東京	1	NHK総合・東京	1	NHK総合・甲府
	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・甲府
	3	群馬テレビ	3	チバテレビ	3	チバテレビ	3	とちぎテレビ	3	テレ玉	4	YBS山梨放送
	3	テレ玉	4	日本テレビ	3	tvk	4	日本テレビ	3	群馬テレビ	4	日本テレビ
	4	日本テレビ	5	テレビ朝日	3	テレ玉	5	テレビ朝日	3	チバテレビ	5	テレビ朝日
	5	テレビ朝日	6	TBS	4	日本テレビ	6	TBS	4	日本テレビ	6	UTY
	6	TBS	7	テレビ東京	5	テレビ朝日	7	テレビ東京	5	テレビ朝日	6	TBS
	7	テレビ東京	8	フジテレビジョン	6	TBS	8	フジテレビジョン	6	TBS	7	テレビ東京
	8	フジテレビジョン	9	TOKYO MX	7	テレビ東京	9	TOKYO MX	7	テレビ東京	8	フジテレビジョン
	9	TOKYO MX	12	放送大学	8	フジテレビジョン	12	放送大学	8	フジテレビジョン		
	12	放送大学			9	TOKYO MX			9	TOKYO MX		
					12	放送大学			12	放送大学		

お住まいの地域	大阪		京都		兵庫		和歌山		奈良		滋賀	
放送局名	1	NHK総合・大阪	1	NHK総合・京都	1	NHK総合・神戸	1	NHK総合・和歌山	1	NHK総合・奈良	1	NHK総合・大津
	2	NHK教育・大阪	2	NHK教育・大阪	2	NHK教育・大阪	2	NHK教育・大阪	2	NHK教育・大阪	2	NHK教育・大阪
	3	サンテレビ	3	サンテレビ	3	サンテレビ	4	MBS毎日放送	3	サンテレビ	3	BBCびわ湖放送
	4	MBS毎日放送	4	MBS毎日放送	4	MBS毎日放送	5	テレビ和歌山	4	MBS毎日放送	4	MBS毎日放送
	5	KBS京都	5	KBS京都	6	ABCテレビ	6	ABCテレビ	5	KBS京都	5	KBS京都
	6	ABCテレビ	6	ABCテレビ	7	テレビ大阪	8	関西テレビ	6	ABCテレビ	6	ABCテレビ
	7	テレビ大阪	7	テレビ大阪	8	関西テレビ	10	読売テレビ	7	テレビ大阪	8	関西テレビ
	8	関西テレビ	8	関西テレビ	10	読売テレビ			8	関西テレビ	10	読売テレビ
	10	読売テレビ	10	読売テレビ					9	奈良テレビ		
									10	読売テレビ		

お住まいの地域	愛媛		香川		徳島		高知		広島		岡山	
放送局名	1	NHK総合・松山	1	NHK総合・高松	1	四国放送	1	NHK総合・高知	1	NHK総合・広島	1	NHK総合・岡山
	2	NHK教育・松山	2	NHK教育・高松	2	NHK教育・徳島	2	NHK教育・高知	2	NHK教育・広島	2	NHK教育・岡山
	4	南海放送	4	西日本テレビ	3	NHK総合・徳島	4	高知放送	3	RCCテレビ	4	西日本テレビ
	4	西日本テレビ	4	MBS毎日放送	3	サンテレビ	6	テレビ高知	4	広島テレビ	5	KSB瀬戸内海放送
	4	広島テレビ	5	KSB瀬戸内海放送	4	MBS毎日放送	8	さんさんテレビ	5	広島ホームテレビ	6	RSKテレビ
	5	愛媛朝日	6	RSKテレビ	5	テレビ和歌山			8	TSS	7	テレビせとうち
	5	広島ホームテレビ	6	ABCテレビ	6	ABCテレビ					8	OHKテレビ
	6	あいテレビ	7	テレビせとうち	7	テレビ大阪						
	6	RSKテレビ	8	OHKテレビ	8	関西テレビ						
	7	テレビせとうち	8	関西テレビ	10	読売テレビ						
	8	テレビ愛媛	10	読売テレビ								
	8	TSS										

お住まいの地域	島根		鳥取		山口		福岡		熊本		長崎	
放送局名	1	日本海テレビ	1	日本海テレビ	1	NHK総合・山口	1	KBC九州朝日放送	1	NHK総合・熊本	1	NHK総合・長崎
	2	NHK教育・松江	2	NHK教育・鳥取	1	KBC九州朝日放送	2	NHK教育・福岡	1	KBC九州朝日放送	1	KBC九州朝日放送
	3	NHK総合・松江	3	NHK総合・鳥取	2	NHK教育・山口	2	NHK教育・北九州	2	NHK教育・熊本	2	NHK教育・長崎
	6	BSSテレビ	6	BSSテレビ	3	tysテレビ山口	3	NHK総合・福岡	3	RKK熊本放送	3	NBC長崎放送
	8	山陰中央テレビ	8	山陰中央テレビ	3	OBS大分放送	3	NHK総合・北九州	3	STSサガテレビ	3	RKK熊本放送
					4	KRY山口放送	3	RKK熊本放送	4	KKTくまもと県民	4	NIB長崎国際テレビ
					4	RKB毎日放送	3	STSサガテレビ	4	RKB毎日放送	4	RKB毎日放送
					5	yab山口朝日	4	RKB毎日放送	5	KAB熊本朝日放送	4	KKTくまもと県民
					5	FBS福岡放送	5	FBS福岡放送	7	TVQ九州放送	5	NCC長崎文化放送
					7	TVQ九州放送	7	TVQ九州放送	8	TKUテレビ熊本	8	KTNテレビ長崎
					8	TNCテレビ西日本	8	TNCテレビ西日本	8	KTNテレビ長崎	8	TNCテレビ西日本
											8	TKUテレビ熊本

お住まいの地域	鹿児島		宮崎		大分		佐賀		沖縄	
放送局名	1	MBC南日本放送	1	NHK総合・宮崎	1	NHK総合・大分	1	NHK総合・佐賀	1	NHK総合・那覇
	2	NHK教育・鹿児島	1	MBC南日本放送	1	KBC九州朝日放送	1	KBC九州朝日放送	2	NHK教育・那覇
	3	NHK総合・鹿児島	2	NHK教育・宮崎	2	NHK教育・大分	2	NHK教育・佐賀	3	RBCテレビ
	3	UMKテレビ宮崎	3	UMKテレビ宮崎	3	OBS大分放送	3	STSサガテレビ	5	QAB琉球朝日放送
	4	KYT鹿児島読売TV	5	KKB鹿児島放送	4	TOSテレビ大分	3	RKK熊本放送	8	沖縄テレビ(OTV)
	4	KKTくまもと県民	6	MRT宮崎放送	4	南海放送	3	NBC長崎放送		
	5	KKB鹿児島放送	8	KTS鹿児島テレビ	4	RKB毎日放送	4	RKB毎日放送		
	5	KAB熊本朝日放送			5	OAB大分朝日放送	5	FBS福岡放送		
	6	MRT宮崎放送			5	FBS福岡放送	7	TVQ九州放送		
	8	KTS鹿児島テレビ			7	TVQ九州放送	8	TNCテレビ西日本		
	8	TKUテレビ熊本			8	TNCテレビ西日本	8	TKUテレビ熊本		
							8	KTNテレビ長崎		

初期設定一覧

各種設定初期状態は下記のとおりです。

ナビゲーション

お買い上げ時のモードはNAVIモードが表示されます。

画面表示	メイン画面	進行先を上（F） スケール＝25m
探索条件	ルート探索条件＝おまかせ 自動再探索する フェリー使用 通行規制を考慮する	
エコドライブ	履歴＝なし 急加減速＝する エコ速度超過＝しない アイドリング＝する 評価履歴＝残す	
地点／軌跡	登録地点＝未登録 軌跡メモリ＝メモリ1 軌跡記録スタート／ストップ＝ストップ 軌跡保存データ＝なし	
メイン画面	進行先を上	
右画面	OFF	
地図の色	自動切替え	
ルート案内	簡易右左折を表示＝する ルート色＝ピンク JCTビュー表示＝する 到着時にゴールマークを消去＝しない 交差点拡大表示＝する	
現在地設定	現在地マークの色＝赤	
システム設定	カーソル表示＝点灯 キー操作音＝する	
到着予想	一般道＝35km/h 国道＝45km/h 有料道路＝80km/h	
ディマー設定	オートディマー＝OFF 設定値＝31	※オートディマーをONにするとHIGH／LOWが表示されます。 HIGH＝31 LOW＝5

VICS	表示設定	一般道＝ON、有料道＝ON 駐車場＝ON、規制＝ON、 渋滞無し＝ON、渋滞混雑＝ON、 点滅＝ON
	受信番組設定	交通番組（VICS）
	周波数設定	自動選局＝ON プリセット選局＝未設定
セキュリティ設定	OFF	
案内音量	中	
基本表示	緯度・経度を表示＝する 情報バーを表示＝する 道路名を表示＝する マップコードを表示＝する 時計を表示＝する	
カスタム表示	登録地点を表示＝する	

テレビ(ワンセグ)

視聴エリア＝未登録	
チャンネルリスト＝未登録	
音声＝音声1、主	
字幕＝字幕なし	
ディマー設定	オートディマー＝OFF　※オートディマーをONにするとHIGH／LOWが表示されます。 設定値＝31　HIGH＝31　LOW＝5
時計表示設定	時計を表示＝する
システム設定	キー操作音＝する
音量＝中間	
FM設定	FMトランスミッター＊＝OFF ※FMトランスミッターをONにすると送信周波数とステレオ設定が表示されます。 送信周波数　76.0MHz ステレオ設定　ステレオ

＊モードを音楽再生に切り替えた時も設定は反映されます。

音楽再生

ディマー設定	オートディマー＝OFF　※オートディマーをONにするとHIGH／LOWが表示されます。 設定値＝31　HIGH＝31　LOW＝5
システム設定	キー操作音＝する カーソル表示＝点灯
音量＝中間	
FMトランスミッター設定	FMトランスミッター＊＝OFF ※FMトランスミッターをONにすると送信周波数とステレオ設定が表示されます。 送信周波数　76.0MHz ステレオ設定　ステレオ

＊モードをワンセグに切り替えた時も設定は反映されます。

お客様ご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ…
家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。

■本商品は持ち込み修理で受け付けております。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品の修理サービスについてのご相談　三洋電機サービス株式会社

受付時間：月曜日 ～ 金曜日　9：00～18：30　(7月～8月)8:45～19:30
土曜・日曜・祝日・当社祝日　9：00～17：30

修理相談窓口	東コールセンター	関東・甲信越地区	050-3116-2222 東京(03)5302-3401
		北海道地区	050-3116-2333
		東北地区	050-3116-2444
	西コールセンター	近畿・北陸・四国地区	050-3116-2555 大阪(06)4250-8400
		中部地区	050-3116-2666
		中国地区	050-3116-2777
		九州地区	050-3116-2888

沖縄地区	098-944-5018

(※) 沖縄地区の受付時間：月曜日～土曜日　9：00～17：30
(日曜、祝日および当社休日を除く)

持込み修理および部品についてのご相談　三洋電機サービス株式会社

受付時間：月曜日 ～ 土曜日　9：00～17：30（日曜、祝日、当社休日を除く）

家電商品の持込み修理および部品のご相談については、各地区拠点（サービスセンター、サービスステーション）で承っております。最寄りの拠点は別記一覧もしくは弊社ホームページでご確認ください。

■上記のご相談窓口の名称、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

＜利用目的＞
●お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機(株)および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

＜業務委託の場合＞
●上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取扱いについての詳細はホームページ http://www.sanyo.co.jpをご覧ください。

北海道地区

北海道

札幌　☎ (011) 831-9201
〒003-0013 札幌市白石区中央三条4-1-36

函館　☎ (0138) 48-8301
〒041-0824 函館市西桔梗町 589-295

旭川　☎ (0166) 22-2421
〒070-0073 旭川市曙北三条 7-3-3

北見　☎ (0157) 23-4871
〒090-0037 北見市山下町 4-7-14

釧路　☎ (0154) 22-1576
〒085-0035 釧路市共栄大通 3-1-6

東北地区

青森県

青森　☎ (017) 729-3401
〒030-0141 青森市大字上野字山辺 29-5

秋田県

秋田　☎ (018) 862-6551
〒011-0901 秋田市寺内イサノ 93-1

岩手県

盛岡　☎ (019) 623-1600
〒020-0824 盛岡市東安庭 2-10-6

山形県

山形　☎ (023) 641-1769
〒990-2331 山形市飯田西 4-5-35

宮城県

仙台　☎ (022) 287-8351
〒984-0032 仙台市若林区荒井字丑ノ頭 43-1

福島県

郡山　☎ (024) 945-6793
〒963-0107 郡山市安積 3-120

関東・甲信越地区

東京都

城北　☎ (03) 5914-3413
〒174-0051 板橋区小豆沢(アズサワ) 1-23-10

城東　☎ (03) 5697-8160
〒120-0005 足立区綾瀬 7-22-15 綾瀬7丁目ビル

城西　☎ (03) 5347-0761
〒167-0032 杉並区天沼 3-12-12 テック杉並

武蔵野　☎ (042) 364-7721
〒183-0033 府中市分梅町 5-9-1

相模原　☎ (042) 788-2760
〒194-0012 町田市金森 851-3

群馬県

伊勢崎　☎ (0270) 40-7611
〒372-0003 伊勢崎市華蔵寺町 87-1

大泉　☎ (0276) 63-4401
〒370-0524 邑楽郡大泉町古海 541-9

関東・甲信越地区

埼玉県

さいたま ☎ (048) 778-3095
〒362-0025 上尾市上尾下780-1

坂戸 ☎ (049) 284-8900
〒350-0214 坂戸市千代田5-3-17

栃木県

宇都宮 ☎ (028) 614-3883
〒321-0111 宇都宮市川田町字免ノ内765-5

茨城県

水戸 ☎ (029) 251-4125
〒311-4152 水戸市河和田3-2386-1

つくば ☎ (0298) 64-4751
〒300-3261 つくば市花畑2-15-3

新潟県

新潟 ☎ (025) 285-2431
〒950-0942 新潟市中央区小張木2-16-43

長岡 ☎ (0258) 46-8065
〒940-2127 長岡市新産2-8-6

神奈川県

横浜 ☎ (045) 827-2831
〒244-0806 横浜市戸塚区上品濃9-14

京浜 ☎ (044) 740-3530
〒211-0041 川崎市中原区下小田中5-11-21

平塚 ☎ (0463) 55-3926
〒254-0014 平塚市四之宮3-20-60

千葉県

千葉 ☎ (043) 208-3800
〒260-0842 千葉市中央区南町3-7-15

鎌ヶ谷 ☎ (047) 441-0111
〒273-0105 鎌ヶ谷市鎌ヶ谷7-6-59

山梨県

甲府 ☎ (055) 226-2561
〒400-0035 甲府市飯田4-8-23

中部・北陸地区

愛知県

名古屋 ☎ (052) 485-3620
〒453-0816 名古屋市中村区京田町2-1

岡崎 ☎ (0564) 23-3418
〒444-0009 岡崎市小呂町字2-30

静岡県

静岡 ☎ (054) 236-0691
〒422-8034 静岡市駿河区高松2-26-10

沼津 ☎ (055) 935-0501
〒410-0822 沼津市下香貫七面1152-2

浜松 ☎ (053) 461-8685
〒430-0812 浜松市南区本郷町123

長野県

松本 ☎ (0263) 40-3411
〒390-0852 松本市島立1064-1

岐阜県

岐阜 ☎ (058) 246-3417
〒501-6006 岐阜県羽島郡岐南町伏屋1-35

三重県

津 ☎ (059) 236-5195
〒514-0111 津市一身田平野285-2

石川県

金沢 ☎ (076) 292-2060
〒921-8005 金沢市間明町2-100

中部・北陸地区

富山県

富山 ☎ (076) 422-7020
〒939-8211 富山市二口町1-13-8

福井県

福井 ☎ (0776) 53-7134
〒910-0834 福井市丸山1-1002

近畿地区

大阪府

大阪南 ☎ (06) 6761-4600
〒543-0001 大阪市天王寺区上本町5-1-14 三洋ビル2階

大阪 ☎ (06) 6992-6235
〒570-0086 守口市竹町4-13

大阪東 ☎ (072) 965-1811
〒578-0903 東大阪市今米2-3-29

阪和 ☎ (072) 221-8571
〒590-0026 堺市堺区向陵西町2-1-24

奈良県

奈良 ☎ (0744) 22-7888
〒634-0817 橿原市寺田町113-1

兵庫県

阪神 ☎ (06) 6432-3401
〒661-0026 尼崎市水堂町4-17-6

神戸 ☎ (078) 651-3951
〒652-0813 神戸市兵庫区兵庫町2-2-18

姫路 ☎ (079) 282-7892
〒670-0943 姫路市市之郷町1-9

淡路 ☎ (0799) 42-6015
〒656-0478 南あわじ市市福永536-1

和歌山県

和歌山 ☎ (073) 473-7112
〒640-8301 和歌山市岩橋1636-1

京都府

京都 ☎ (075) 672-0877
〒601-8135 京都市南区上鳥羽石橋町8 NTTコミュニケーションズ京都南ビル

福知山 ☎ (0773) 24-3405
〒620-0062 福知山市和久市町290 和久市岩堀ビル2階

滋賀県

滋賀 ☎ (077) 514-2221
〒524-0021 守山市吉身4-1-24 南井産業第三ビルB棟

四国地区

香川県

高松 ☎ (087) 843-1840
〒761-0101 高松市春日町字片田1657-1

愛媛県

松山 ☎ (089) 979-3486
〒799-2655 松山市馬木町2057

四国中央 ☎ (0896) 23-3416
〒799-0404 四国中央市三島宮川2-732-4

高知県

高知 ☎ (088) 885-3411
〒781-8121 高知市葛島2-8-9

徳島県

徳島 ☎ (088) 699-4131
〒771-0219 徳島県板野郡松茂町笹木野字八北開拓189-1

中国地区

広島県

広島 ☎ (082) 293-6511
〒733-0012 広島市西区中広町2-1-2

福山 ☎ (084) 954-4101
〒721-0952 福山市曙町4-22-10

岡山県

岡山 ☎ (086) 245-1634
〒700-0973 岡山市下中野703-101

島根県

松江 ☎ (0852) 23-1183
〒690-0044 松江市浜乃木2-15-3

山口県

山口 ☎ (083) 973-3391
〒754-0024 山口市小郡若草町2-6

鳥取県

鳥取 ☎ (0857) 24-2930
〒680-0843 鳥取市南吉方3-107

九州地区

福岡県

福岡 ☎ (092) 441-2541
〒812-0016 福岡市博多区博多駅南4-6-23

北九州 ☎ (093) 521-5286
〒802-0004 北九州市小倉北区鍛冶町2-4-7

久留米 ☎ (0942) 37-3934
〒830-0038 久留米市西町105-18

長崎県

長崎 ☎ (095) 813-3545
〒851-0101 長崎市古賀町1006-5

佐世保 ☎ (0956) 31-7635
〒857-1162 佐世保市卸本町17-1

熊本県

熊本 ☎ (096) 388-3434
〒861-8045 熊本市小山3-2-11 熊本トラックターミナル内

大分県

大分 ☎ (097) 543-3454
〒870-0829 大分市椎迫5-6

宮崎県

宮崎 ☎ (0985) 29-3441
〒880-0022 宮崎市大橋3-224

鹿児島県

鹿児島 ☎ (099) 251-4615
〒890-0068 鹿児島市東郡元町12-14

沖縄地区

沖縄県

沖縄 ☎ (098) 944-5018
〒903-0103 沖縄県中頭郡西原町小那覇1303 沖縄三洋販売(株) サービス部

※住所・電話番号はご通知なしに変更することがありますので、ご了承ください。

平成20年10月15日現在
(010808M)

主な仕様

モニター部

種類	液晶カラーモニター
駆動方式	TFTアクティブマトリックス方式
画面サイズ	5.8V型
使用光源	LED

テレビ部

放送方式	地上デジタル放送方式(日本)ワンセグ
受信チャンネル	13～62チャンネル
アンテナ	収納式4段階

ナビゲーション部

GPSアンテナ	マイクロストリップ平面アンテナ
受信周波数	1575.42MHz（C/Aコード）
受信方式	パラレル12チャンネル
受信感度	−152dBm
位置更新時間	約1秒
フォーマット	オリジナルフォーマット

入出力端子

電源入力端子	DC9V（EIAJ端子）
ヘッドホン出力端子	ステレオミニジャック
GPS外部アンテナ入力端子	GPSコネクター
ブレーキ端子	ミニジャック(径φ2.5)
ワンセグ／VICS外部アンテナ入力端子	ミニジャック(径φ3.5)

その他

電源	●AC100V、50Hz/60Hz ●DC12V ●リチウムイオン充電電池2個 7.2V（別売NVP-D6）
消費電流	1.0A（DC-DC使用時）
消費電力	9W（ナビゲーション時）
使用温度範囲	0度～＋60度
外形寸法	約177×100.5×33mm（幅×高さ×奥行き） ※突起部は除く。
質量	約570g（本体のみ）

※仕様およびデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。
※モニター部の画面サイズのV型(5.8V型等)は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。

アフターサービスについて

1．保証書（別に添付しております。）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買上げ日より1年間です。（消耗品は対象外です。）

2．修理を依頼されるとき

- 保証期間中は
  商品に保証書を添えてお買上げの販売店にご持参ください。
  保証書の記載内容により修理いたします。
- 保証期間が過ぎているときは
  お買上げの販売店にご相談ください。
  修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- 修理内容によっては、登録地点など、登録している内容が消去される場合があります。このときは、お客様ご自身で再登録してください。

3．補修用性能部品の保有期間

当社は、本機の機能を維持するために必要な補修性能部品を、製造打ち切り後8年間保有しています。

4．ご使用中にふだんと変わった状態になりましたら

ただちに使用を中止しお買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

- お客様ご自身での分解修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です。

5．アフターサービスについてご不明の場合

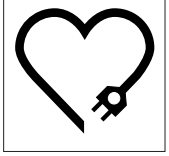
修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店にご依頼ください。
ご転居やご贈答品等でお困りの場合は、お近くの当社「お客様ご相談窓口」（271、272ページ）にお問い合わせください。

お知らせとお願い

本機を使用したことによって生じた金銭上の損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求につきましても、弊社は一切その責任を負いかねます。

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

愛情点検



★長年ご使用のナビゲーションの点検をぜひ！★
（熱、湿気、ホコリなどの影響や使用の度合いにより商品が劣化し、故障したり、時には、安全性を損なって事故につながることもあります。）

こんな症状はありませんか	●電源を入れても音や映像が出ない。 ●電源を切っても音や映像が消えない。 ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。 ●内部に水や異物が入った。 ●その他の異常や故障がある。

➡

ご使用中止

故障や事故防止のため、使用を中止し、必ず販売店にご相談ください。

索　引

索引……277～279

索引(1)

数字・アルファベット

1ルート探索／複数ルート探索をする …96～100
2画面表示
2画面表示にする……63
内容を設定する ……136、137
GPSについて ……31
GPS情報を見る ……121
GPS受信表示 ……44
GPS衛星の電波を受信する……32、33
MP3……195～197
SDカード
SDカードについて ……37
入れる／取り出す ……39
取り扱いかた ……38

ア　行

明るさの調整 ……150、151、204、205、229、230
アフターサービス ……274
迂回探索 ……114
エコドライブ情報を設定する ……117～120
音楽再生 ……198～207
音声案内について……61、62
音声案内の音量を調整する ……158、159

カ　行

各部の名称とはたらき……40、41
カスタム表示の設定
登録地点……162
ランドマーク ……163、164
軌跡
記録する ……131、132
記録を止める……132
削除する……133
表示する……132
表示を止める……133
キー操作音 ……146
基本表示の設定
緯度・経度を表示／情報バーを表示／道路名を表示／マップコードを表示／時計を表示 ……160、161
クイック機能 ……52
クイックルート……59、60
経由地 ……103～105
現在地(自車)の位置を変更する …141、142
現在地(自車)マーク ……44
現在地(自車)マークの色を変える ……143
現在地表示 ……47
高速道路情報 ……137
故障かな？と思ったら ……257～263
こんなメッセージが出たときは ……264～266

サ　行

自動再探索 ……65
施設情報
施設の名前で地点を探す ……70～72
施設のジャンルから地点を探す ……86、87
周辺にある施設から地点を探す ……76、77
表示できる施設 ……78～80
シミュレーション ……115
縮尺スケール ……45
仕様 ……273

初期化状態に戻すには ……252
初期設定一覧 ……269、270
接続確認 ……122

タ 行

探索条件 ……65、66、100、106
地図
地図画面の見かた ……44
地図に表示される記号……251
地図の縮尺レベル ……46
地図を動かす ……49
地図を拡大／縮小する ……45
地図画面を表示する ……43
地図表示（方位）を切り替える ……48
地図ソフトについて ……249、250
地点
削除する ……129、130
地図を呼び出す ……127、128
登録 ……54、55
編集／見る ……123～126
地点を探す
緯度と経度で地点を探す ……88
目的地履歴の中から地点を探す／削除する…84、85
施設の名前で地点を探す ……70～72
施設のジャンルから地点を探す ……86、87
自宅周辺の地図を表示する ……73
周辺にある施設から地点を探す ……76、77
住所で地点を探す ……68、69
地図から地点を探す ……67
電話番号で地点を探す ……74、75
登録地点で地点を探す ……81～83
マップコードで地点を探す ……89、90
チャンネル一覧 ……267、268
電源について……34～36
登録情報の消去 ……148

ナ 行

ナビゲーションシステム ……31

ハ 行

バージョン情報 ……147
場所を登録
現在地にする ……141、142
地点を登録 ……54、55
目的地にする ……52
付属品 ……2
平面地図画面 ……48
別売品 ……3

マ 行

メイン画面の設定を変える ……135
メニュー項目一覧……50、51
メニューの基本操作 ……53
目的地（経由地）を変更
経由地の変更／削除……105
目的地の変更……103
目的地までのルートを探索 ……59

索引(2)

ラ　行

ルート案内スタート／ストップ　……107

ルートを編集

現在のルートを表示……108

ルート保存……109

登録ルートの呼び出し／削除……110、111

現在のルート削除……112

ルートの設定

音声案内 ……61、62

交差点拡大表示……140

簡易右左折表示 ……28、139

ジャンクションビュー ……27、140

複数ルート探索……28、99、100

平均速度設定（到着予想設定）……149

ルートの色……139

レーンガイド ……28

ワ　行

ワンセグ

お好みエリア……223

お好み登録……221

音声を消す……225

音声／字幕……228

音量調整……225

各種機能の設定／表示

ディマー設定／時計表示／システムの設定（キー操作音／メモリ初期化／バージョン情報）／初期化／FMトランスミッター ……229～234

各部の名称とはたらき ……213～215

再スキャン……219

自宅エリア……222

自宅登録……220

視聴エリア ……217、218

選局……224

操作ボタン……214

チャンネルリストを確認／選局……227

電源を入れる……216

バナー表示……214

番組表……226

録画する……235

録画再生 ……237、238

録画消去 ……239、240

録画をやめる……236

ワンセグメニュー画面……214

ワンセグモードにする……216

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

＜利用目的＞

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機(株)および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

＜業務委託の場合＞

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、ホームページ http://www.sanyo.co.jpをご覧ください。

■お買物に関するご相談窓口

TEL（072)870－7084　受付時間：月曜日～金曜日（祝日および当社の休日を除く）
午前9：00～12：00、午後1：00～5：30

■商品の操作方法に関するご相談窓口

TEL（0088)22－3478　受付時間：午前9：00～12：00、午後1：00～5：00
（1月1日～3日は休ませていただきます）

■修理、セキュリティコードに関するご相談窓口

お買い上げの販売店、または取扱説明書記載の「お客様ご相談窓口」(271、272ページ)にお問い合わせください。

受付時間：月曜日～金曜日　[9：00～18：30]
土曜・日曜・祝日　[9：00～17：30]

お客様メモ

- ご購入の際に記入しておいてください。修理などを依頼されるとき便利です。

品　　番	**NV-SD581DT**
お買い上げ年月日	年　　月　　日
お買い上げ販売店	
	電話　(　　)　　－

三洋電機株式会社

三洋電機コンシューマエレクトロニクス株式会社
車載機器事業部

〒680-8634　鳥取県鳥取市立川町7丁目101

※住所、電話番号は予告なしに変更する場合がありますのでご了承ください。
お電話の際には電話番号をよくお確かめください。

Printed in Japan　　2RR6P10A78001B